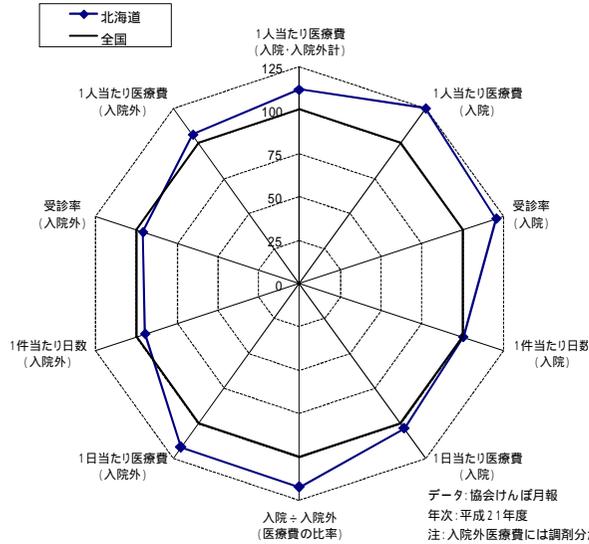


都道府県別医療費に関する レーダーチャート等

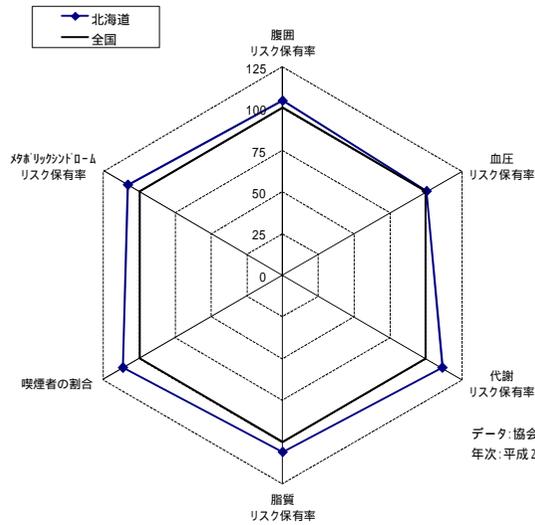
平成21年度

北海道(平成21年度)

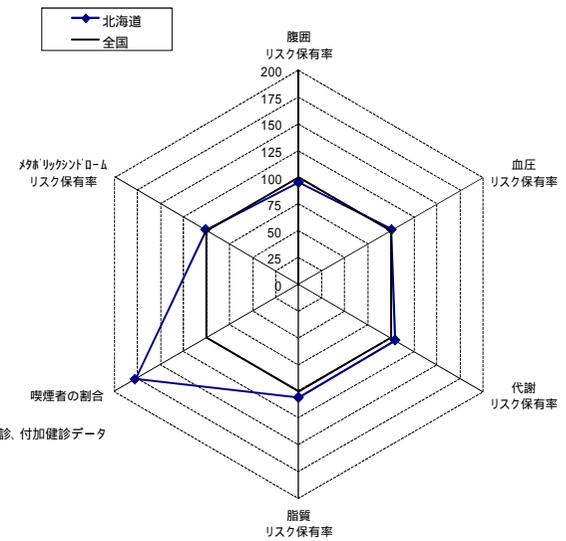
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

北海道			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.6%
2	他の消化器系の疾患		4.6%
3	虚血性心疾患		4.4%
4	良性新生物		4.3%
5	肺の悪性新生物		3.2%
6	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.1%
7	他の損傷及び他の外因の影響		3.1%
8	他の心疾患		3.0%
9	他の神経系の疾患		2.8%
10	脳梗塞		2.7%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.0%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

北海道			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.7%
2	糖尿病		6.5%
3	喘息		4.9%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.0%
5	腎不全		3.1%
6	他の急性上気道感染症		2.7%
7	他の消化器系の疾患		2.6%
8	アレルギー性鼻炎		2.5%
9	皮膚炎及び湿疹		2.3%
10	胃及び十二指腸潰瘍		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			22.2%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成21年度
注: 医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

北海道(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

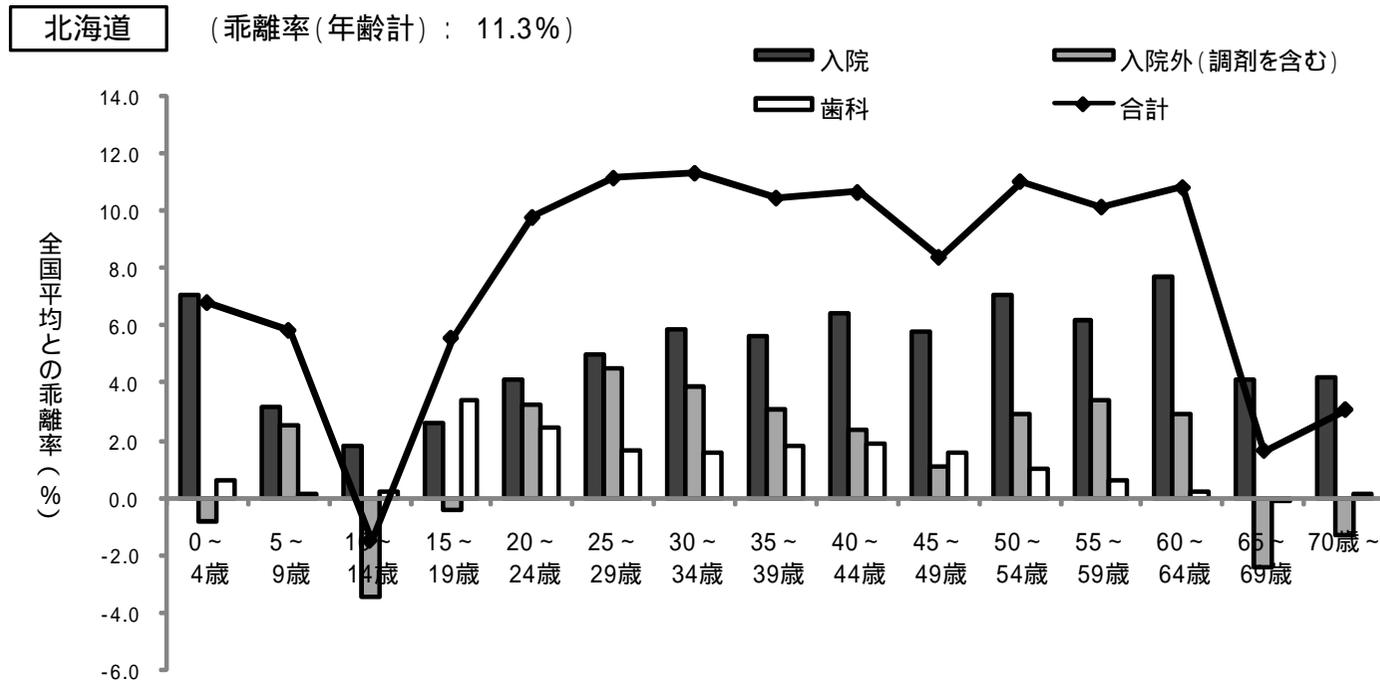
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

北海道		
全体	男性	女性
15.3%	19.9%	3.7%
36.9%	47.2%	11.1%
40.9%	45.5%	29.3%
31.1%	37.6%	14.7%
16.8%	20.4%	7.8%
47.7%	54.2%	31.3%
30.8%	35.3%	19.3%
24.0%	30.2%	8.4%
6.6%	8.8%	1.1%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

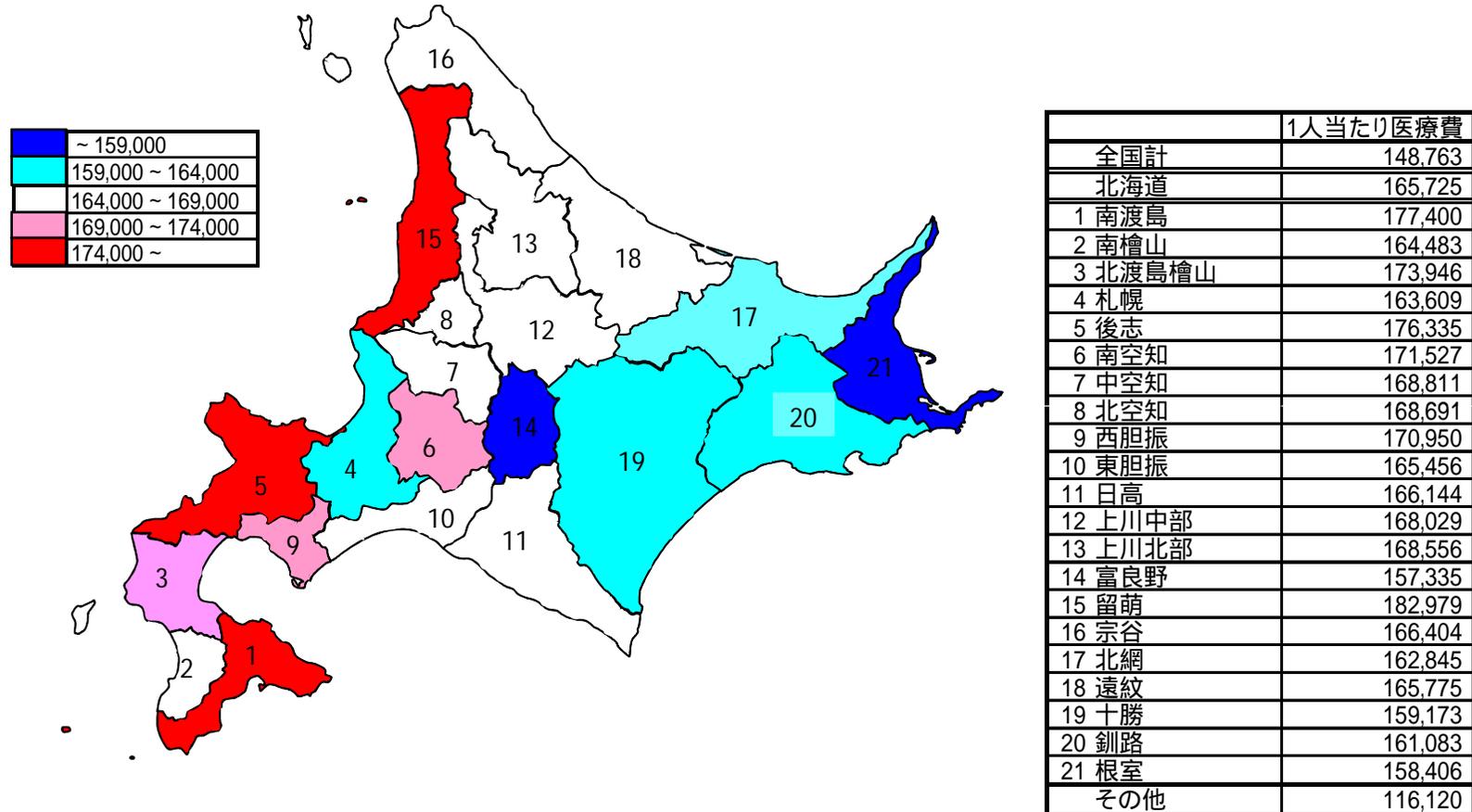
データ: 協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次: 平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



北海道(平成21年度)

北海道の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)



注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

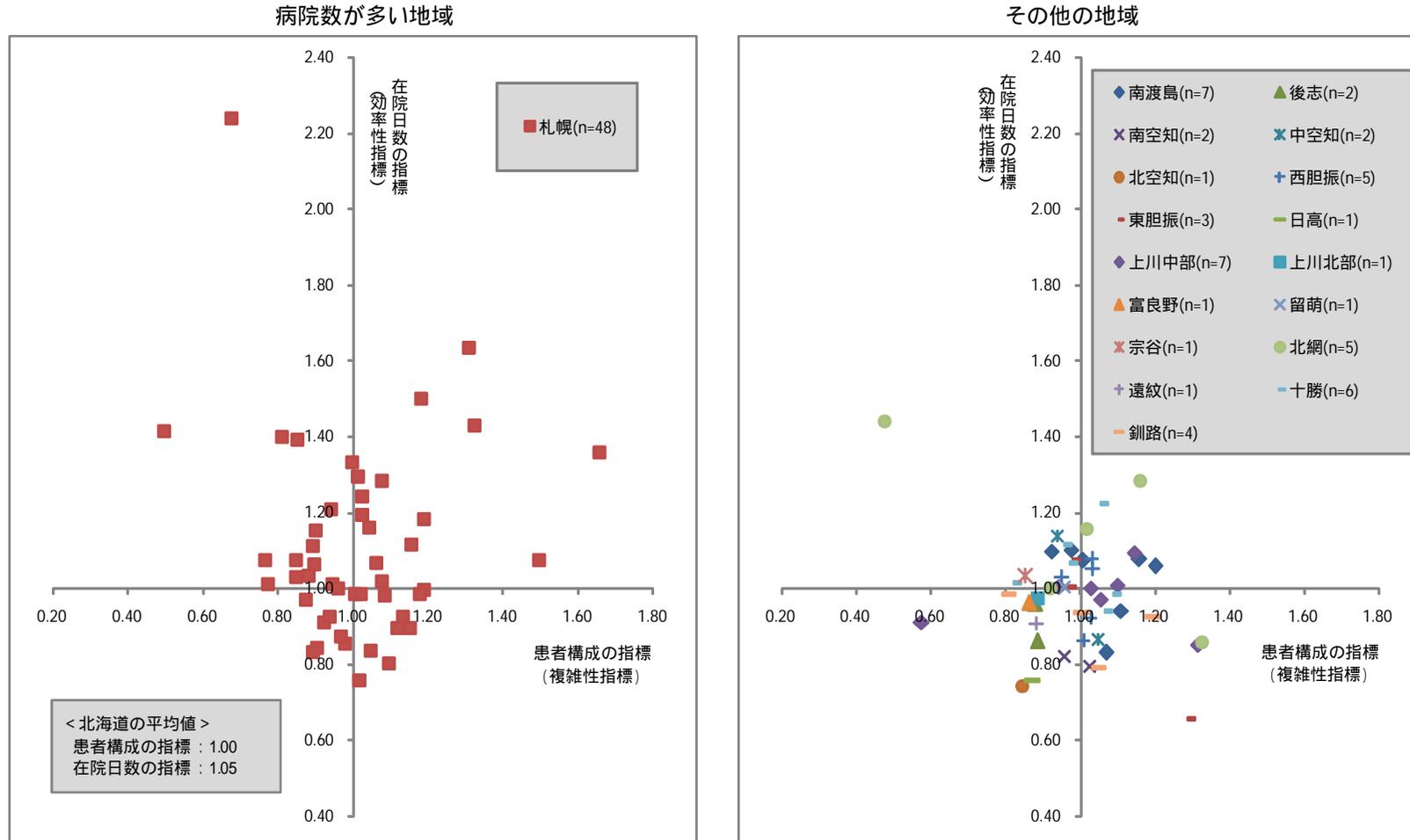
北海道(平成21年度)

北海道の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)																				合計			
		南渡島	南檜山	北渡島檜山	札幌	後志	南空知	中空知	北空知	西胆振	東胆振	日高	上川中部	上川北部	富良野	留萌	宗谷	北網	遠紋	十勝	釧路		根室	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	南渡島	14,900 (92.7)	12 (0.1)	225 (1.4)	622 (3.9)	7 (0.0)	1 (0.0)	10 (0.1)	(0.0)	12 (0.1)	21 (0.1)	3 (0.0)	24 (0.1)	4 (0.0)	3 (0.0)	2 (0.0)	3 (0.0)	(0.0)	(0.0)	6 (0.0)	6 (0.0)	1 (0.0)	204 (1.3)	16,066 (100.0)	
	南檜山	629 (62.6)	276 (27.5)	9 (0.9)	52 (5.2)	1 (0.1)	(0.0)	1 (0.1)	(0.0)	14 (1.4)	(0.0)	1 (0.1)	5 (0.5)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	2 (0.2)	1 (0.1)	(0.0)	1 (0.1)	(0.0)	12 (1.2)	1,004 (100.0)
	北渡島檜山	524 (32.7)	22 (1.4)	782 (48.8)	221 (13.8)	4 (0.2)	1 (0.1)	(0.0)	(0.0)	38 (2.4)	3 (0.2)	(0.0)	1 (0.1)	(0.0)	1 (0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	5 (0.3)	1,602 (100.0)
	札幌	209 (0.2)	5 (0.0)	134 (0.2)	81,723 (96.2)	362 (0.4)	305 (0.4)	107 (0.1)	25 (0.0)	169 (0.2)	369 (0.4)	22 (0.0)	287 (0.3)	46 (0.1)	26 (0.0)	18 (0.0)	27 (0.0)	107 (0.1)	24 (0.0)	143 (0.2)	88 (0.1)	24 (0.0)	741 (0.9)	84,961 (100.0)	
	後志	33 (0.3)	3 (0.0)	124 (1.2)	3,984 (38.0)	6,083 (57.9)	7 (0.1)	5 (0.0)	(0.0)	81 (0.8)	25 (0.2)	(0.0)	55 (0.5)	2 (0.0)	2 (0.0)	1 (0.0)	2 (0.0)	4 (0.0)	(0.0)	9 (0.1)	9 (0.1)	1 (0.0)	68 (0.6)	10,498 (100.0)	
	南空知	3 (0.0)	(0.0)	27 (0.4)	2,565 (37.4)	25 (0.4)	3,940 (57.5)	185 (2.7)	3 (0.0)	(0.0)	13 (0.2)	(0.0)	50 (0.7)	1 (0.0)	1 (0.0)	(0.0)	(0.0)	6 (0.1)	1 (0.0)	1 (0.0)	8 (0.1)	(0.0)	22 (0.3)	6,851 (100.0)	
	中空知	1 (0.0)	(0.0)	1 (0.0)	873 (17.1)	2 (0.0)	134 (2.6)	3,470 (68.1)	48 (0.9)	15 (0.3)	4 (0.1)	(0.0)	439 (8.6)	1 (0.0)	71 (1.4)	(0.0)	2 (0.0)	3 (0.1)	2 (0.0)	1 (0.0)	6 (0.1)	(0.0)	26 (0.5)	5,099 (100.0)	
	北空知	1 (0.1)	(0.0)	1 (0.1)	76 (5.7)	(0.0)	17 (1.3)	72 (5.4)	591 (44.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	572 (42.7)	(0.0)	3 (0.2)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	6 (0.4)	1,339 (100.0)	
	西胆振	16 (0.2)	(0.0)	81 (1.0)	1,099 (13.3)	20 (0.2)	2 (0.0)	4 (0.0)	(0.0)	6,718 (81.2)	153 (1.9)	(0.0)	62 (0.7)	(0.0)	1 (0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	4 (0.0)	1 (0.0)	18 (0.2)	5 (0.1)	82 (1.0)	8,270 (100.0)
	東胆振	21 (0.3)	1 (0.0)	15 (0.2)	1,399 (17.6)	43 (0.5)	16 (0.2)	17 (0.2)	(0.0)	150 (1.9)	6,146 (77.2)	14 (0.2)	41 (0.5)	2 (0.0)	2 (0.0)	1 (0.0)	4 (0.1)	(0.0)	(0.0)	21 (0.3)	9 (0.1)	1 (0.0)	55 (0.7)	7,960 (100.0)	
	日高	3 (0.1)	2 (0.1)	42 (1.4)	955 (32.6)	19 (0.6)	3 (0.1)	6 (0.2)	(0.0)	2 (0.1)	925 (31.6)	847 (28.9)	22 (0.8)	(0.0)	12 (0.4)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	3 (0.1)	(0.0)	57 (1.9)	2 (0.1)	3 (0.1)	23 (0.8)	2,926 (100.0)
	上川中部	6 (0.0)	(0.0)	32 (0.2)	513 (3.3)	11 (0.1)	2 (0.0)	39 (0.2)	16 (0.1)	9 (0.1)	14 (0.1)	(0.0)	14,748 (94.3)	22 (0.1)	12 (0.1)	(0.0)	5 (0.1)	13 (0.2)	35 (0.0)	7 (0.1)	20 (0.1)	12 (0.1)	(0.0)	115 (0.7)	15,632 (100.0)
	上川北部	(0.0)	(0.0)	13 (0.5)	138 (5.2)	1 (0.0)	(0.0)	14 (0.5)	8 (0.3)	1 (0.0)	1 (0.0)	6 (0.2)	820 (31.0)	1,610 (60.8)	(0.0)	(0.0)	7 (0.3)	6 (0.2)	2 (0.1)	2 (0.1)	3 (0.1)	(0.0)	16 (0.6)	2,648 (100.0)	
	富良野	(0.0)	(0.0)	26 (1.5)	88 (4.9)	2 (0.1)	3 (0.2)	19 (1.1)	1 (0.1)	1 (0.1)	3 (0.2)	(0.0)	639 (35.8)	5 (0.3)	976 (54.6)	(0.0)	1 (0.1)	1 (0.1)	(0.0)	4 (0.2)	1 (0.1)	(0.0)	16 (0.9)	1,786 (100.0)	
	留萌	5 (0.2)	(0.0)	(0.0)	553 (19.0)	1 (0.0)	4 (0.1)	14 (0.5)	32 (1.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	752 (25.8)	28 (1.0)	2 (0.1)	1,398 (47.9)	107 (3.7)	2 (0.1)	(0.0)	2 (0.1)	5 (0.2)	(0.0)	11 (0.4)	2,916 (100.0)	
	宗谷	4 (0.1)	(0.0)	(0.0)	698 (20.5)	3 (0.1)	17 (0.5)	2 (0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	572 (16.8)	294 (8.6)	1 (0.0)	1 (0.0)	1,768 (51.8)	3 (0.1)	7 (0.2)	5 (0.1)	(0.0)	(0.0)	35 (1.0)	3,411 (100.0)	
	北網	2 (0.0)	2 (0.0)	(0.0)	838 (9.0)	11 (0.1)	9 (0.1)	5 (0.1)	(0.0)	6 (0.1)	9 (0.1)	(0.0)	280 (3.0)	2 (0.0)	(0.0)	(0.0)	2 (0.0)	7,885 (84.9)	48 (0.5)	35 (0.4)	50 (0.5)	10 (0.1)	89 (1.0)	9,283 (100.0)	
	遠紋	(0.0)	(0.0)	(0.0)	310 (9.4)	1 (0.0)	5 (0.2)	2 (0.1)	2 (0.1)	2 (0.1)	2 (0.1)	(0.0)	511 (15.4)	149 (4.5)	(0.0)	(0.0)	3 (0.1)	344 (10.4)	1,948 (58.8)	4 (0.1)	9 (0.3)	(0.0)	19 (0.6)	3,312 (100.0)	
	十勝	8 (0.1)	(0.0)	68 (0.5)	736 (5.7)	12 (0.1)	12 (0.1)	17 (0.1)	(0.0)	11 (0.1)	3 (0.0)	4 (0.0)	104 (0.8)	5 (0.0)	5 (0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	62 (0.5)	3 (0.0)	11,684 (90.4)	57 (0.4)	4 (0.0)	130 (1.0)	12,925 (100.0)
	釧路	14 (0.1)	(0.0)	13 (0.1)	478 (4.9)	21 (0.2)	1 (0.0)	3 (0.0)	(0.0)	12 (0.1)	8 (0.1)	1 (0.0)	33 (0.3)	3 (0.0)	1 (0.0)	2 (0.0)	(0.0)	42 (0.4)	2 (0.0)	140 (1.4)	8,903 (90.9)	34 (0.3)	82 (0.8)	9,793 (100.0)	
根室	4 (0.1)	(0.0)	1 (0.0)	254 (8.2)	3 (0.1)	1 (0.0)	3 (0.1)	(0.0)	(0.0)	9 (0.3)	(0.0)	45 (1.5)	1 (0.0)	(0.0)	(0.0)	1 (0.0)	29 (0.9)	(0.0)	46 (1.5)	1,342 (43.5)	1,320 (42.8)	24 (0.8)	3,083 (100.0)		
その他	25 (0.8)	(0.0)	3 (0.1)	164 (4.9)	4 (0.1)	4 (0.1)	7 (0.2)	(0.0)	12 (0.4)	17 (0.5)	(0.0)	14 (0.4)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	8 (0.2)	(0.0)	15 (0.5)	13 (0.4)	1 (0.0)	3,027 (91.3)	3,314 (100.0)		
合計	16,408 (7.6)	323 (0.2)	1,597 (0.7)	98,339 (45.8)	6,636 (3.1)	4,484 (2.1)	4,002 (1.9)	726 (0.3)	7,253 (3.4)	7,726 (3.6)	902 (0.4)	20,076 (9.4)	2,175 (1.0)	1,119 (0.5)	1,429 (0.7)	1,937 (0.9)	8,550 (4.0)	2,046 (1.0)	12,213 (5.7)	10,529 (4.9)	1,401 (0.7)	4,808 (2.2)	214,679 (100.0)		

北海道(平成21年度)

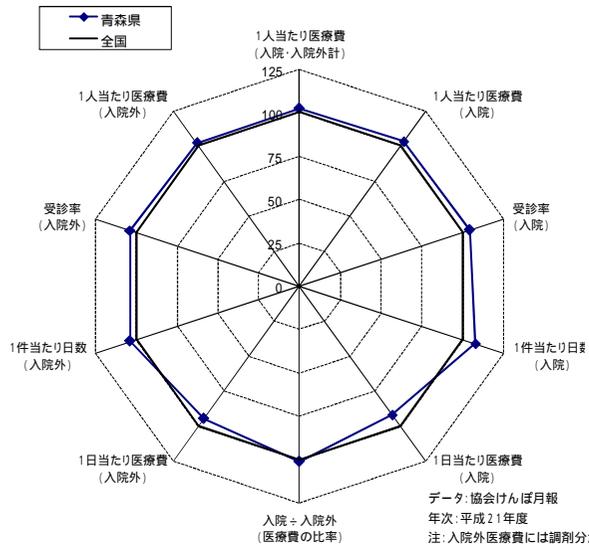
北海道のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



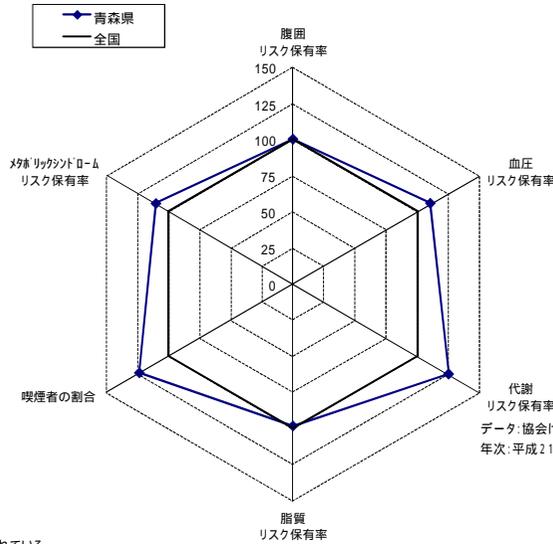
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率的性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率的性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率的性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

青森県(平成21年度)

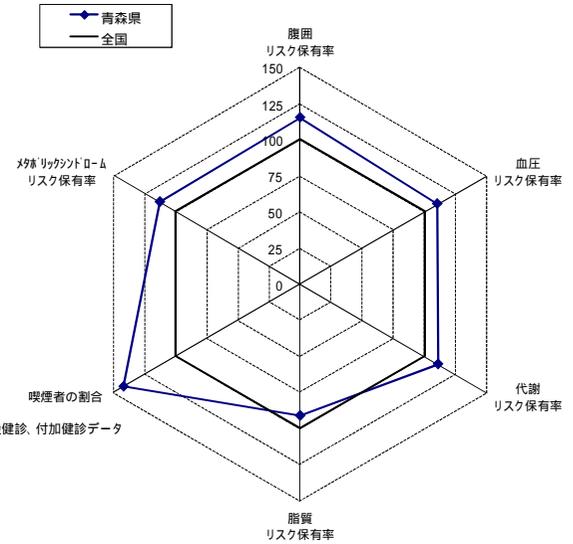
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

青森県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.7%
2	他の妊娠、分娩及び産じょく		4.9%
3	良性新生物		4.7%
4	他の消化器系の疾患		4.4%
5	虚血性心疾患		4.0%
6	脳梗塞		3.4%
7	肺の悪性新生物		2.7%
8	他の心疾患		2.6%
9	脳内出血		2.6%
10	骨折		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			23.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

青森県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		12.9%
2	糖尿病		6.3%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.0%
4	急性気管支及び細気管支炎		3.4%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	喘息		3.2%
7	アレルギー性鼻炎		3.2%
8	腎不全		3.1%
9	皮膚炎及び湿疹		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		1.9%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			23.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成21年度
注: 医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

青森県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

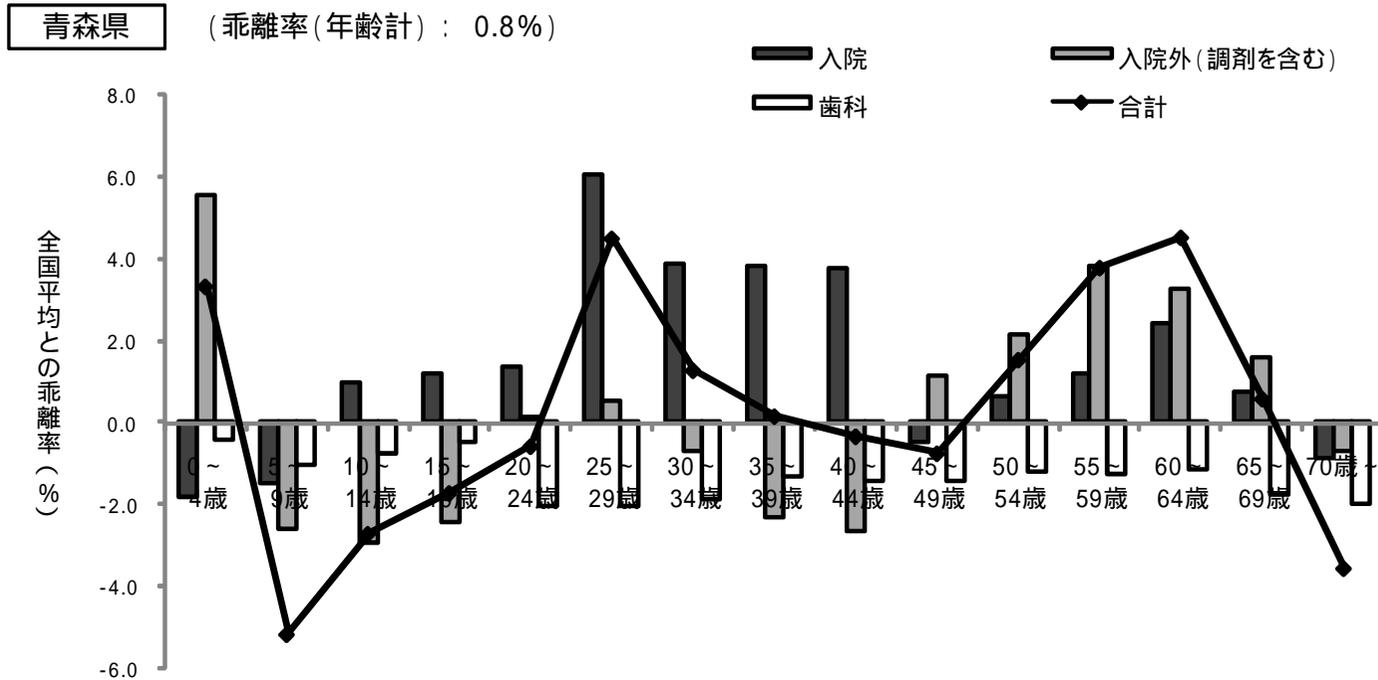
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

青森県		
全体	男性	女性
14.5%	20.3%	4.1%
33.7%	45.0%	13.5%
43.7%	50.2%	32.0%
26.9%	34.9%	12.7%
17.7%	23.0%	8.2%
47.6%	60.2%	25.0%
28.7%	32.8%	21.4%
20.6%	28.5%	6.6%
5.2%	7.6%	1.0%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

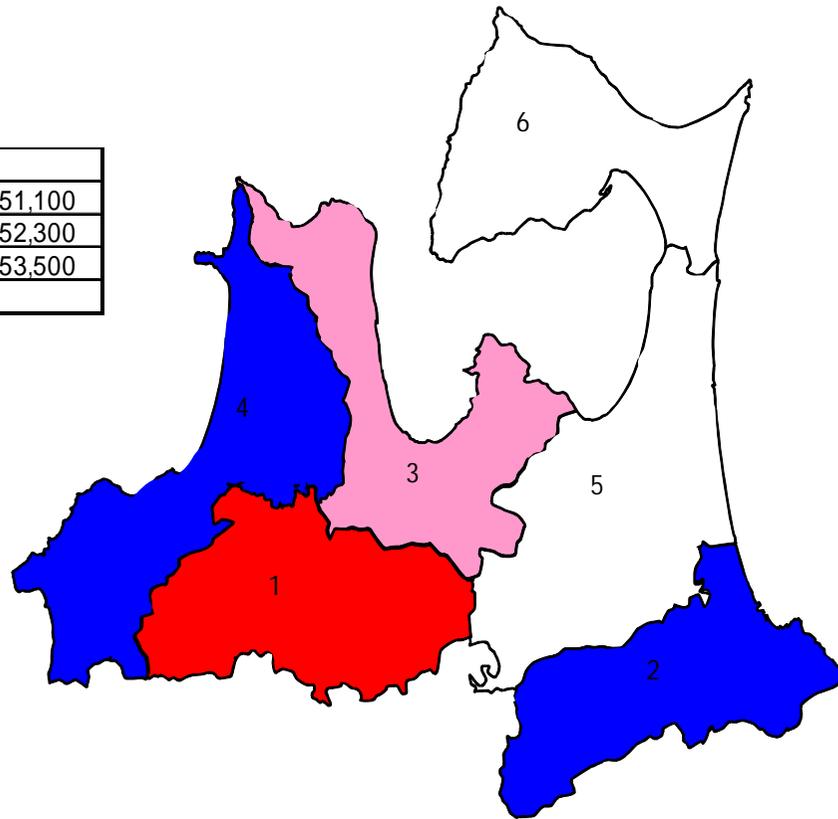
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



青森県(平成21年度)

青森県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 149,900
149,900 ~ 151,100
151,100 ~ 152,300
152,300 ~ 153,500
153,500 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
青森県	149,422
1 津軽地域	153,678
2 八戸地域	146,020
3 青森地域	153,193
4 西北五地域	144,955
5 上十三地域	151,163
6 下北地域	151,412
その他	122,893

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

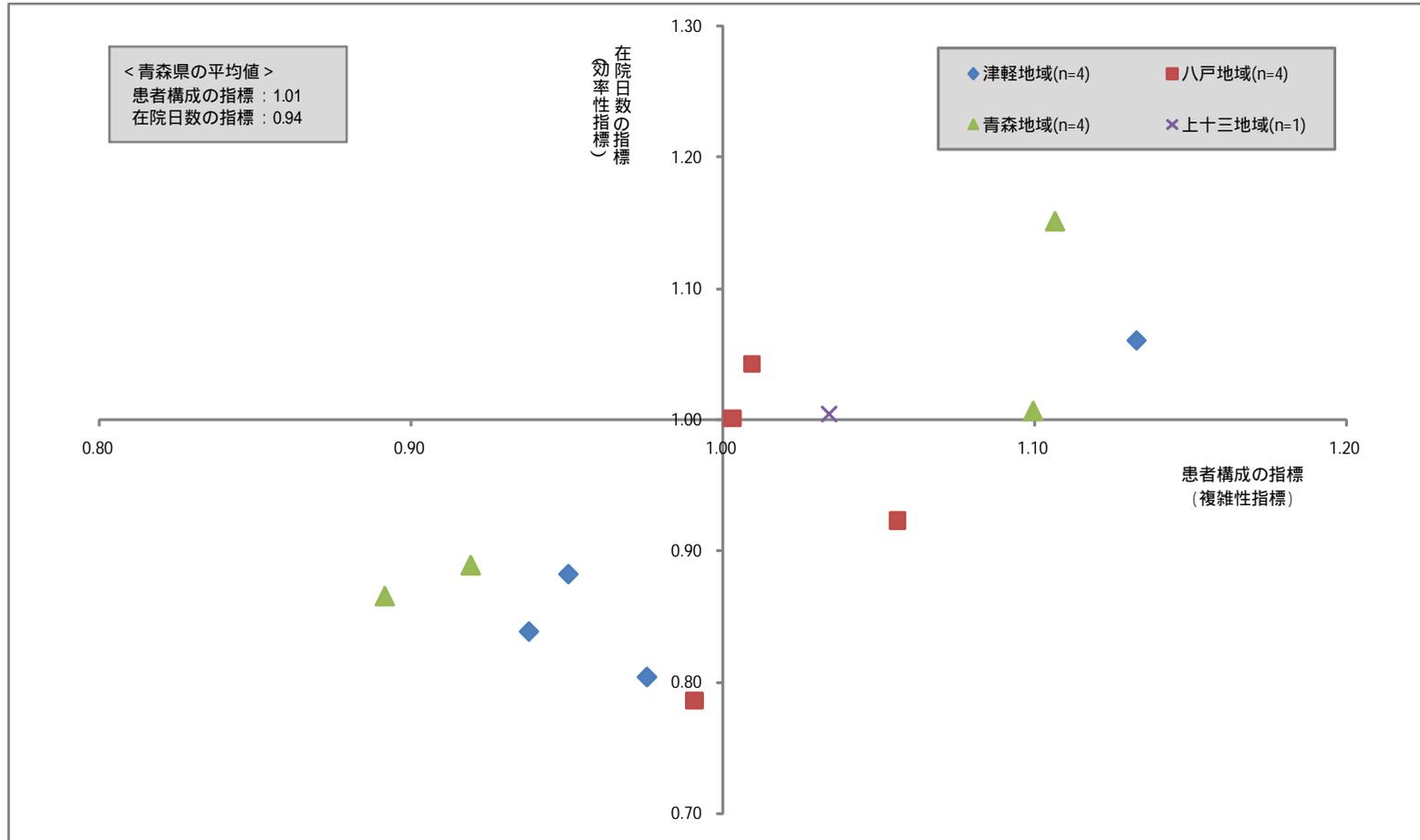
青森県(平成21年度)

青森県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)							合計
		津軽地域	八戸地域	青森地域	西北五地域	上十三地域	下北地域	その他	
加入者 住所 地 (二次 医療 圏)	津軽地域	9,248 (94.4)	21 (0.2)	300 (3.1)	65 (0.7)	3 (0.0)	10 (0.1)	148 (1.5)	9,795 (100.0)
	八戸地域	117 (1.1)	9,435 (87.4)	224 (2.1)	7 (0.1)	285 (2.6)	11 (0.1)	713 (6.6)	10,792 (100.0)
	青森地域	867 (8.1)	78 (0.7)	9,343 (87.8)	20 (0.2)	40 (0.4)	20 (0.2)	275 (2.6)	10,643 (100.0)
	西北五地域	899 (27.7)	11 (0.3)	472 (14.6)	1,728 (53.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	130 (4.0)	3,240 (100.0)
	上十三地域	174 (3.0)	1,182 (20.2)	601 (10.3)	3 (0.1)	3,418 (58.5)	129 (2.2)	331 (5.7)	5,838 (100.0)
	下北地域	110 (5.0)	15 (0.7)	412 (18.6)	6 (0.3)	74 (3.3)	1,471 (66.3)	130 (5.9)	2,218 (100.0)
	その他	37 (1.9)	154 (7.9)	31 (1.6)	11 (0.6)	12 (0.6)	3 (0.2)	1,699 (87.3)	1,947 (100.0)
	合計	11,452 (25.8)	10,896 (24.5)	11,383 (25.6)	1,840 (4.1)	3,832 (8.6)	1,644 (3.7)	3,426 (7.7)	44,473 (100.0)

青森県(平成21年度)

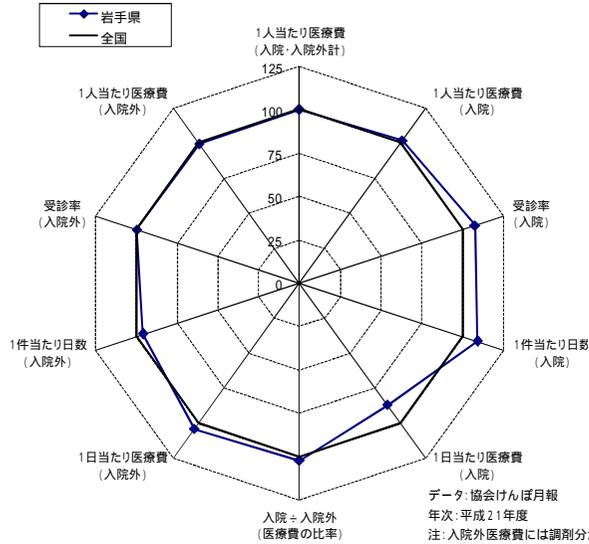
青森県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



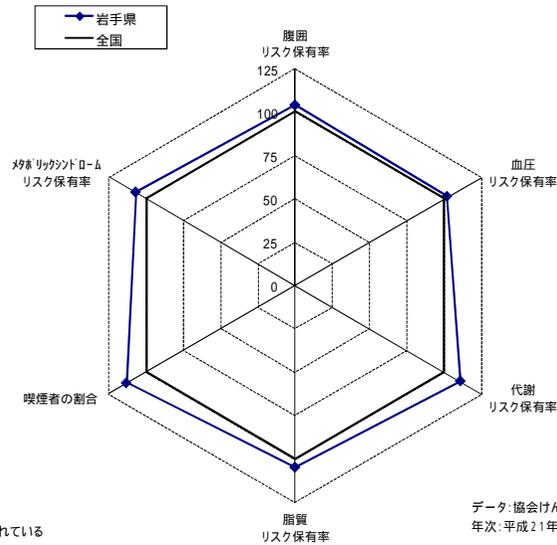
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

岩手県(平成21年度)

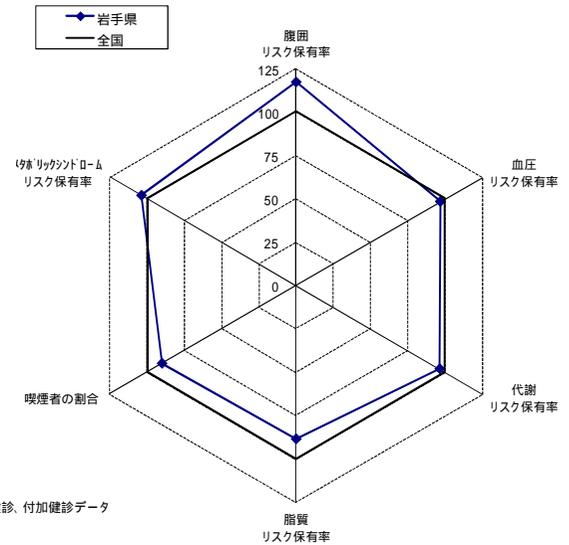
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

岩手県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.9%
2	他の消化器系の疾患		4.5%
3	他の妊娠、分娩及び産じょく		4.4%
4	統合失調症及び妄想性障害		4.3%
5	良性新生物		4.0%
6	虚血性心疾患		3.4%
7	骨折		3.1%
8	他の損傷及び他の外因の影響		3.1%
9	他の心疾患		3.0%
10	脳梗塞		2.7%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.0%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

岩手県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		13.3%
2	糖尿病		6.2%
3	腎不全		4.0%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		3.6%
5	喘息		3.5%
6	皮膚炎及び湿疹		2.6%
7	アレルギー性鼻炎		2.6%
8	急性気管支及び細気管支炎		2.4%
9	他の急性上気道感染症		2.4%
10	屈折及び調節の障害		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			23.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

岩手県(平成21年度)

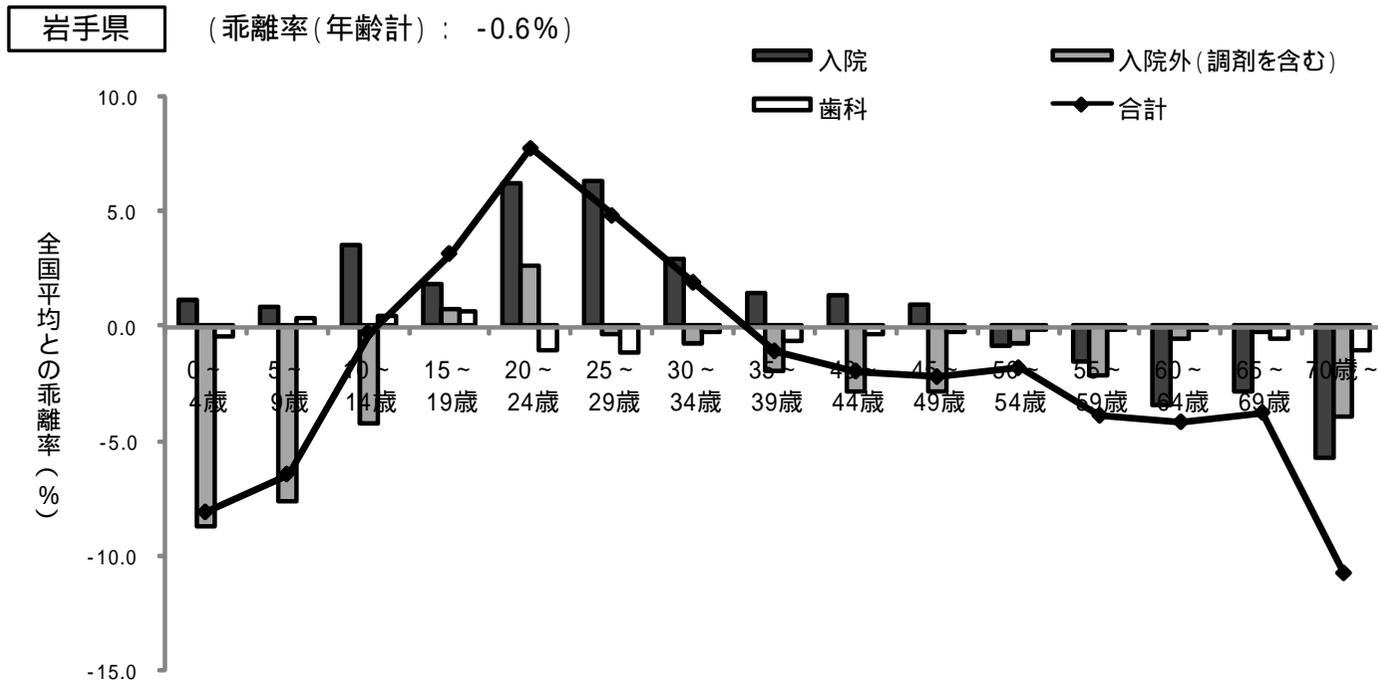
健診データについての全国値との比較

健診の指標	岩手県			全国		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
メタボリックシンドロームのリスク保有率	14.0%	19.7%	3.8%	13.4%	18.4%	3.6%
腹囲のリスク保有率	34.9%	46.8%	13.8%	33.8%	45.1%	11.8%
血圧のリスク保有率	39.7%	46.2%	28.0%	39.7%	45.3%	29.0%
脂質のリスク保有率	28.3%	37.2%	12.3%	28.0%	35.4%	13.9%
代謝のリスク保有率	15.6%	20.4%	7.1%	14.6%	18.3%	7.4%
喫煙者の割合	41.0%	55.1%	15.8%	38.1%	48.7%	17.6%
BMIのリスク保有率(参考)	28.1%	33.0%	19.2%	26.5%	31.1%	17.6%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)	23.9%	32.6%	8.3%	22.1%	29.3%	8.2%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)	5.5%	7.9%	1.0%	5.8%	8.2%	1.1%

データ: 協会けんぽ一般健診、付加健診データ

年次: 平成21年度

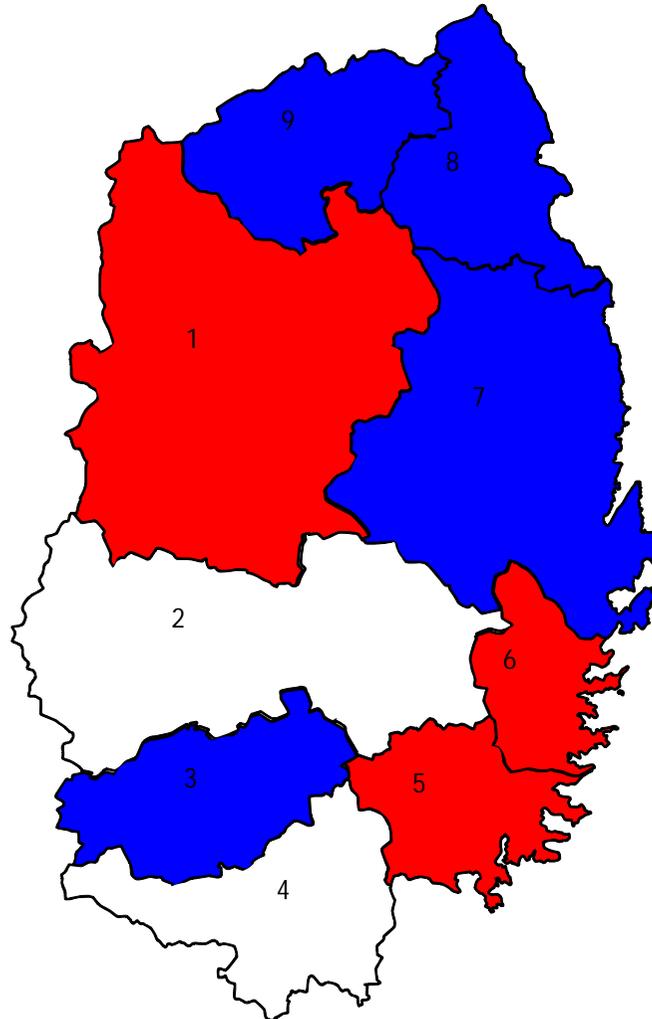
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



岩手県(平成21年度)

岩手県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 140,100
140,100 ~ 142,400
142,400 ~ 144,700
144,700 ~ 147,000
147,000 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
岩手県	148,014
1 盛岡	158,550
2 岩手中部	142,526
3 胆江	137,742
4 両磐	143,858
5 気仙	152,795
6 釜石	165,756
7 宮古	138,935
8 久慈	127,083
9 二戸	139,390
その他	129,712

注：各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

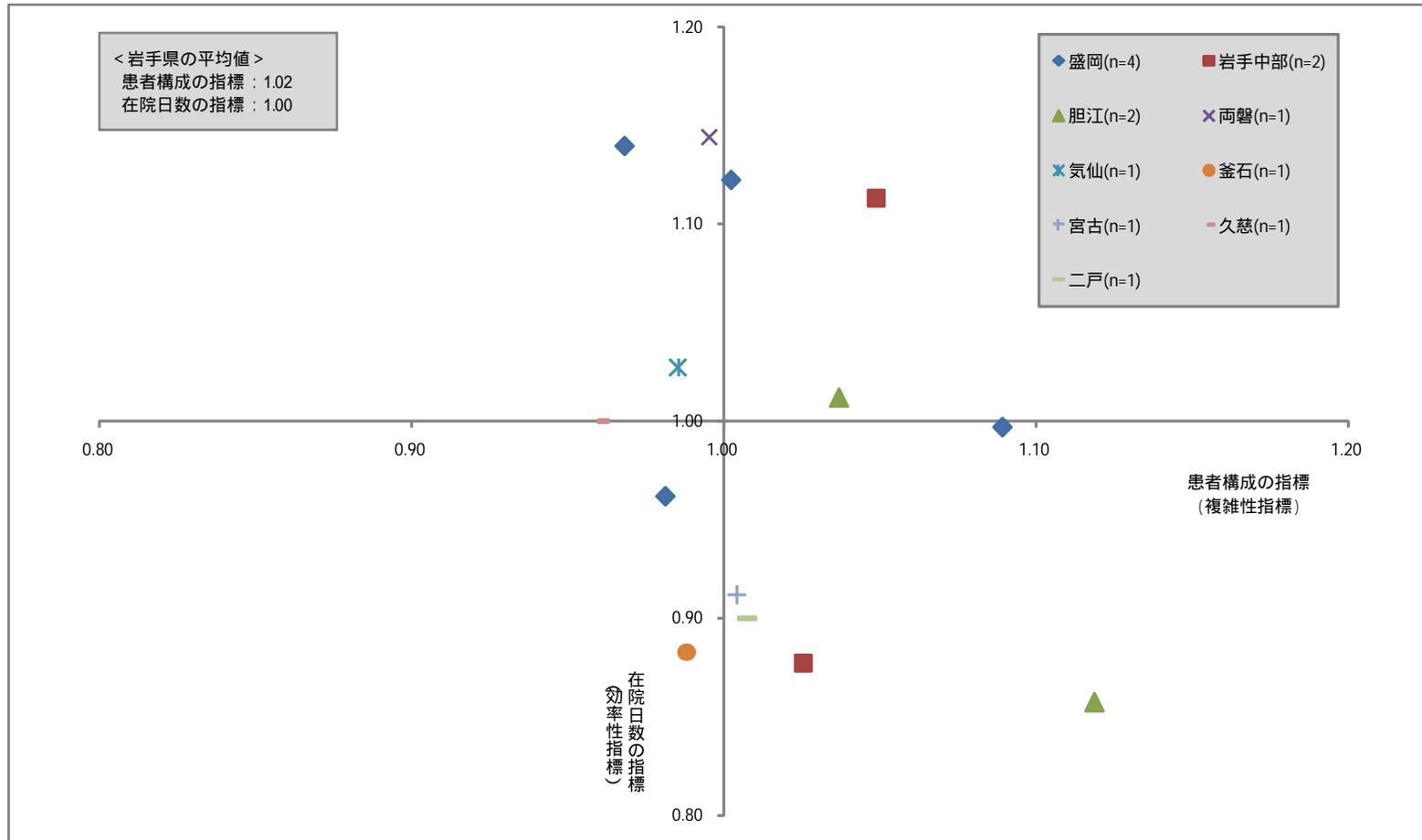
岩手県(平成21年度)

岩手県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)										合計
		盛岡	岩手中部	胆江	両磐	気仙	釜石	宮古	久慈	二戸	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	盛岡	14,567 (94.6)	127 (0.8)	25 (0.2)	87 (0.6)	4 (0.0)	40 (0.3)	42 (0.3)	34 (0.2)	71 (0.5)	397 (2.6)	15,394 (100.0)
	岩手中部	2,117 (29.8)	4,370 (61.5)	91 (1.3)	67 (0.9)	30 (0.4)	112 (1.6)	12 (0.2)	6 (0.1)	13 (0.2)	285 (4.0)	7,103 (100.0)
	胆江	532 (12.1)	551 (12.6)	2,826 (64.5)	239 (5.5)	3 (0.1)	13 (0.3)	2 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	214 (4.9)	4,380 (100.0)
	両磐	312 (7.3)	68 (1.6)	226 (5.3)	3,220 (75.4)	8 (0.2)	1 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	436 (10.2)	4,271 (100.0)
	気仙	493 (20.3)	52 (2.1)	30 (1.2)	43 (1.8)	1,548 (63.8)	15 (0.6)	5 (0.2)	2 (0.1)	0 (0.0)	237 (9.8)	2,425 (100.0)
	釜石	423 (19.8)	39 (1.8)	3 (0.1)	2 (0.1)	154 (7.2)	1,340 (62.7)	92 (4.3)	0 (0.0)	2 (0.1)	81 (3.8)	2,136 (100.0)
	宮古	818 (29.0)	4 (0.1)	3 (0.1)	1 (0.0)	0 (0.0)	73 (2.6)	1,787 (63.4)	47 (1.7)	5 (0.2)	82 (2.9)	2,820 (100.0)
	久慈	127 (7.8)	3 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.1)	0 (0.0)	12 (0.7)	6 (0.4)	1,102 (67.6)	106 (6.5)	273 (16.7)	1,630 (100.0)
	二戸	367 (21.4)	0 (0.0)	2 (0.1)	2 (0.1)	10 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	23 (1.3)	1,111 (64.8)	200 (11.7)	1,715 (100.0)
	その他	76 (3.7)	14 (0.7)	9 (0.4)	65 (3.1)	0 (0.0)	1 (0.0)	6 (0.3)	3 (0.1)	19 (0.9)	1,888 (90.7)	2,081 (100.0)
合計	19,832 (45.1)	5,228 (11.9)	3,215 (7.3)	3,727 (8.5)	1,757 (4.0)	1,607 (3.7)	1,952 (4.4)	1,217 (2.8)	1,327 (3.0)	4,093 (9.3)	43,955 (100.0)	

岩手県(平成21年度)

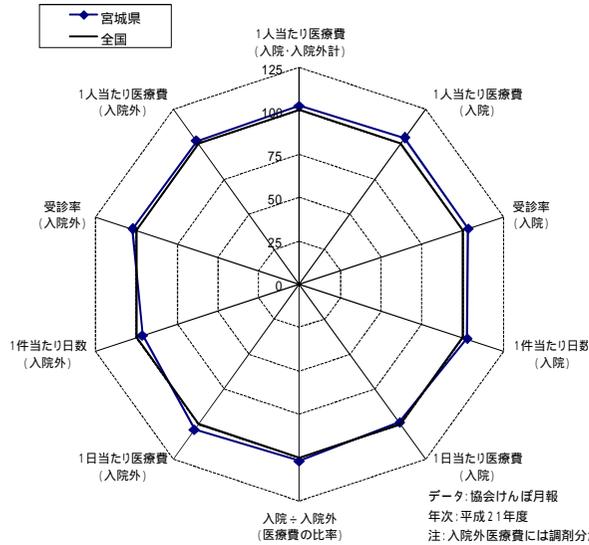
岩手県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



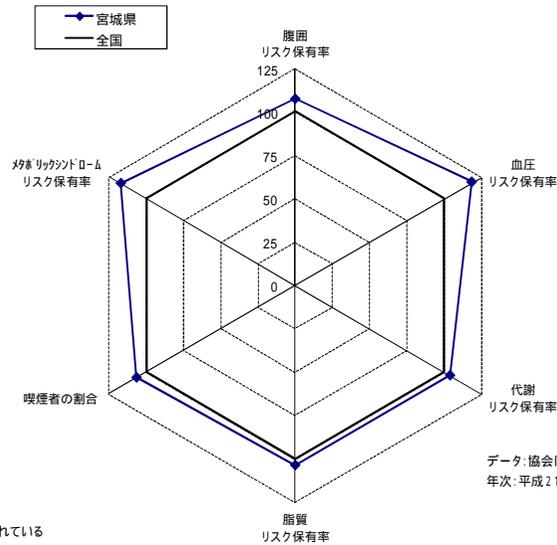
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

宮城県(平成21年度)

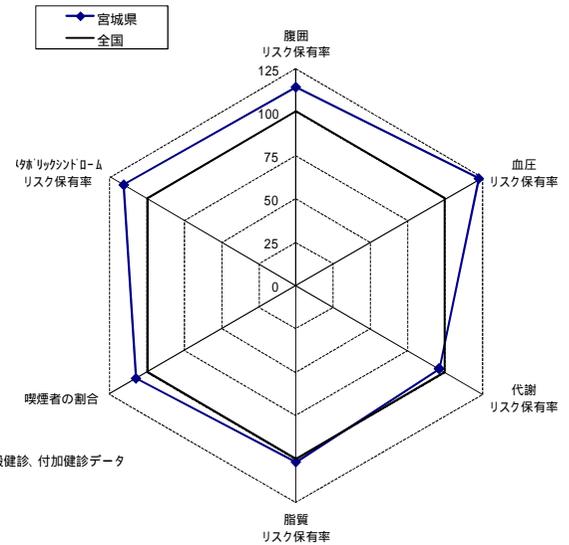
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

宮城県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.9%
2	虚血性心疾患		5.3%
3	他の消化器系の疾患		5.2%
4	良性新生物		4.4%
5	他の心疾患		3.7%
6	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.5%
7	他の神経系の疾患		2.6%
8	肺の悪性新生物		2.6%
9	脳梗塞		2.6%
10	他の呼吸器系の疾患		2.4%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			22.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

宮城県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		13.9%
2	糖尿病		6.6%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.5%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.2%
6	皮膚炎及び湿疹		2.7%
7	アレルギー性鼻炎		2.4%
8	腎不全		2.3%
9	他の消化器系の疾患		2.3%
10	急性気管支及び細気管支炎		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			25.0%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成21年度
注: 医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

宮城県 (平成21年度)

健診データについての全国値との比較

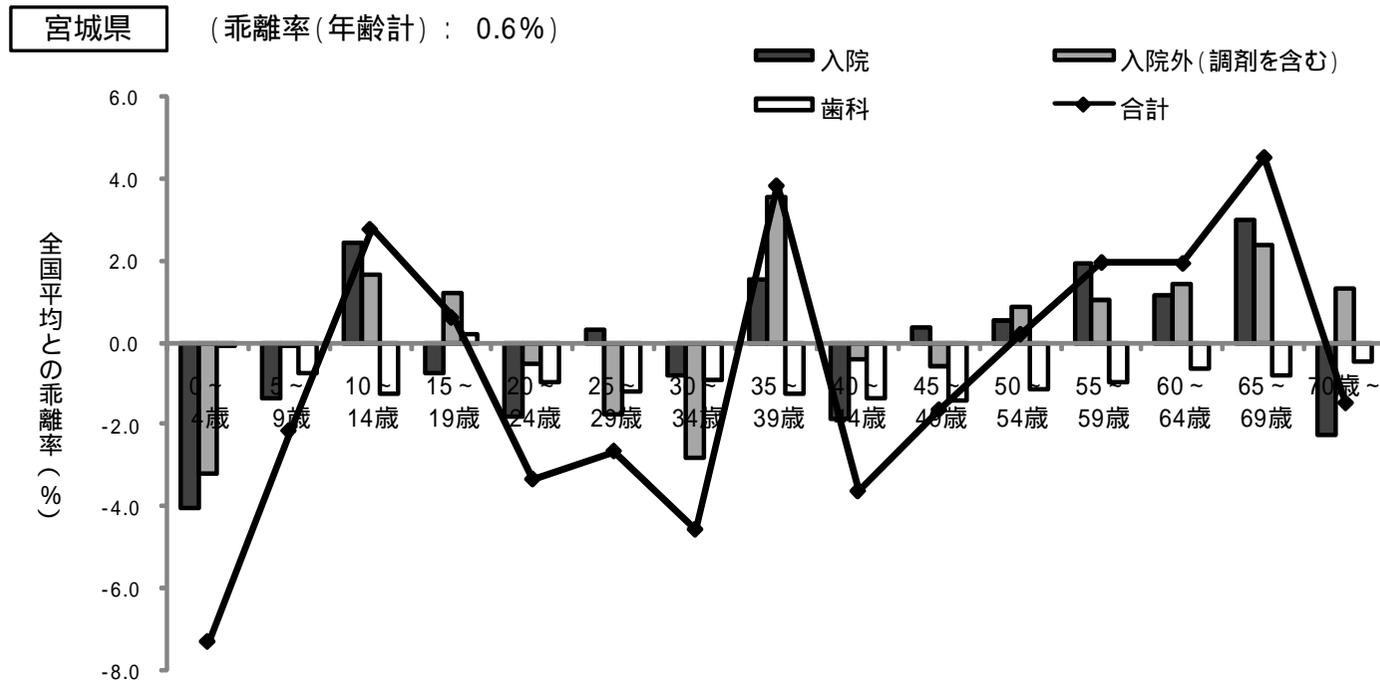
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

宮城県		
全体	男性	女性
15.9%	21.6%	4.2%
37.1%	48.4%	13.4%
47.9%	53.8%	35.6%
29.4%	36.8%	14.2%
15.2%	19.1%	7.1%
41.2%	52.0%	18.9%
29.7%	34.1%	20.6%
22.8%	30.1%	7.8%
6.5%	9.1%	1.3%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ: 協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次: 平成21年度

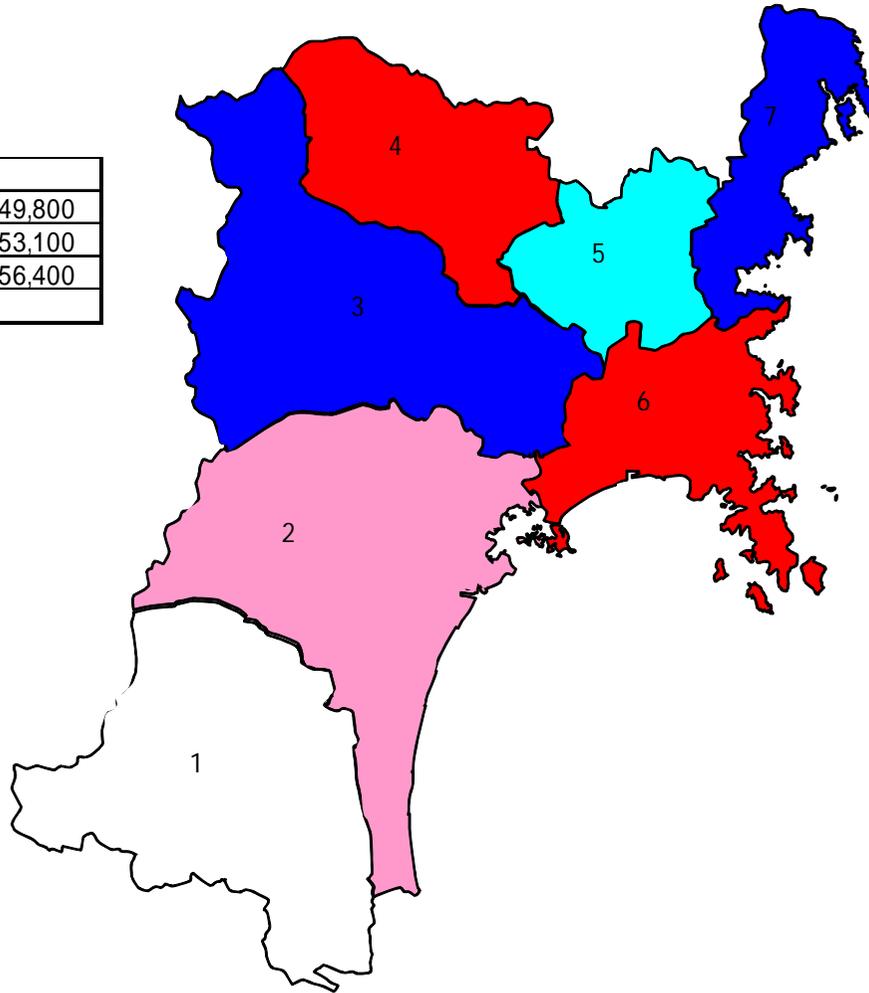
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



宮城県(平成21年度)

宮城県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 146,500
146,500 ~ 149,800
149,800 ~ 153,100
153,100 ~ 156,400
156,400 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
宮城県	150,900
1 仙南	149,924
2 仙台	155,349
3 大崎	141,941
4 栗原	156,406
5 登米	148,457
6 石巻	157,883
7 気仙沼	132,482
その他	133,124

注：各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

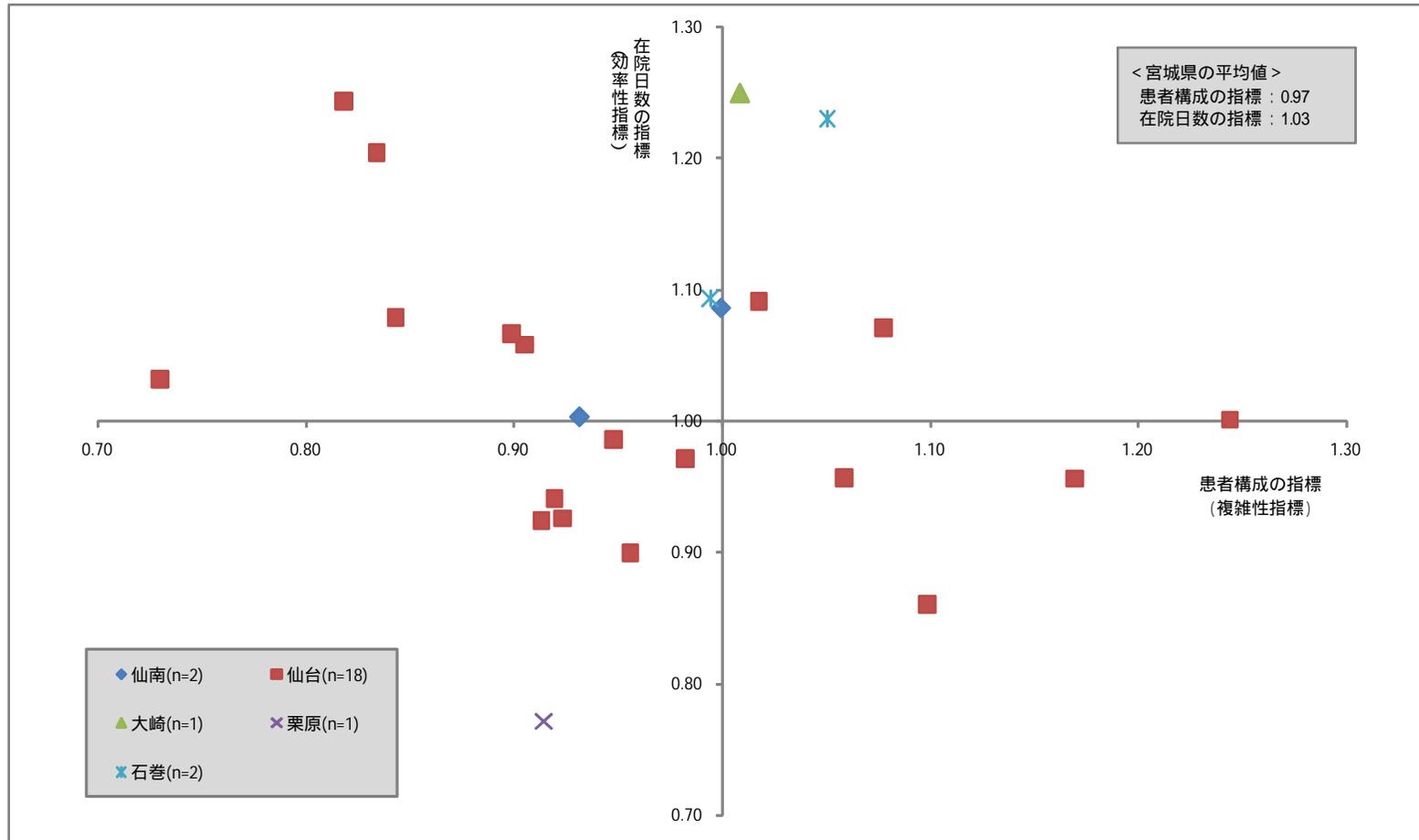
宮城県(平成21年度)

宮城県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)								合計
		仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	仙南	2,424 (48.2)	2,284 (45.4)	17 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.0)	0 (0.0)	299 (5.9)	5,026 (100.0)
	仙台	320 (0.9)	33,883 (94.0)	219 (0.6)	16 (0.0)	5 (0.0)	149 (0.4)	28 (0.1)	1,421 (3.9)	36,041 (100.0)
	大崎	12 (0.2)	1,459 (25.9)	3,814 (67.6)	46 (0.8)	12 (0.2)	178 (3.2)	4 (0.1)	114 (2.0)	5,639 (100.0)
	栗原	1 (0.0)	526 (22.4)	550 (23.5)	897 (38.3)	77 (3.3)	17 (0.7)	15 (0.6)	261 (11.1)	2,344 (100.0)
	登米	1 (0.0)	628 (22.9)	593 (21.6)	247 (9.0)	721 (26.3)	428 (15.6)	15 (0.5)	107 (3.9)	2,740 (100.0)
	石巻	22 (0.3)	1,756 (26.9)	161 (2.5)	1 (0.0)	27 (0.4)	4,397 (67.3)	1 (0.0)	167 (2.6)	6,532 (100.0)
	気仙沼	3 (0.1)	669 (25.5)	22 (0.8)	7 (0.3)	23 (0.9)	193 (7.4)	1,551 (59.2)	153 (5.8)	2,621 (100.0)
	その他	22 (0.3)	362 (5.0)	15 (0.2)	8 (0.1)	4 (0.1)	13 (0.2)	29 (0.4)	6,852 (93.8)	7,305 (100.0)
	合計	2,805 (4.1)	41,567 (60.9)	5,391 (7.9)	1,222 (1.8)	869 (1.3)	5,377 (7.9)	1,643 (2.4)	9,374 (13.7)	68,248 (100.0)

宮城県(平成21年度)

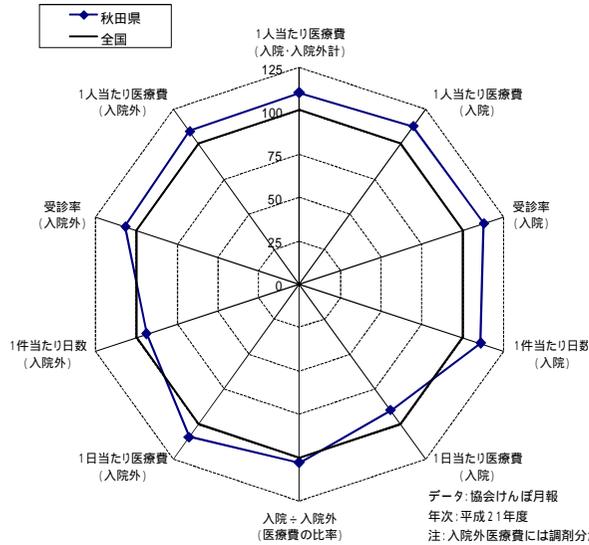
宮城県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



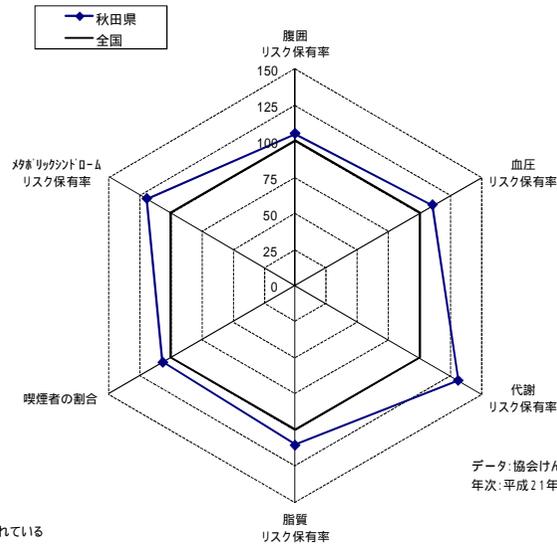
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

秋田県(平成21年度)

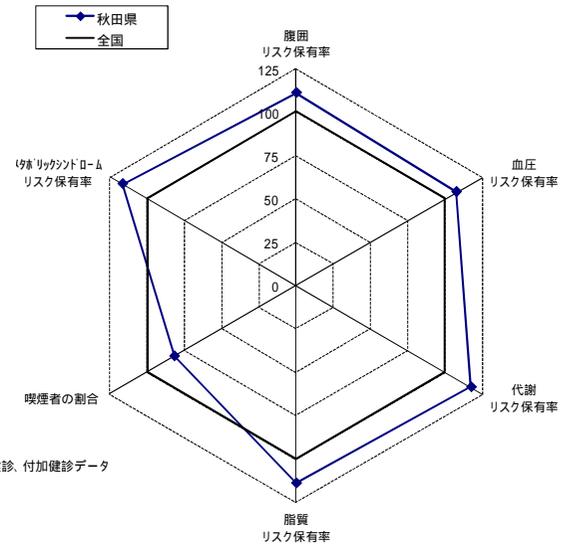
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

秋田県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		8.1%
2	良性新生物		4.7%
3	他の消化器系の疾患		4.5%
4	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.3%
5	骨折		3.2%
6	虚血性心疾患		3.2%
7	他の心疾患		2.9%
8	胃の悪性新生物		2.8%
9	脳梗塞		2.7%
10	肺の悪性新生物		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			22.2%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

秋田県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.9%
2	糖尿病		5.6%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.5%
4	喘息		3.6%
5	他の急性上気道感染症		3.0%
6	屈折及び調節の障害		2.6%
7	皮膚炎及び湿疹		2.5%
8	腎不全		2.4%
9	アレルギー性鼻炎		2.4%
10	他の消化器系の疾患		2.3%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			22.0%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成21年度
注: 医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

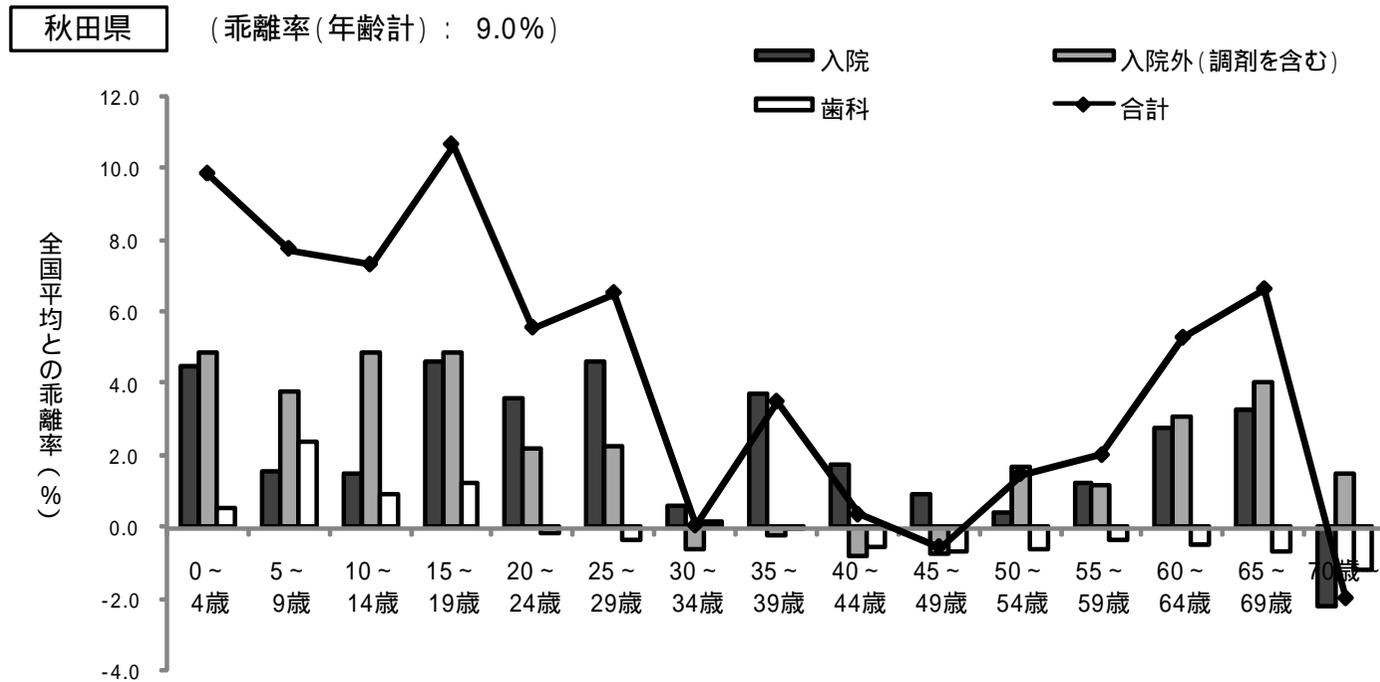
秋田県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

健診の指標	秋田県			全国		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
メタボリックシンドロームのリスク保有率	14.7%	22.0%	4.2%	13.4%	18.4%	3.6%
腹囲のリスク保有率	33.3%	47.2%	13.0%	33.8%	45.1%	11.8%
血圧のリスク保有率	42.4%	50.2%	31.2%	39.7%	45.3%	29.0%
脂質のリスク保有率	29.6%	39.1%	15.9%	28.0%	35.4%	13.9%
代謝のリスク保有率	17.8%	24.1%	8.7%	14.6%	18.3%	7.4%
喫煙者の割合	36.5%	51.8%	14.4%	38.1%	48.7%	17.6%
BMIのリスク保有率(参考)	28.2%	33.5%	20.5%	26.5%	31.1%	17.6%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)	23.0%	33.1%	8.3%	22.1%	29.3%	8.2%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)	4.0%	6.0%	1.1%	5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

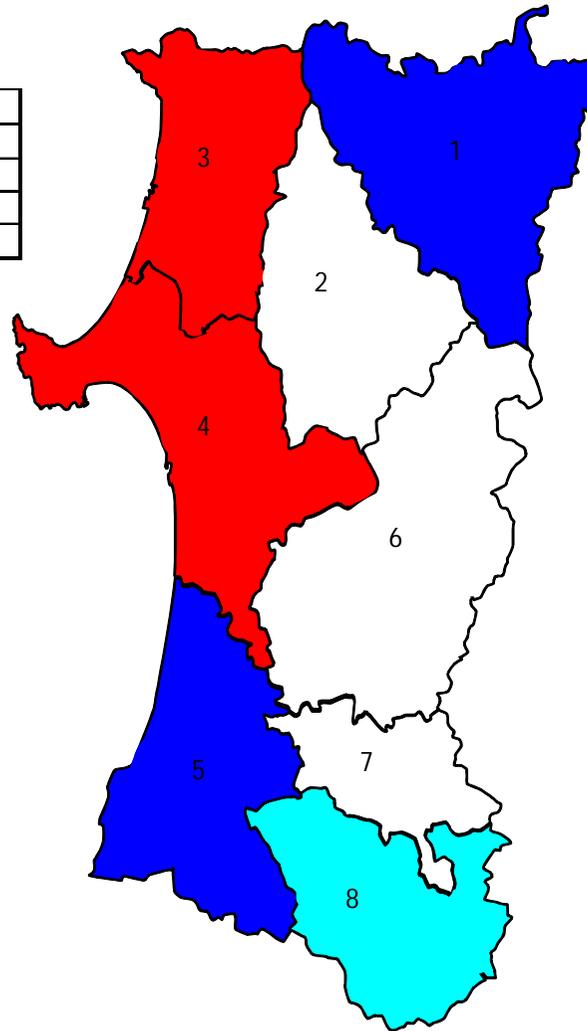
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



秋田県(平成21年度)

秋田県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

■	~ 157,200
■	157,200 ~ 158,500
■	158,500 ~ 159,800
■	159,800 ~ 161,100
■	161,100 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
秋田県	161,753
1 大館・鹿角	154,726
2 北秋田	158,539
3 能代・山本	163,726
4 秋田周辺	168,216
5 由利本荘・にかほ	155,820
6 大仙・仙北	159,017
7 横手	158,827
8 湯沢・雄勝	157,670
その他	135,172

注：各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

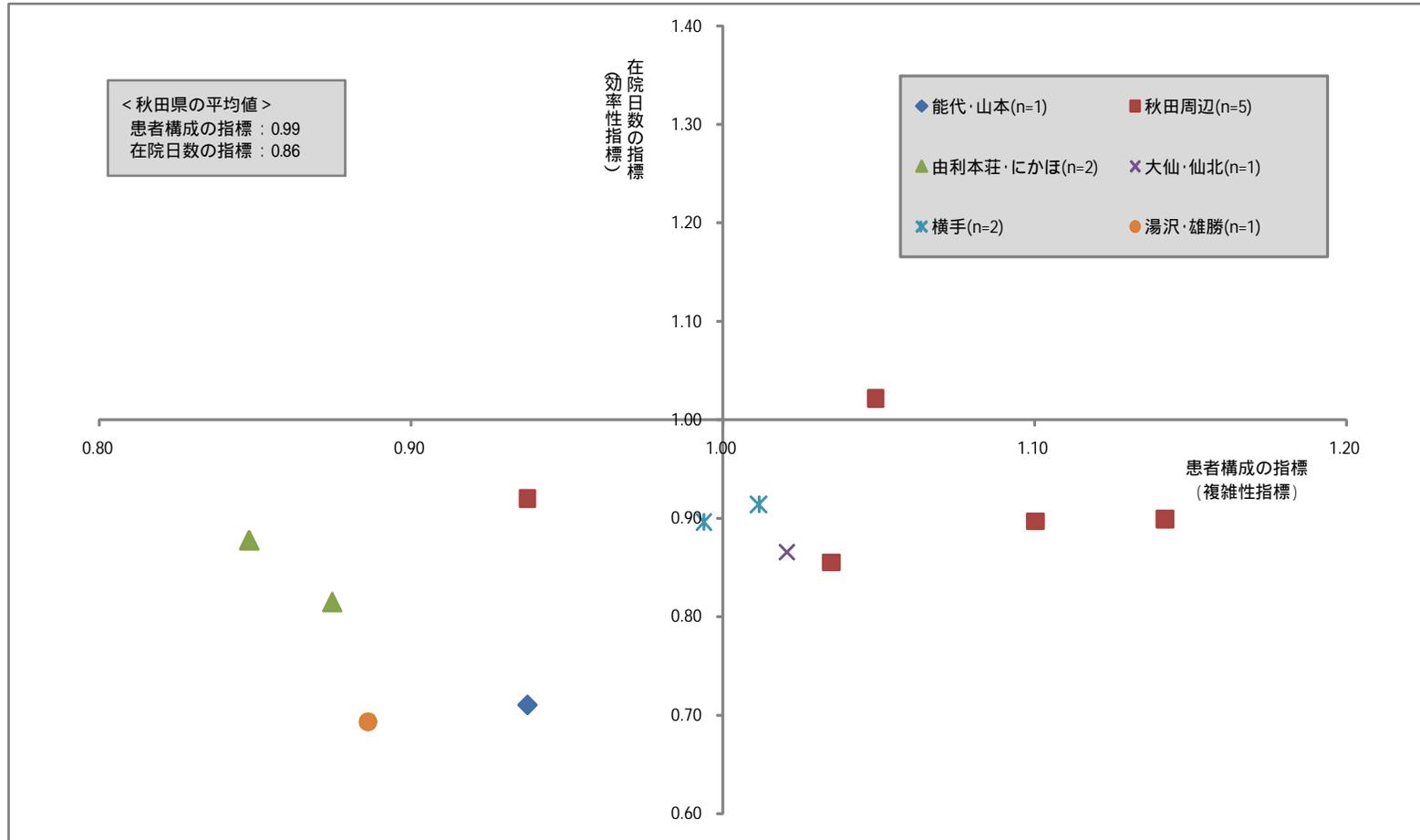
秋田県(平成21年度)

秋田県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)									合計
		大館・鹿角	北秋田	能代・山本	秋田周辺	由利本荘・ にかほ	大仙・仙北	横手	湯沢・雄勝	その他	
加入者住所 地 (二次医療 圏)	大館・鹿角	3,475 (75.2)	64 (1.4)	48 (1.0)	230 (5.0)	18 (0.4)	2 (0.0)	6 (0.1)	1 (0.0)	780 (16.9)	4,624 (100.0)
	北秋田	275 (17.8)	590 (38.2)	204 (13.2)	354 (22.9)	26 (1.7)	11 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	84 (5.4)	1,544 (100.0)
	能代・山本	27 (0.7)	26 (0.7)	2,682 (73.9)	673 (18.5)	76 (2.1)	22 (0.6)	5 (0.1)	0 (0.0)	118 (3.3)	3,629 (100.0)
	秋田周辺	14 (0.1)	3 (0.0)	86 (0.7)	12,354 (93.7)	153 (1.2)	215 (1.6)	35 (0.3)	11 (0.1)	309 (2.3)	13,180 (100.0)
	由利本荘・にかほ	0 (0.0)	3 (0.1)	11 (0.2)	687 (14.8)	3,707 (80.1)	47 (1.0)	32 (0.7)	25 (0.5)	116 (2.5)	4,628 (100.0)
	大仙・仙北	3 (0.1)	0 (0.0)	5 (0.1)	892 (18.7)	83 (1.7)	3,013 (63.2)	555 (11.6)	16 (0.3)	199 (4.2)	4,766 (100.0)
	横手	0 (0.0)	1 (0.0)	3 (0.1)	322 (8.6)	72 (1.9)	166 (4.4)	2,870 (76.8)	192 (5.1)	113 (3.0)	3,739 (100.0)
	湯沢・雄勝	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	271 (8.8)	29 (0.9)	119 (3.9)	847 (27.5)	1,729 (56.0)	90 (2.9)	3,085 (100.0)
	その他	19 (2.3)	0 (0.0)	10 (1.2)	33 (4.0)	7 (0.9)	21 (2.6)	8 (1.0)	1 (0.1)	722 (87.9)	821 (100.0)
	合計	3,813 (9.5)	687 (1.7)	3,049 (7.6)	15,816 (39.5)	4,171 (10.4)	3,616 (9.0)	4,358 (10.9)	1,975 (4.9)	2,531 (6.3)	40,016 (100.0)

秋田県(平成21年度)

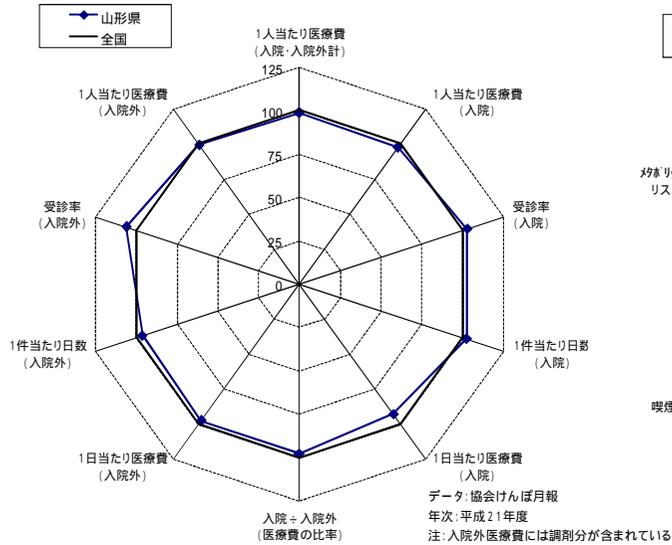
秋田県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



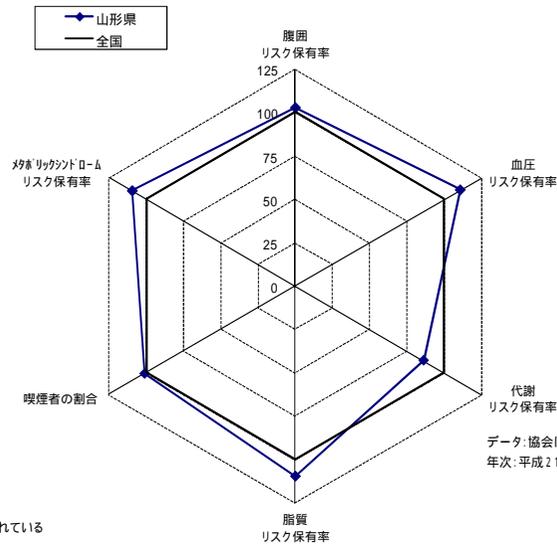
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

山形県(平成21年度)

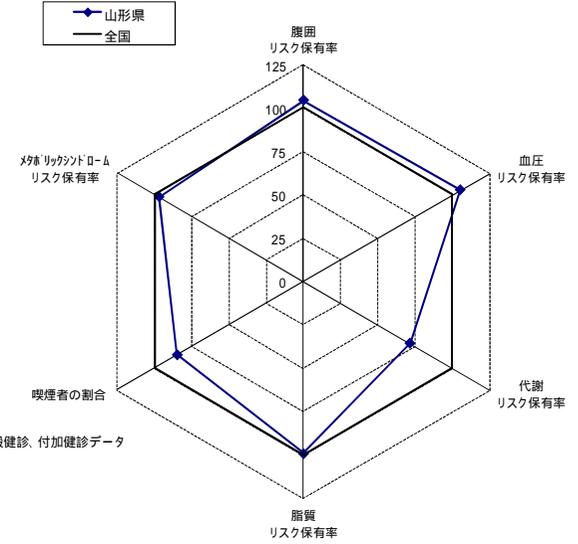
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

山形県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.8%
2	他の消化器系の疾患		4.3%
3	良性新生物		4.2%
4	他の妊娠、分娩及び産じょく		4.0%
5	統合失調症及び妄想性障害		3.9%
6	虚血性心疾患		3.1%
7	胃の悪性新生物		3.0%
8	他の損傷及び他の外因の影響		2.9%
9	他の神経系の疾患		2.9%
10	肺の悪性新生物		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			15.5%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

山形県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		13.4%
2	糖尿病		5.8%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		5.3%
4	喘息		3.8%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	アレルギー性鼻炎		2.7%
7	皮膚炎及び湿疹		2.6%
8	他の消化器系の疾患		2.2%
9	腎不全		2.2%
10	良性新生物		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			24.5%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

山形県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

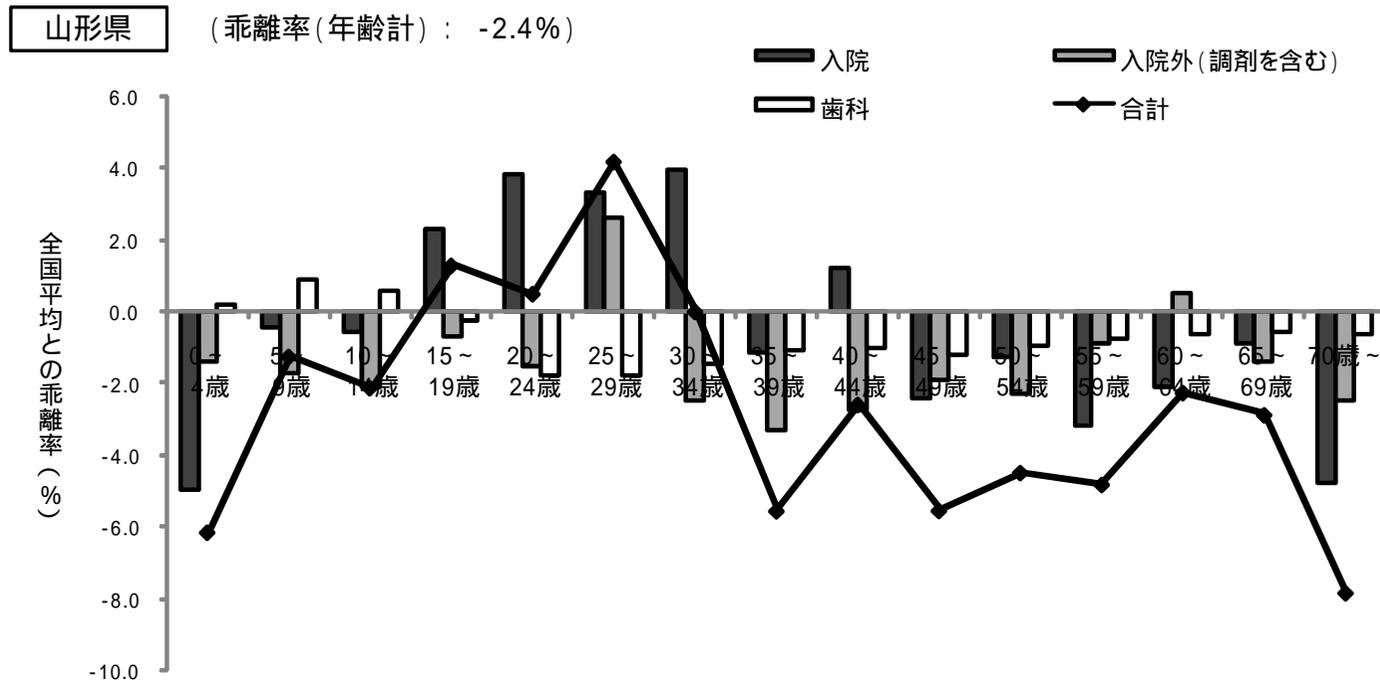
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

山形県		
全体	男性	女性
13.3%	20.2%	3.5%
32.2%	46.4%	12.2%
42.0%	50.1%	30.5%
28.5%	38.9%	13.8%
11.4%	15.8%	5.3%
35.0%	49.3%	14.9%
26.3%	31.6%	18.8%
22.6%	33.0%	7.8%
5.0%	7.8%	1.2%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

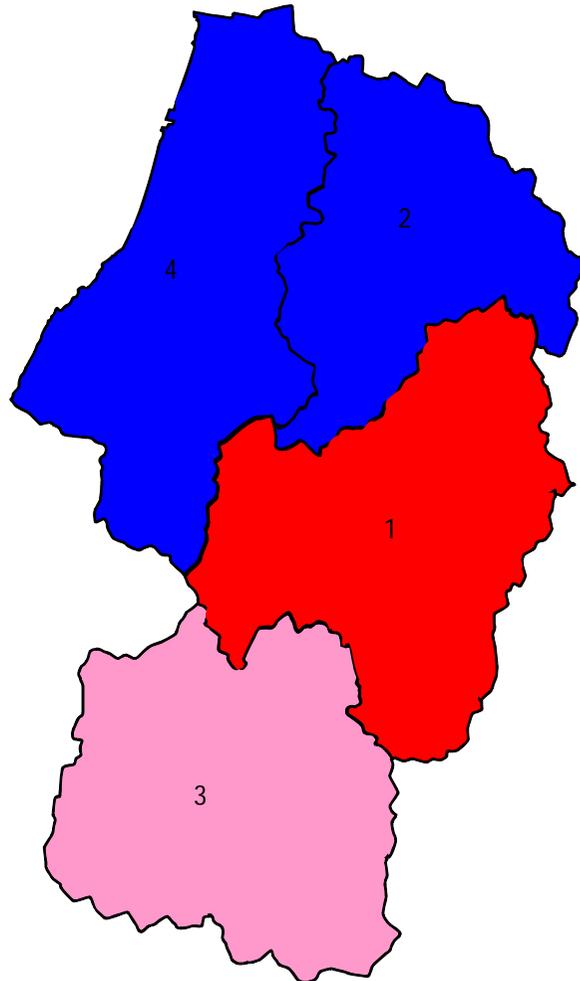
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



山形県(平成21年度)

山形県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

■	~ 145,200
■	145,200 ~ 146,900
■	146,900 ~ 148,600
■	148,600 ~ 150,300
■	150,300 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
山形県	145,821
1 村山	150,383
2 最上	144,704
3 置賜	149,456
4 庄内	136,471
その他	129,452

注：各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

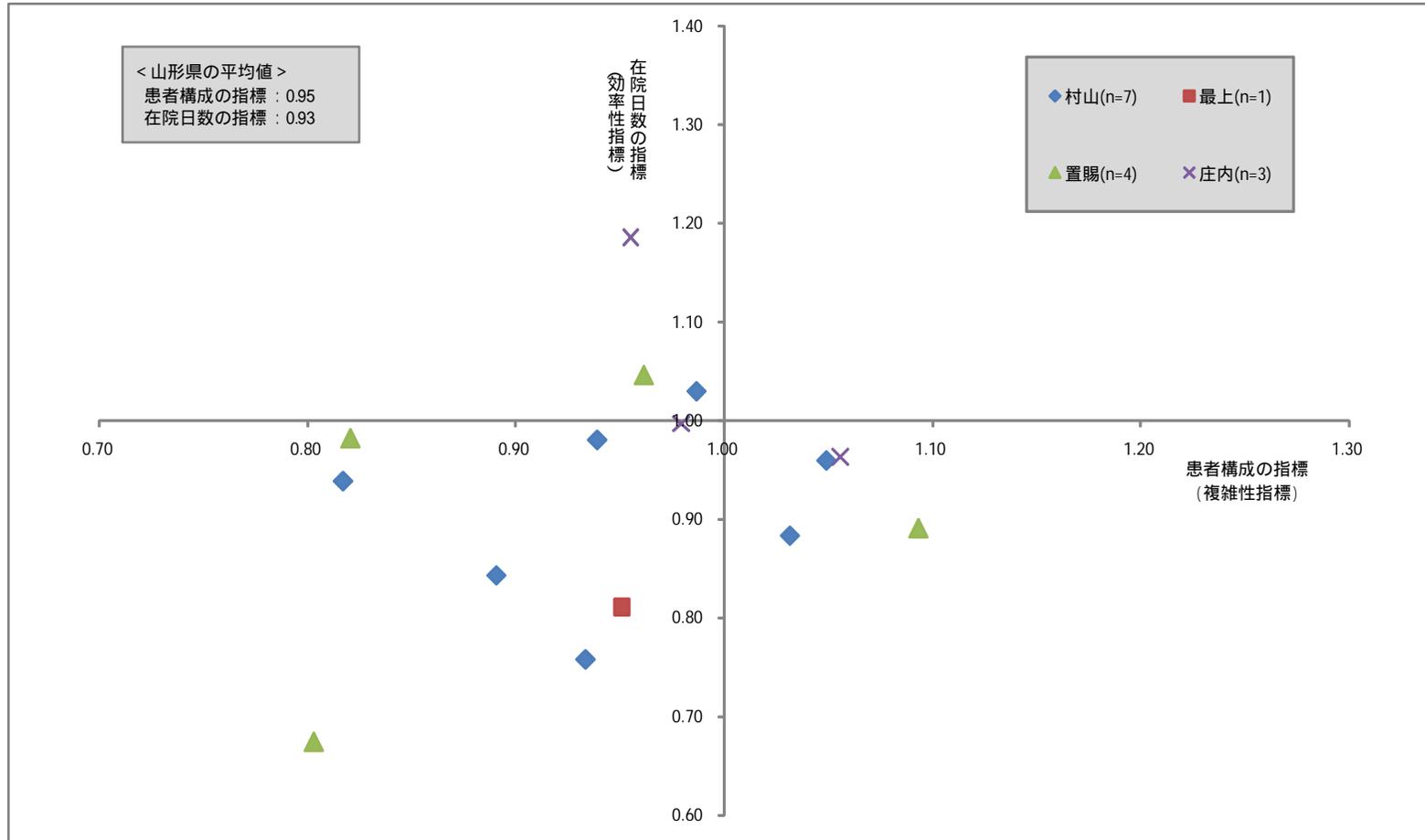
山形県(平成21年度)

山形県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)					
		村山	最上	置賜	庄内	その他	合計
加入者住所地 (二次医療圏)	村山	16,802 (95.3)	75 (0.4)	106 (0.6)	49 (0.3)	593 (3.4)	17,625 (100.0)
	最上	675 (22.6)	2,152 (72.1)	9 (0.3)	55 (1.8)	93 (3.1)	2,984 (100.0)
	置賜	1,303 (15.7)	3 (0.0)	6,574 (79.2)	13 (0.2)	412 (5.0)	8,305 (100.0)
	庄内	345 (3.8)	12 (0.1)	4 (0.0)	8,148 (90.6)	487 (5.4)	8,996 (100.0)
	その他	66 (3.7)	0 (0.0)	14 (0.8)	38 (2.1)	1,667 (93.4)	1,785 (100.0)
	合計	19,191 (48.3)	2,242 (5.6)	6,707 (16.9)	8,303 (20.9)	3,252 (8.2)	39,695 (100.0)

山形県(平成21年度)

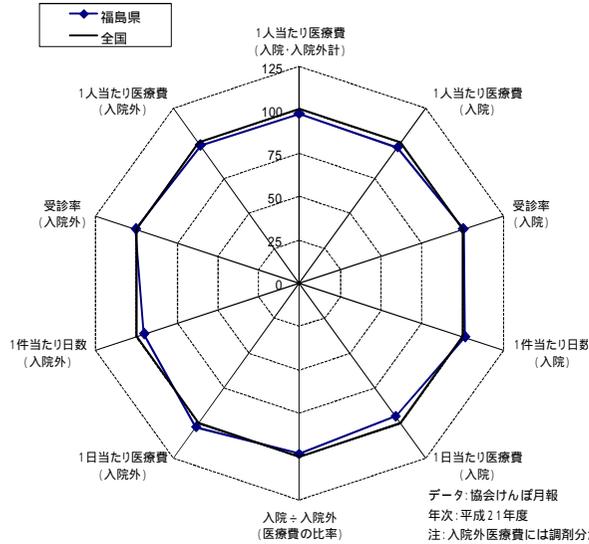
山形県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



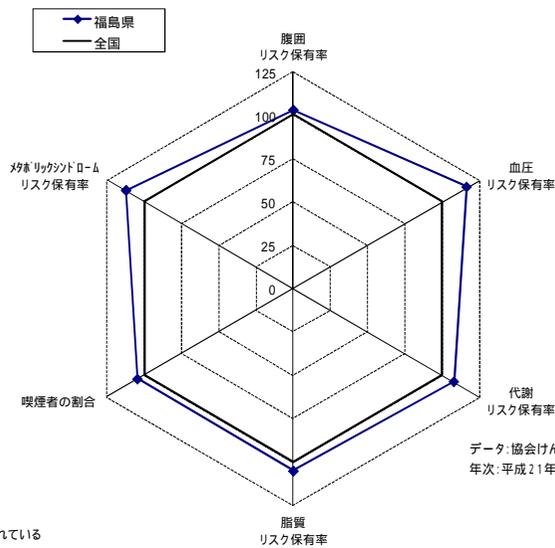
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

福島県(平成21年度)

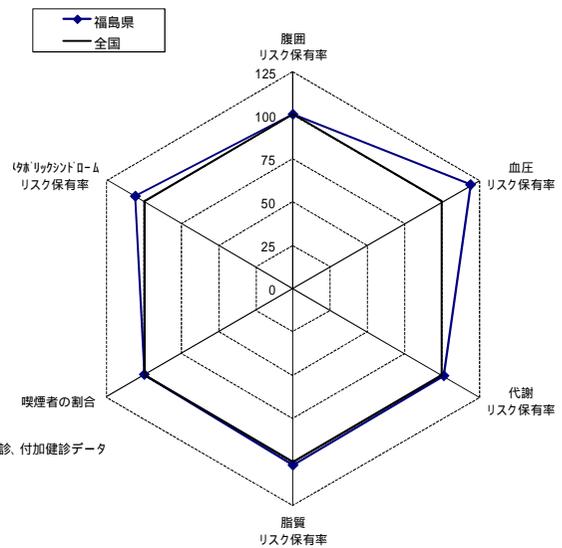
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

福島県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.8%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.5%
4	良性新生物		4.4%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.3%
6	他の心疾患		3.2%
7	統合失調症及び妄想性障害		3.1%
8	骨折		3.0%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.8%
10	胃の悪性新生物		2.5%
上位10疾病のうち 生活習慣病のしめる点数の割合			16.9%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち 生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

福島県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		14.1%
2	糖尿病		6.4%
3	喘息		4.7%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.1%
5	腎不全		3.3%
6	他の急性上気道感染症		3.1%
7	急性気管支及び細気管支炎		3.0%
8	皮膚炎及び湿疹		2.4%
9	アレルギー性鼻炎		2.4%
10	他の消化器系の疾患		2.0%
上位10疾病のうち 生活習慣病のしめる点数の割合			24.6%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち 生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

福島県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

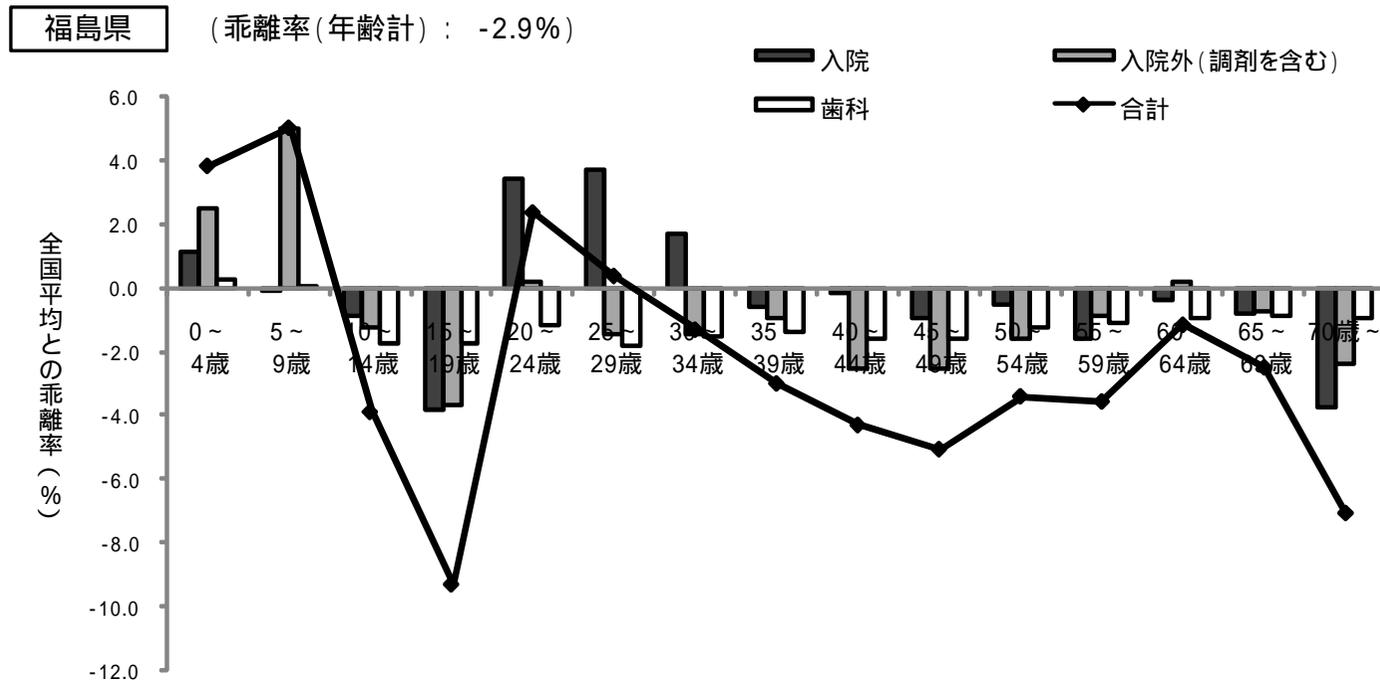
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

福島県		
全体	男性	女性
14.0%	20.7%	3.8%
32.6%	46.2%	11.8%
45.6%	52.7%	34.6%
28.2%	37.2%	14.2%
14.9%	19.8%	7.5%
37.8%	51.0%	17.6%
28.6%	33.7%	20.7%
21.4%	30.0%	8.1%
6.6%	9.8%	1.6%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

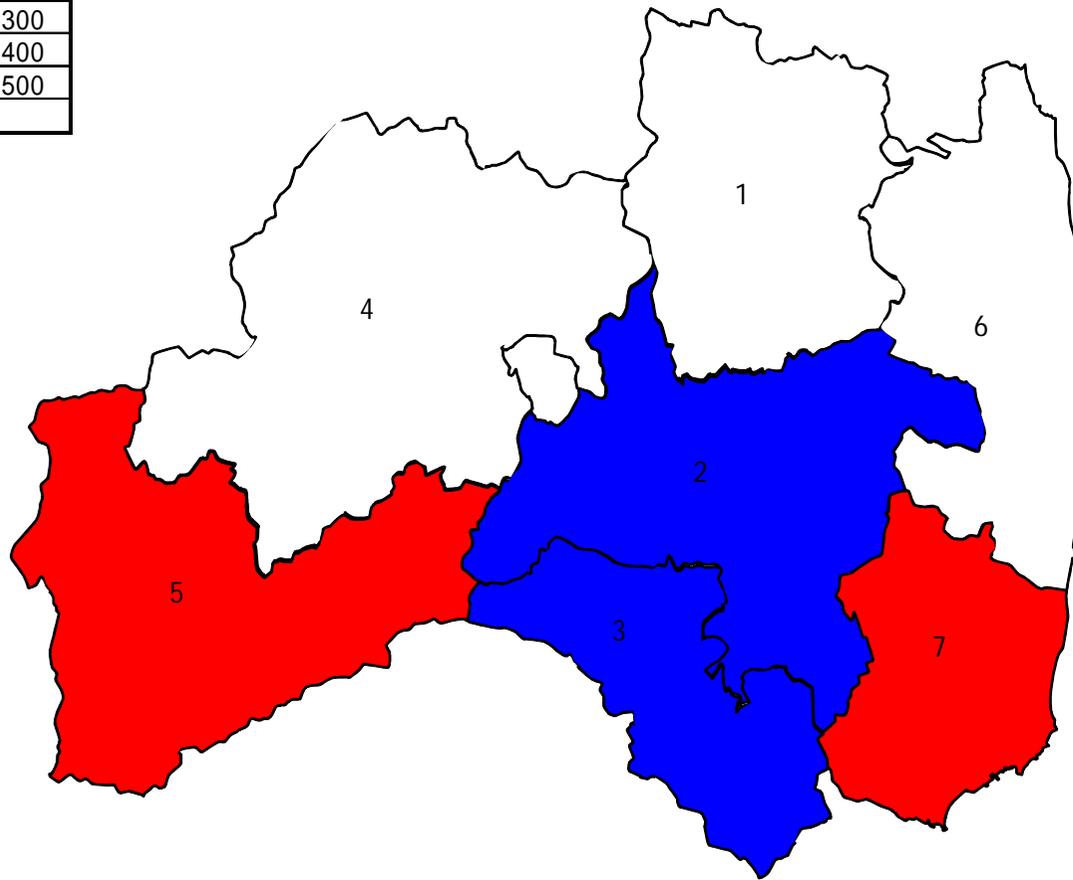
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



福島県(平成21年度)

福島県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 143,200
143,200 ~ 144,300
144,300 ~ 145,400
145,400 ~ 146,500
146,500 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
福島県	143,749
1 県北	145,214
2 県中	142,072
3 県南	139,707
4 会津	144,496
5 南会津	152,034
6 相双	144,320
7 いわき	152,894
その他	114,584

注：各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

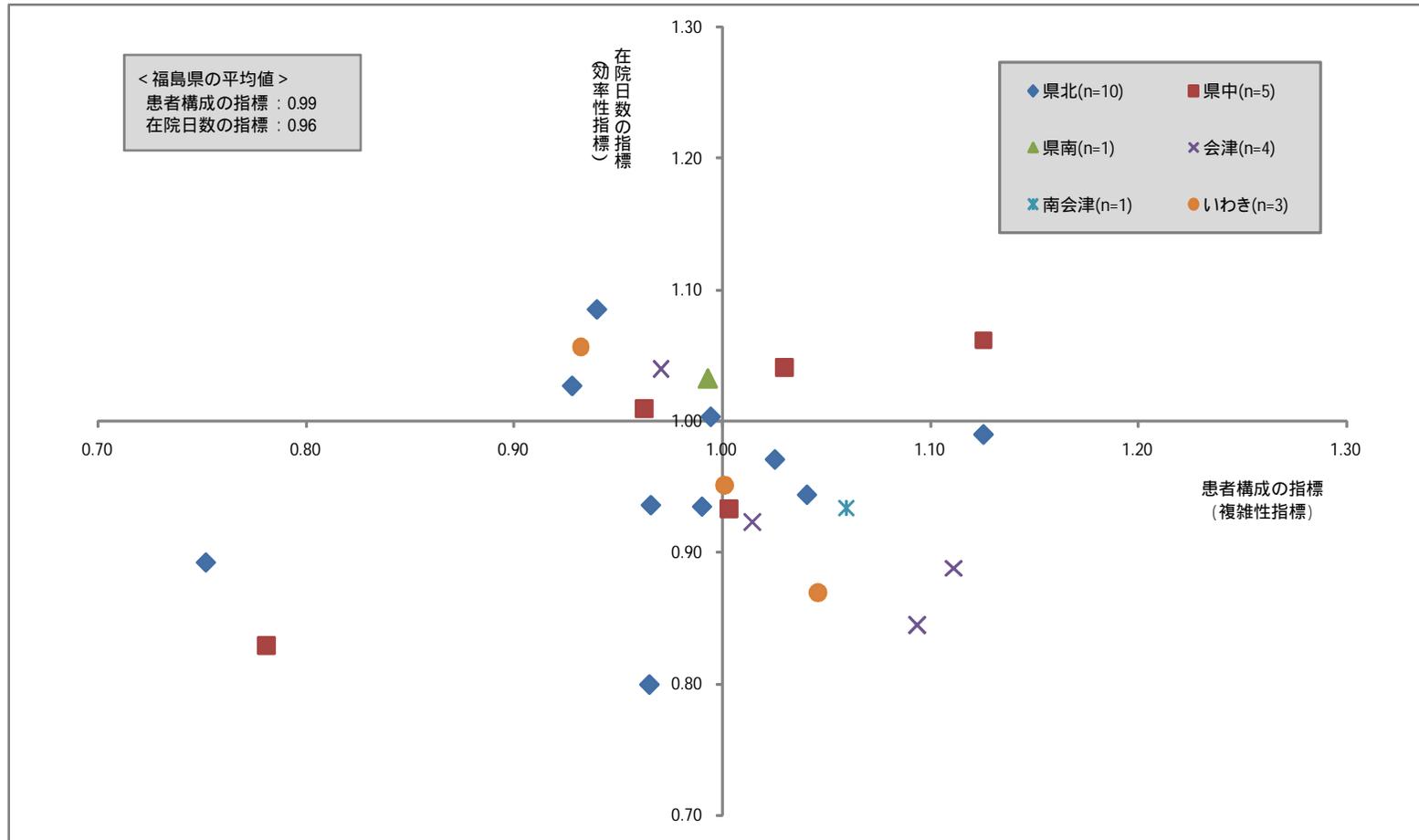
福島県(平成21年度)

福島県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)								合計
		県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	県北	12,980 (87.5)	1,268 (8.6)	18 (0.1)	43 (0.3)	0 (0.0)	39 (0.3)	21 (0.1)	460 (3.1)	14,829 (100.0)
	県中	631 (3.8)	14,933 (89.9)	279 (1.7)	106 (0.6)	1 (0.0)	26 (0.2)	95 (0.6)	546 (3.3)	16,617 (100.0)
	県南	141 (3.6)	1,127 (28.7)	2,404 (61.3)	9 (0.2)	0 (0.0)	4 (0.1)	18 (0.5)	220 (5.6)	3,923 (100.0)
	会津	313 (3.6)	666 (7.7)	19 (0.2)	7,231 (83.7)	3 (0.0)	8 (0.1)	28 (0.3)	370 (4.3)	8,638 (100.0)
	南会津	20 (2.1)	31 (3.2)	4 (0.4)	705 (72.5)	137 (14.1)	1 (0.1)	1 (0.1)	73 (7.5)	972 (100.0)
	相双	664 (11.6)	138 (2.4)	1 (0.0)	12 (0.2)	0 (0.0)	3,717 (64.7)	483 (8.4)	727 (12.7)	5,742 (100.0)
	いわき	151 (1.5)	381 (3.9)	9 (0.1)	22 (0.2)	0 (0.0)	58 (0.6)	8,421 (85.9)	757 (7.7)	9,799 (100.0)
	その他	70 (2.0)	60 (1.7)	9 (0.3)	31 (0.9)	0 (0.0)	31 (0.9)	69 (2.0)	3,268 (92.4)	3,538 (100.0)
	合計	14,970 (23.4)	18,604 (29.0)	2,743 (4.3)	8,159 (12.7)	141 (0.2)	3,884 (6.1)	9,136 (14.3)	6,421 (10.0)	64,058 (100.0)

福島県(平成21年度)

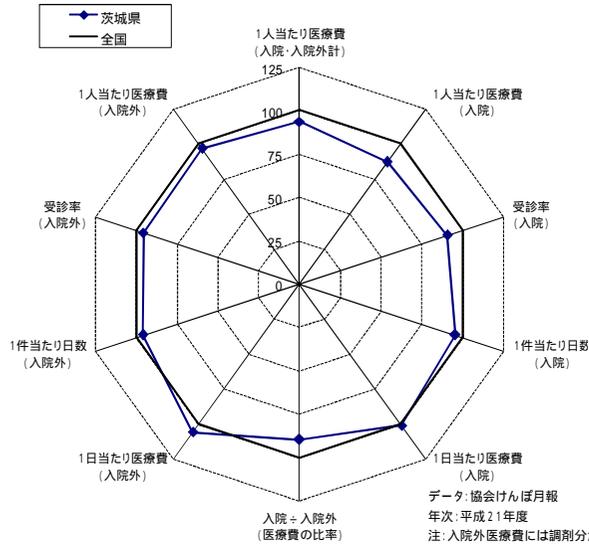
福島県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



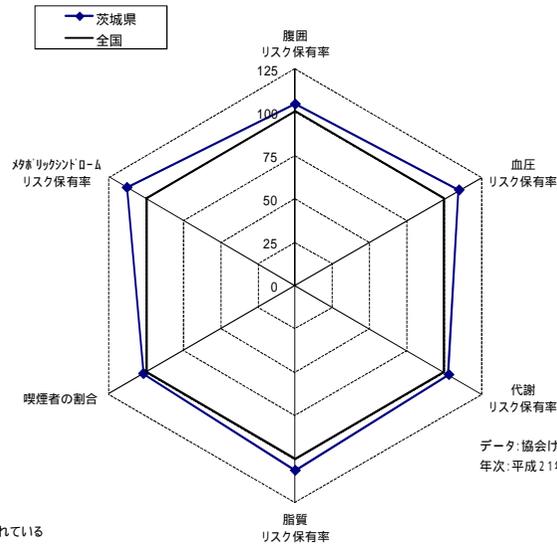
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

茨城県(平成21年度)

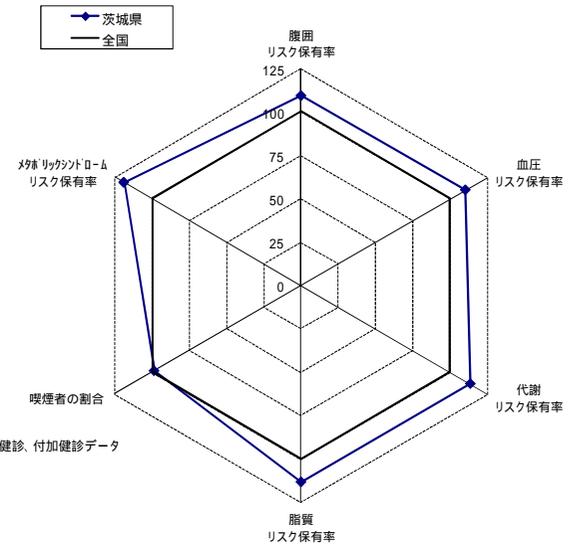
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

茨城県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.6%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.7%
4	良性新生物		4.2%
5	他の心疾患		3.9%
6	統合失調症及び妄想性障害		3.8%
7	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.6%
8	骨折		2.8%
9	肺の悪性新生物		2.7%
10	脳梗塞		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.5%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

茨城県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.9%
2	糖尿病		6.6%
3	喘息		4.2%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.1%
5	他の急性上気道感染症		3.0%
6	腎不全		2.9%
7	皮膚炎及び湿疹		2.6%
8	アレルギー性鼻炎		2.5%
9	急性気管支及び細気管支炎		2.4%
10	他の消化器系の疾患		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			22.6%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成21年度
注: 医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

茨城県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

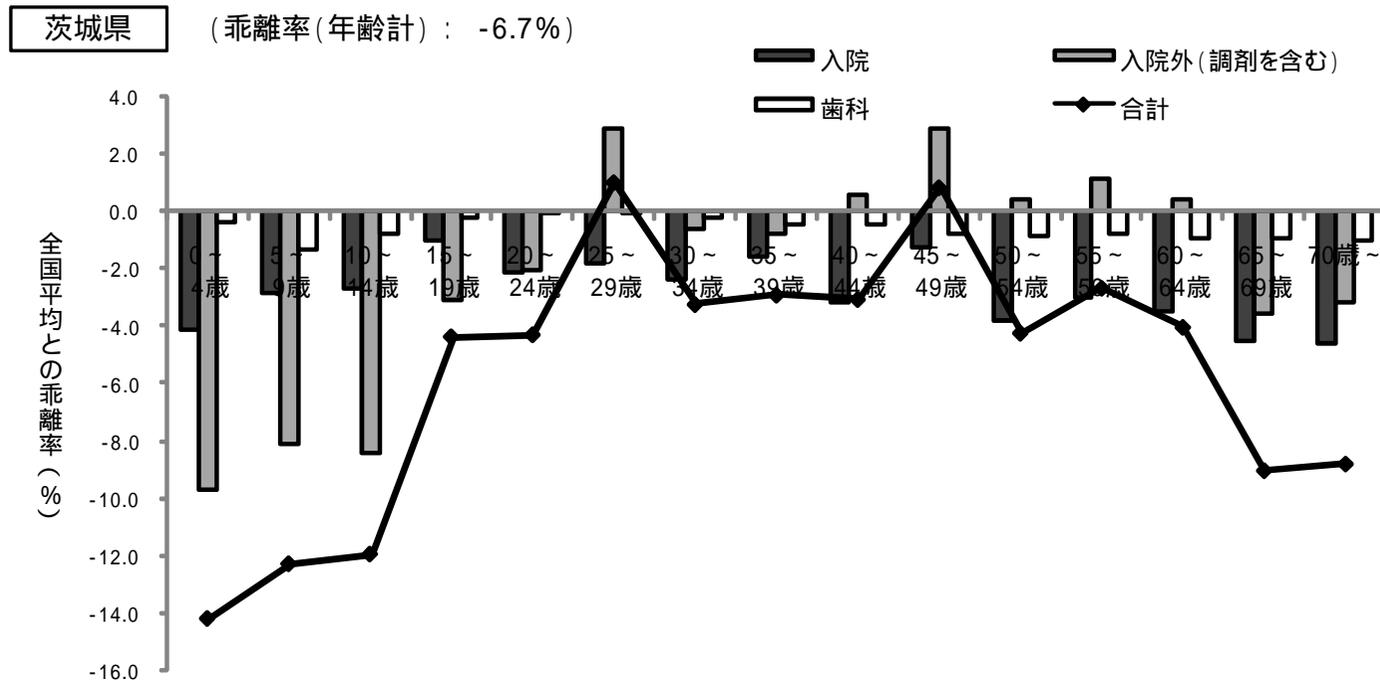
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

茨城県		
全体	男性	女性
14.7%	20.7%	4.3%
34.6%	47.1%	12.9%
43.2%	49.7%	31.9%
29.7%	37.7%	15.8%
15.0%	18.9%	8.4%
37.7%	49.5%	17.3%
29.0%	33.9%	20.4%
23.0%	30.8%	9.5%
6.6%	9.6%	1.5%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ: 協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次: 平成21年度

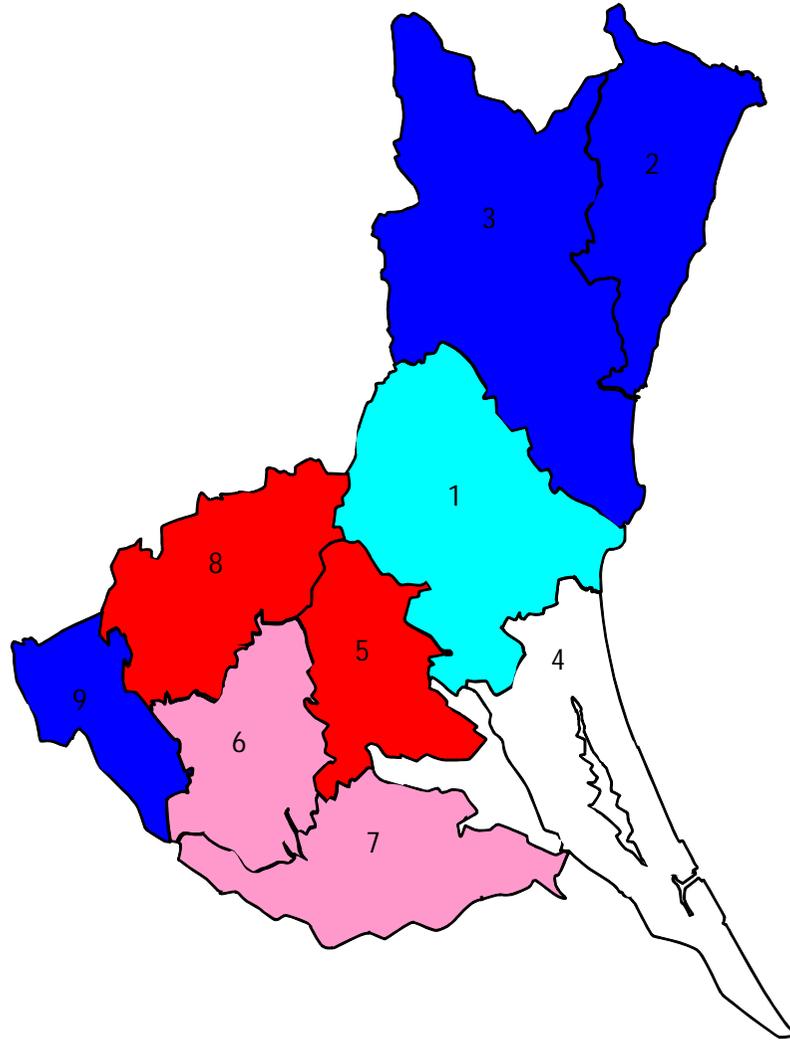
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



茨城県(平成21年度)

茨城県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

■	~ 137,000
■	137,000 ~ 138,900
■	138,900 ~ 140,800
■	140,800 ~ 142,700
■	142,700 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
茨城県	138,950
1 水戸	137,418
2 日立	131,447
3 常陸太田・ひたちなか	135,086
4 鹿行	139,010
5 土浦	148,787
6 つくば	141,447
7 取手・竜ヶ崎	141,990
8 筑西・下妻	143,160
9 古河・坂東	136,073
その他	131,291

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

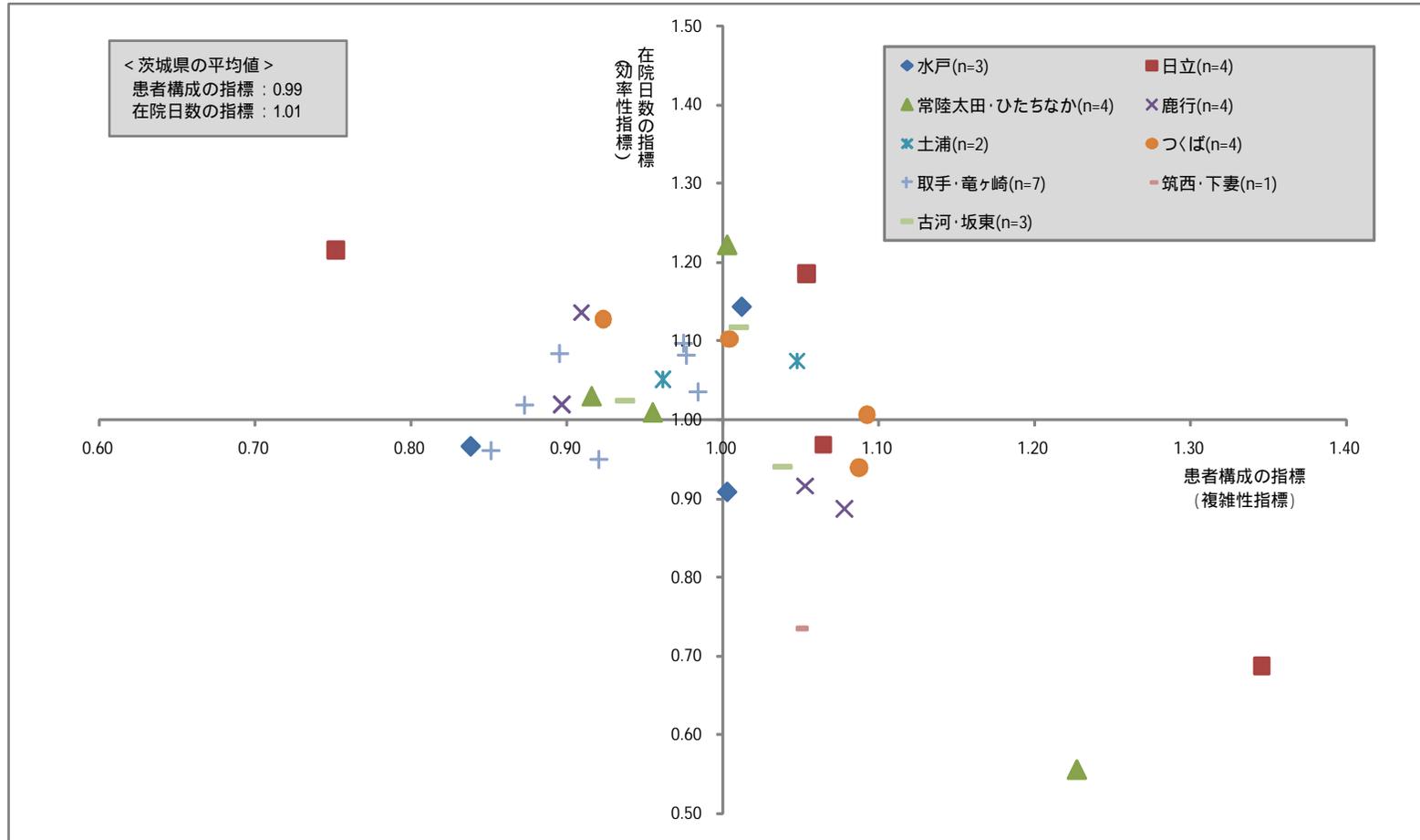
茨城県(平成21年度)

茨城県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)										合計
		水戸	日立	常陸太田・ ひたちなか	鹿行	土浦	つくば	取手・竜ヶ 崎	筑西・下妻	古河・坂東	その他	
加入者住所 地(二次医療 圏)	水戸	6,836 (76.5)	102 (1.1)	479 (5.4)	32 (0.4)	521 (5.8)	361 (4.0)	100 (1.1)	39 (0.4)	4 (0.0)	462 (5.2)	8,936 (100.0)
	日立	543 (12.4)	2,846 (65.2)	323 (7.4)	2 (0.0)	35 (0.8)	91 (2.1)	17 (0.4)	3 (0.1)	0 (0.0)	507 (11.6)	4,367 (100.0)
	常陸太田・ひたちなか	2,850 (43.3)	478 (7.3)	2,595 (39.5)	3 (0.0)	91 (1.4)	159 (2.4)	36 (0.5)	6 (0.1)	2 (0.0)	355 (5.4)	6,575 (100.0)
	鹿行	696 (15.2)	25 (0.5)	47 (1.0)	2,076 (45.3)	299 (6.5)	132 (2.9)	179 (3.9)	2 (0.0)	0 (0.0)	1,130 (24.6)	4,586 (100.0)
	土浦	288 (6.9)	18 (0.4)	37 (0.9)	12 (0.3)	2,306 (55.3)	768 (18.4)	464 (11.1)	20 (0.5)	18 (0.4)	238 (5.7)	4,169 (100.0)
	つくば	80 (1.6)	8 (0.2)	3 (0.1)	4 (0.1)	307 (6.1)	3,419 (67.5)	685 (13.5)	66 (1.3)	135 (2.7)	361 (7.1)	5,068 (100.0)
	取手・竜ヶ崎	65 (1.2)	6 (0.1)	27 (0.5)	11 (0.2)	581 (10.4)	960 (17.2)	3,087 (55.2)	18 (0.3)	25 (0.4)	810 (14.5)	5,590 (100.0)
	筑西・下妻	130 (2.8)	2 (0.0)	11 (0.2)	0 (0.0)	73 (1.6)	1,073 (22.9)	78 (1.7)	1,831 (39.2)	259 (5.5)	1,219 (26.1)	4,676 (100.0)
	古河・坂東	12 (0.4)	6 (0.2)	1 (0.0)	1 (0.0)	18 (0.6)	421 (13.5)	149 (4.8)	60 (1.9)	1,696 (54.4)	753 (24.2)	3,117 (100.0)
	その他	50 (0.9)	37 (0.7)	37 (0.7)	115 (2.0)	26 (0.5)	70 (1.2)	105 (1.9)	54 (1.0)	140 (2.5)	5,033 (88.8)	5,667 (100.0)
	合計	11,550 (21.9)	3,528 (6.7)	3,560 (6.7)	2,256 (4.3)	4,257 (8.1)	7,454 (14.1)	4,900 (9.3)	2,099 (4.0)	2,279 (4.3)	10,868 (20.6)	52,751 (100.0)

茨城県(平成21年度)

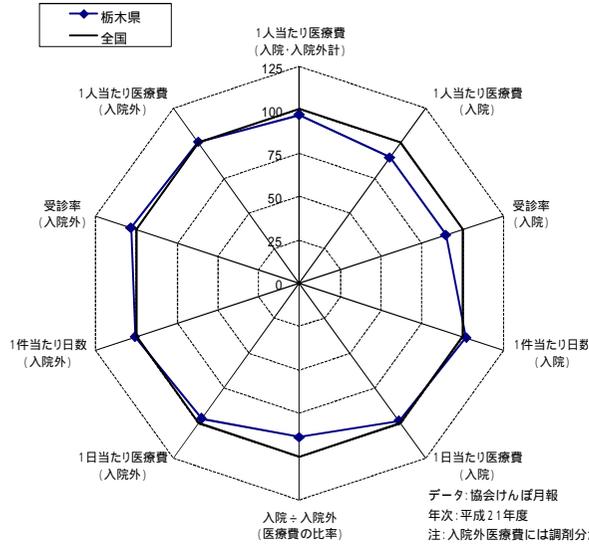
茨城県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



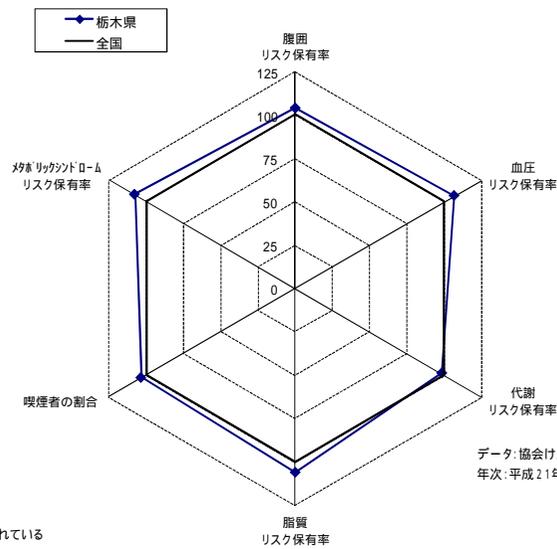
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

栃木県(平成21年度)

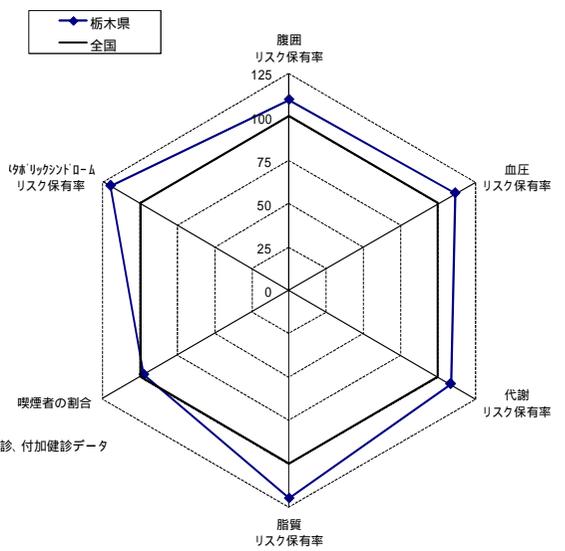
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

栃木県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.6%
2	他の消化器系の疾患		4.6%
3	良性新生物		4.4%
4	他の妊娠、分娩及び産じょく		4.3%
5	虚血性心疾患		3.7%
6	統合失調症及び妄想性障害		3.1%
7	脳梗塞		2.8%
8	他の心疾患		2.8%
9	肺の悪性新生物		2.6%
10	骨折		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			19.4%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

栃木県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		12.2%
2	糖尿病		5.9%
3	喘息		4.3%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
5	アレルギー性鼻炎		2.8%
6	他の急性上気道感染症		2.8%
7	皮膚炎及び湿疹		2.7%
8	他の消化器系の疾患		2.4%
9	腎不全		2.3%
10	急性気管支及び細気管支炎		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			22.3%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

栃木県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

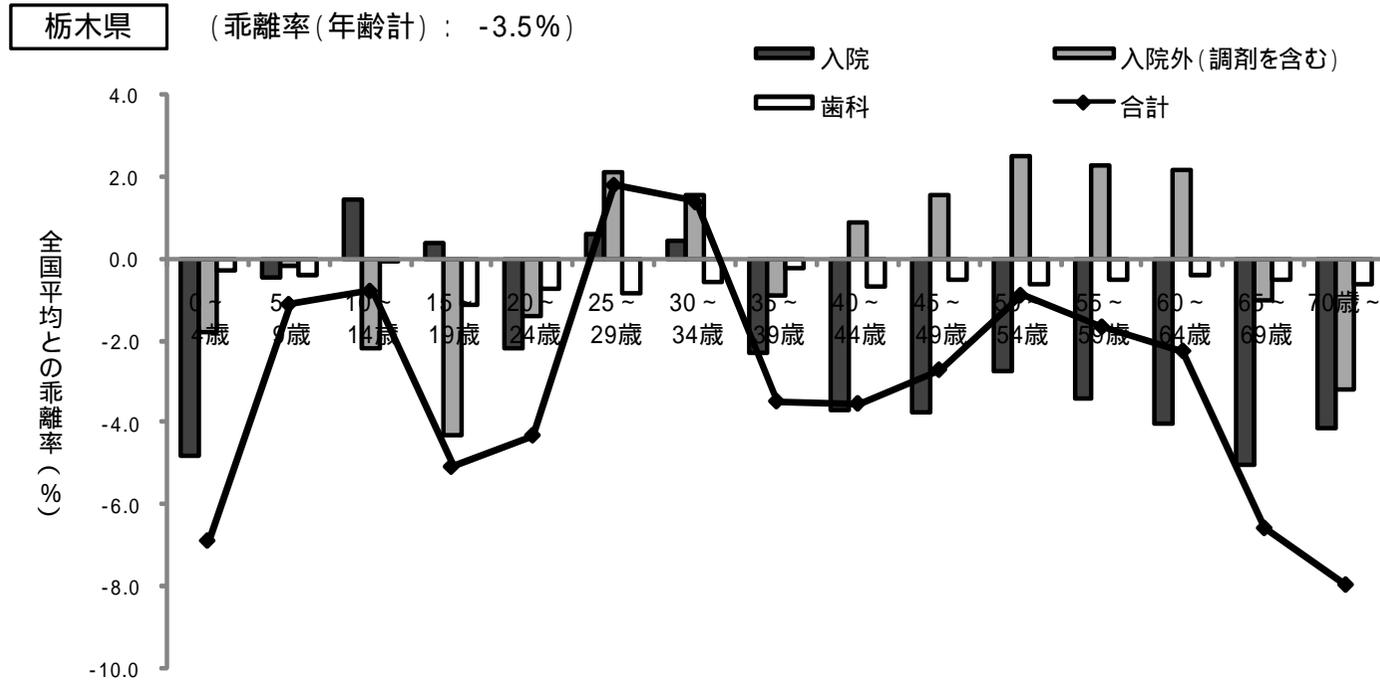
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

栃木県		
全体	男性	女性
14.6%	19.8%	4.4%
35.3%	46.7%	12.9%
42.8%	48.2%	32.3%
30.5%	37.6%	16.7%
14.6%	18.0%	8.0%
39.1%	50.3%	17.2%
29.0%	33.7%	19.8%
24.7%	31.9%	10.6%
5.6%	7.9%	1.0%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

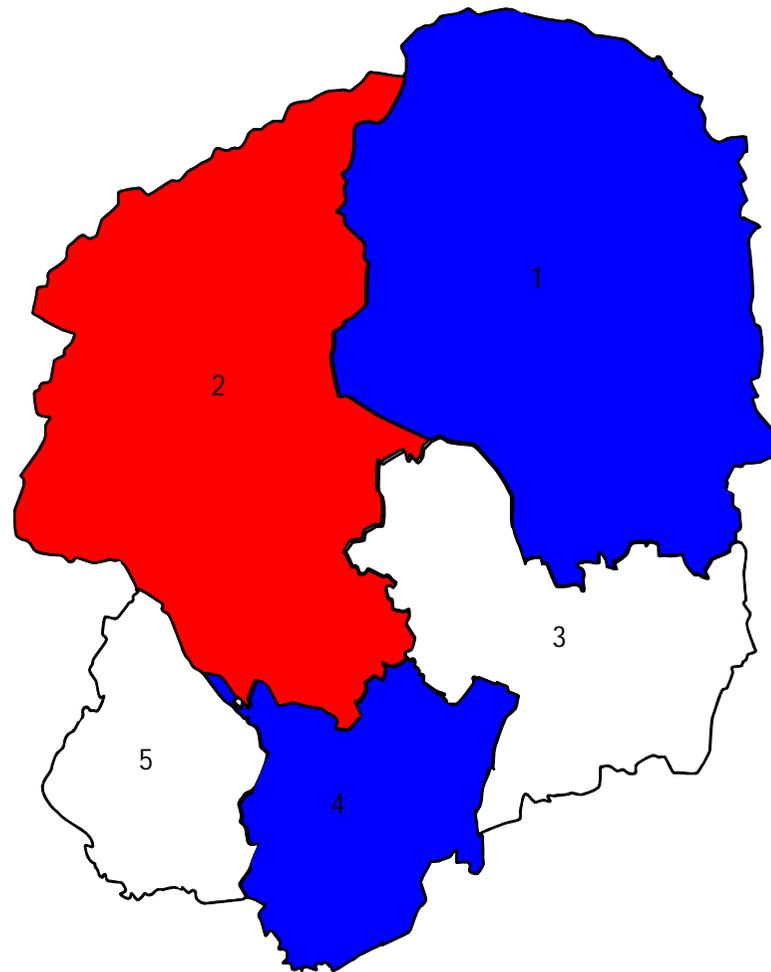
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



栃木県(平成21年度)

栃木県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 146,900
146,900 ~ 148,900
148,900 ~ 150,900
150,900 ~ 152,900
152,900 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
栃木県	143,703
1 県北	137,827
2 県西	152,976
3 県東・央	149,004
4 県南	144,338
5 両毛	150,775
その他	122,940

注：各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

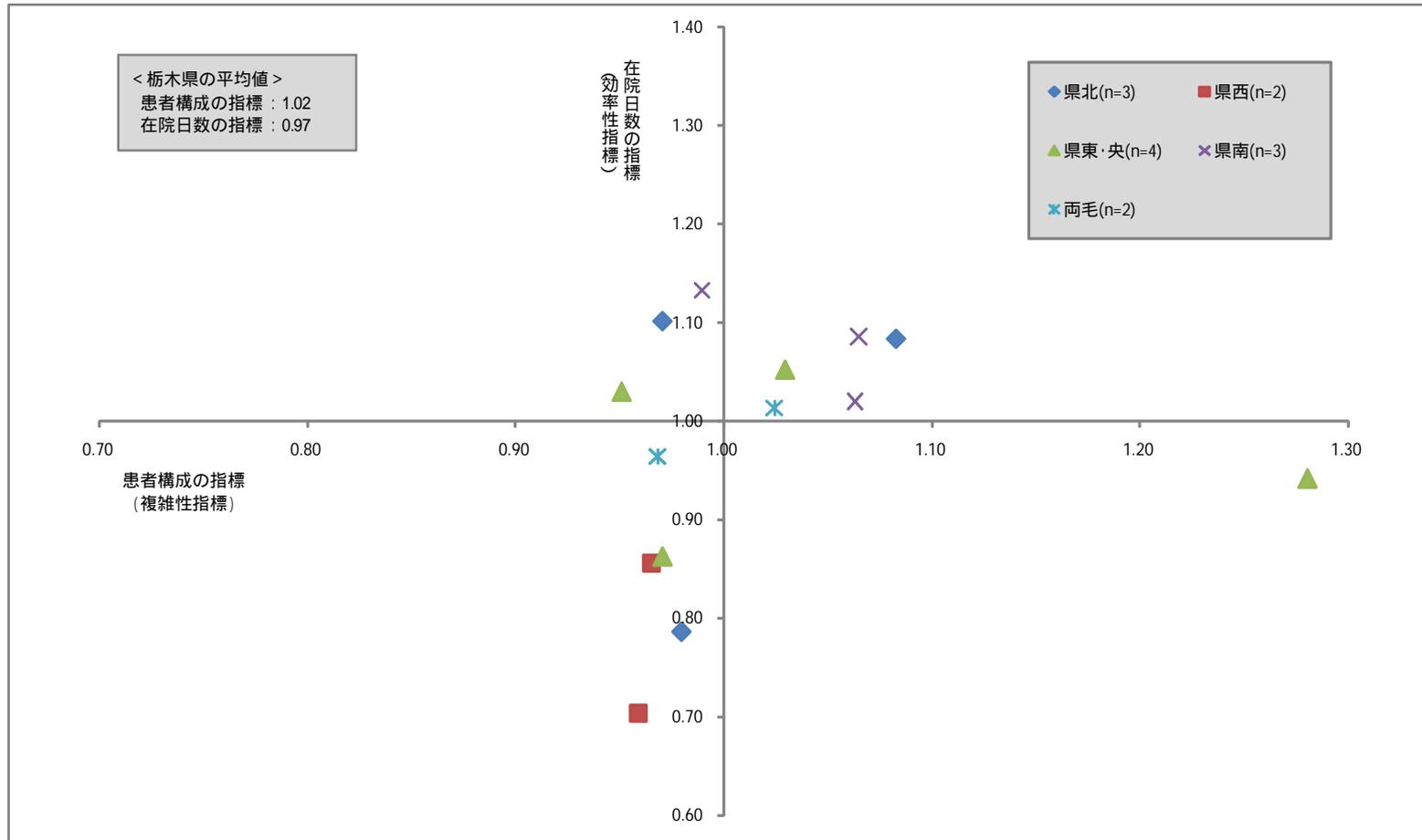
栃木県(平成21年度)

栃木県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)						
		県北	県西	県東・央	県南	両毛	その他	合計
加入者住所 地 (二次医療圏)	県北	4,724 (62.6)	151 (2.0)	1,427 (18.9)	818 (10.8)	9 (0.1)	419 (5.6)	7,548 (100.0)
	県西	131 (2.6)	2,175 (43.4)	1,095 (21.8)	1,445 (28.8)	22 (0.4)	149 (3.0)	5,017 (100.0)
	県東・央	300 (2.4)	171 (1.4)	8,541 (69.3)	2,699 (21.9)	25 (0.2)	592 (4.8)	12,328 (100.0)
	県南	83 (1.2)	155 (2.2)	742 (10.4)	5,260 (73.7)	278 (3.9)	618 (8.7)	7,136 (100.0)
	両毛	11 (0.2)	13 (0.3)	81 (1.6)	557 (10.8)	3,627 (70.0)	891 (17.2)	5,180 (100.0)
	その他	22 (0.4)	19 (0.3)	106 (1.8)	349 (6.0)	166 (2.8)	5,168 (88.6)	5,830 (100.0)
	合計	5,271 (12.2)	2,684 (6.2)	11,992 (27.9)	11,128 (25.9)	4,127 (9.6)	7,837 (18.2)	43,039 (100.0)

栃木県(平成21年度)

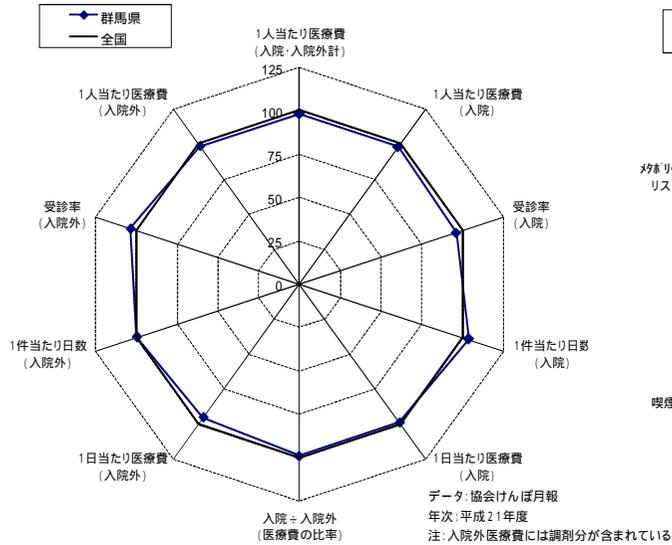
栃木県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



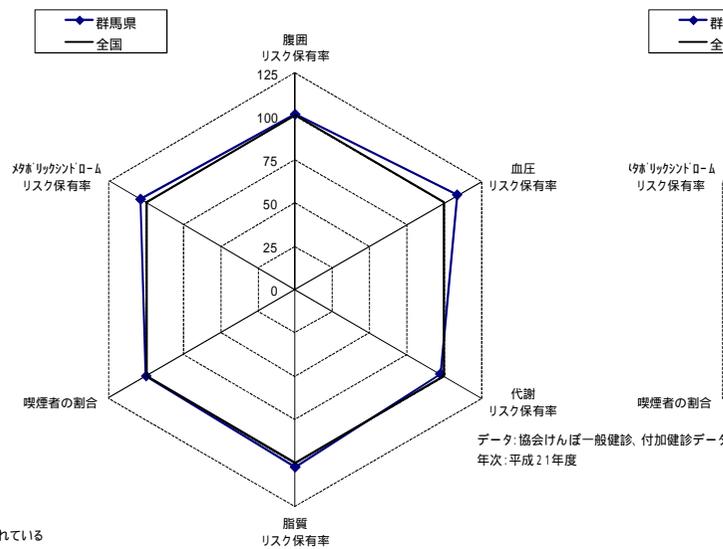
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

群馬県(平成21年度)

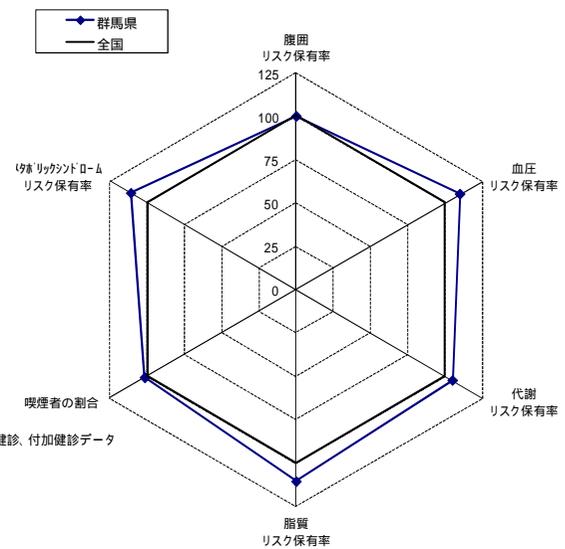
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

群馬県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.7%
2	虚血性心疾患		4.8%
3	他の心疾患		4.5%
4	他の消化器系の疾患		4.4%
5	統合失調症及び妄想性障害		3.6%
6	良性新生物		3.4%
7	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
8	脳梗塞		3.1%
9	骨折		2.9%
10	妊娠及び胎児発育に関連する障害		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			19.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

群馬県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.5%
2	糖尿病		6.3%
3	喘息		5.1%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		3.8%
5	他の急性上気道感染症		3.6%
6	腎不全		3.2%
7	皮膚炎及び湿疹		2.6%
8	アレルギー性鼻炎		2.4%
9	急性気管支及び細気管支炎		2.2%
10	他の消化器系の疾患		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.6%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

群馬県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

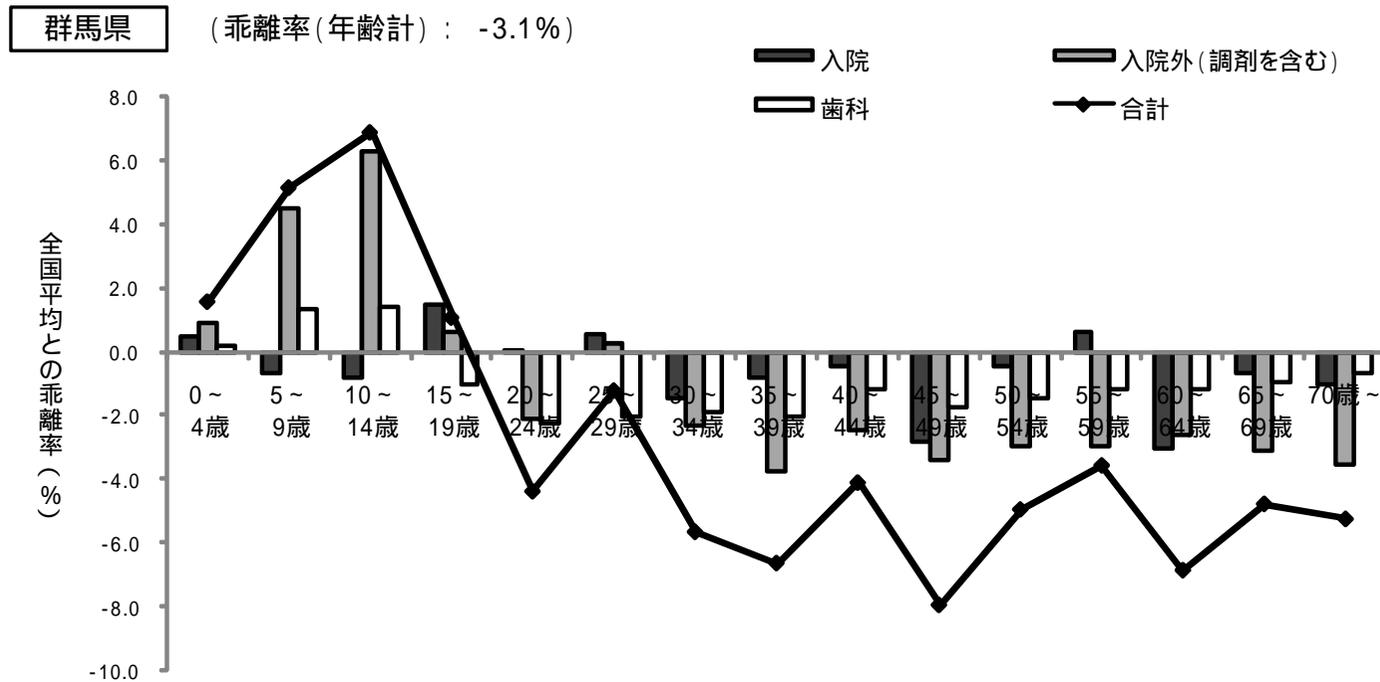
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

群馬県		
全体	男性	女性
14.2%	19.1%	4.0%
34.4%	45.5%	11.7%
43.6%	49.3%	31.9%
29.4%	36.2%	15.4%
14.6%	17.9%	7.8%
38.6%	48.7%	17.9%
26.4%	30.5%	17.8%
23.5%	30.1%	10.1%
6.5%	8.9%	1.5%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

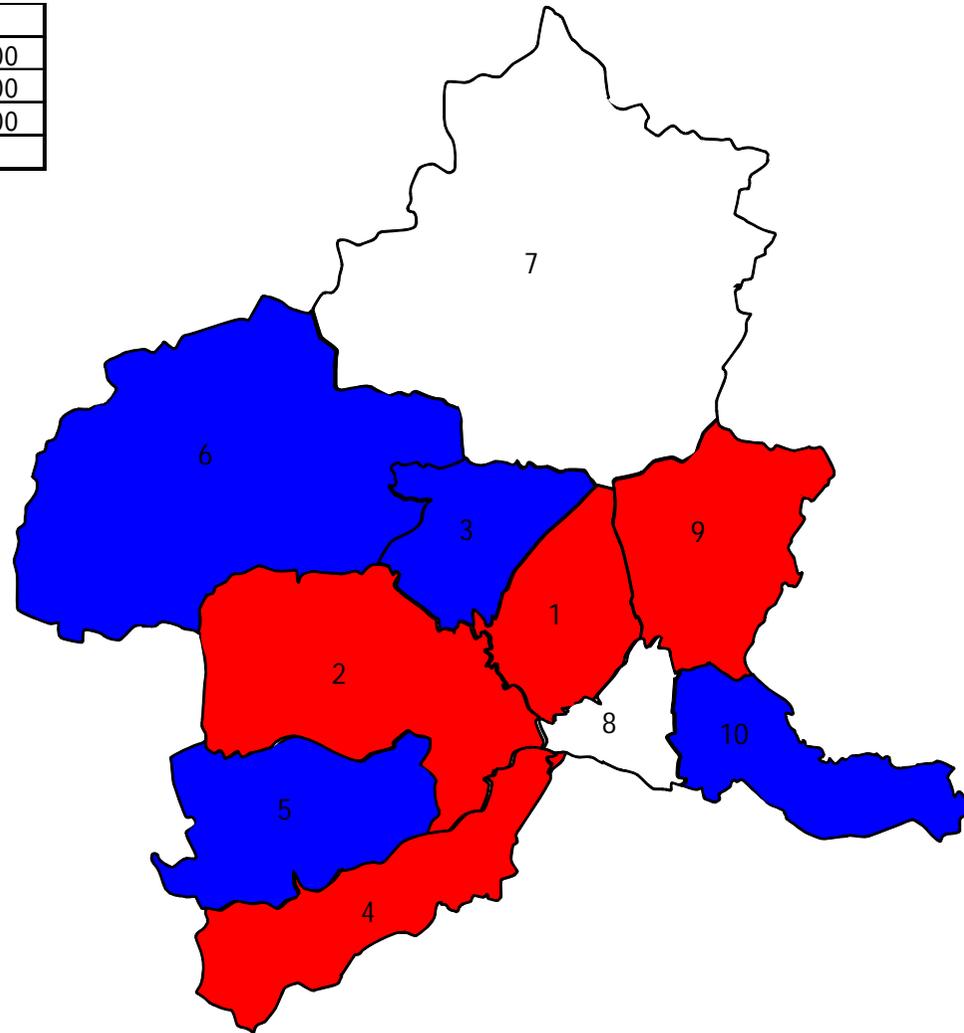
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



群馬県(平成21年度)

群馬県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

	~ 142,300
	142,300 ~ 143,400
	143,400 ~ 144,500
	144,500 ~ 145,600
	145,600 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
群馬県	144,387
1 前橋	147,857
2 高崎・安中	148,564
3 渋川	141,487
4 藤岡	149,286
5 富岡	132,352
6 吾妻	141,080
7 沼田	143,609
8 伊勢崎	143,580
9 桐生	158,958
10 太田・館林	141,045
その他	126,492

注：各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

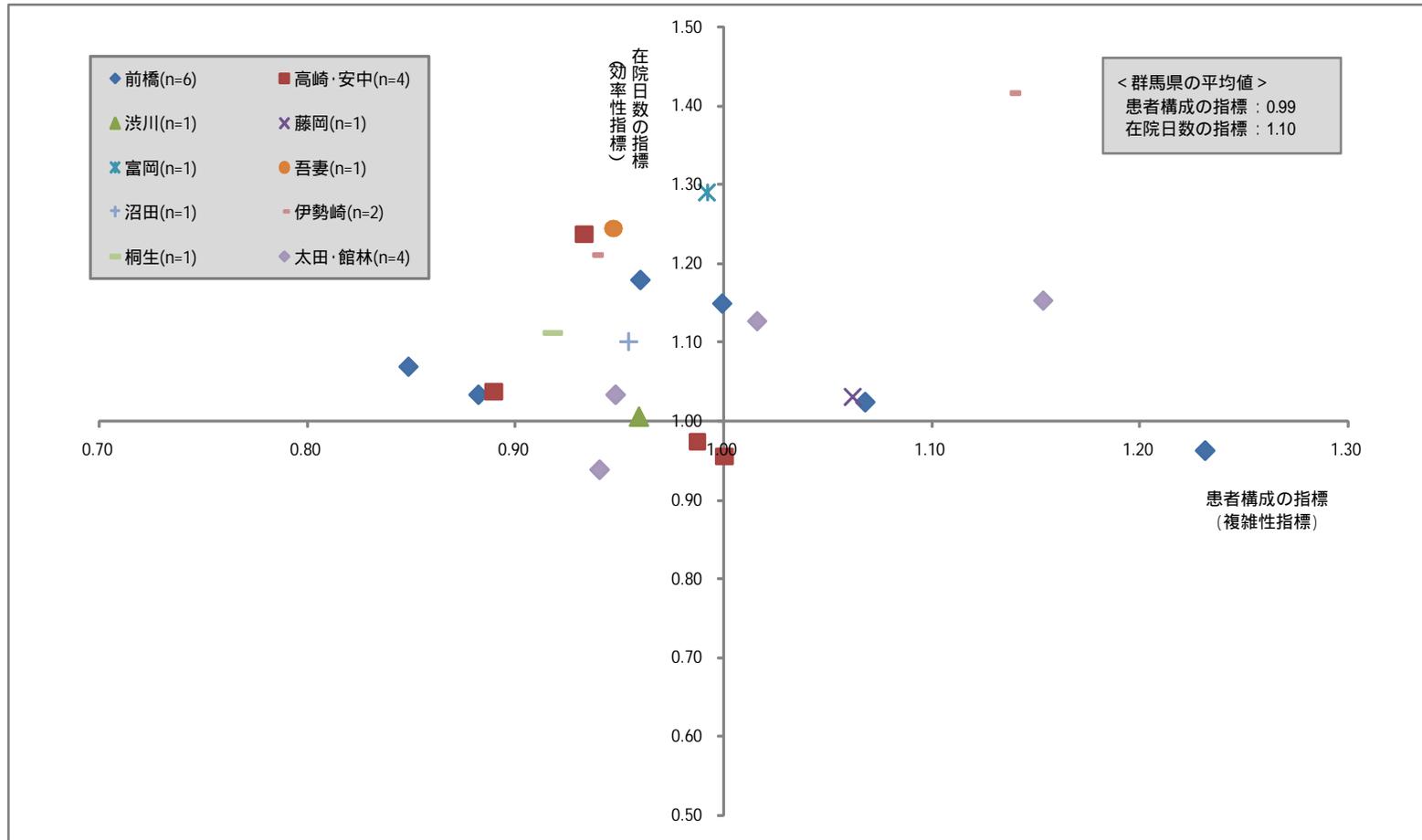
群馬県(平成21年度)

群馬県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)											合計
		前橋	高崎・安中	渋川	藤岡	富岡	吾妻	沼田	伊勢崎	桐生	太田・館林	その他	
加入者 住所 地 (二 次 医 療 圏)	前橋	6,372 (74.2)	697 (8.1)	441 (5.1)	35 (0.4)	11 (0.1)	36 (0.4)	18 (0.2)	424 (4.9)	103 (1.2)	63 (0.7)	385 (4.5)	8,585 (100.0)
	高崎・安中	2,454 (22.5)	6,179 (56.6)	674 (6.2)	298 (2.7)	596 (5.5)	59 (0.5)	12 (0.1)	148 (1.4)	50 (0.5)	50 (0.5)	397 (3.6)	10,917 (100.0)
	渋川	1,251 (41.6)	332 (11.0)	1,148 (38.2)	1 (0.0)	13 (0.4)	58 (1.9)	37 (1.2)	28 (0.9)	25 (0.8)	4 (0.1)	111 (3.7)	3,008 (100.0)
	藤岡	165 (11.2)	305 (20.8)	32 (2.2)	765 (52.1)	70 (4.8)	4 (0.3)	4 (0.3)	19 (1.3)	1 (0.1)	9 (0.6)	95 (6.5)	1,469 (100.0)
	富岡	198 (10.5)	278 (14.7)	67 (3.5)	75 (4.0)	1,156 (61.2)	15 (0.8)	2 (0.1)	18 (1.0)	3 (0.2)	7 (0.4)	71 (3.8)	1,890 (100.0)
	吾妻	337 (17.9)	134 (7.1)	300 (15.9)	0 (0.0)	3 (0.2)	751 (39.9)	114 (6.1)	24 (1.3)	5 (0.3)	3 (0.2)	213 (11.3)	1,884 (100.0)
	沼田	312 (13.6)	82 (3.6)	293 (12.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	36 (1.6)	1,441 (62.8)	26 (1.1)	0 (0.0)	7 (0.3)	96 (4.2)	2,293 (100.0)
	伊勢崎	1,138 (19.4)	353 (6.0)	218 (3.7)	60 (1.0)	35 (0.6)	32 (0.5)	8 (0.1)	3,410 (58.1)	204 (3.5)	152 (2.6)	264 (4.5)	5,874 (100.0)
	桐生	752 (14.7)	116 (2.3)	154 (3.0)	4 (0.1)	0 (0.0)	20 (0.4)	3 (0.1)	236 (4.6)	3,197 (62.6)	312 (6.1)	315 (6.2)	5,109 (100.0)
	太田・館林	445 (6.3)	86 (1.2)	70 (1.0)	10 (0.1)	1 (0.0)	11 (0.2)	2 (0.0)	385 (5.4)	461 (6.5)	4,155 (58.4)	1,485 (20.9)	7,111 (100.0)
	その他	123 (2.2)	72 (1.3)	39 (0.7)	131 (2.3)	12 (0.2)	11 (0.2)	11 (0.2)	104 (1.9)	81 (1.5)	228 (4.1)	4,769 (85.5)	5,581 (100.0)
	合計	13,547 (25.2)	8,634 (16.1)	3,436 (6.4)	1,379 (2.6)	1,897 (3.5)	1,033 (1.9)	1,652 (3.1)	4,822 (9.0)	4,130 (7.7)	4,990 (9.3)	8,201 (15.3)	53,721 (100.0)

群馬県(平成21年度)

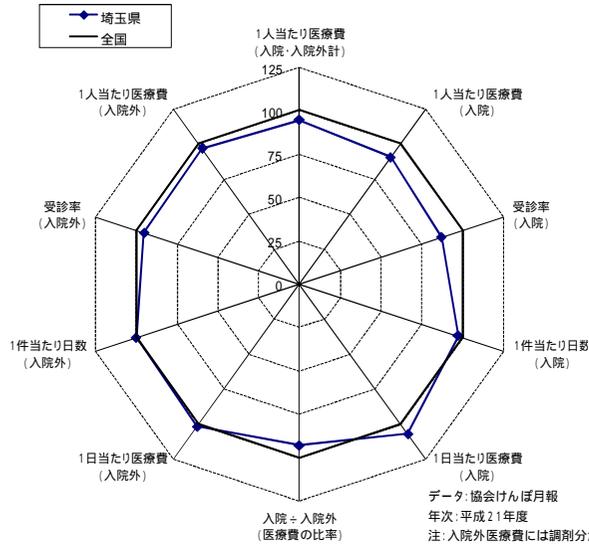
群馬県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



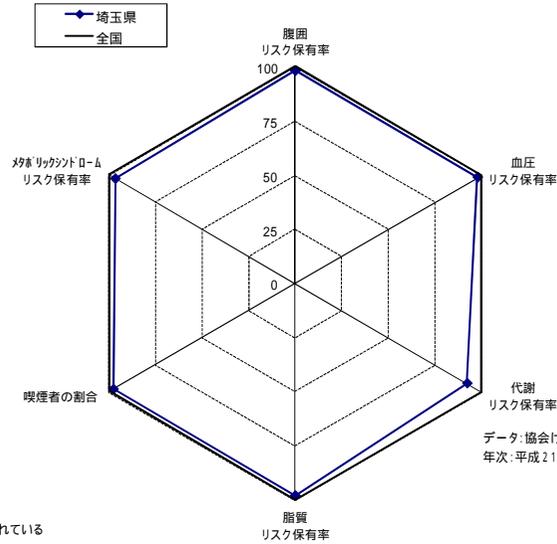
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

埼玉県(平成21年度)

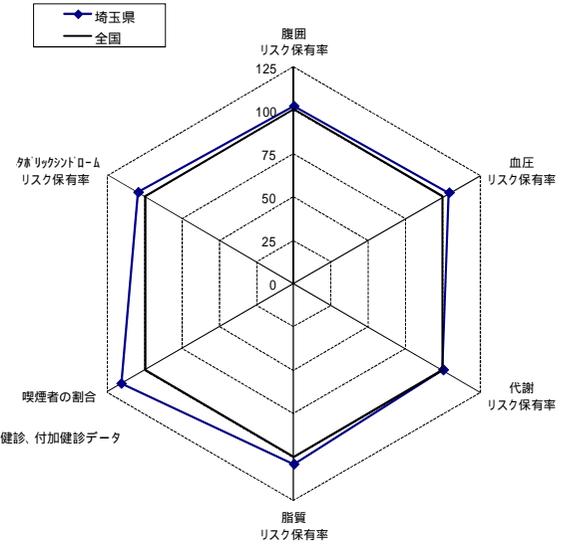
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

埼玉県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.8%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.1%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.2%
7	脳梗塞		3.1%
8	骨折		3.1%
9	他の神経系の疾患		2.8%
10	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.5%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

埼玉県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.9%
2	糖尿病		6.1%
3	喘息		4.5%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		3.7%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	アレルギー性鼻炎		2.9%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	腎不全		2.6%
9	他の消化器系の疾患		2.0%
10	屈折及び調節の障害		2.0%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.7%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

埼玉県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

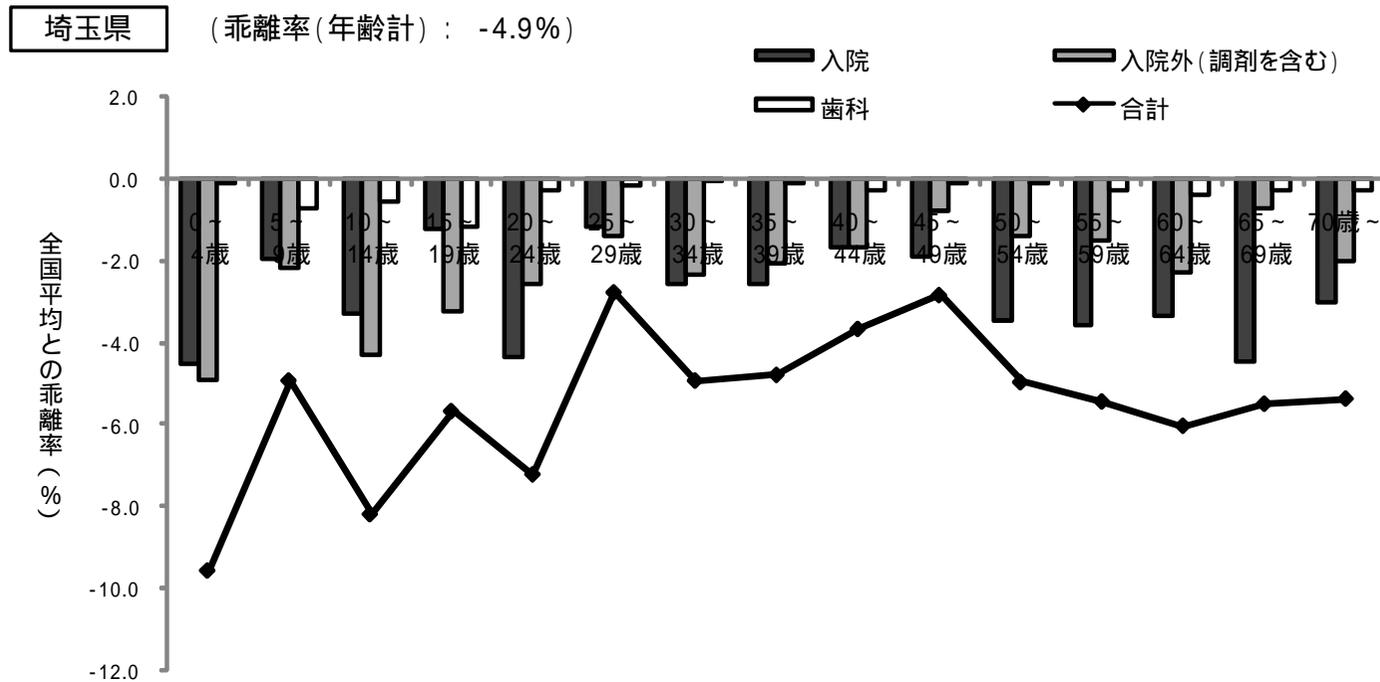
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

埼玉県		
全体	男性	女性
13.0%	17.7%	3.8%
33.1%	44.2%	12.0%
39.5%	44.3%	30.2%
27.7%	34.6%	14.5%
13.7%	16.9%	7.4%
38.1%	47.4%	20.4%
26.5%	30.8%	18.2%
22.1%	28.8%	9.3%
6.1%	8.7%	1.3%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ: 協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次: 平成21年度

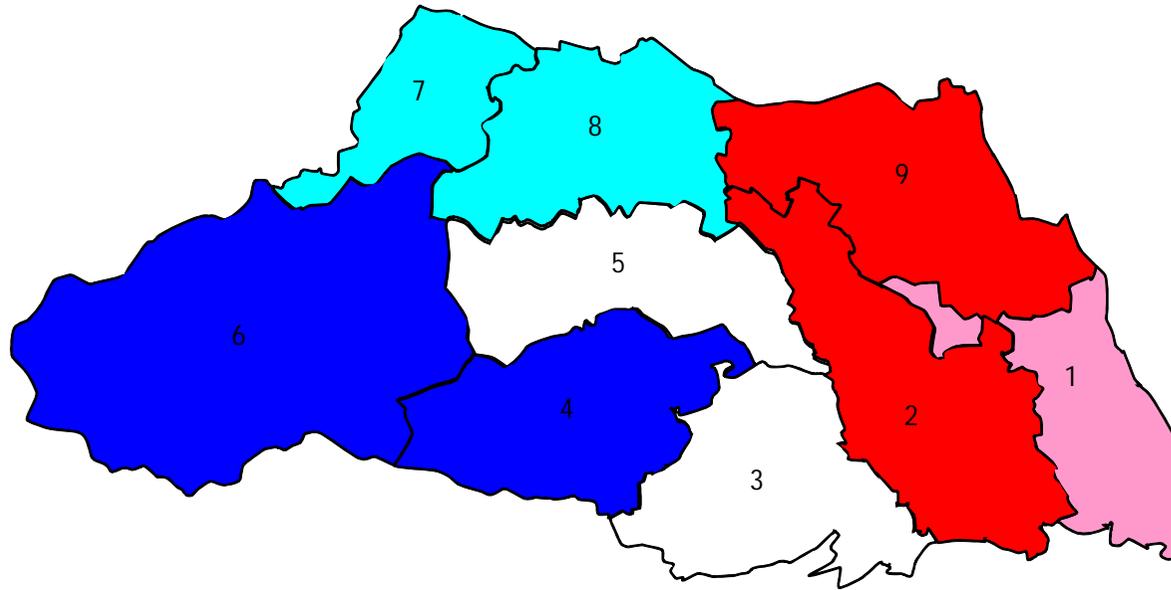
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



埼玉県(平成21年度)

埼玉県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 139,700
139,700 ~ 140,600
140,600 ~ 141,500
141,500 ~ 142,400
142,400 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
埼玉県	141,251
1 東部	142,085
2 中央	146,534
3 西部第一	141,396
4 西部第二	138,641
5 比企	140,798
6 秩父	125,952
7 児玉	139,798
8 大里	139,857
9 利根	145,619
その他	129,835

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

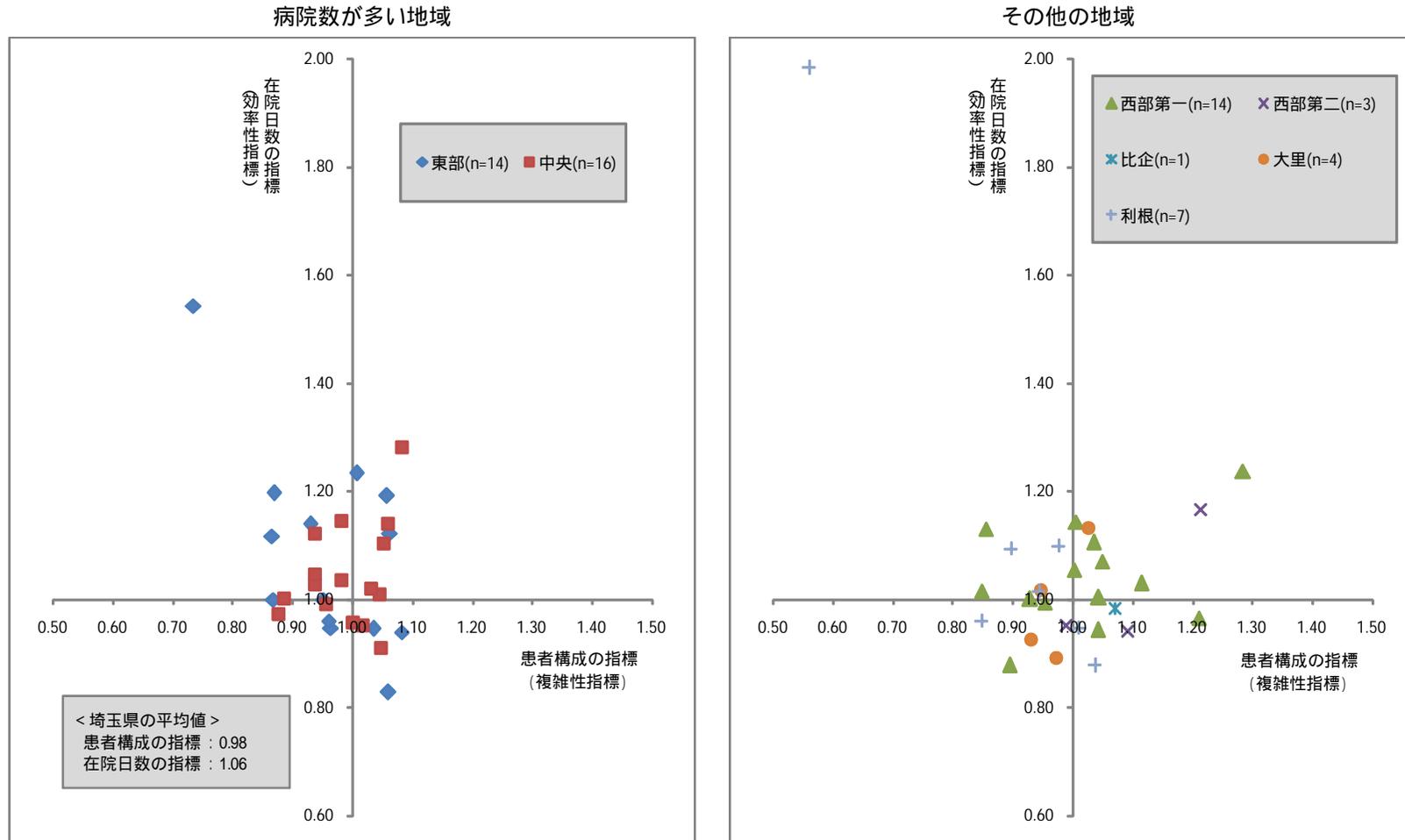
埼玉県(平成21年度)

埼玉県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)										合計
		東部	中央	西部第一	西部第二	比企	秩父	児玉	大里	利根	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	東部	7,201 (64.5)	1,057 (9.5)	139 (1.2)	49 (0.4)	3 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.0)	36 (0.3)	350 (3.1)	2,336 (20.9)	11,173 (100.0)
	中央	1,057 (4.5)	16,751 (71.3)	1,084 (4.6)	213 (0.9)	64 (0.3)	6 (0.0)	17 (0.1)	327 (1.4)	458 (2.0)	3,505 (14.9)	23,482 (100.0)
	西部第一	75 (0.5)	469 (3.3)	9,701 (69.1)	871 (6.2)	80 (0.6)	8 (0.1)	1 (0.0)	42 (0.3)	25 (0.2)	2,770 (19.7)	14,042 (100.0)
	西部第二	24 (0.6)	78 (1.9)	931 (22.2)	2,637 (62.9)	109 (2.6)	1 (0.0)	1 (0.0)	19 (0.5)	2 (0.0)	392 (9.3)	4,194 (100.0)
	比企	21 (0.7)	177 (5.8)	506 (16.7)	669 (22.1)	1,160 (38.3)	10 (0.3)	2 (0.1)	230 (7.6)	10 (0.3)	243 (8.0)	3,028 (100.0)
	秩父	0 (0.0)	30 (1.6)	65 (3.4)	412 (21.8)	53 (2.8)	918 (48.6)	2 (0.1)	249 (13.2)	6 (0.3)	152 (8.1)	1,887 (100.0)
	児玉	0 (0.0)	30 (1.5)	15 (0.8)	47 (2.4)	9 (0.5)	5 (0.3)	522 (26.4)	322 (16.3)	5 (0.3)	1,019 (51.6)	1,974 (100.0)
	大里	17 (0.3)	265 (4.4)	113 (1.9)	353 (5.9)	269 (4.5)	7 (0.1)	79 (1.3)	3,882 (64.9)	120 (2.0)	873 (14.6)	5,978 (100.0)
	利根	722 (9.3)	1,389 (17.9)	165 (2.1)	109 (1.4)	28 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	723 (9.3)	3,467 (44.7)	1,145 (14.8)	7,748 (100.0)
	その他	259 (1.5)	314 (1.8)	268 (1.5)	48 (0.3)	13 (0.1)	2 (0.0)	11 (0.1)	60 (0.3)	132 (0.8)	16,252 (93.6)	17,359 (100.0)
合計	9,376 (10.3)	20,560 (22.6)	12,987 (14.3)	5,408 (6.0)	1,788 (2.0)	957 (1.1)	637 (0.7)	5,890 (6.5)	4,575 (5.0)	28,687 (31.6)	90,865 (100.0)	

埼玉県(平成21年度)

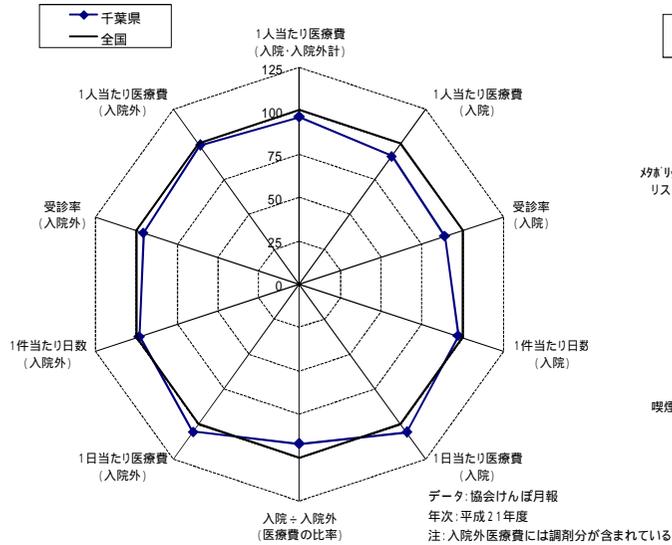
埼玉県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



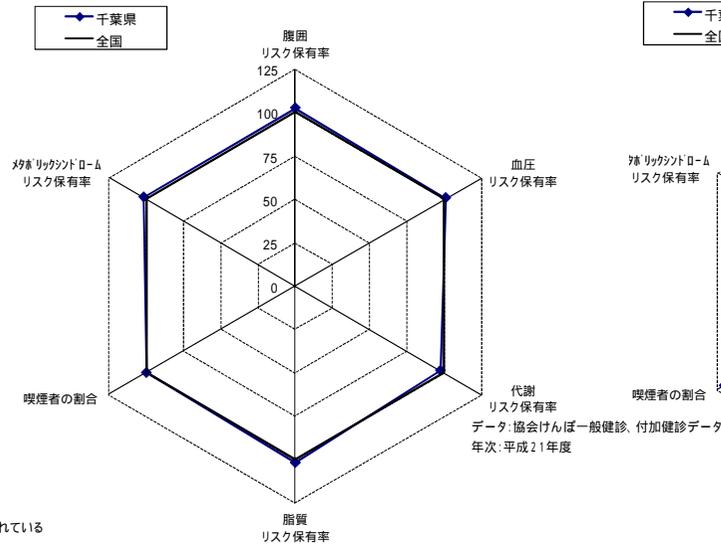
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7～12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

千葉県(平成21年度)

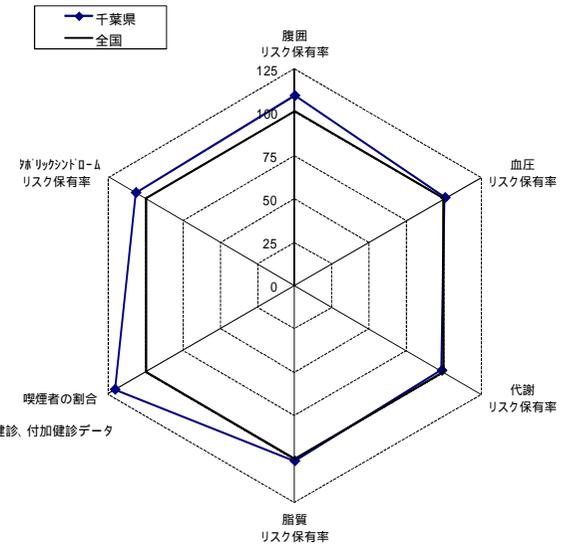
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

千葉県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.9%
2	虚血性心疾患		5.0%
3	他の消化器系の疾患		4.9%
4	良性新生物		3.8%
5	他の心疾患		3.6%
6	統合失調症及び妄想性障害		3.2%
7	脳梗塞		3.1%
8	他の妊娠、分娩及び産じょく		2.8%
9	骨折		2.7%
10	他の損傷及び他の外因の影響		2.4%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			18.6%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

千葉県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.9%
2	糖尿病		6.8%
3	喘息		4.6%
4	腎不全		4.0%
5	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		3.8%
6	他の急性上気道感染症		3.2%
7	アレルギー性鼻炎		2.4%
8	皮膚炎及び湿疹		2.3%
9	他の消化器系の疾患		2.3%
10	他の呼吸器系の疾患		2.0%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			22.4%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

千葉県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

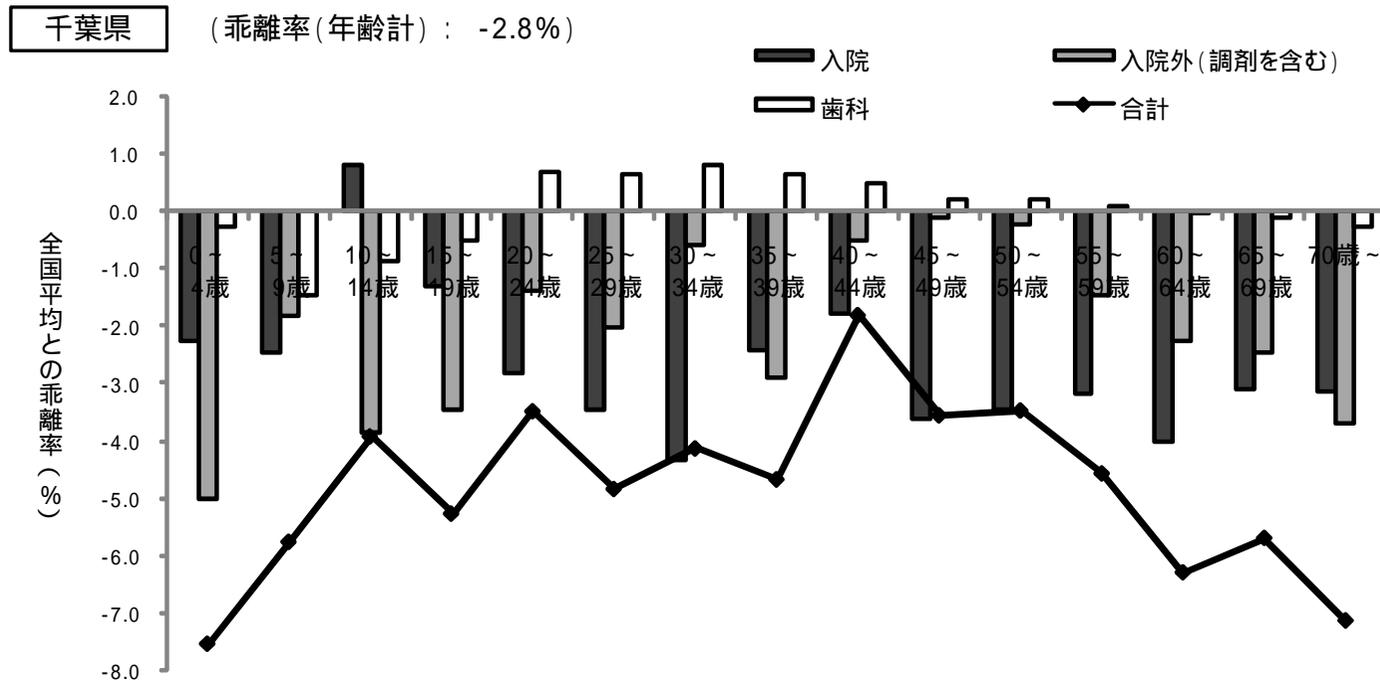
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

千葉県		
全体	男性	女性
13.5%	18.8%	3.9%
34.5%	46.2%	12.8%
40.0%	45.8%	29.2%
28.4%	36.0%	14.1%
14.2%	17.9%	7.3%
39.1%	48.8%	21.2%
28.4%	33.5%	19.1%
22.3%	29.8%	8.5%
6.0%	8.5%	1.2%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ: 協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次: 平成21年度

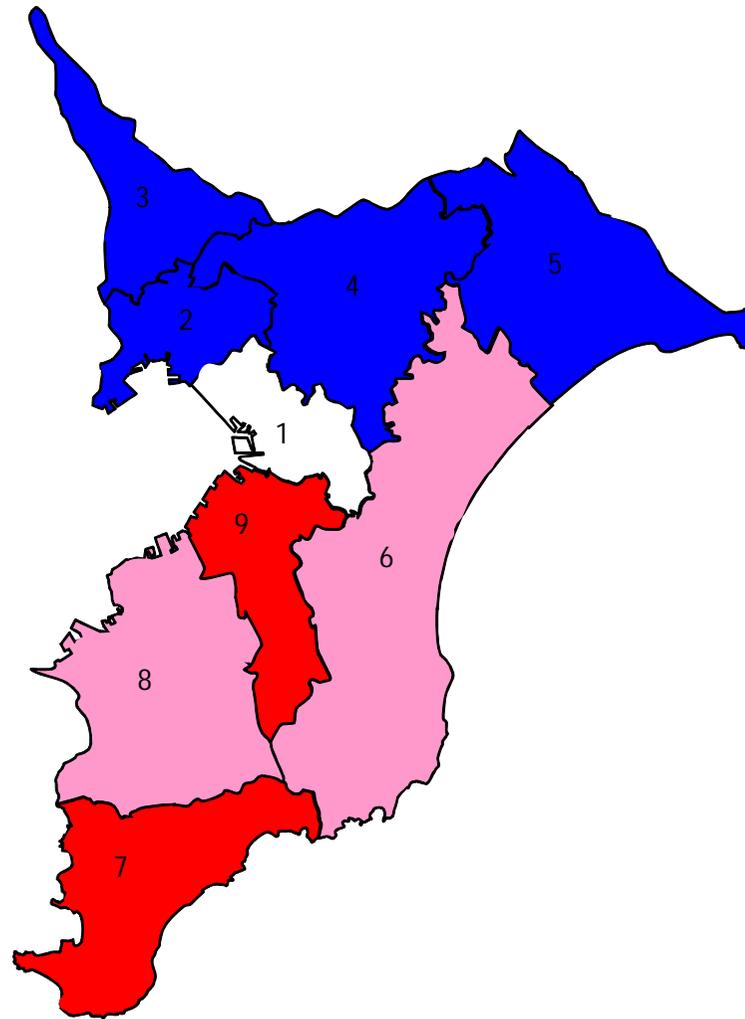
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



千葉県(平成21年度)

千葉県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 145,800
145,800 ~ 146,300
146,300 ~ 146,800
146,800 ~ 147,300
147,300 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
千葉県	144,293
1 千葉	146,410
2 東葛南部	143,725
3 東葛北部	144,422
4 印旛	141,996
5 香取海匝	137,203
6 山武長生夷隅	146,901
7 安房	158,335
8 君津	147,288
9 市原	147,401
その他	135,426

注：各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

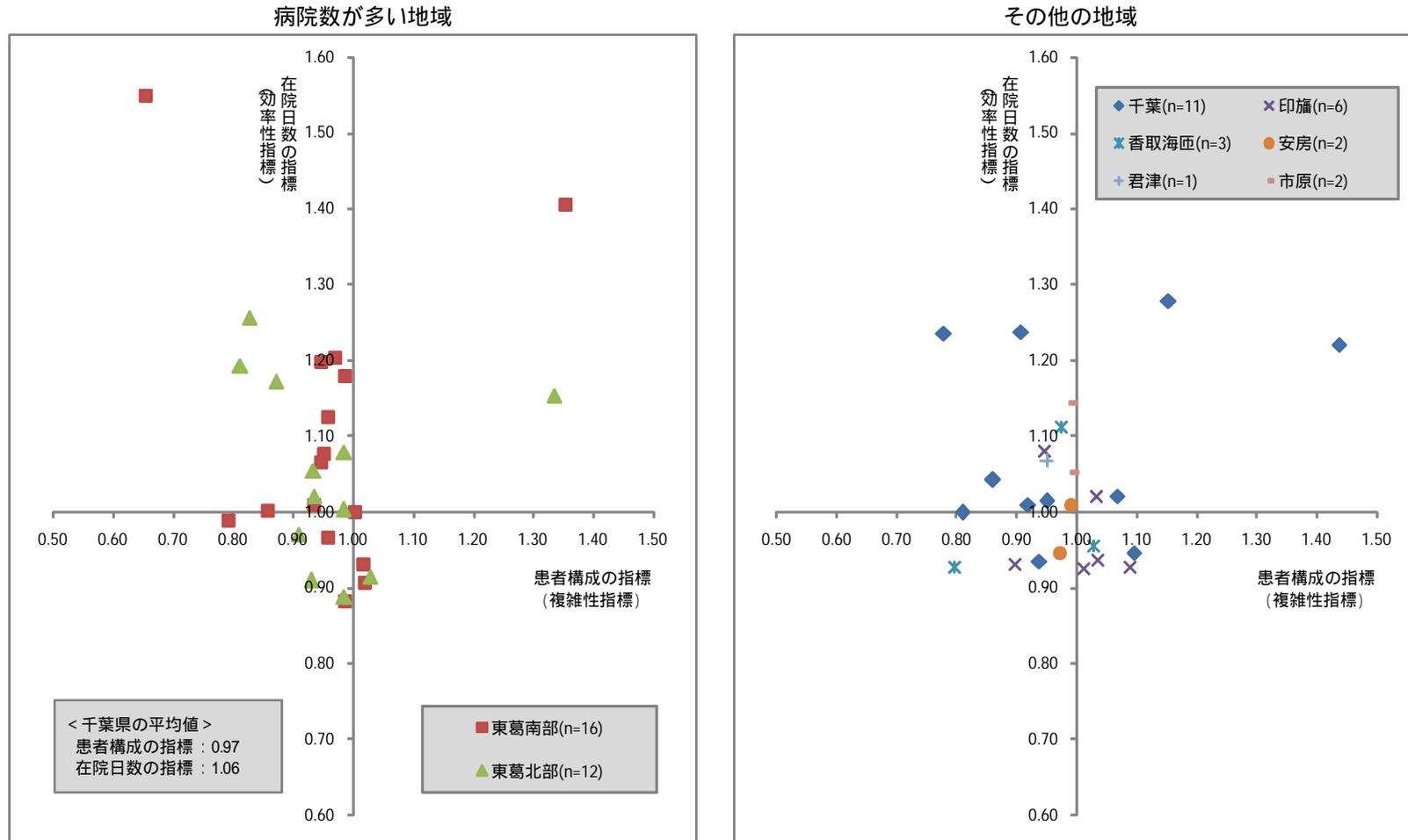
千葉県(平成21年度)

千葉県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)										合計
		千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匝	山武長生夷隅	安房	君津	市原	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	千葉	5,639 (71.5)	659 (8.4)	76 (1.0)	503 (6.4)	13 (0.2)	73 (0.9)	37 (0.5)	108 (1.4)	215 (2.7)	560 (7.1)	7,883 (100.0)
	東葛南部	631 (6.2)	7,057 (68.8)	509 (5.0)	534 (5.2)	6 (0.1)	4 (0.0)	35 (0.3)	19 (0.2)	25 (0.2)	1,437 (14.0)	10,257 (100.0)
	東葛北部	133 (1.5)	737 (8.0)	6,453 (70.4)	162 (1.8)	6 (0.1)	27 (0.3)	6 (0.1)	6 (0.1)	3 (0.0)	1,632 (17.8)	9,165 (100.0)
	印旛	912 (12.8)	695 (9.7)	225 (3.2)	4,624 (64.7)	100 (1.4)	61 (0.9)	19 (0.3)	17 (0.2)	39 (0.5)	450 (6.3)	7,142 (100.0)
	香取海匝	272 (7.0)	58 (1.5)	35 (0.9)	431 (11.1)	2,535 (65.6)	30 (0.8)	9 (0.2)	3 (0.1)	4 (0.1)	490 (12.7)	3,867 (100.0)
	山武長生夷隅	1,360 (23.8)	95 (1.7)	46 (0.8)	367 (6.4)	484 (8.5)	1,849 (32.3)	720 (12.6)	21 (0.4)	522 (9.1)	258 (4.5)	5,722 (100.0)
	安房	65 (3.1)	14 (0.7)	8 (0.4)	4 (0.2)	1 (0.0)	36 (1.7)	1,717 (82.6)	110 (5.3)	31 (1.5)	93 (4.5)	2,079 (100.0)
	君津	318 (7.3)	44 (1.0)	5 (0.1)	20 (0.5)	19 (0.4)	10 (0.2)	435 (10.0)	2,899 (66.9)	378 (8.7)	207 (4.8)	4,335 (100.0)
	市原	696 (20.7)	41 (1.2)	11 (0.3)	27 (0.8)	5 (0.1)	20 (0.6)	49 (1.5)	149 (4.4)	2,194 (65.3)	169 (5.0)	3,361 (100.0)
	その他	73 (0.8)	217 (2.3)	344 (3.7)	126 (1.4)	163 (1.8)	12 (0.1)	15 (0.2)	8 (0.1)	6 (0.1)	8,320 (89.6)	9,284 (100.0)
合計	10,099 (16.0)	9,617 (15.2)	7,712 (12.2)	6,798 (10.8)	3,332 (5.3)	2,122 (3.4)	3,042 (4.8)	3,340 (5.3)	3,417 (5.4)	13,616 (21.6)	63,095 (100.0)	

千葉県(平成21年度)

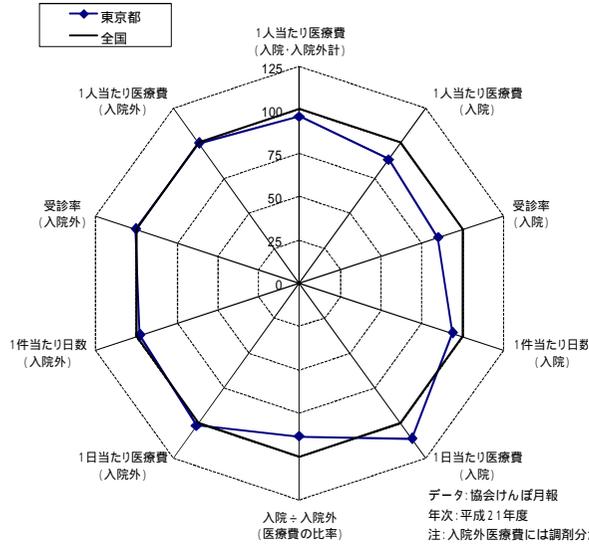
千葉県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



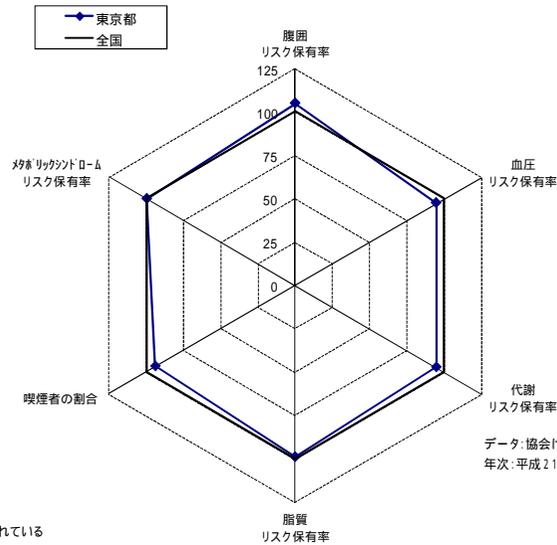
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7～12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

東京都(平成21年度)

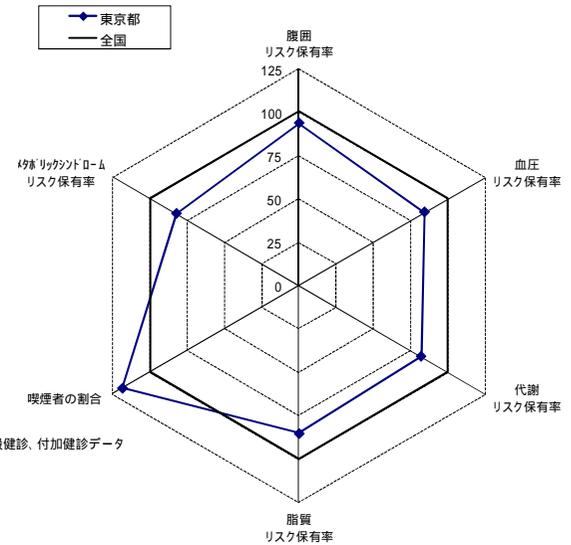
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

東京都			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.7%
2	他の消化器系の疾患		5.2%
3	良性新生物		4.7%
4	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.8%
5	虚血性心疾患		3.8%
6	他の心疾患		3.5%
7	骨折		3.0%
8	脳梗塞		2.7%
9	肺の悪性新生物		2.6%
10	統合失調症及び妄想性障害		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.3%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

東京都			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		10.3%
2	糖尿病		5.6%
3	喘息		4.7%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.1%
5	他の急性上気道感染症		3.6%
6	皮膚炎及び湿疹		3.1%
7	アレルギー性鼻炎		3.0%
8	腎不全		2.4%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			19.9%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

東京都(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

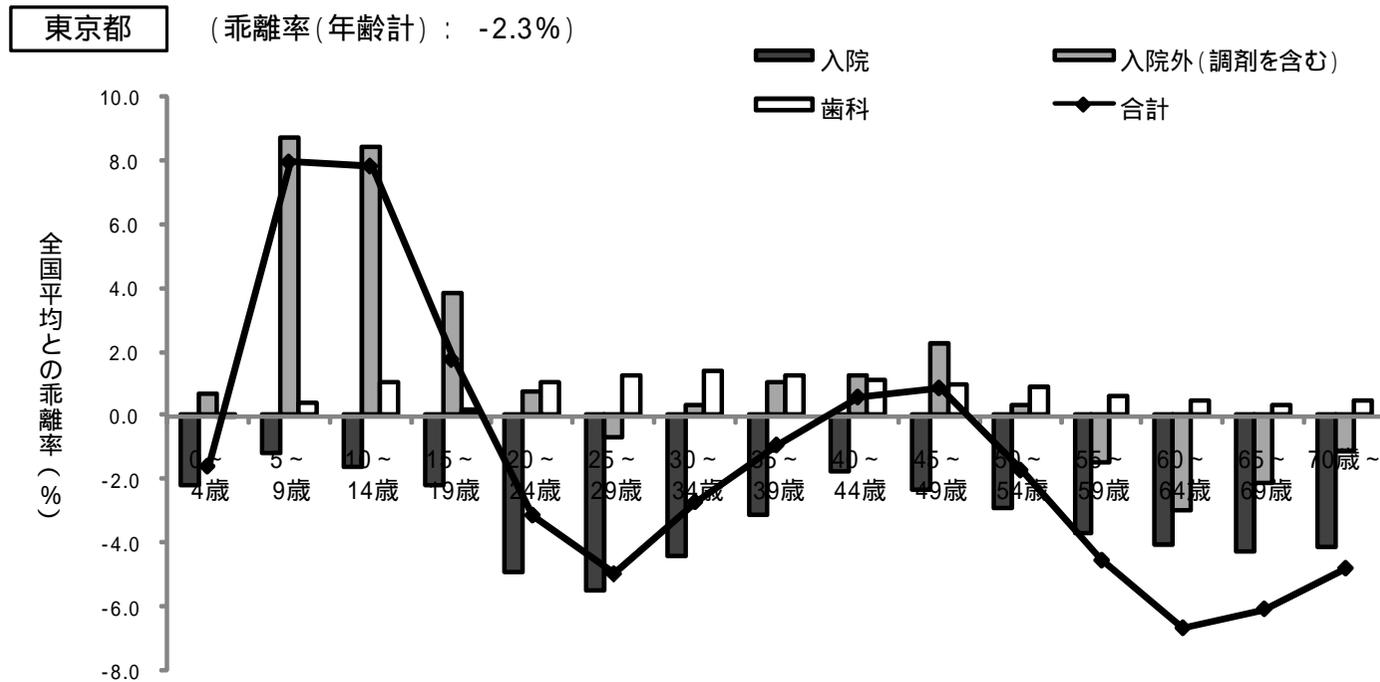
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

東京都		
全体	男性	女性
13.4%	18.3%	3.0%
35.8%	47.2%	11.0%
37.0%	42.8%	24.4%
27.7%	35.1%	11.9%
13.8%	17.4%	6.1%
37.7%	45.5%	20.9%
26.6%	31.8%	15.5%
22.4%	29.3%	7.5%
6.2%	8.5%	1.0%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

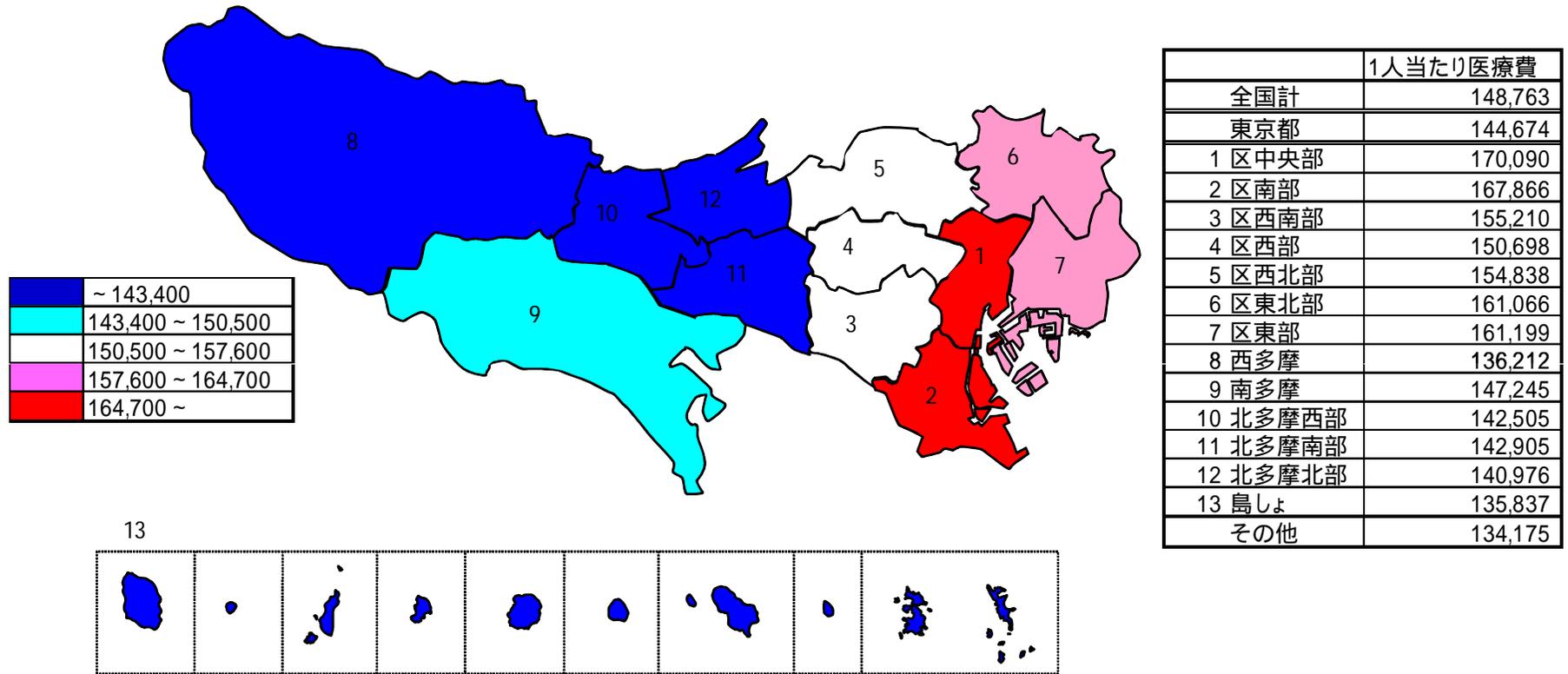
データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



東京都(平成21年度)

東京都の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)



注：各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

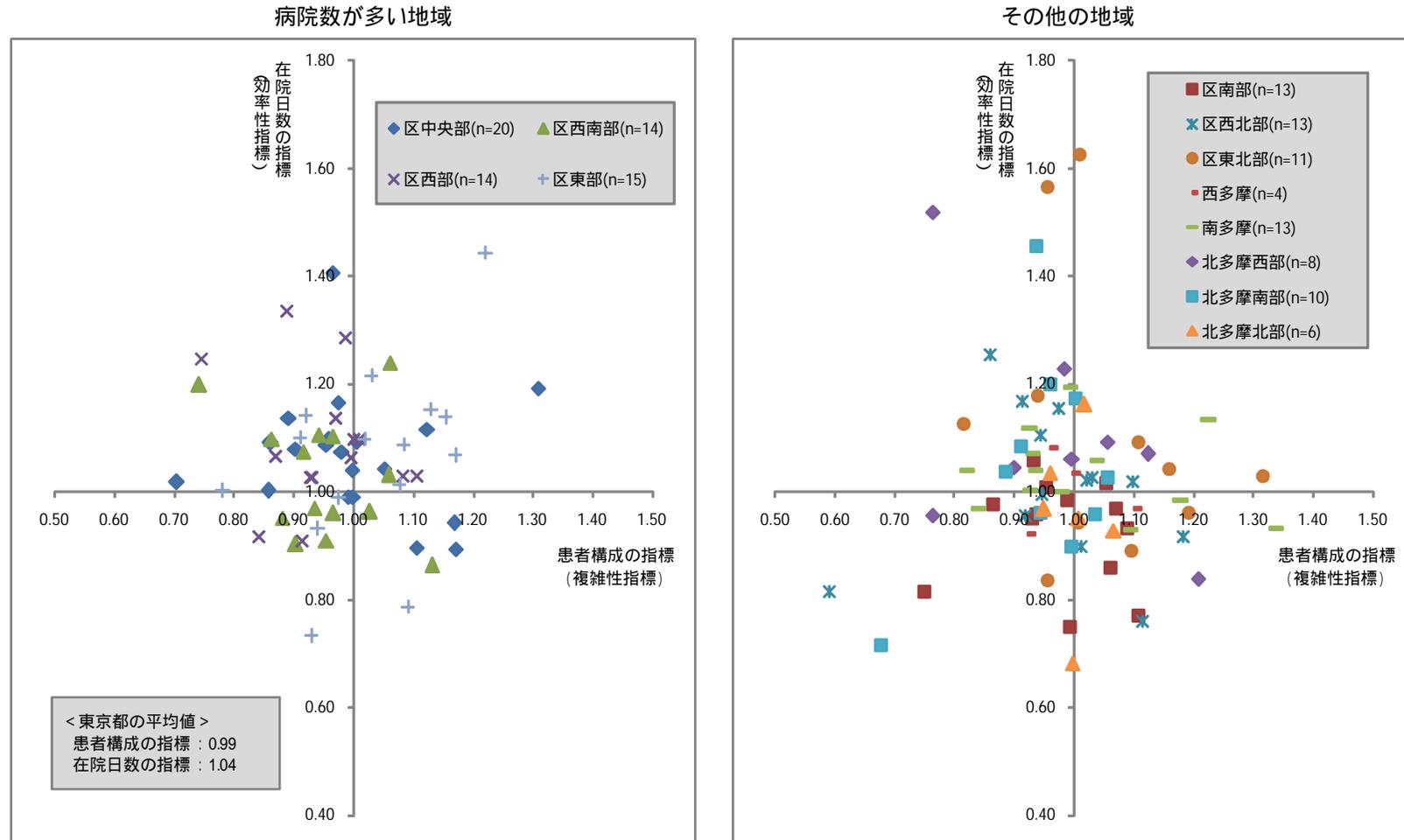
東京都(平成21年度)

東京都の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)														合計
		区中央部	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区東北部	区東部	西多摩	南多摩	北多摩西部	北多摩南部	北多摩北部	島しょ	その他	
加入者 住所 地 (二 次 医 療 圏)	区中央部	5,275 (52.5)	222 (2.2)	745 (7.4)	898 (8.9)	449 (4.5)	370 (3.7)	491 (4.9)	9 (0.1)	45 (0.4)	39 (0.4)	130 (1.3)	70 (0.7)	0 (0.0)	1,300 (12.9)	10,043 (100.0)
	区南部	1,381 (10.6)	7,895 (60.6)	1,053 (8.1)	411 (3.2)	208 (1.6)	55 (0.4)	193 (1.5)	34 (0.3)	70 (0.5)	17 (0.1)	107 (0.8)	21 (0.2)	0 (0.0)	1,583 (12.2)	13,028 (100.0)
	区西南部	1,885 (12.7)	769 (5.2)	7,432 (50.1)	1,416 (9.5)	295 (2.0)	79 (0.5)	175 (1.2)	36 (0.2)	196 (1.3)	42 (0.3)	640 (4.3)	69 (0.5)	0 (0.0)	1,811 (12.2)	14,845 (100.0)
	区西部	1,363 (11.0)	137 (1.1)	1,093 (8.8)	6,487 (52.3)	678 (5.5)	94 (0.8)	147 (1.2)	17 (0.1)	195 (1.6)	52 (0.4)	603 (4.9)	169 (1.4)	0 (0.0)	1,378 (11.1)	12,413 (100.0)
	区西北部	2,851 (13.6)	137 (0.7)	514 (2.5)	2,034 (9.7)	11,287 (53.8)	434 (2.1)	381 (1.8)	16 (0.1)	123 (0.6)	42 (0.2)	370 (1.8)	437 (2.1)	0 (0.0)	2,343 (11.2)	20,969 (100.0)
	区東北部	3,784 (21.8)	117 (0.7)	270 (1.6)	607 (3.5)	758 (4.4)	8,646 (49.7)	1,066 (6.1)	23 (0.1)	51 (0.3)	16 (0.1)	113 (0.6)	115 (0.7)	0 (0.0)	1,820 (10.5)	17,386 (100.0)
	区東部	3,595 (20.8)	139 (0.8)	306 (1.8)	786 (4.6)	250 (1.4)	757 (4.4)	8,622 (50.0)	11 (0.1)	114 (0.7)	13 (0.1)	131 (0.8)	50 (0.3)	2 (0.0)	2,473 (14.3)	17,249 (100.0)
	西多摩	130 (2.6)	13 (0.3)	68 (1.4)	116 (2.3)	20 (0.4)	6 (0.1)	14 (0.3)	2,854 (57.6)	454 (9.2)	591 (11.9)	269 (5.4)	127 (2.6)	0 (0.0)	292 (5.9)	4,954 (100.0)
	南多摩	563 (3.8)	62 (0.4)	451 (3.1)	416 (2.8)	97 (0.7)	23 (0.2)	89 (0.6)	136 (0.9)	8,684 (59.3)	600 (4.1)	1,045 (7.1)	117 (0.8)	1 (0.0)	2,361 (16.1)	14,645 (100.0)
	北多摩西部	276 (3.7)	20 (0.3)	137 (1.9)	313 (4.2)	80 (1.1)	16 (0.2)	58 (0.8)	238 (3.2)	378 (5.1)	3,859 (52.1)	1,025 (13.8)	448 (6.1)	0 (0.0)	555 (7.5)	7,403 (100.0)
	北多摩南部	600 (5.9)	55 (0.5)	906 (8.9)	656 (6.5)	109 (1.1)	24 (0.2)	109 (1.1)	33 (0.3)	387 (3.8)	275 (2.7)	5,781 (57.1)	293 (2.9)	0 (0.0)	896 (8.9)	10,124 (100.0)
	北多摩北部	461 (6.1)	35 (0.5)	120 (1.6)	416 (5.5)	290 (3.8)	18 (0.2)	66 (0.9)	39 (0.5)	87 (1.2)	452 (6.0)	959 (12.7)	3,688 (48.8)	0 (0.0)	926 (12.3)	7,557 (100.0)
	島しょ	44 (11.2)	18 (4.6)	111 (28.2)	17 (4.3)	22 (5.6)	4 (1.0)	14 (3.6)	0 (0.0)	5 (1.3)	0 (0.0)	8 (2.0)	2 (0.5)	64 (16.2)	85 (21.6)	394 (100.0)
	その他	6,453 (4.3)	1,049 (0.7)	1,927 (1.3)	2,515 (1.7)	2,173 (1.4)	1,156 (0.8)	1,390 (0.9)	114 (0.1)	880 (0.6)	194 (0.1)	660 (0.4)	815 (0.5)	3 (0.0)	132,275 (87.3)	151,604 (100.0)
合計	28,661 (9.5)	10,668 (3.5)	15,133 (5.0)	17,088 (5.6)	16,716 (5.5)	11,682 (3.9)	12,815 (4.2)	3,560 (1.2)	11,669 (3.9)	6,192 (2.0)	11,841 (3.9)	6,421 (2.1)	70 (0.0)	150,098 (49.6)	302,614 (100.0)	

東京都(平成21年度)

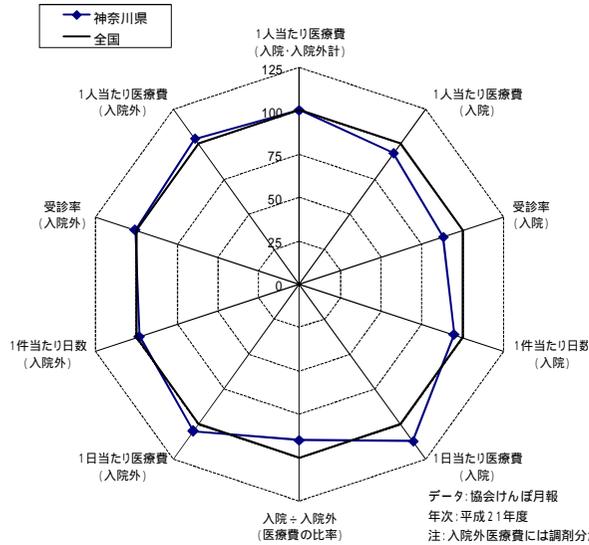
東京都のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



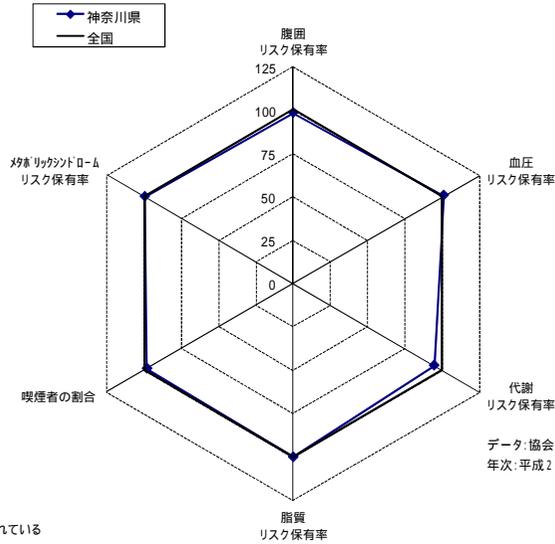
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

神奈川県(平成21年度)

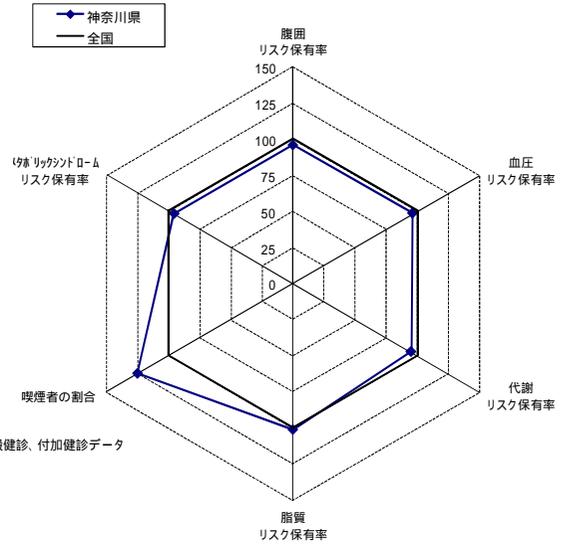
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

神奈川県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		5.0%
3	虚血性心疾患		4.9%
4	他の心疾患		4.3%
5	良性新生物		4.2%
6	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.6%
7	骨折		2.9%
8	脳梗塞		2.7%
9	肺の悪性新生物		2.6%
10	脳内出血		2.4%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			24.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

神奈川県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		10.4%
2	糖尿病		6.0%
3	喘息		4.8%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		3.9%
5	腎不全		3.5%
6	他の急性上気道感染症		3.4%
7	アレルギー性鼻炎		3.0%
8	皮膚炎及び湿疹		2.9%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.3%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

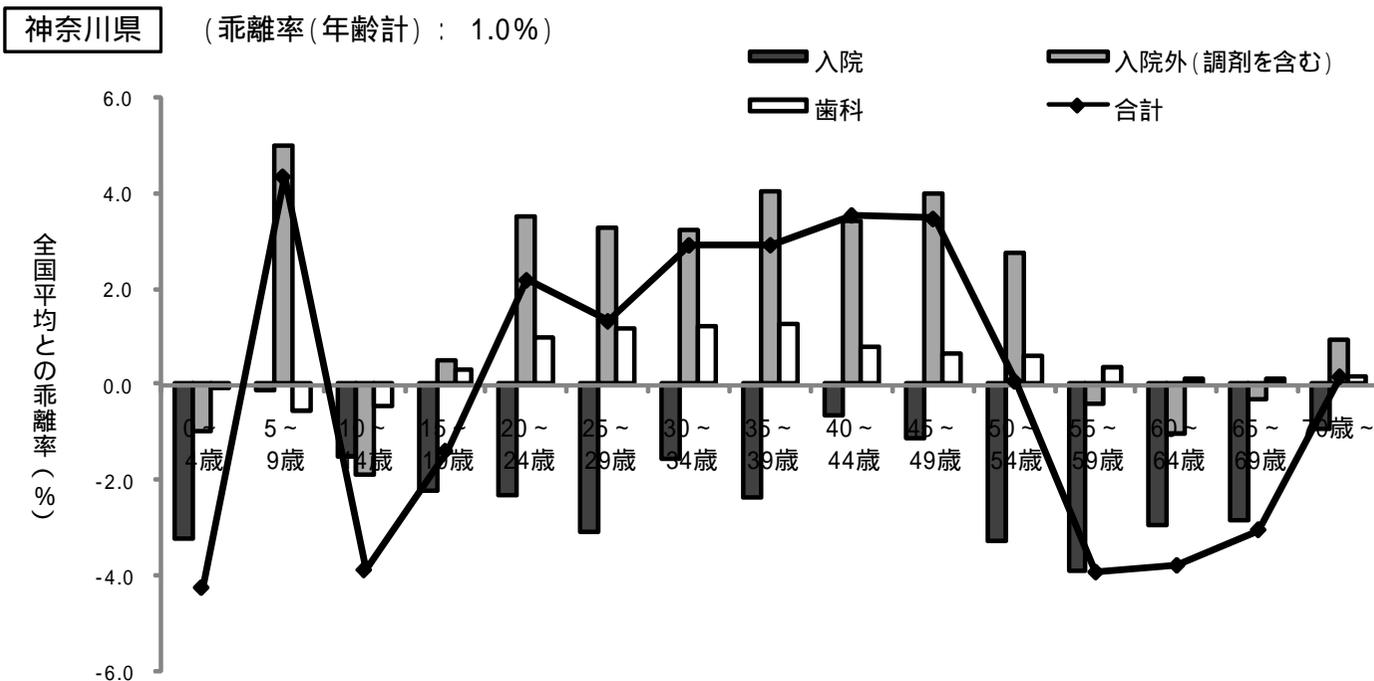
神奈川県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

健診の指標	神奈川県			全国		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
メタボリックシンドロームのリスク保有率	13.5%	18.4%	3.5%	13.4%	18.4%	3.6%
腹囲のリスク保有率	33.4%	44.2%	11.2%	33.8%	45.1%	11.8%
血圧のリスク保有率	40.0%	45.8%	28.0%	39.7%	45.3%	29.0%
脂質のリスク保有率	28.4%	35.4%	14.1%	28.0%	35.4%	13.9%
代謝のリスク保有率	14.0%	17.4%	7.1%	14.6%	18.3%	7.4%
喫煙者の割合	39.4%	47.8%	22.0%	38.1%	48.7%	17.6%
BMIのリスク保有率(参考)	26.7%	31.4%	17.1%	26.5%	31.1%	17.6%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)	23.0%	29.9%	8.8%	22.1%	29.3%	8.2%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)	5.4%	7.5%	1.0%	5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

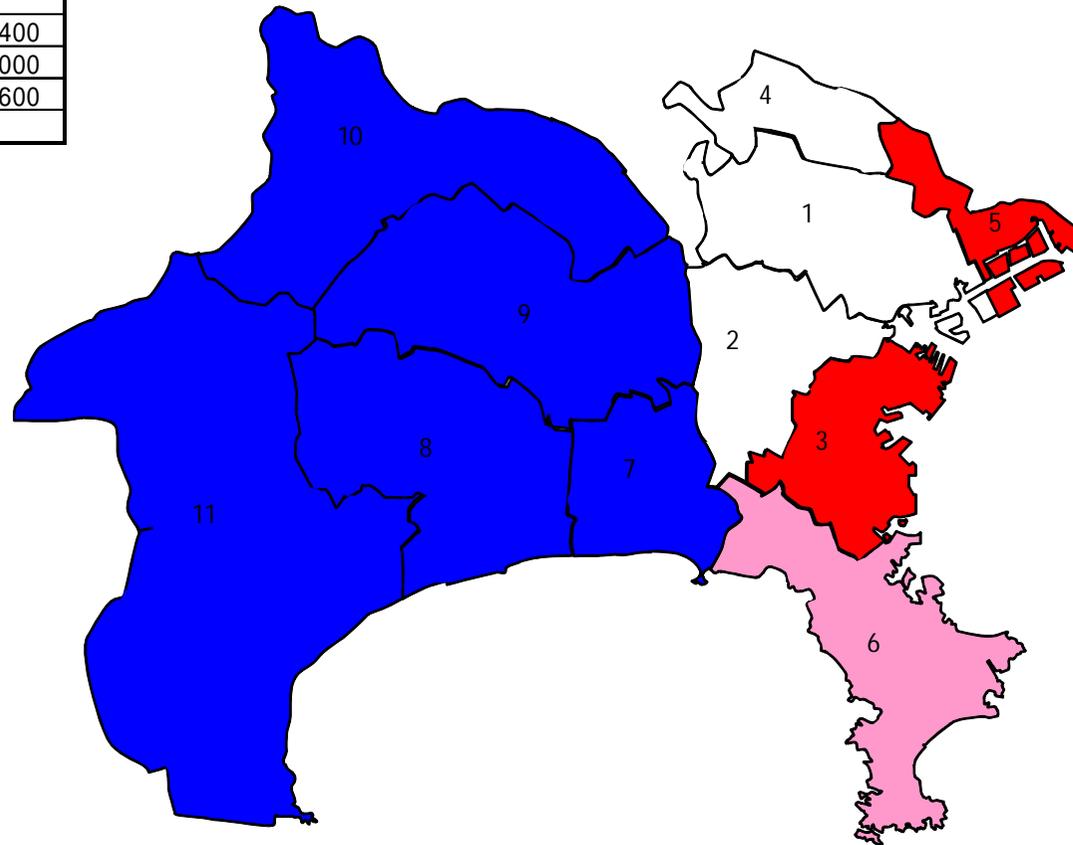
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



神奈川県(平成21年度)

神奈川県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 152,800
152,800 ~ 155,400
155,400 ~ 158,000
158,000 ~ 160,600
160,600 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
神奈川県	149,991
1 横浜北部	157,849
2 横浜西部	155,875
3 横浜南部	160,633
4 川崎北部	155,571
5 川崎南部	163,779
6 横須賀・三浦	158,758
7 湘南東部	142,810
8 湘南西部	143,764
9 県央	141,788
10 相模原	148,572
11 県西	150,082
その他	134,113

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

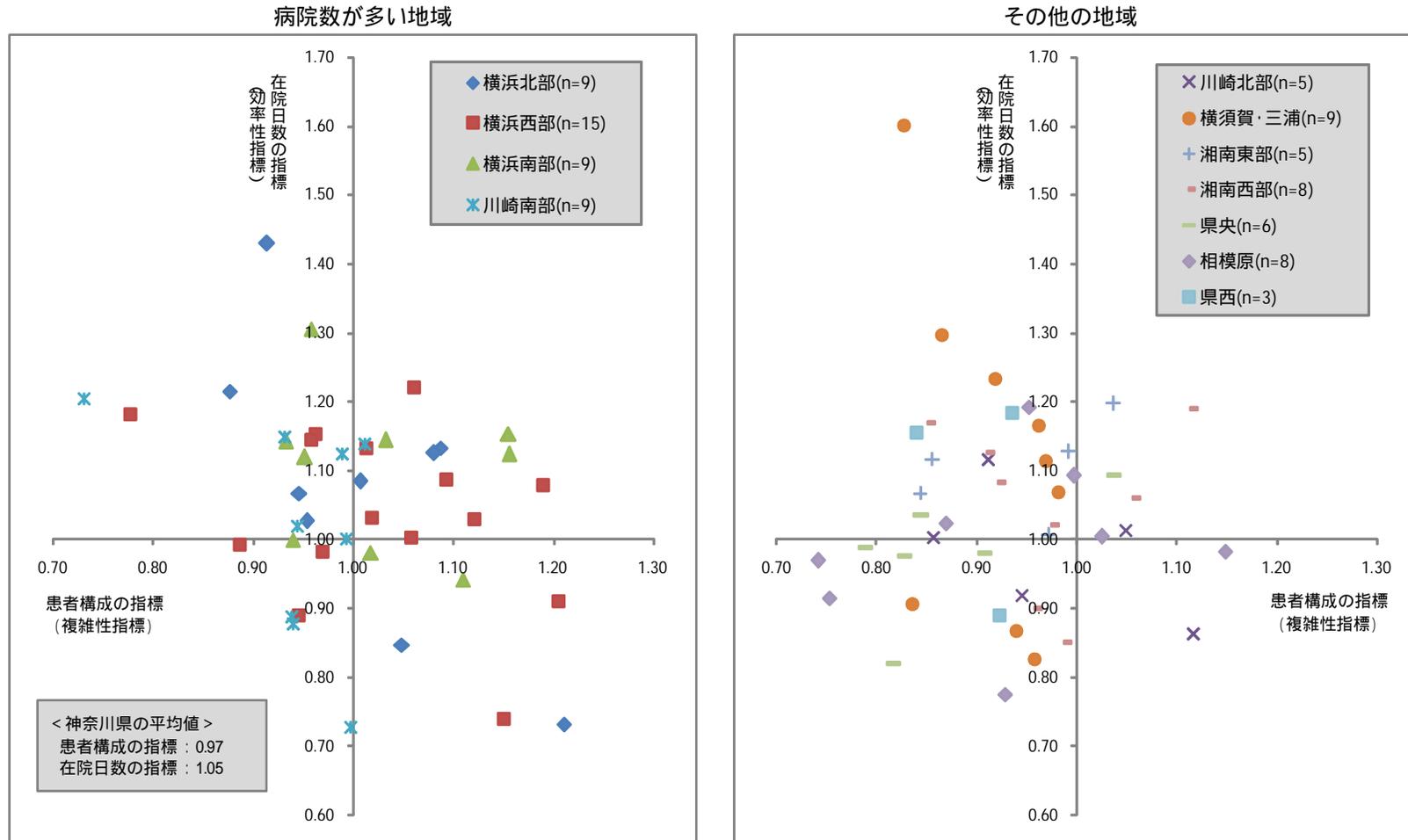
神奈川県(平成21年度)

神奈川県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)												合計
		横浜北部	横浜西部	横浜南部	川崎北部	川崎南部	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	相模原	県西	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	横浜北部	7,003 (57.0)	1,386 (11.3)	646 (5.3)	330 (2.7)	1,050 (8.5)	99 (0.8)	13 (0.1)	67 (0.5)	156 (1.3)	109 (0.9)	17 (0.1)	1,407 (11.5)	12,283 (100.0)
	横浜西部	794 (7.1)	6,497 (58.3)	1,605 (14.4)	69 (0.6)	139 (1.2)	234 (2.1)	214 (1.9)	110 (1.0)	378 (3.4)	145 (1.3)	36 (0.3)	922 (8.3)	11,143 (100.0)
	横浜南部	388 (3.7)	1,720 (16.3)	6,729 (63.7)	37 (0.4)	96 (0.9)	443 (4.2)	68 (0.6)	73 (0.7)	78 (0.7)	66 (0.6)	15 (0.1)	856 (8.1)	10,569 (100.0)
	川崎北部	545 (12.1)	70 (1.6)	55 (1.2)	2,260 (50.3)	583 (13.0)	17 (0.4)	7 (0.2)	35 (0.8)	34 (0.8)	59 (1.3)	3 (0.1)	825 (18.4)	4,493 (100.0)
	川崎南部	385 (7.8)	97 (2.0)	93 (1.9)	285 (5.7)	3,253 (65.5)	22 (0.4)	15 (0.3)	15 (0.3)	17 (0.3)	24 (0.5)	2 (0.0)	758 (15.3)	4,966 (100.0)
	横須賀・三浦	102 (1.3)	287 (3.6)	1,382 (17.2)	54 (0.7)	42 (0.5)	5,192 (64.8)	141 (1.8)	64 (0.8)	53 (0.7)	26 (0.3)	21 (0.3)	654 (8.2)	8,018 (100.0)
	湘南東部	95 (1.4)	300 (4.5)	355 (5.3)	25 (0.4)	44 (0.7)	502 (7.6)	3,807 (57.3)	412 (6.2)	278 (4.2)	171 (2.6)	53 (0.8)	597 (9.0)	6,639 (100.0)
	湘南西部	30 (0.4)	92 (1.3)	103 (1.5)	22 (0.3)	23 (0.3)	40 (0.6)	147 (2.1)	5,360 (77.8)	322 (4.7)	50 (0.7)	212 (3.1)	487 (7.1)	6,888 (100.0)
	県央	118 (1.3)	486 (5.4)	246 (2.7)	69 (0.8)	30 (0.3)	53 (0.6)	217 (2.4)	932 (10.4)	4,976 (55.4)	1,123 (12.5)	39 (0.4)	697 (7.8)	8,986 (100.0)
	相模原	98 (1.6)	89 (1.4)	55 (0.9)	37 (0.6)	25 (0.4)	10 (0.2)	26 (0.4)	120 (1.9)	443 (7.2)	4,315 (70.0)	12 (0.2)	933 (15.1)	6,163 (100.0)
	県西	51 (1.0)	42 (0.8)	101 (1.9)	12 (0.2)	13 (0.2)	22 (0.4)	24 (0.5)	983 (18.9)	124 (2.4)	38 (0.7)	3,251 (62.4)	548 (10.5)	5,209 (100.0)
	その他	289 (1.5)	123 (0.7)	125 (0.7)	166 (0.9)	168 (0.9)	62 (0.3)	26 (0.1)	64 (0.3)	87 (0.5)	460 (2.5)	49 (0.3)	17,154 (91.4)	18,773 (100.0)
合計	9,898 (9.5)	11,189 (10.7)	11,495 (11.0)	3,366 (3.2)	5,466 (5.2)	6,696 (6.4)	4,705 (4.5)	8,235 (7.9)	6,946 (6.7)	6,586 (6.3)	3,710 (3.6)	25,838 (24.8)	104,130 (100.0)	

神奈川県(平成21年度)

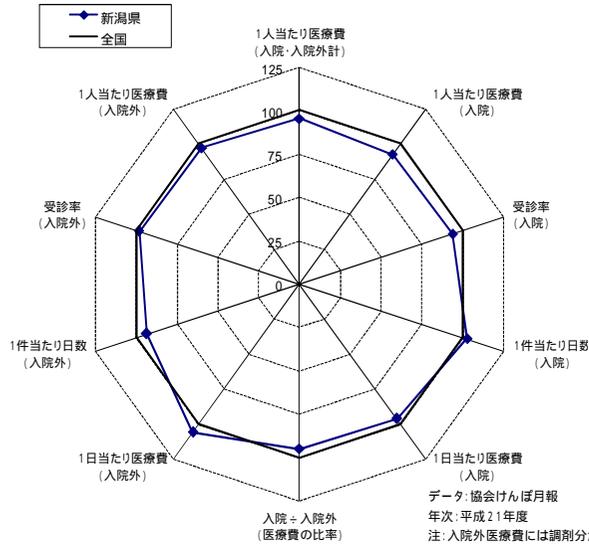
神奈川県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



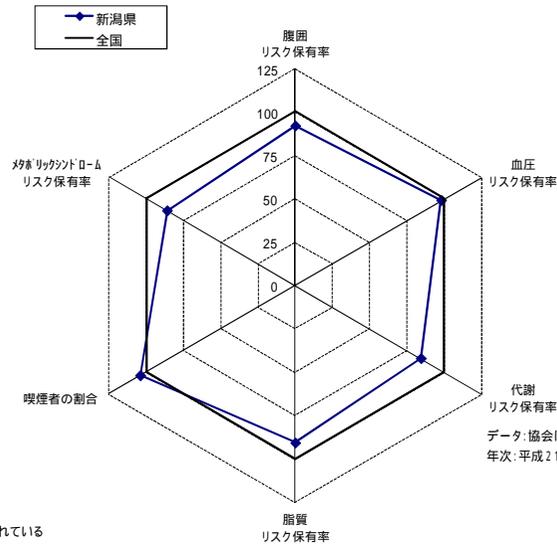
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の長さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

新潟県(平成21年度)

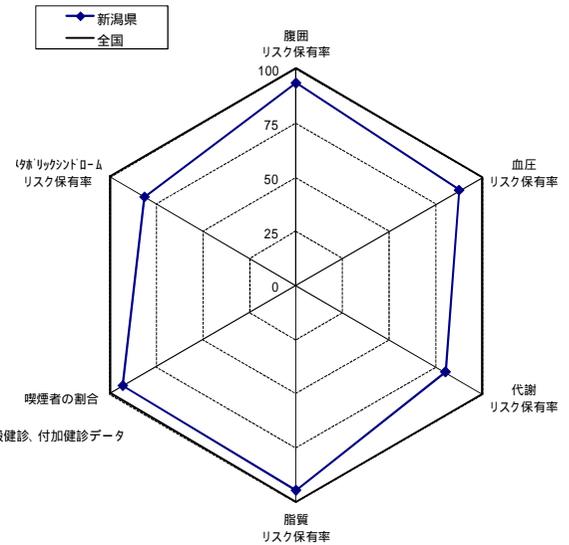
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

新潟県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.6%
2	他の消化器系の疾患		3.9%
3	統合失調症及び妄想性障害		3.6%
4	良性新生物		3.6%
5	他の心疾患		3.1%
6	肺の悪性新生物		3.0%
7	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.0%
8	胃の悪性新生物		2.8%
9	他の神経系の疾患		2.7%
10	虚血性心疾患		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			19.2%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

新潟県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.4%
2	糖尿病		5.8%
3	喘息		4.8%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.8%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.1%
7	皮膚炎及び湿疹		2.7%
8	アレルギー性鼻炎		2.5%
9	他の呼吸器系の疾患		2.2%
10	急性気管支及び細気管支炎		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			22.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

新潟県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

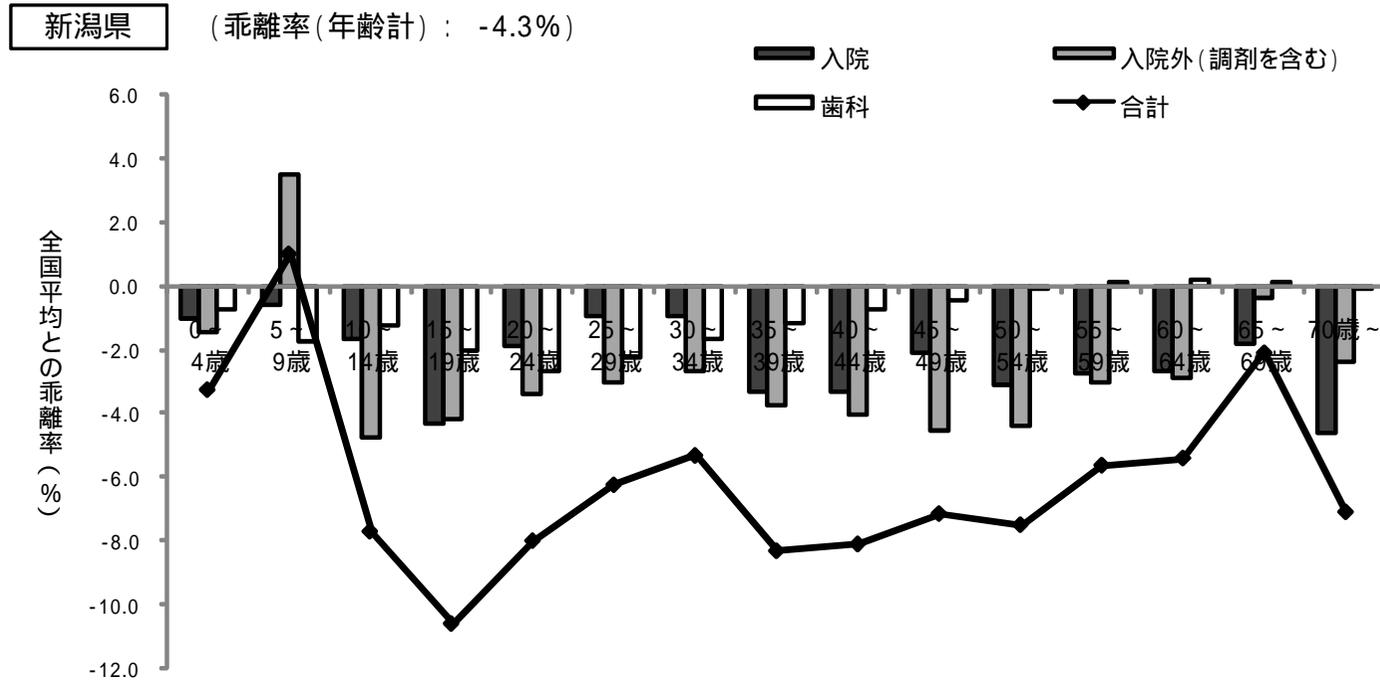
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

新潟県		
全体	男性	女性
11.3%	15.8%	3.0%
30.6%	41.5%	11.0%
37.6%	44.3%	25.4%
25.4%	32.1%	13.2%
12.1%	15.5%	5.9%
38.4%	50.6%	16.3%
22.7%	26.8%	15.2%
19.1%	26.1%	6.3%
4.5%	6.5%	1.0%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

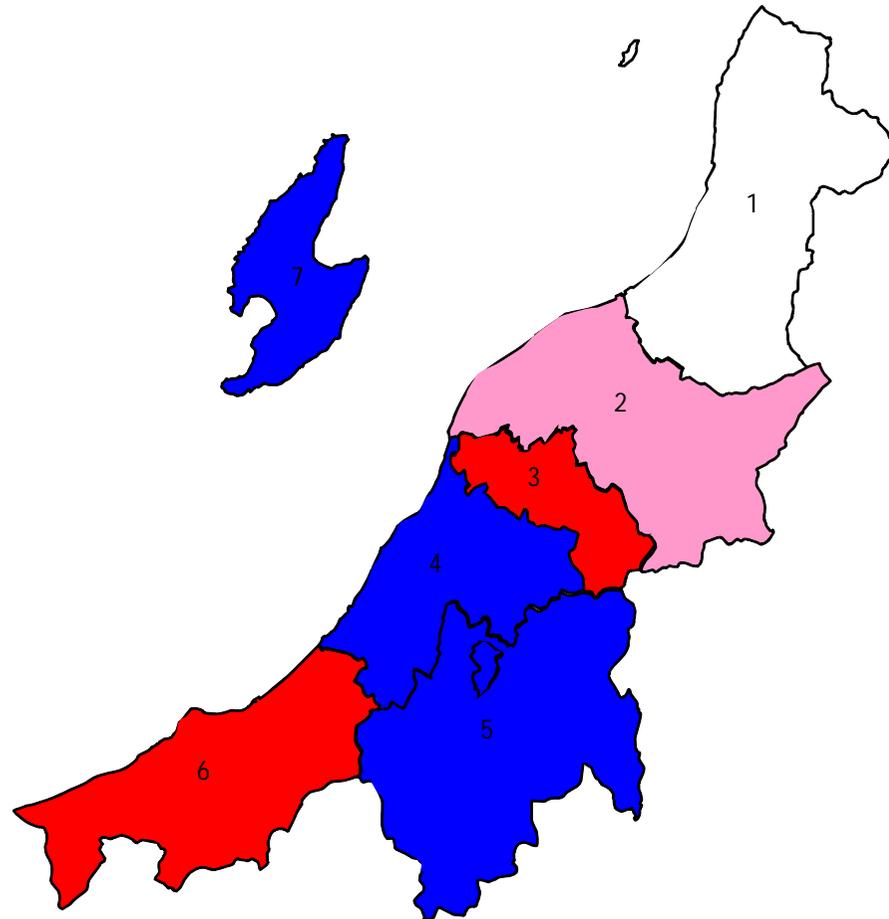
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



新潟県(平成21年度)

新潟県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 141,000
141,000 ~ 142,100
142,100 ~ 143,200
143,200 ~ 144,300
144,300 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
新潟県	141,850
1 下越	142,269
2 新潟	143,941
3 県央	144,406
4 中越	138,474
5 魚沼	135,151
6 上越	149,814
7 佐渡	129,351
その他	123,433

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

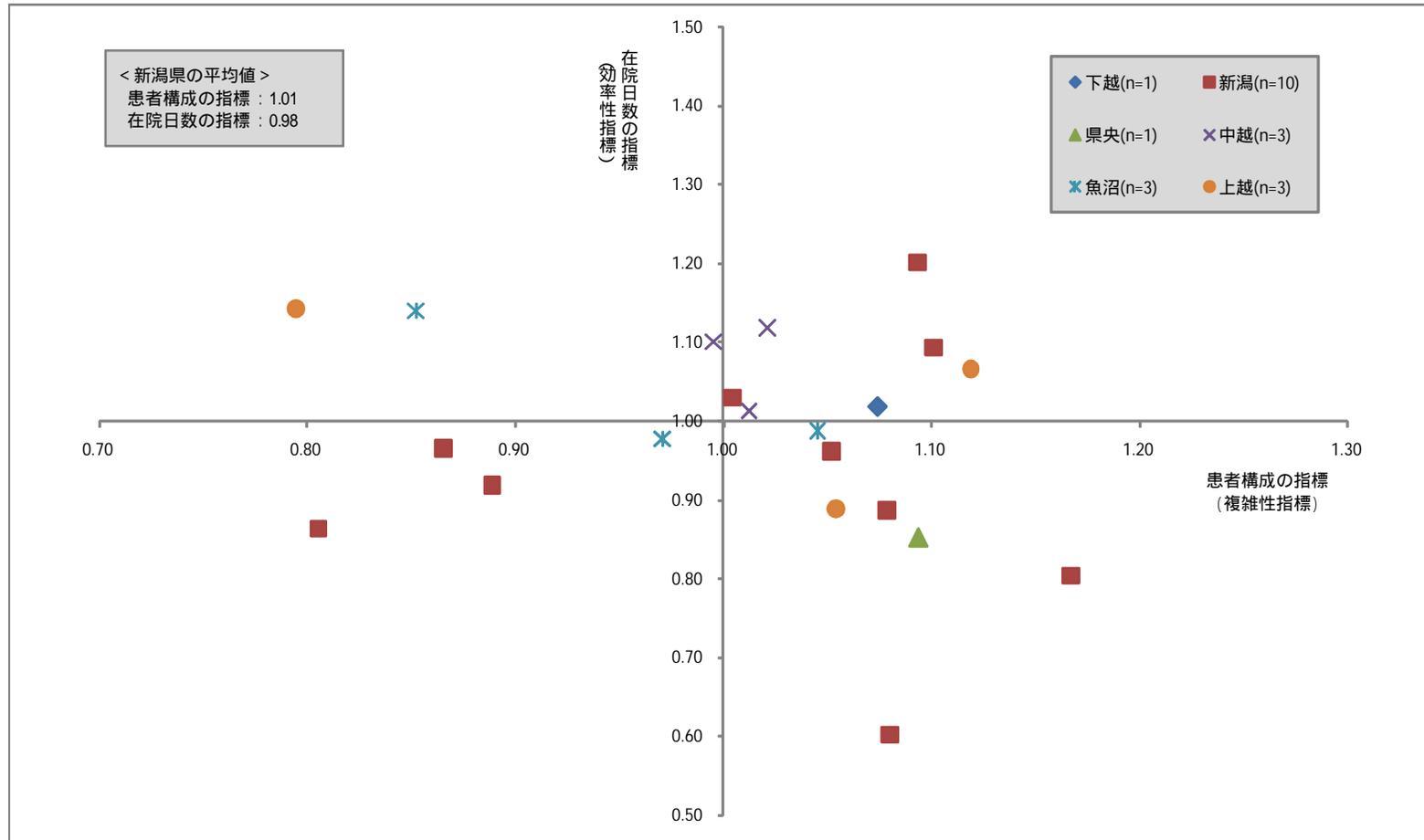
新潟県(平成21年度)

新潟県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)								合計
		下越	新潟	県央	中越	魚沼	上越	佐渡	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	下越	4,700 (71.9)	1,553 (23.8)	22 (0.3)	77 (1.2)	4 (0.1)	9 (0.1)	1 (0.0)	171 (2.6)	6,537 (100.0)
	新潟	898 (3.4)	23,902 (89.9)	676 (2.5)	449 (1.7)	52 (0.2)	54 (0.2)	16 (0.1)	549 (2.1)	26,596 (100.0)
	県央	39 (0.5)	2,019 (24.4)	4,853 (58.6)	1,176 (14.2)	18 (0.2)	16 (0.2)	1 (0.0)	153 (1.8)	8,275 (100.0)
	中越	37 (0.3)	756 (5.5)	384 (2.8)	11,840 (85.9)	324 (2.4)	98 (0.7)	3 (0.0)	338 (2.5)	13,780 (100.0)
	魚沼	14 (0.2)	373 (4.7)	33 (0.4)	1,952 (24.8)	5,167 (65.7)	67 (0.9)	3 (0.0)	250 (3.2)	7,859 (100.0)
	上越	5 (0.1)	262 (2.9)	15 (0.2)	192 (2.1)	23 (0.3)	7,888 (88.1)	0 (0.0)	569 (6.4)	8,954 (100.0)
	佐渡	11 (0.6)	418 (23.0)	0 (0.0)	27 (1.5)	1 (0.1)	14 (0.8)	1,301 (71.5)	48 (2.6)	1,820 (100.0)
	その他	15 (0.5)	66 (2.2)	6 (0.2)	22 (0.7)	12 (0.4)	29 (1.0)	2 (0.1)	2,894 (95.0)	3,046 (100.0)
	合計	5,719 (7.4)	29,349 (38.2)	5,989 (7.8)	15,735 (20.5)	5,601 (7.3)	8,175 (10.6)	1,327 (1.7)	4,972 (6.5)	76,867 (100.0)

新潟県(平成21年度)

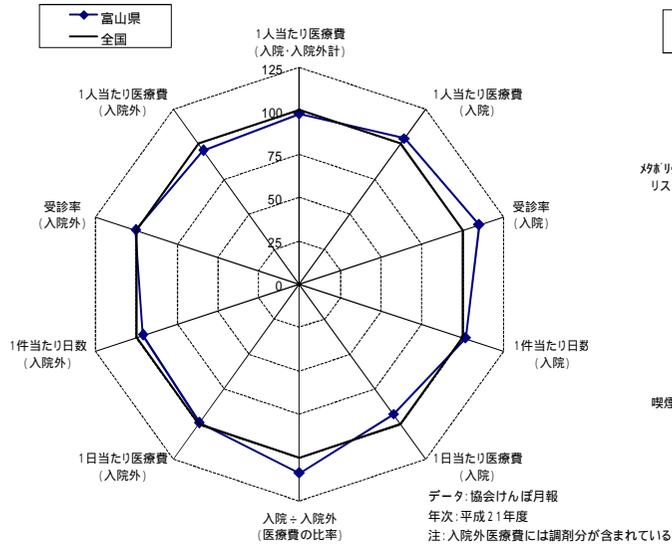
新潟県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



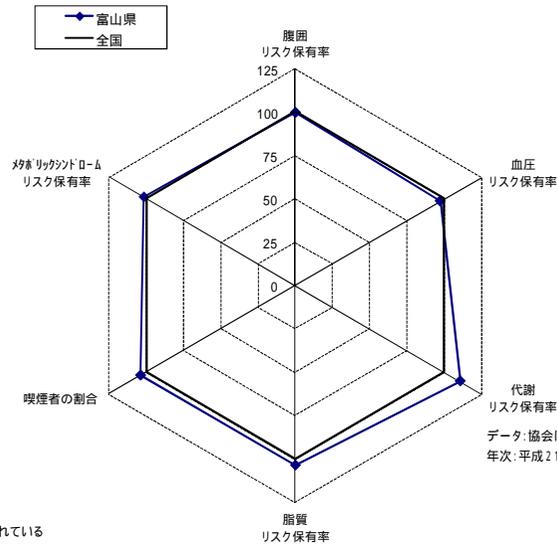
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

富山県(平成21年度)

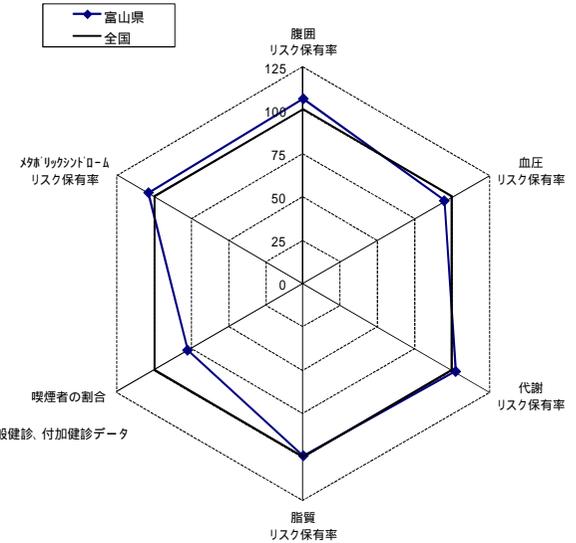
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

富山県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.0%
4	良性新生物		3.7%
5	骨折		3.6%
6	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.2%
7	統合失調症及び妄想性障害		2.6%
8	他の神経系の疾患		2.6%
9	胃の悪性新生物		2.5%
10	他の心疾患		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			16.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

富山県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.6%
2	糖尿病		6.8%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.8%
4	喘息		3.7%
5	腎不全		2.9%
6	急性気管支及び細気管支炎		2.6%
7	他の急性上気道感染症		2.5%
8	皮膚炎及び湿疹		2.3%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	屈折及び調節の障害		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			23.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

富山県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

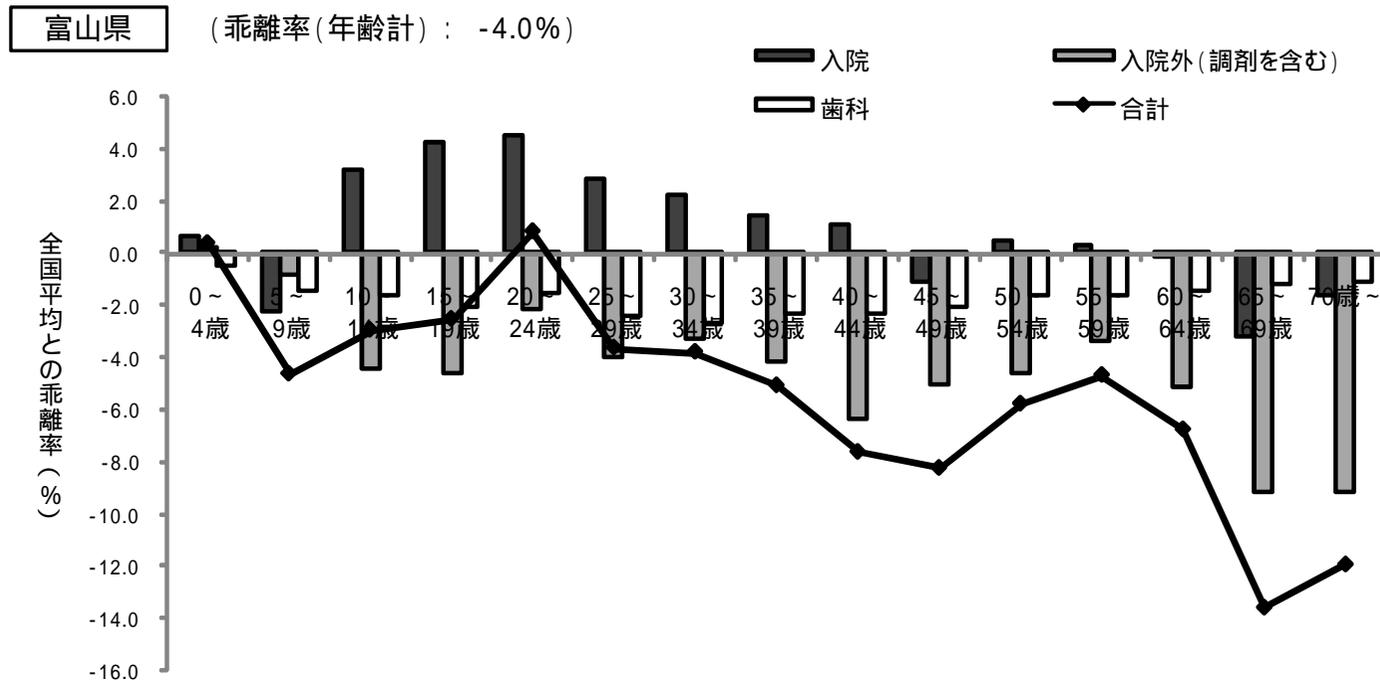
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

富山県		
全体	男性	女性
13.2%	18.7%	3.8%
32.9%	45.0%	12.5%
37.9%	44.0%	27.5%
28.3%	36.8%	13.9%
15.6%	20.3%	7.6%
36.9%	50.6%	13.7%
25.1%	30.3%	16.1%
22.1%	30.4%	7.8%
5.9%	8.6%	1.3%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

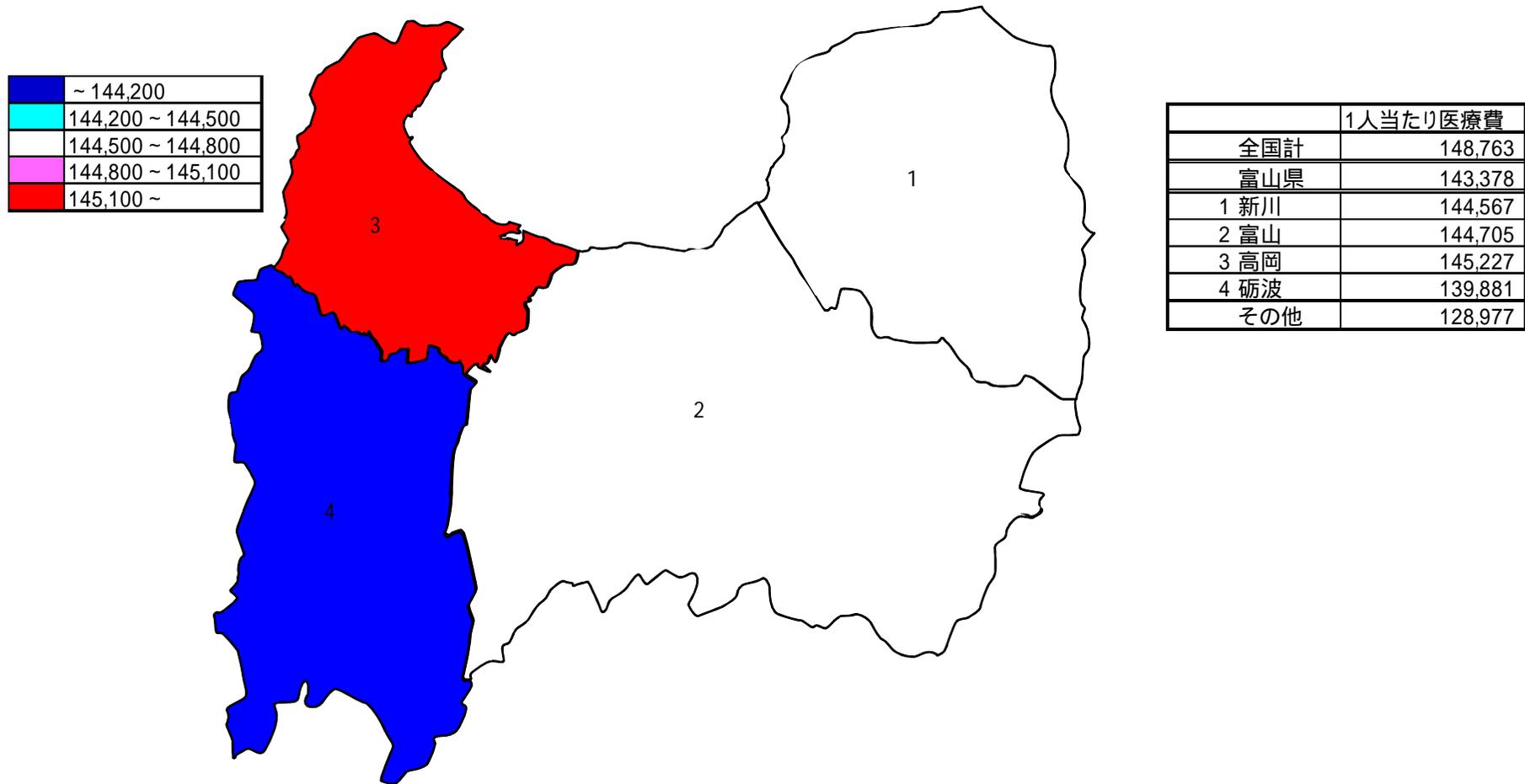
データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



富山県(平成21年度)

富山県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)



注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

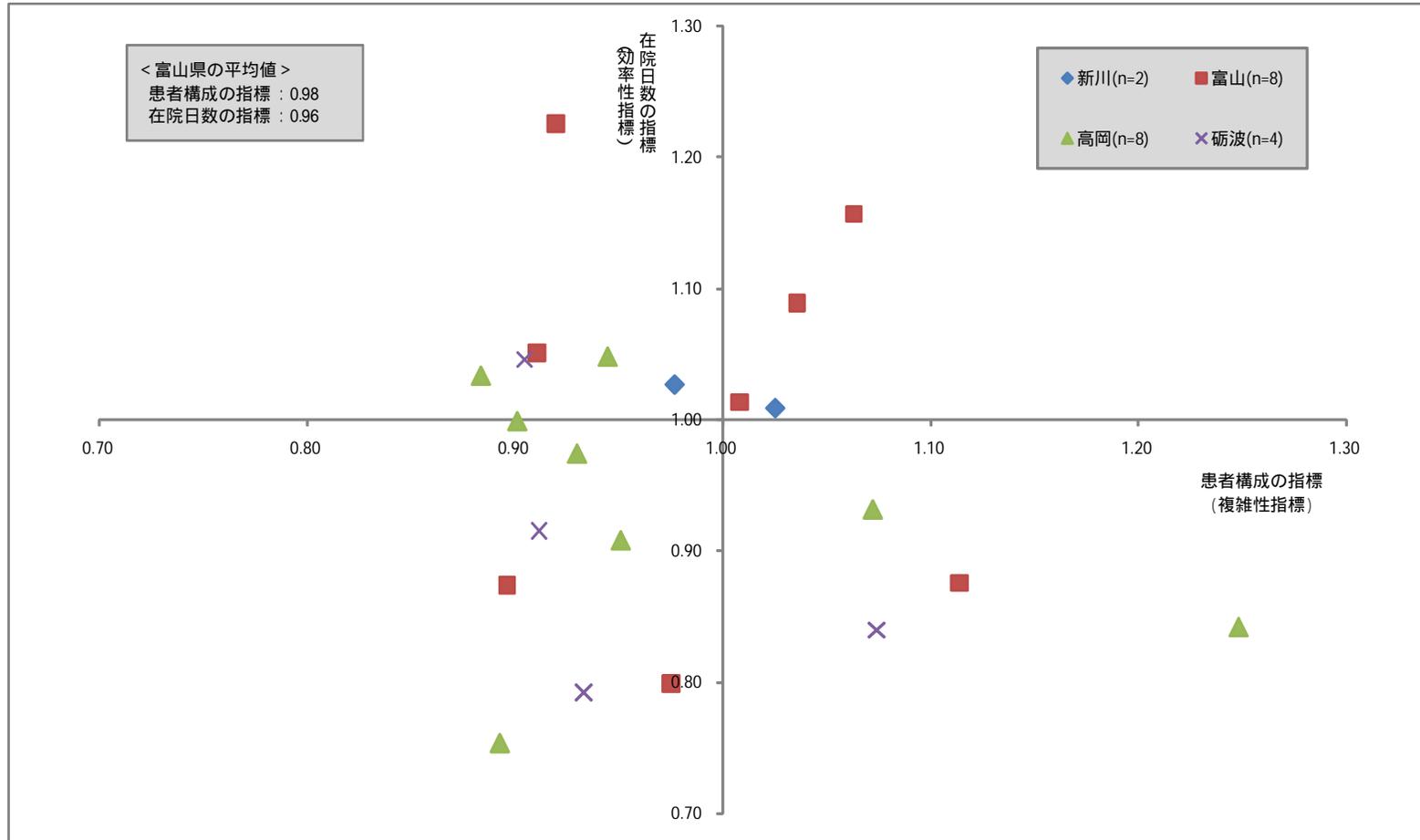
富山県(平成21年度)

富山県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)					
		新川	富山	高岡	砺波	その他	合計
加入者住所地 (二次医療圏)	新川	3,303 (70.9)	1,086 (23.3)	85 (1.8)	13 (0.3)	174 (3.7)	4,661 (100.0)
	富山	311 (1.6)	17,221 (90.8)	536 (2.8)	117 (0.6)	776 (4.1)	18,961 (100.0)
	高岡	19 (0.1)	2,338 (17.7)	9,704 (73.4)	476 (3.6)	678 (5.1)	13,215 (100.0)
	砺波	4 (0.1)	497 (9.8)	760 (15.0)	3,281 (64.9)	513 (10.1)	5,055 (100.0)
	その他	19 (0.7)	96 (3.3)	45 (1.5)	25 (0.9)	2,729 (93.7)	2,914 (100.0)
	合計	3,656 (8.2)	21,238 (47.4)	11,130 (24.8)	3,912 (8.7)	4,870 (10.9)	44,806 (100.0)

富山県(平成21年度)

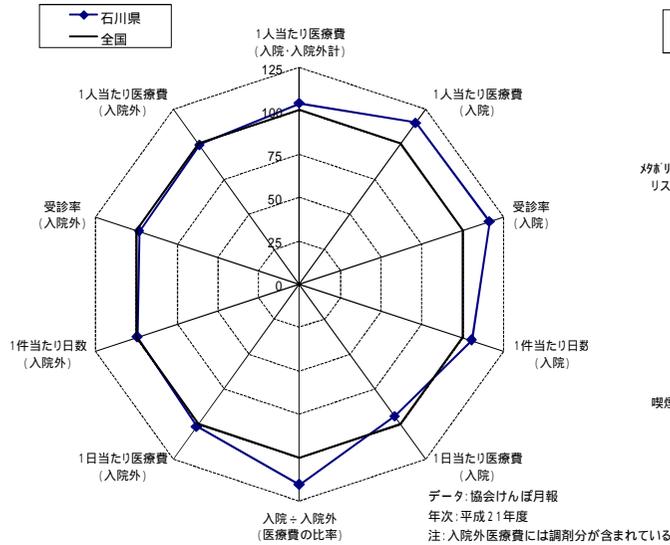
富山県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



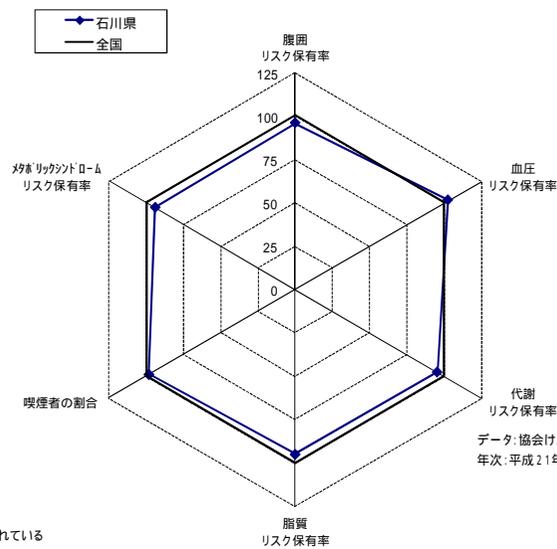
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

石川県(平成21年度)

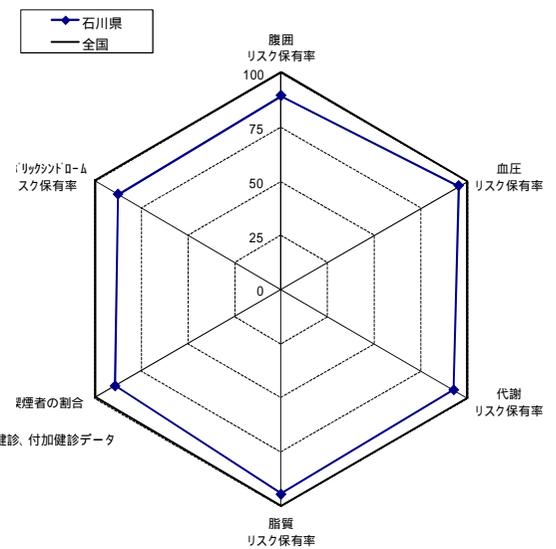
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

石川県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.7%
2	虚血性心疾患		5.2%
3	他の消化器系の疾患		4.8%
4	良性新生物		3.9%
5	他の神経系の疾患		3.3%
6	骨折		3.0%
7	統合失調症及び妄想性障害		2.9%
8	他の心疾患		2.8%
9	他の妊娠、分娩及び産じょく		2.6%
10	肺の悪性新生物		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.3%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

石川県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		10.5%
2	糖尿病		6.7%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.9%
4	喘息		3.3%
5	腎不全		3.2%
6	他の急性上気道感染症		3.1%
7	屈折及び調節の障害		2.5%
8	皮膚炎及び湿疹		2.4%
9	他の消化器系の疾患		2.3%
10	他の呼吸器系の疾患		2.0%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			22.2%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
 年次:平成21年度
 注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
 注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

石川県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

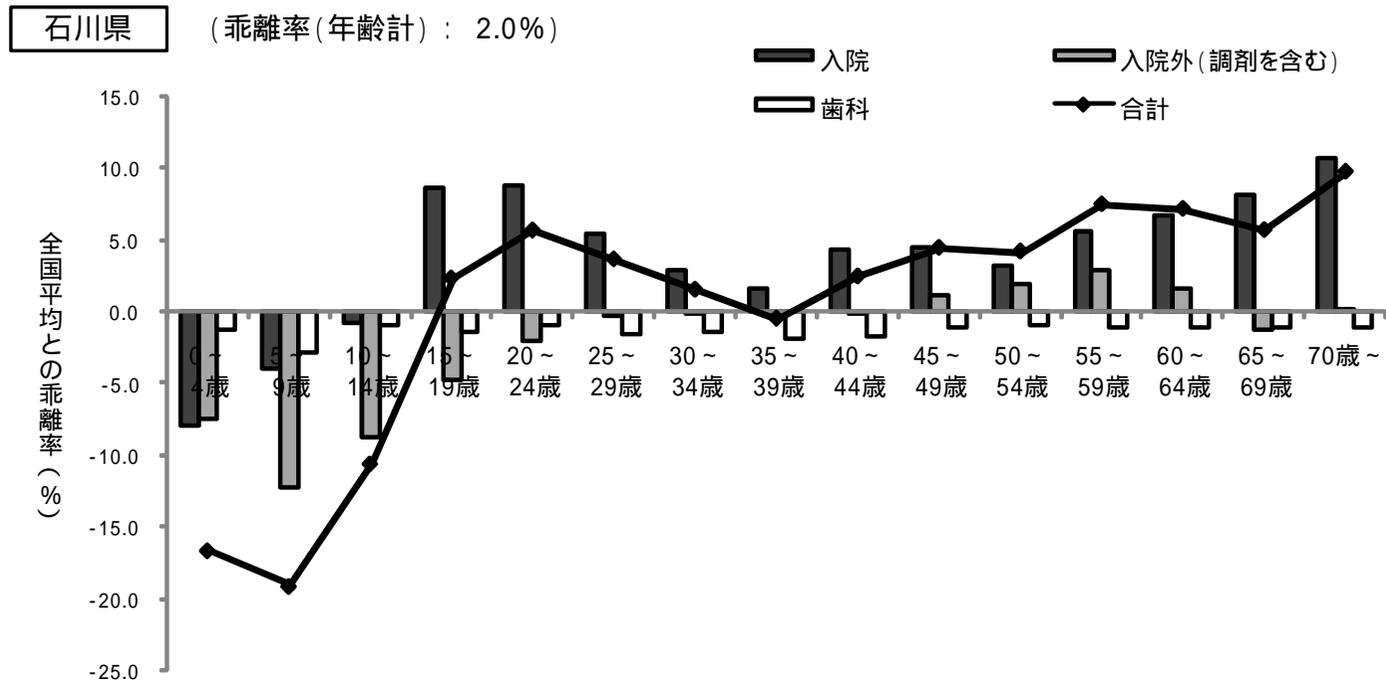
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

石川県		
全体	男性	女性
12.1%	17.3%	3.2%
31.1%	43.2%	10.5%
39.5%	46.5%	27.6%
26.1%	33.6%	13.1%
13.6%	17.5%	6.9%
35.9%	47.8%	15.7%
24.4%	29.7%	15.5%
20.2%	27.6%	7.5%
5.6%	8.2%	1.3%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

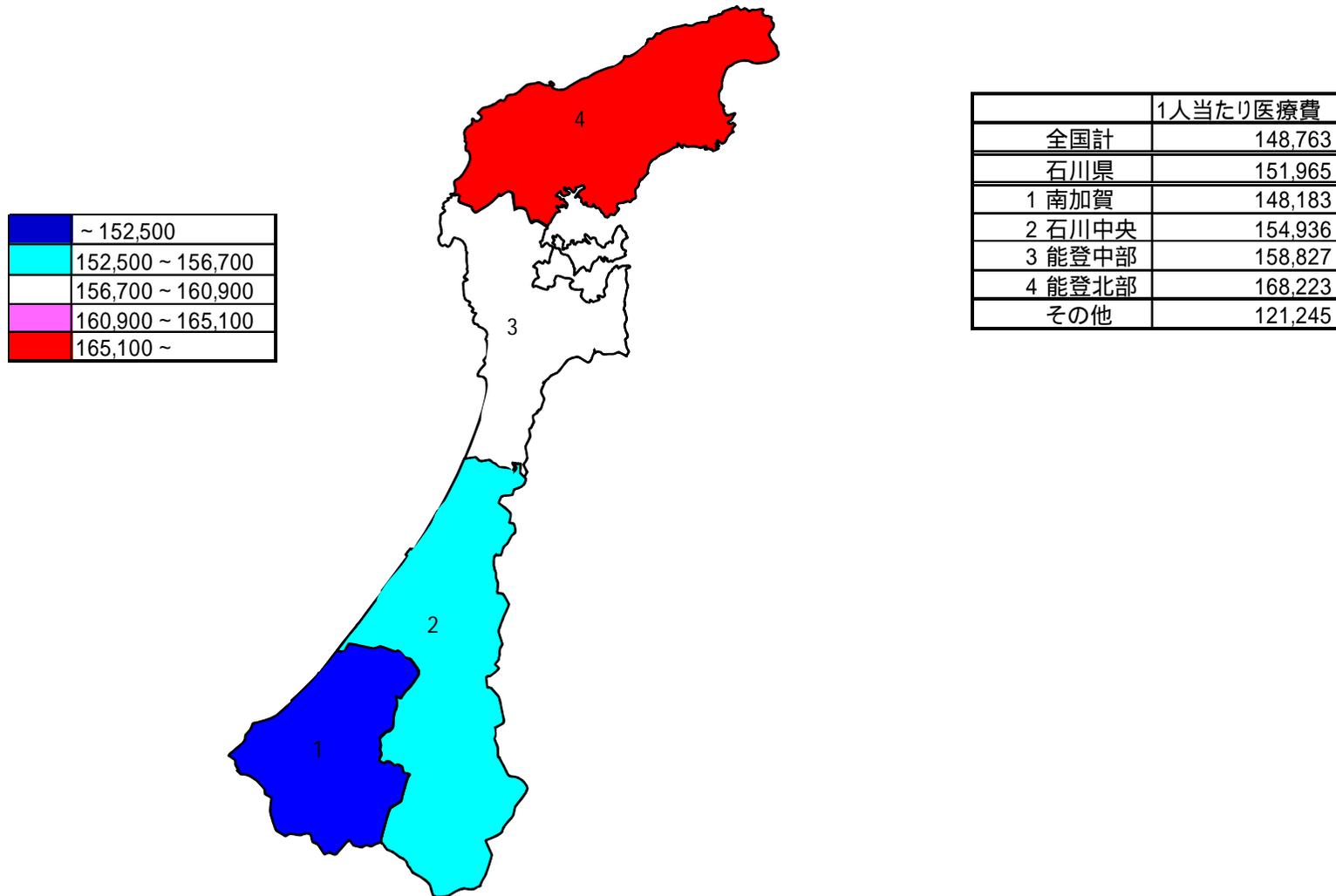
データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



石川県(平成21年度)

石川県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)



注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

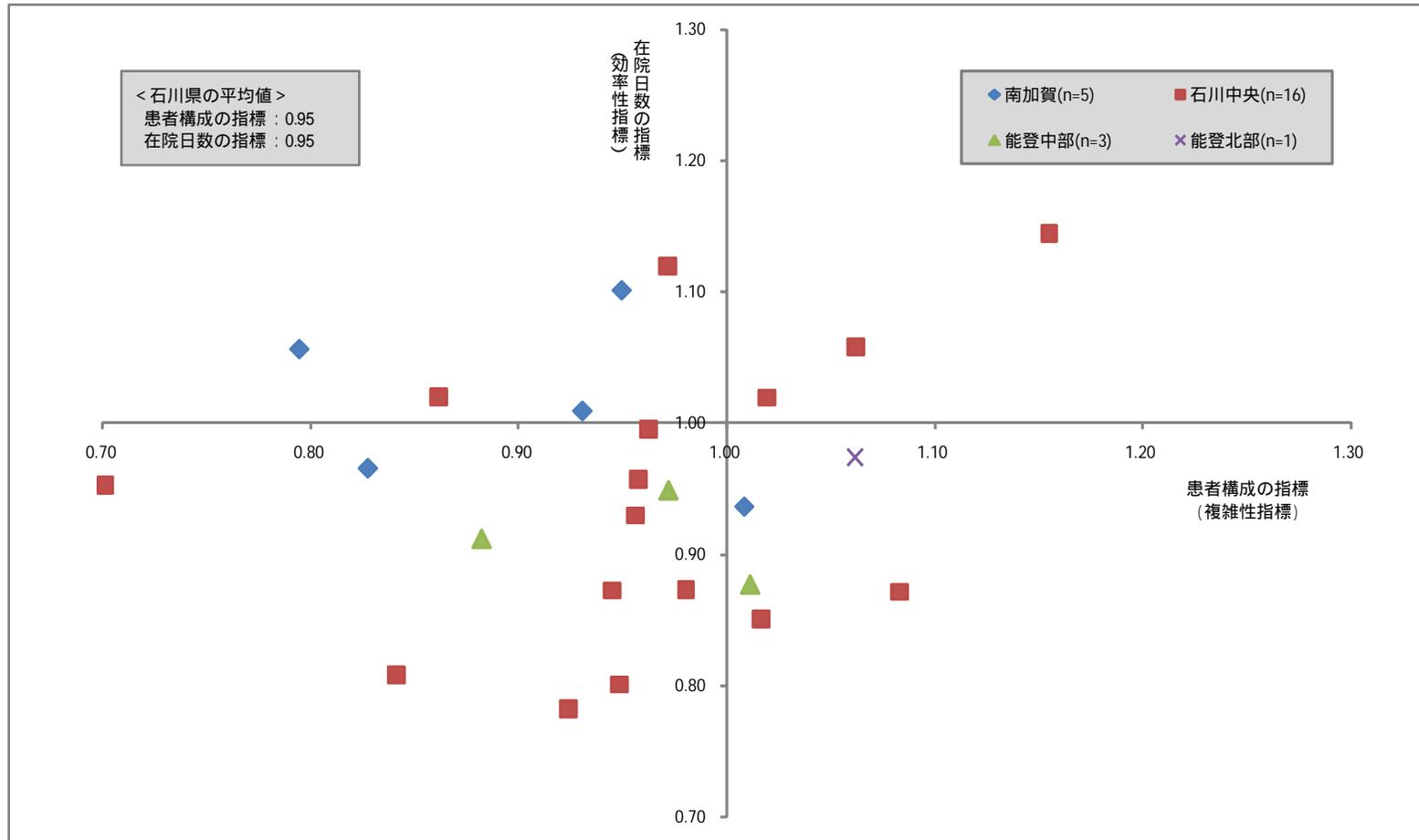
石川県(平成21年度)

石川県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)					
		南加賀	石川中央	能登中部	能登北部	その他	合計
加入者住所地 (二次医療圏)	南加賀	6,694 (67.8)	2,663 (27.0)	12 (0.1)	11 (0.1)	495 (5.0)	9,875 (100.0)
	石川中央	554 (2.0)	26,117 (94.3)	159 (0.6)	70 (0.3)	783 (2.8)	27,683 (100.0)
	能登中部	25 (0.4)	2,146 (35.8)	3,675 (61.3)	12 (0.2)	141 (2.4)	5,999 (100.0)
	能登北部	9 (0.3)	1,148 (40.3)	491 (17.2)	1,150 (40.4)	49 (1.7)	2,847 (100.0)
	その他	40 (1.0)	183 (4.6)	12 (0.3)	1 (0.0)	3,712 (94.0)	3,948 (100.0)
	合計	7,322 (14.5)	32,257 (64.1)	4,349 (8.6)	1,244 (2.5)	5,180 (10.3)	50,352 (100.0)

石川県(平成21年度)

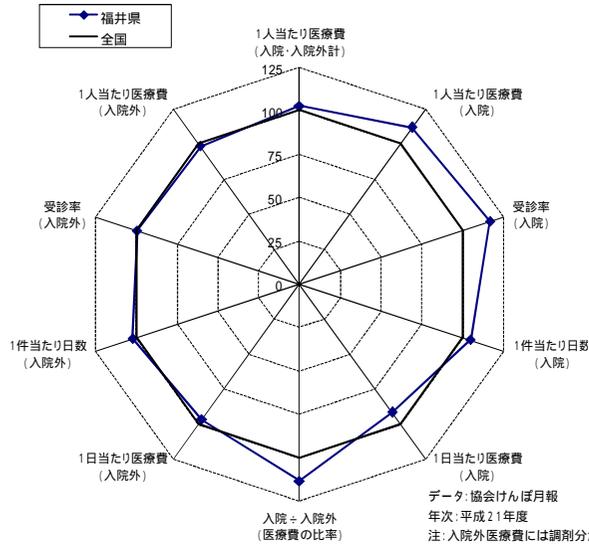
石川県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



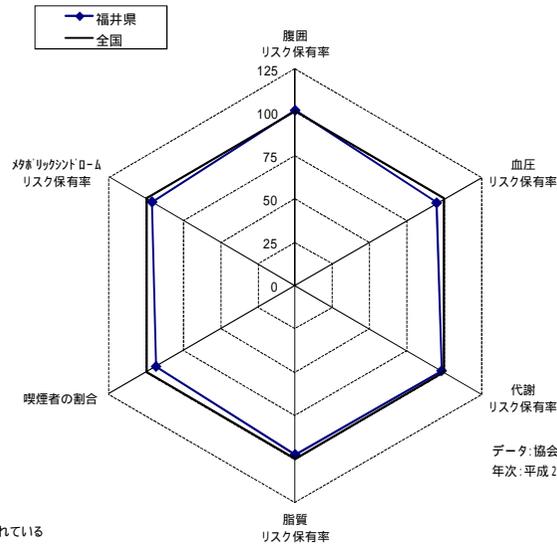
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

福井県(平成21年度)

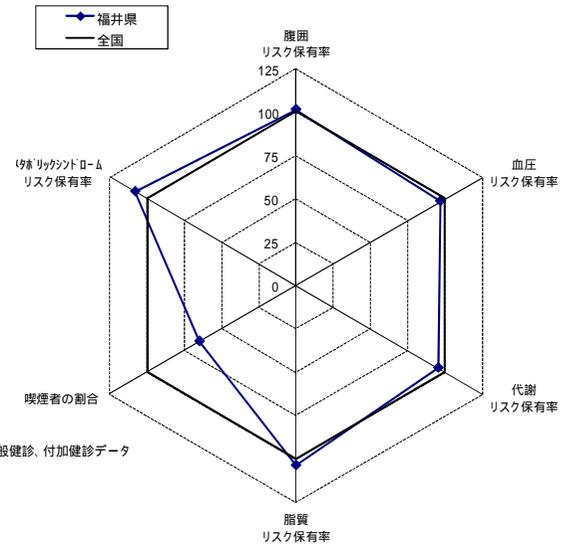
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

福井県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.4%
2	他の消化器系の疾患		4.5%
3	虚血性心疾患		3.9%
4	他の心疾患		3.9%
5	良性新生物		3.7%
6	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.2%
7	骨折		3.1%
8	肺の悪性新生物		2.9%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			19.7%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

福井県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		10.9%
2	糖尿病		6.5%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.5%
4	腎不全		3.4%
5	皮膚炎及び湿疹		3.2%
6	他の急性上気道感染症		2.9%
7	喘息		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.3%
9	急性気管支及び細気管支炎		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.9%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

福井県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

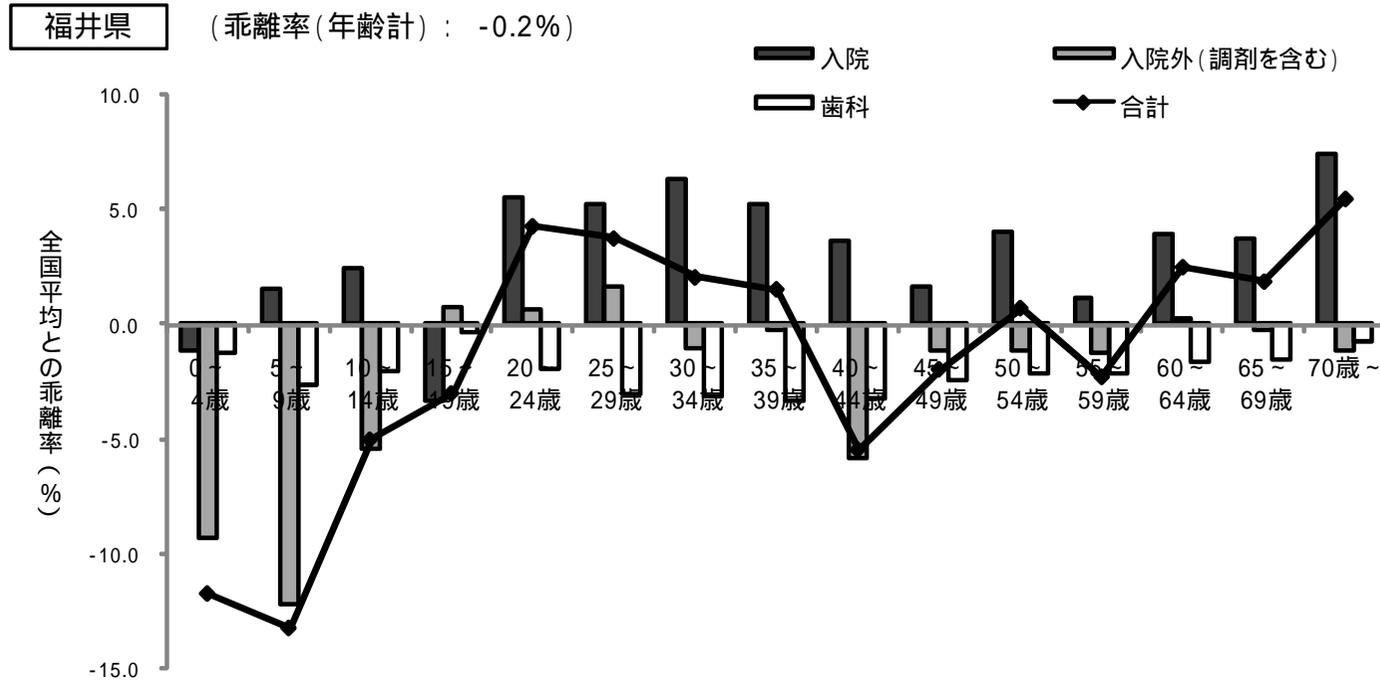
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

福井県		
全体	男性	女性
12.0%	17.7%	3.9%
31.7%	45.5%	11.9%
36.9%	43.1%	28.1%
26.3%	34.5%	14.5%
13.5%	18.1%	7.1%
31.5%	45.5%	11.4%
23.6%	28.7%	16.4%
19.6%	27.7%	7.9%
5.1%	8.0%	1.1%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

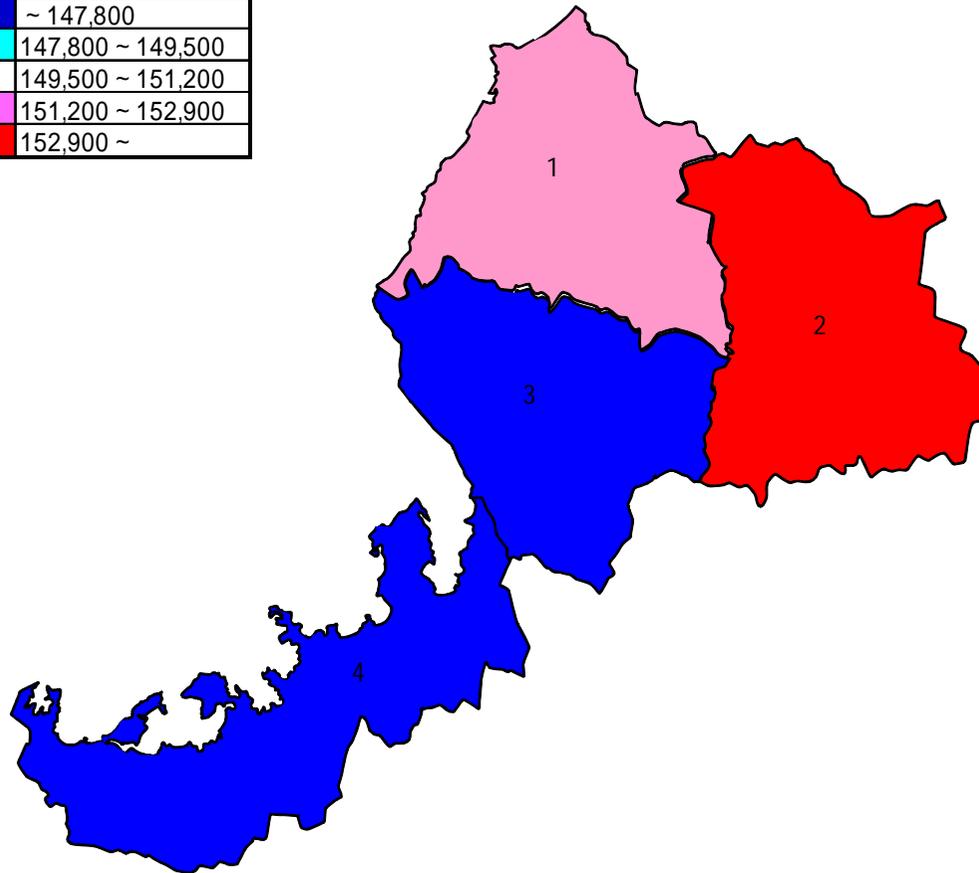
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



福井県(平成21年度)

福井県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 147,800
147,800 ~ 149,500
149,500 ~ 151,200
151,200 ~ 152,900
152,900 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
福井県	148,348
1 福井・坂井	152,565
2 奥越	152,989
3 丹南	146,756
4 嶺南	142,858
その他	124,298

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

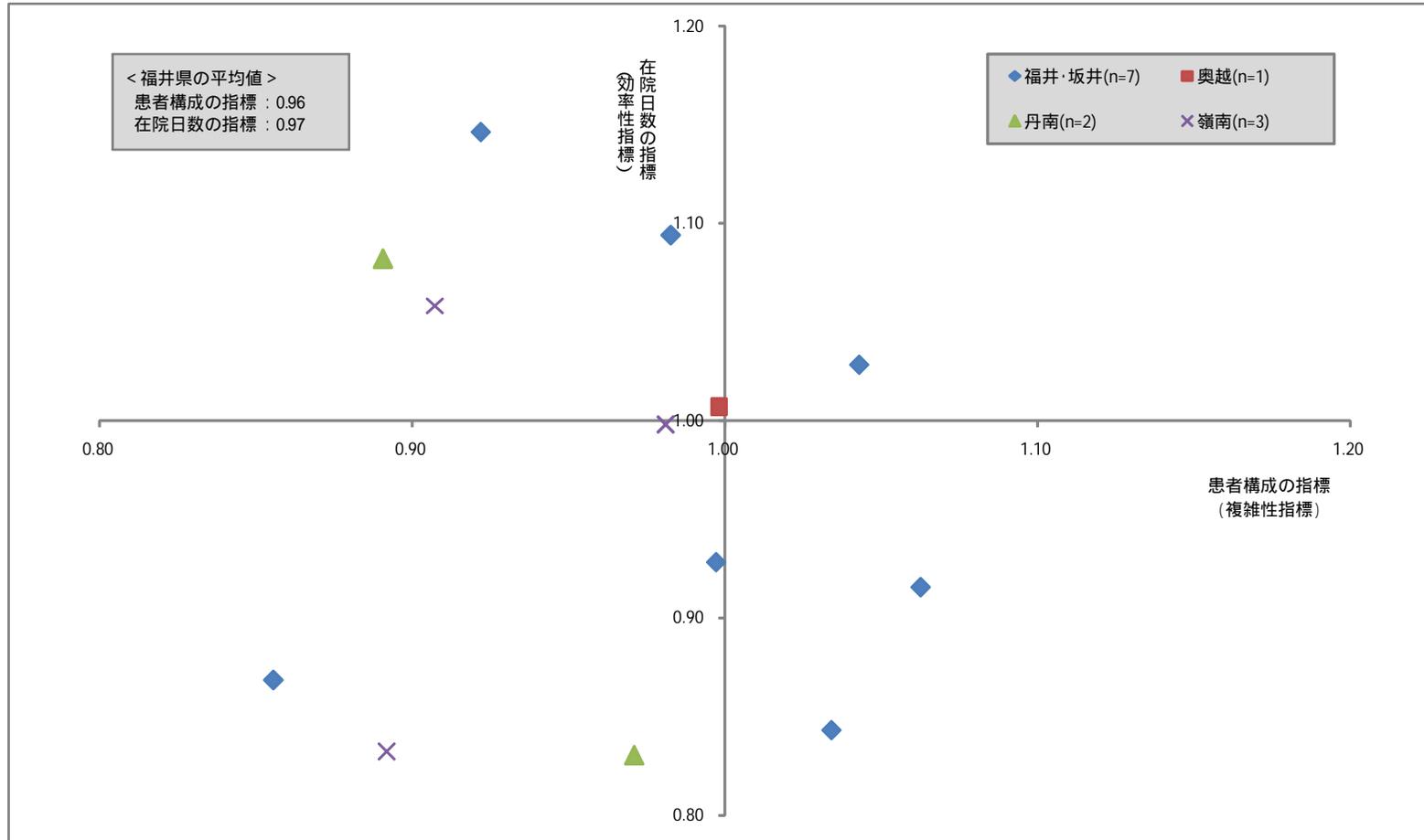
福井県(平成21年度)

福井県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)					
		福井・坂井	奥越	丹南	嶺南	その他	合計
加入者住所地 (二次医療圏)	福井・坂井	15,824 (94.0)	31 (0.2)	169 (1.0)	98 (0.6)	718 (4.3)	16,840 (100.0)
	奥越	1,699 (60.2)	996 (35.3)	4 (0.1)	21 (0.7)	101 (3.6)	2,821 (100.0)
	丹南	4,545 (52.2)	2 (0.0)	3,741 (43.0)	45 (0.5)	366 (4.2)	8,699 (100.0)
	嶺南	719 (15.7)	0 (0.0)	33 (0.7)	3,172 (69.2)	658 (14.4)	4,582 (100.0)
	その他	42 (2.2)	0 (0.0)	6 (0.3)	27 (1.4)	1,817 (96.0)	1,892 (100.0)
	合計	22,829 (65.5)	1,029 (3.0)	3,953 (11.3)	3,363 (9.7)	3,660 (10.5)	34,834 (100.0)

福井県(平成21年度)

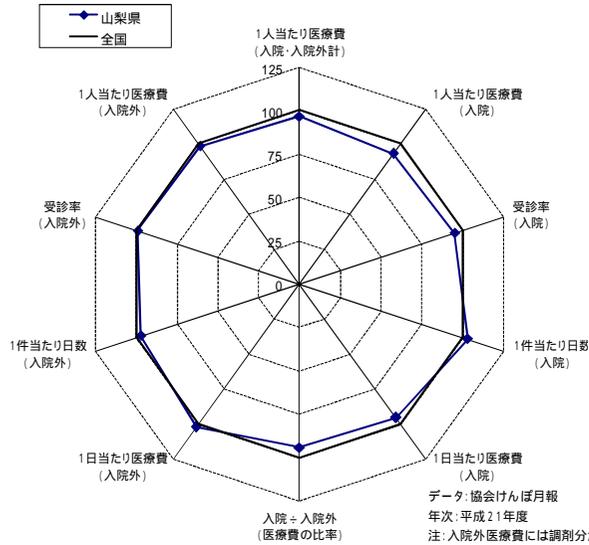
福井県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



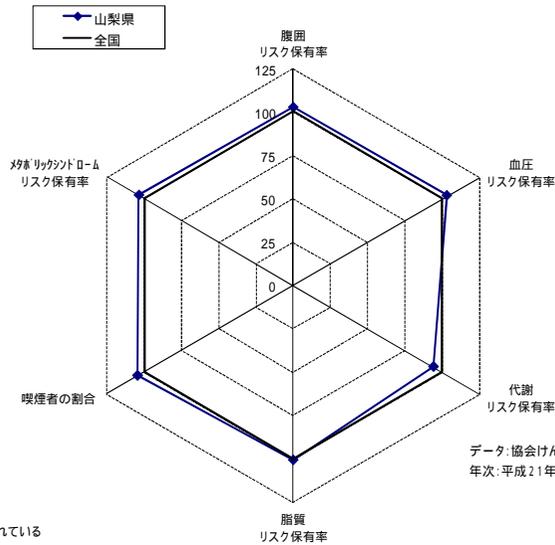
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

山梨県(平成21年度)

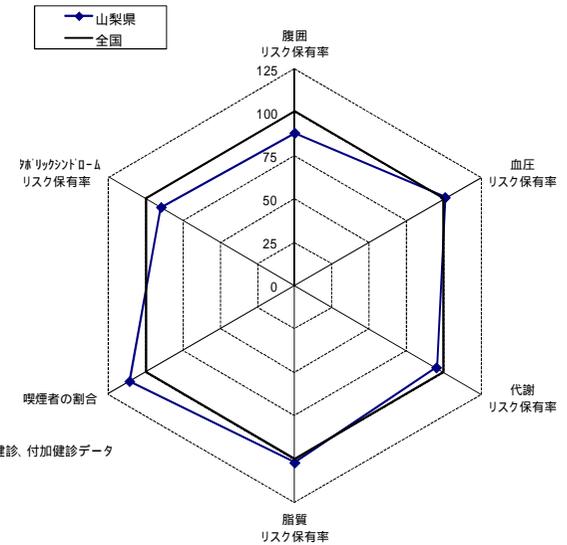
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

山梨県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		5.8%
2	他の消化器系の疾患		4.0%
3	統合失調症及び妄想性障害		3.7%
4	良性新生物		3.7%
5	他の損傷及び他の外因の影響		3.3%
6	脳梗塞		3.2%
7	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.2%
8	妊娠及び胎児発育に関連する障害		3.1%
9	虚血性心疾患		2.9%
10	脳内出血		2.7%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			14.6%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

山梨県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.6%
2	糖尿病		6.2%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		3.8%
5	腎不全		3.5%
6	他の急性上気道感染症		3.4%
7	アレルギー性鼻炎		3.0%
8	皮膚炎及び湿疹		2.8%
9	屈折及び調節の障害		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.0%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			22.0%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成21年度
注: 医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

山梨県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

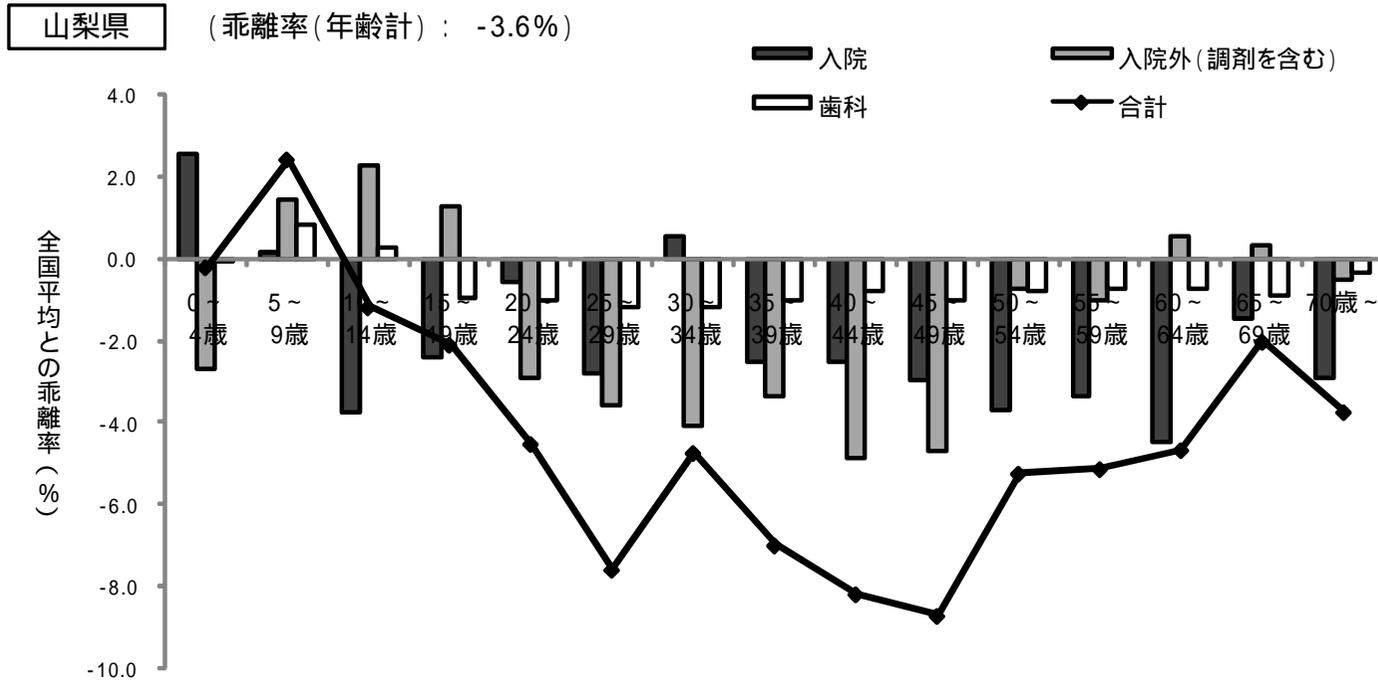
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

山梨県		
全体	男性	女性
13.1%	19.1%	3.3%
32.7%	46.2%	10.3%
40.2%	46.7%	29.3%
27.6%	35.7%	14.2%
13.4%	17.3%	7.1%
39.1%	50.9%	19.5%
25.2%	30.6%	16.2%
21.7%	29.7%	8.4%
5.4%	7.9%	1.2%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

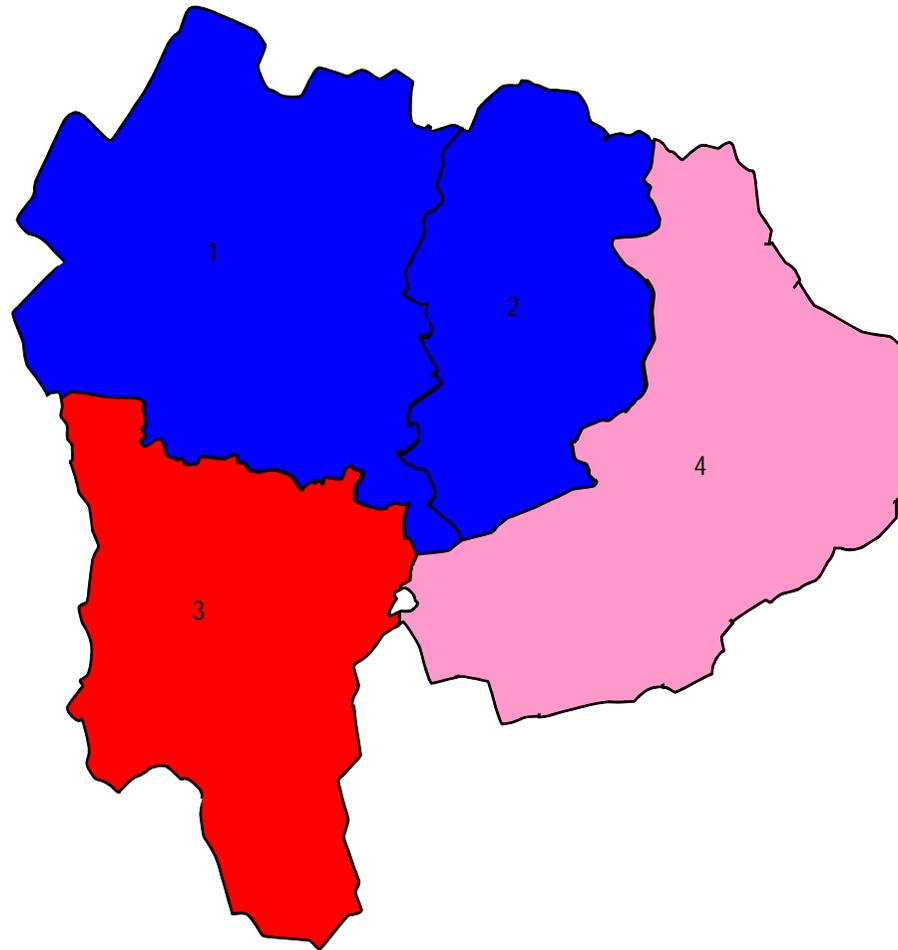
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



山梨県(平成21年度)

山梨県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 143,400
143,400 ~ 144,600
144,600 ~ 145,800
145,800 ~ 147,000
147,000 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
山梨県	143,364
1 中北	143,207
2 峡東	142,134
3 峡南	147,117
4 富士・東部	146,281
その他	123,372

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

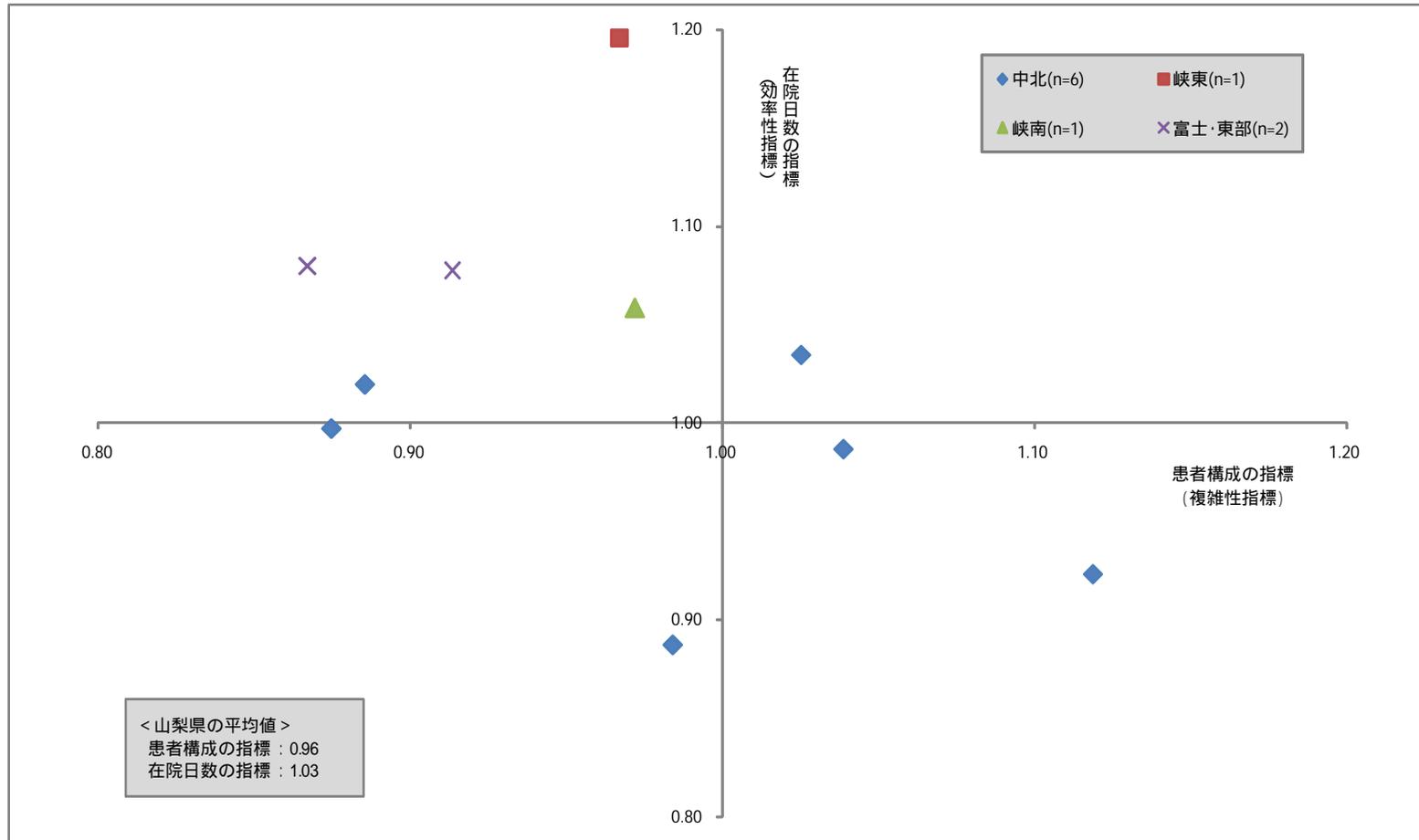
山梨県(平成21年度)

山梨県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)					合計
		中北	峡東	峡南	富士・東部	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	中北	9,520 (87.0)	485 (4.4)	181 (1.7)	20 (0.2)	741 (6.8)	10,947 (100.0)
	峡東	1,795 (43.3)	2,115 (51.0)	10 (0.2)	24 (0.6)	206 (5.0)	4,150 (100.0)
	峡南	734 (49.1)	51 (3.4)	558 (37.3)	13 (0.9)	140 (9.4)	1,496 (100.0)
	富士・東部	835 (17.6)	311 (6.6)	7 (0.1)	2,840 (60.0)	738 (15.6)	4,731 (100.0)
	その他	39 (3.9)	8 (0.8)	1 (0.1)	13 (1.3)	936 (93.9)	997 (100.0)
	合計	12,923 (57.9)	2,970 (13.3)	757 (3.4)	2,910 (13.0)	2,761 (12.4)	22,321 (100.0)

山梨県(平成21年度)

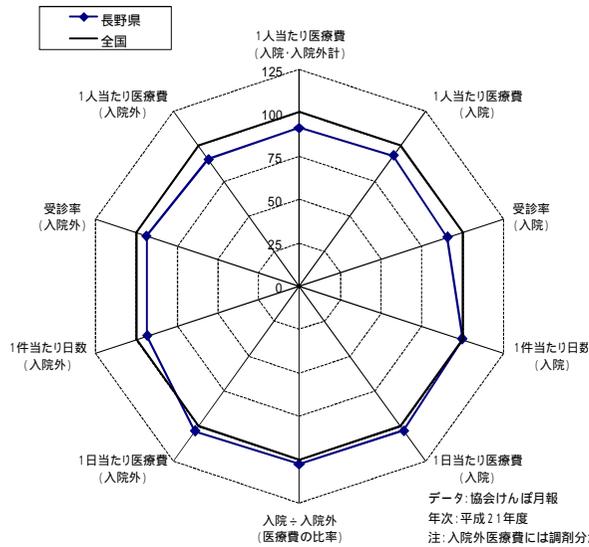
山梨県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



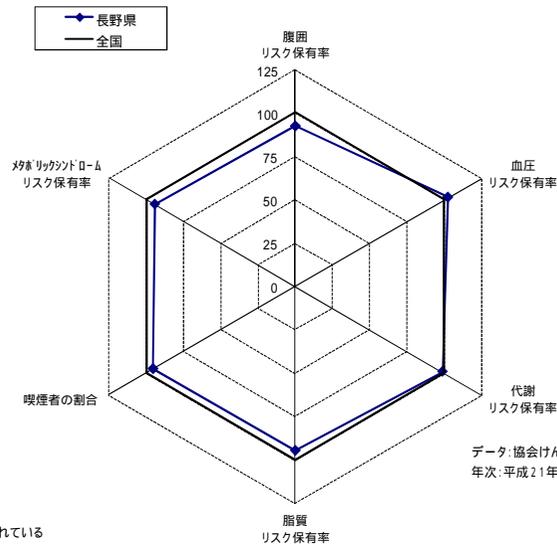
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

長野県(平成21年度)

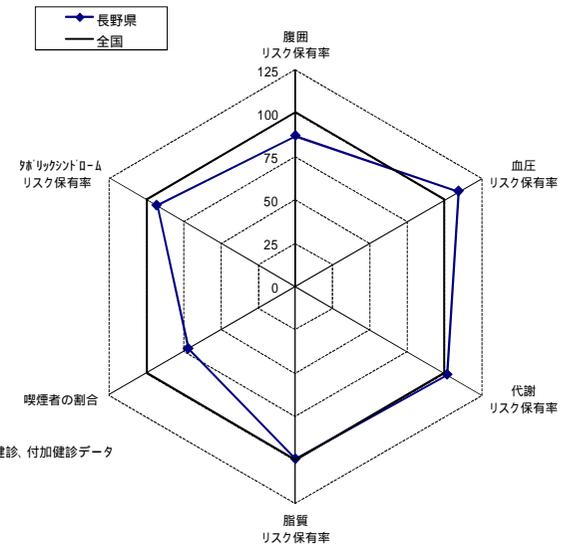
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

長野県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.4%
2	他の消化器系の疾患		4.5%
3	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.9%
4	虚血性心疾患		3.9%
5	良性新生物		3.6%
6	統合失調症及び妄想性障害		3.3%
7	骨折		3.2%
8	他の心疾患		3.1%
9	脳梗塞		3.0%
10	他の損傷及び他の外因の影響		2.9%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.4%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

長野県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.1%
2	糖尿病		5.9%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.1%
4	腎不全		3.5%
5	喘息		3.2%
6	他の急性上気道感染症		2.8%
7	皮膚炎及び湿疹		2.6%
8	アレルギー性鼻炎		2.3%
9	他の呼吸器系の疾患		2.2%
10	屈折及び調節の障害		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ：レセプト基本情報データを使用した集計値
 年次：平成21年度
 注：医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
 注：割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

長野県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

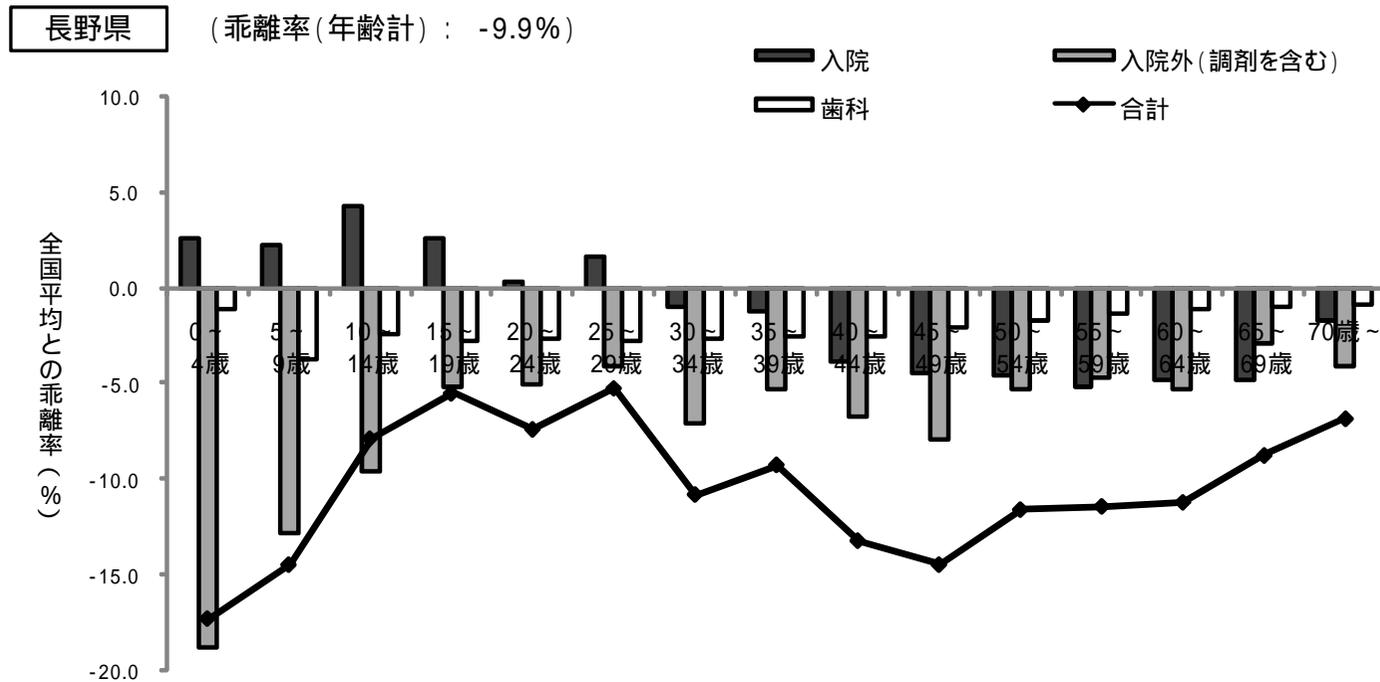
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

長野県		
全体	男性	女性
11.9%	17.4%	3.4%
29.4%	41.6%	10.2%
40.7%	46.4%	31.7%
25.9%	33.6%	13.8%
14.0%	18.1%	7.5%
33.3%	46.5%	12.6%
23.6%	28.5%	15.9%
20.0%	27.6%	8.0%
4.5%	6.7%	1.0%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

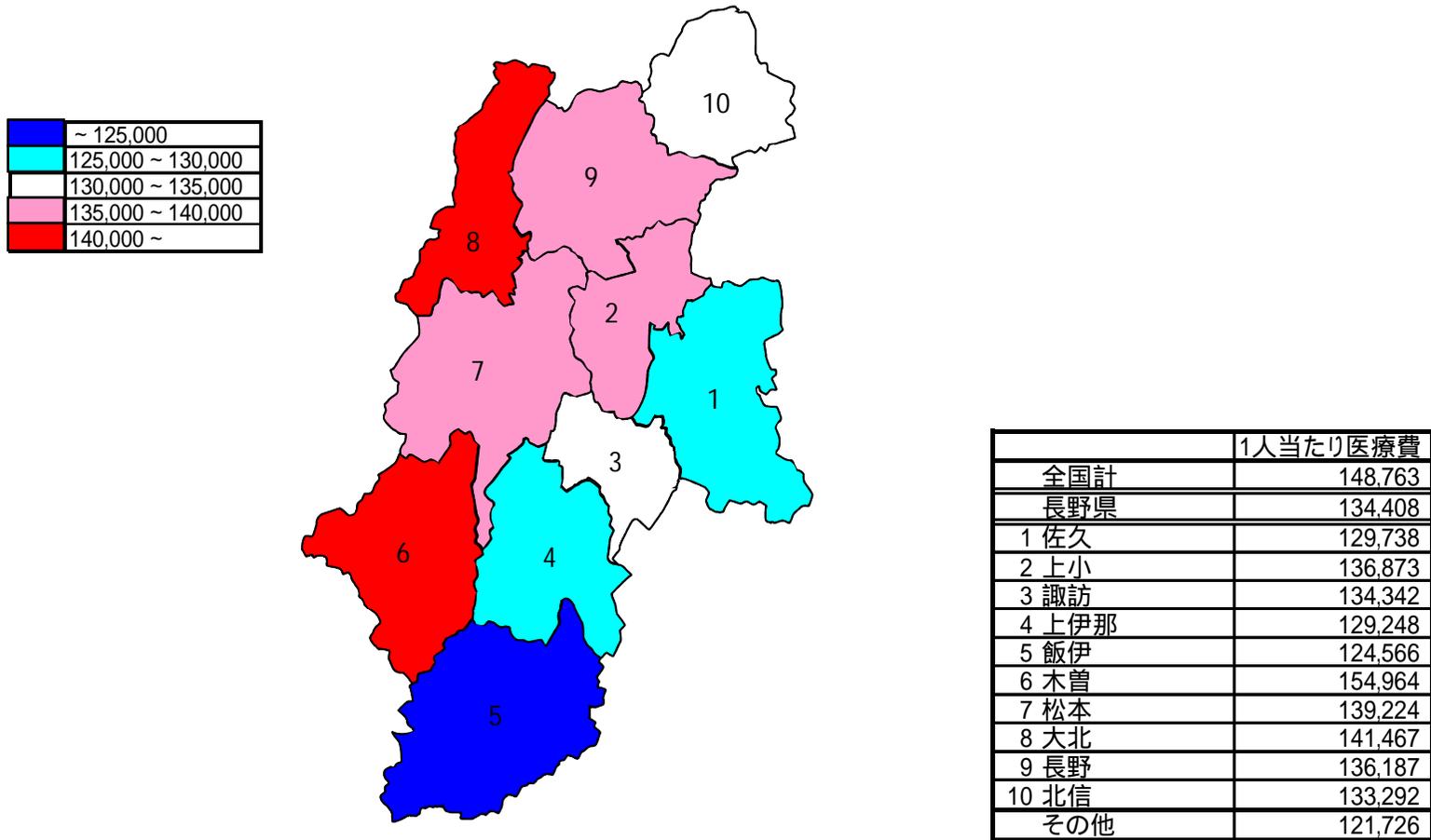
データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



長野県(平成21年度)

長野県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)



注：各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

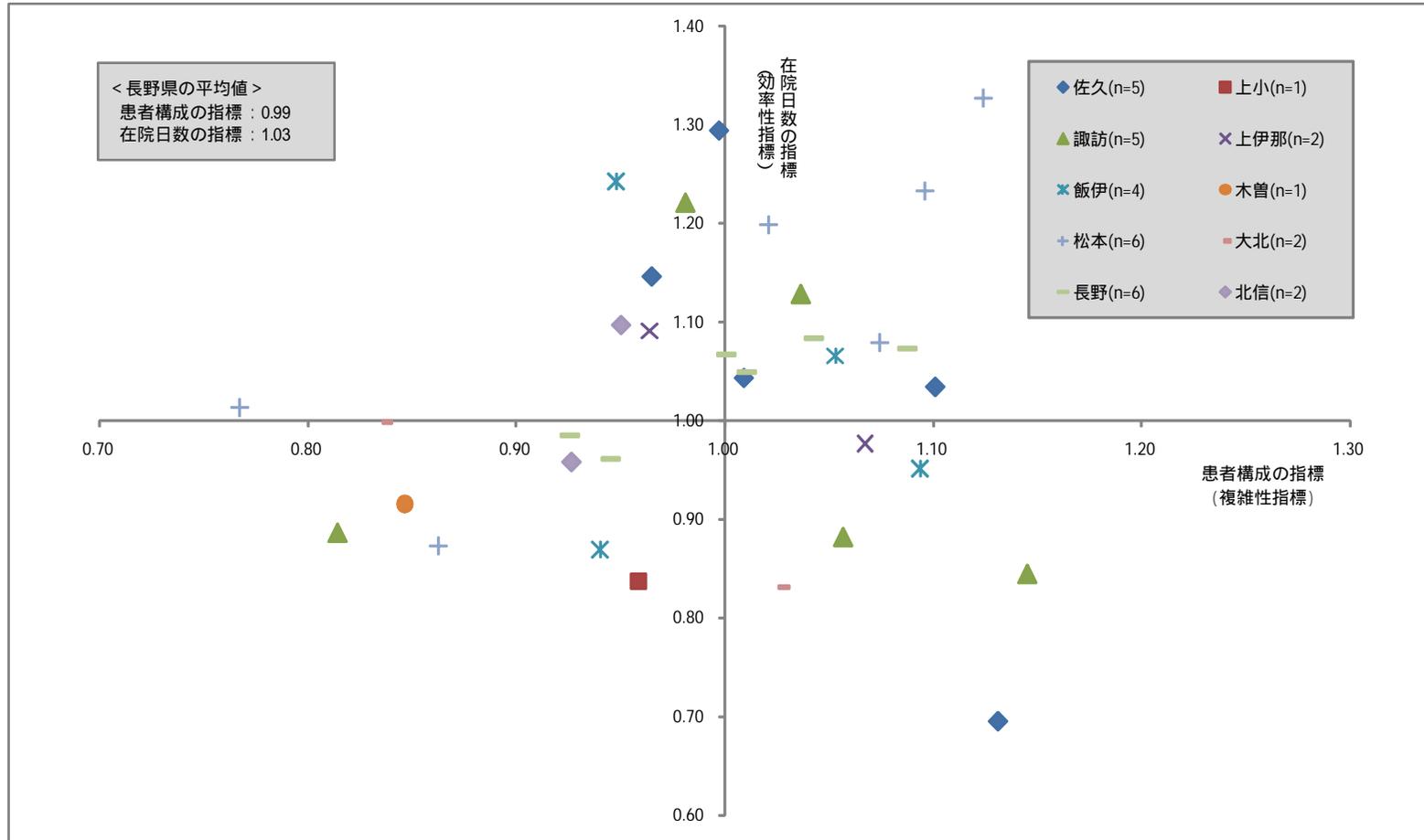
長野県(平成21年度)

長野県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度診療分、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)											合計
		佐久	上小	諏訪	上伊那	飯伊	木曾	松本	大北	長野	北信	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	佐久	3,089 (78.1)	160 (4.0)	67 (1.7)	3 (0.1)	2 (0.1)	(0.0)	175 (4.4)	(0.0)	111 (2.8)	3 (0.1)	343 (8.7)	3,953 (100.0)
	上小	970 (20.2)	2,656 (55.3)	55 (1.1)	3 (0.1)	(0.0)	(0.0)	398 (8.3)	1 (0.0)	380 (7.9)	4 (0.1)	340 (7.1)	4,807 (100.0)
	諏訪	1 (0.0)	27 (0.4)	5,062 (80.7)	41 (0.7)	8 (0.1)	2 (0.0)	703 (11.2)	(0.0)	48 (0.8)	4 (0.1)	379 (6.0)	6,275 (100.0)
	上伊那	7 (0.1)	35 (0.7)	444 (9.2)	2,551 (52.7)	206 (4.3)	1 (0.0)	553 (11.4)	6 (0.1)	38 (0.8)	(0.0)	1,001 (20.7)	4,842 (100.0)
	飯伊	1 (0.0)	3 (0.1)	70 (1.5)	58 (1.3)	3,671 (81.3)	2 (0.0)	340 (7.5)	(0.0)	25 (0.6)	(0.0)	348 (7.7)	4,518 (100.0)
	木曾	(0.0)	6 (0.6)	5 (0.5)	19 (1.9)	2 (0.2)	561 (55.6)	197 (19.5)	1 (0.1)	11 (1.1)	(0.0)	207 (20.5)	1,009 (100.0)
	松本	13 (0.1)	145 (1.4)	236 (2.2)	57 (0.5)	13 (0.1)	38 (0.4)	9,032 (85.2)	198 (1.9)	131 (1.2)	3 (0.0)	729 (6.9)	10,595 (100.0)
	大北	3 (0.2)	10 (0.5)	24 (1.2)	(0.0)	3 (0.2)	2 (0.1)	714 (36.0)	1,061 (53.5)	91 (4.6)	(0.0)	75 (3.8)	1,983 (100.0)
	長野	71 (0.5)	359 (2.6)	40 (0.3)	10 (0.1)	7 (0.1)	4 (0.0)	523 (3.8)	21 (0.2)	10,190 (74.9)	236 (1.7)	2,151 (15.8)	13,612 (100.0)
	北信	6 (0.3)	32 (1.4)	18 (0.8)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	69 (3.1)	3 (0.1)	459 (20.3)	1,405 (62.2)	267 (11.8)	2,259 (100.0)
	その他	69 (2.0)	33 (1.0)	67 (2.0)	25 (0.7)	24 (0.7)	3 (0.1)	149 (4.3)	34 (1.0)	125 (3.6)	20 (0.6)	2,881 (84.0)	3,430 (100.0)
	合計	4,230 (7.4)	3,466 (6.1)	6,088 (10.6)	2,767 (4.8)	3,936 (6.9)	613 (1.1)	12,853 (22.4)	1,325 (2.3)	11,609 (20.3)	1,675 (2.9)	8,721 (15.2)	57,283 (100.0)

長野県(平成21年度)

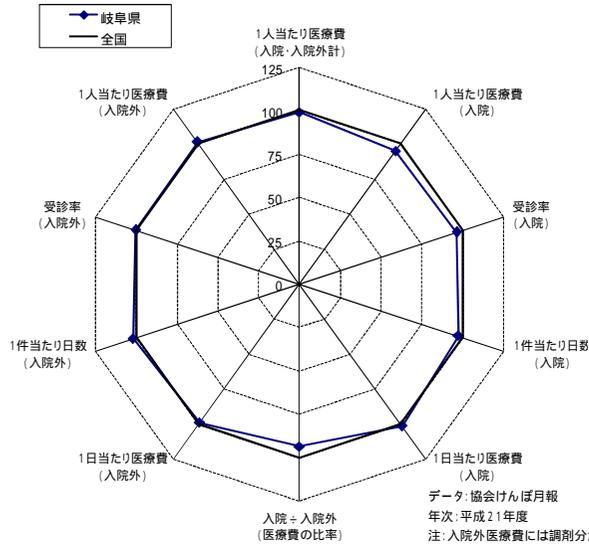
長野県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



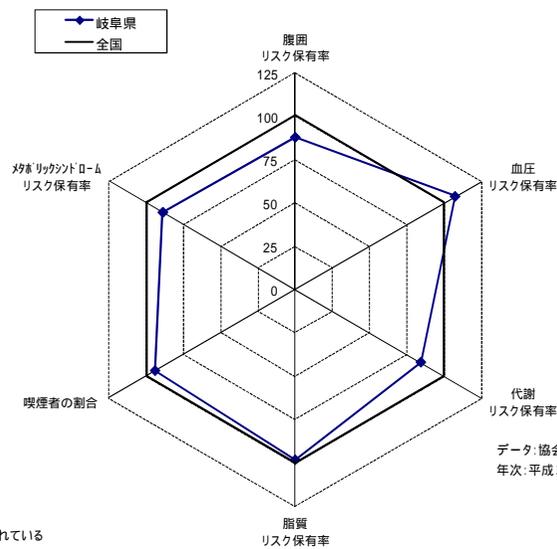
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

岐阜県(平成21年度)

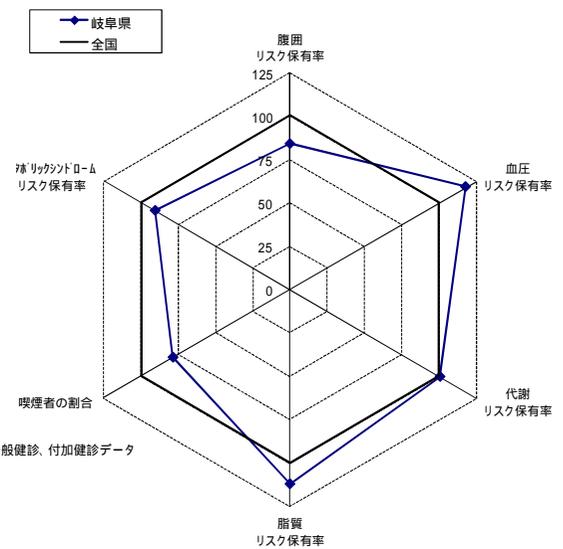
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

岐阜県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.8%
2	虚血性心疾患		6.0%
3	他の消化器系の疾患		4.6%
4	良性新生物		3.9%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.6%
6	他の心疾患		3.3%
7	骨折		2.8%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.5%
9	肺の悪性新生物		2.5%
10	悪性リンパ腫		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

岐阜県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.1%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		5.0%
4	他の急性上気道感染症		3.8%
5	喘息		3.4%
6	腎不全		3.4%
7	急性気管支及び細気管支炎		3.3%
8	アレルギー性鼻炎		3.2%
9	皮膚炎及び湿疹		2.7%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			22.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

岐阜県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

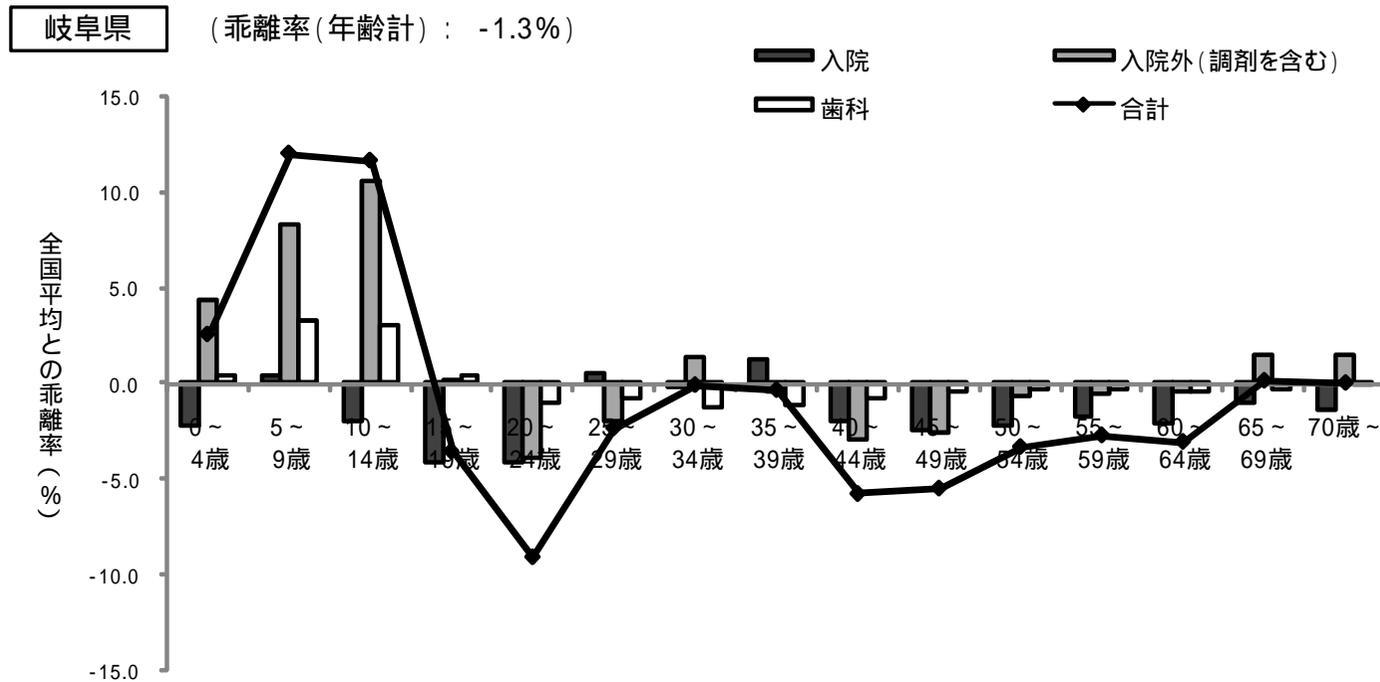
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

岐阜県		
全体	男性	女性
11.5%	16.3%	3.3%
28.6%	39.6%	9.8%
43.3%	48.6%	34.2%
27.7%	34.8%	15.6%
12.5%	15.5%	7.5%
34.0%	45.8%	13.8%
23.5%	27.7%	16.2%
21.6%	28.8%	9.2%
5.5%	8.1%	1.0%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

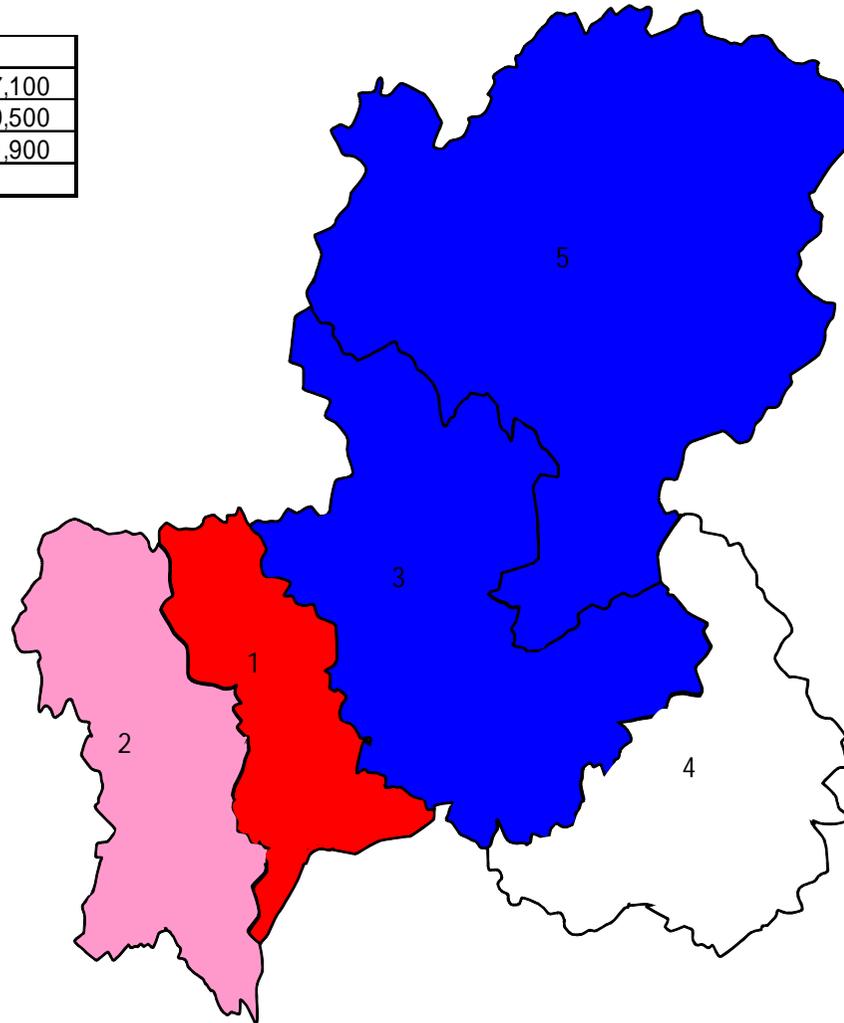
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



岐阜県(平成21年度)

岐阜県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 144,700
144,700 ~ 147,100
147,100 ~ 149,500
149,500 ~ 151,900
151,900 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
岐阜県	147,008
1 岐阜	159,949
2 西濃	150,876
3 中濃	144,388
4 東濃	147,229
5 飛騨	142,252
その他	121,724

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

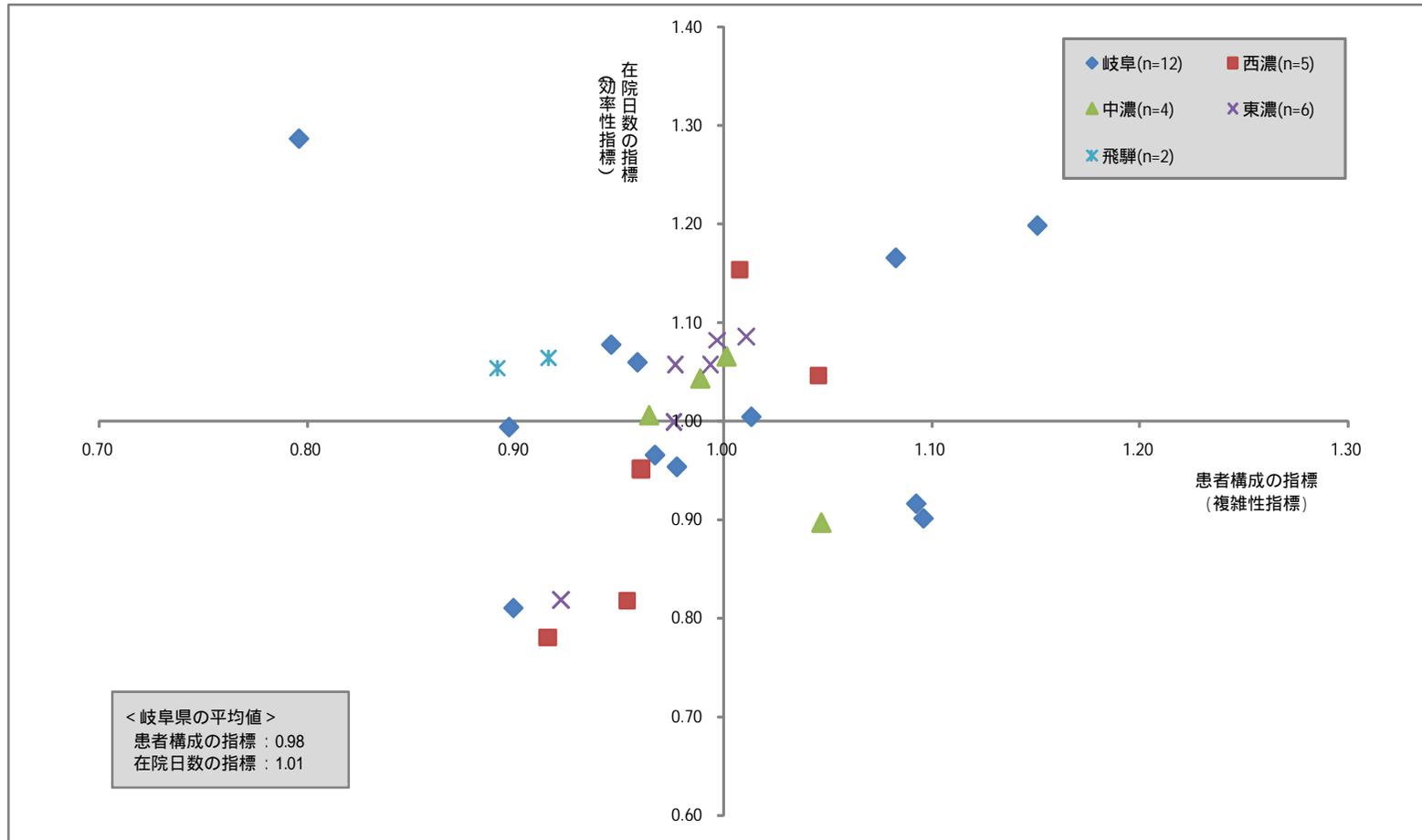
岐阜県(平成21年度)

岐阜県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)						合計
		岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	岐阜	18,375 (85.4)	1,144 (5.3)	472 (2.2)	44 (0.2)	43 (0.2)	1,449 (6.7)	21,527 (100.0)
	西濃	1,780 (16.7)	7,968 (74.8)	31 (0.3)	6 (0.1)	7 (0.1)	860 (8.1)	10,652 (100.0)
	中濃	2,227 (20.3)	56 (0.5)	6,974 (63.5)	672 (6.1)	119 (1.1)	931 (8.5)	10,979 (100.0)
	東濃	231 (2.7)	23 (0.3)	261 (3.1)	6,238 (73.8)	87 (1.0)	1,616 (19.1)	8,456 (100.0)
	飛騨	461 (7.2)	20 (0.3)	146 (2.3)	14 (0.2)	4,914 (77.1)	816 (12.8)	6,371 (100.0)
	その他	297 (3.0)	72 (0.7)	75 (0.8)	101 (1.0)	23 (0.2)	9,387 (94.3)	9,955 (100.0)
	合計	23,371 (34.4)	9,283 (13.7)	7,959 (11.7)	7,075 (10.4)	5,193 (7.6)	15,059 (22.2)	67,940 (100.0)

岐阜県(平成21年度)

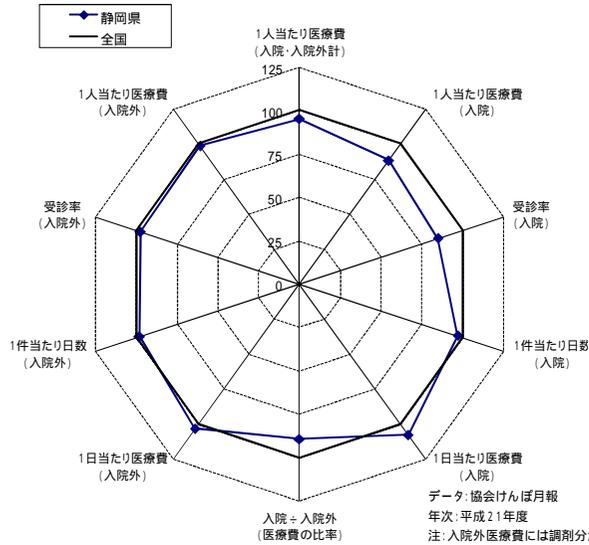
岐阜県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



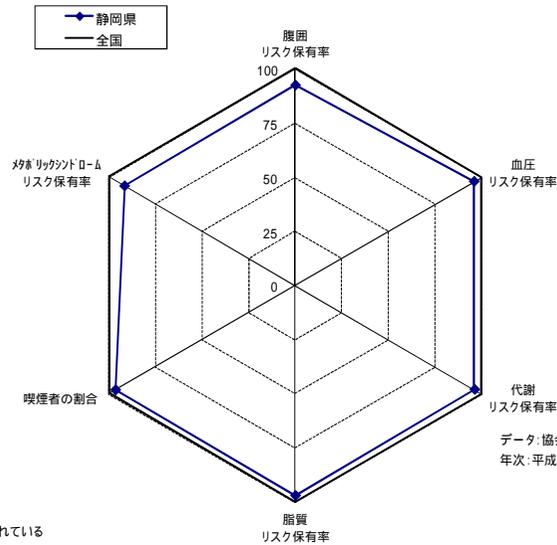
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

静岡県(平成21年度)

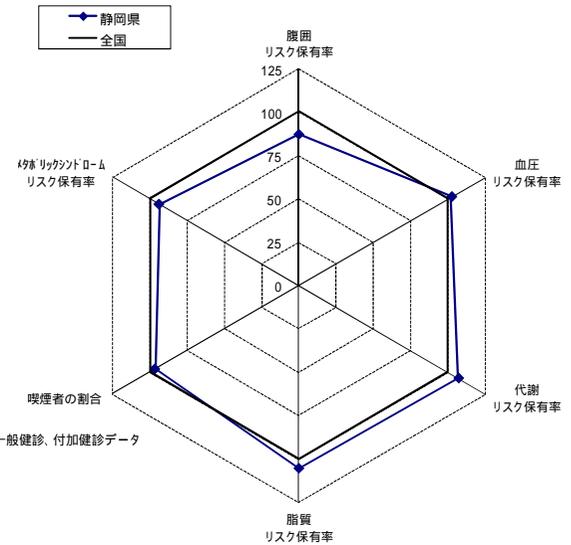
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

静岡県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.8%
2	虚血性心疾患		5.3%
3	他の消化器系の疾患		4.9%
4	良性新生物		4.4%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		4.1%
6	他の心疾患		3.3%
7	統合失調症及び妄想性障害		3.3%
8	骨折		3.2%
9	肺の悪性新生物		2.5%
10	脳梗塞		2.4%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.3%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

静岡県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.4%
2	糖尿病		6.1%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.4%
4	喘息		3.7%
5	腎不全		3.5%
6	他の急性上気道感染症		3.2%
7	アレルギー性鼻炎		3.0%
8	皮膚炎及び湿疹		2.8%
9	屈折及び調節の障害		2.3%
10	他の消化器系の疾患		2.3%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.8%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

静岡県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

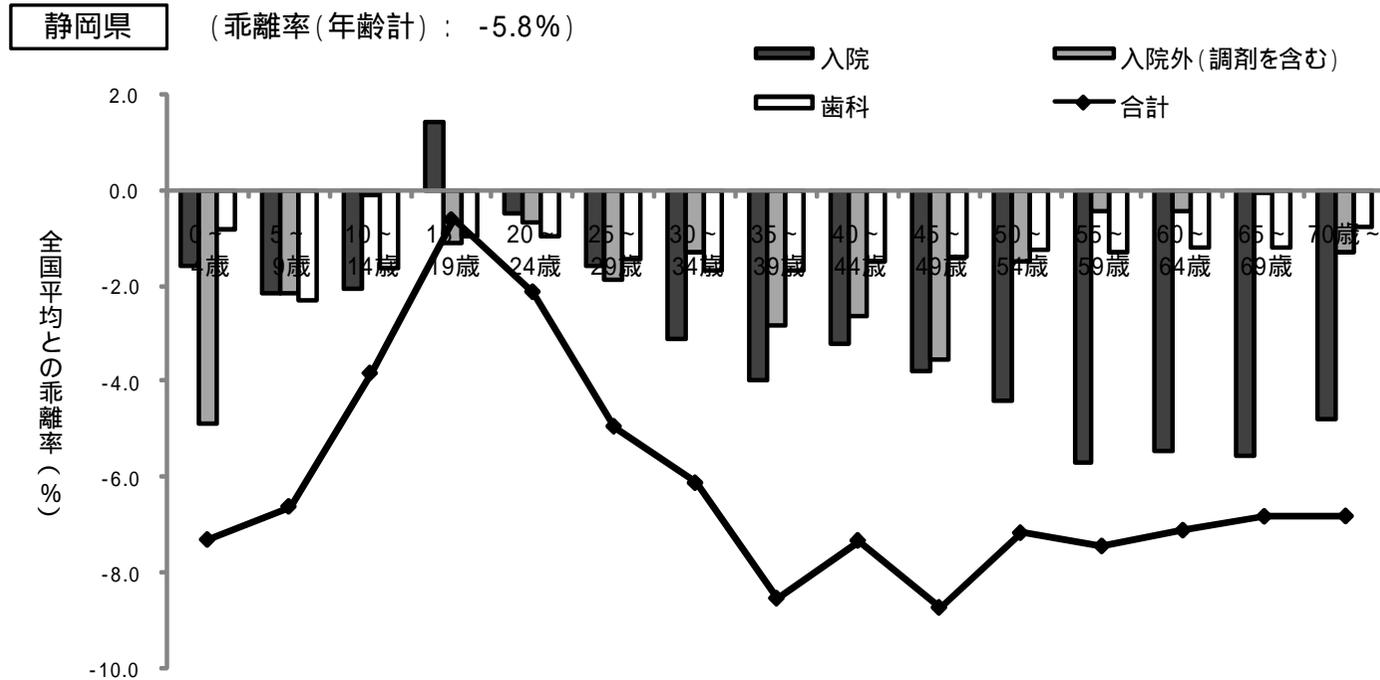
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

静岡県		
全体	男性	女性
12.0%	16.9%	3.4%
30.4%	41.7%	10.2%
38.5%	43.4%	29.7%
27.3%	34.3%	14.7%
14.2%	17.6%	7.9%
36.2%	47.0%	17.0%
24.1%	28.8%	15.8%
21.0%	28.3%	8.1%
5.4%	7.9%	1.0%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

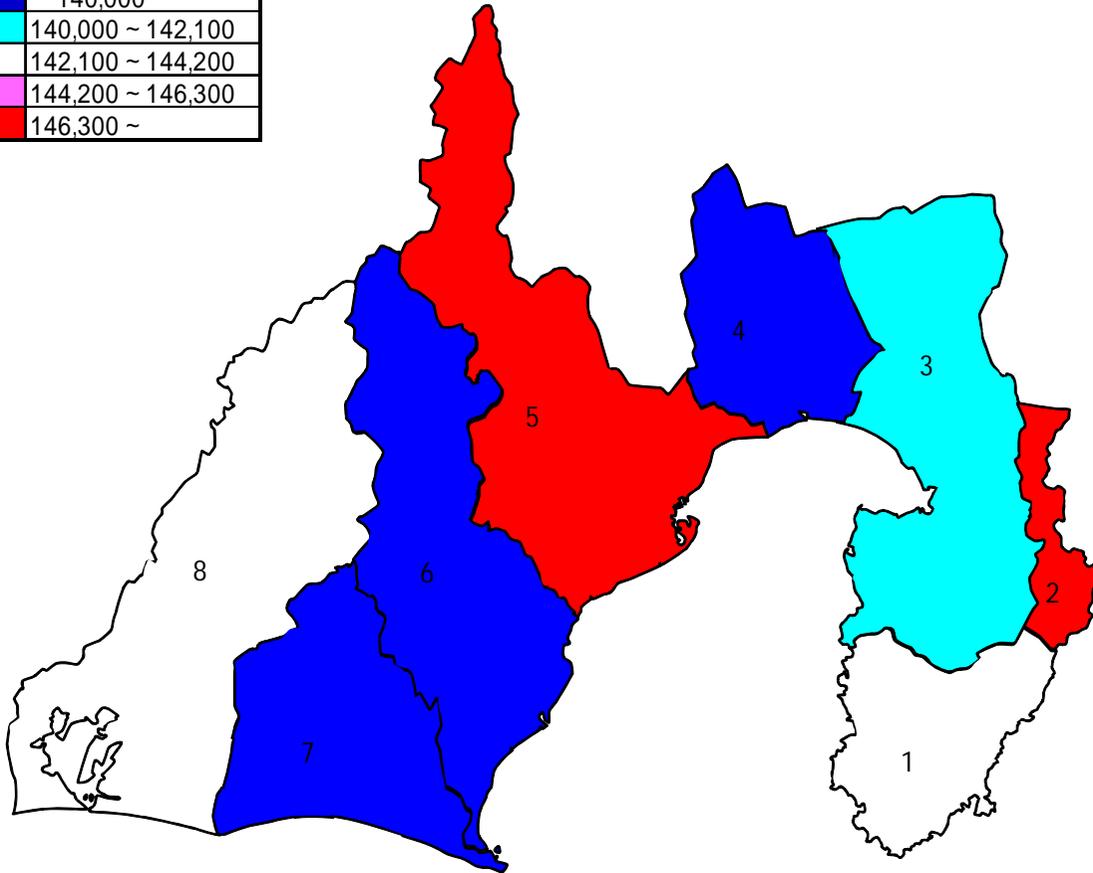
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



静岡県(平成21年度)

静岡県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 140,000
140,000 ~ 142,100
142,100 ~ 144,200
144,200 ~ 146,300
146,300 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
静岡県	140,236
1 賀茂	142,531
2 熱海伊東	148,628
3 駿東田方	141,912
4 富士	137,408
5 静岡	146,393
6 志太榛原	134,512
7 中東遠	132,403
8 西部	143,981
その他	125,397

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

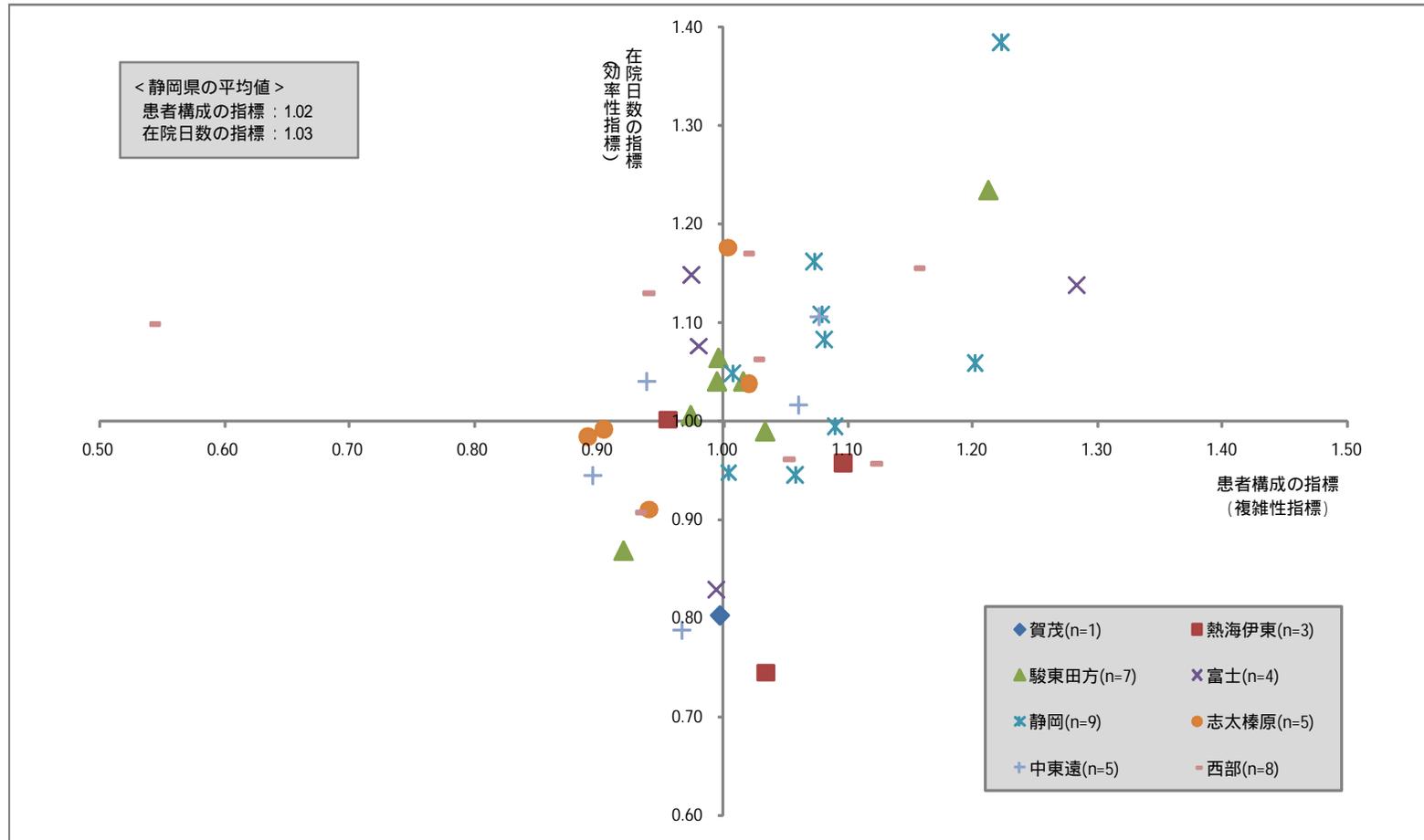
静岡県(平成21年度)

静岡県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)									合計
		賀茂	熱海伊東	駿東田方	富士	静岡	志太榛原	中東遠	西部	その他	
加入者 住所 地 (二 次 医 療 圏)	賀茂	579 (38.4)	95 (6.3)	661 (43.9)	1 (0.1)	50 (3.3)	0 (0.0)	1 (0.1)	9 (0.6)	111 (7.4)	1,507 (100.0)
	熱海伊東	23 (1.2)	869 (46.3)	685 (36.5)	4 (0.2)	45 (2.4)	1 (0.1)	0 (0.0)	1 (0.1)	248 (13.2)	1,876 (100.0)
	駿東田方	22 (0.2)	51 (0.4)	10,406 (87.1)	172 (1.4)	450 (3.8)	21 (0.2)	10 (0.1)	50 (0.4)	763 (6.4)	11,945 (100.0)
	富士	1 (0.0)	17 (0.2)	1,197 (15.1)	5,498 (69.5)	704 (8.9)	13 (0.2)	10 (0.1)	55 (0.7)	420 (5.3)	7,915 (100.0)
	静岡	0 (0.0)	2 (0.0)	258 (1.8)	278 (1.9)	13,196 (89.6)	266 (1.8)	62 (0.4)	145 (1.0)	526 (3.6)	14,733 (100.0)
	志太榛原	1 (0.0)	0 (0.0)	181 (1.7)	14 (0.1)	1,636 (15.1)	8,070 (74.4)	296 (2.7)	288 (2.7)	359 (3.3)	10,845 (100.0)
	中東遠	0 (0.0)	2 (0.0)	36 (0.4)	18 (0.2)	221 (2.6)	205 (2.4)	5,379 (62.8)	2,448 (28.6)	262 (3.1)	8,571 (100.0)
	西部	1 (0.0)	0 (0.0)	56 (0.3)	6 (0.0)	208 (1.2)	54 (0.3)	313 (1.7)	16,527 (91.9)	812 (4.5)	17,977 (100.0)
	その他	2 (0.0)	31 (0.5)	115 (1.9)	55 (0.9)	68 (1.1)	32 (0.5)	16 (0.3)	74 (1.2)	5,733 (93.6)	6,126 (100.0)
	合計	629 (0.8)	1,067 (1.3)	13,595 (16.7)	6,046 (7.4)	16,578 (20.3)	8,662 (10.6)	6,087 (7.5)	19,597 (24.0)	9,234 (11.3)	81,495 (100.0)

静岡県(平成21年度)

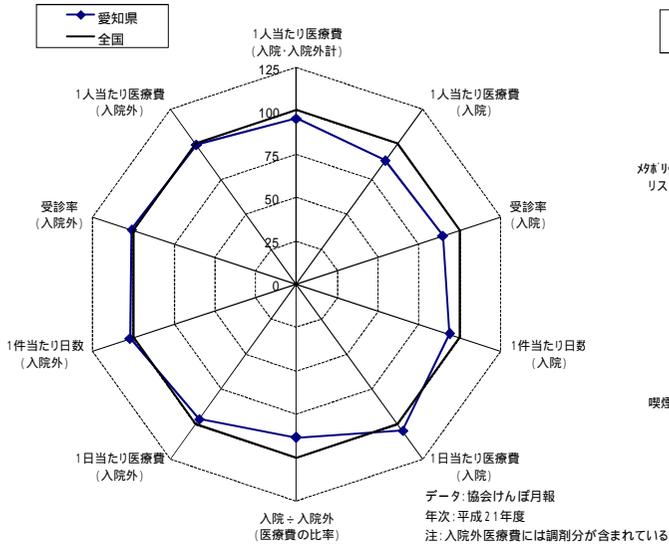
静岡県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



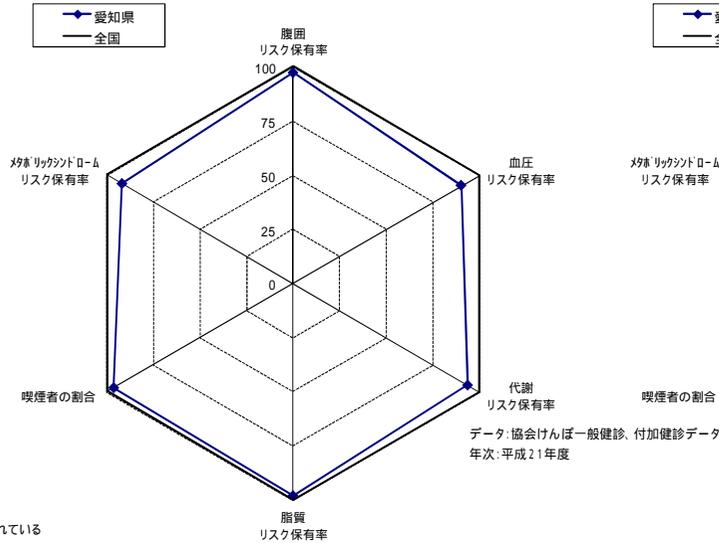
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
 2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
 3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

愛知県(平成21年度)

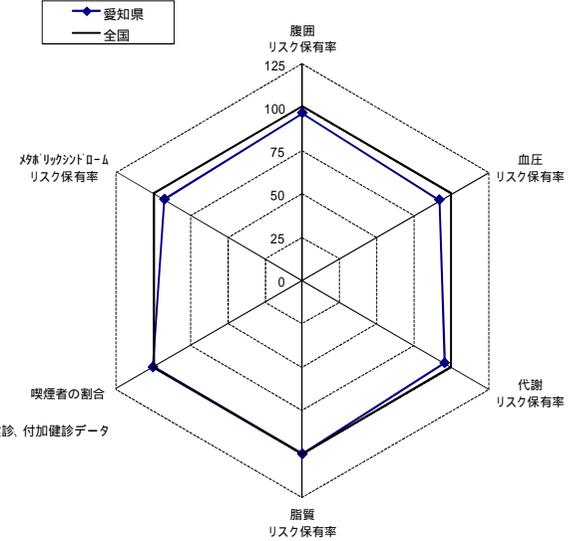
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

愛知県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.3%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.8%
4	良性新生物		4.1%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.3%
7	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
8	骨折		2.7%
9	肺の悪性新生物		2.6%
10	他の呼吸器系の疾患		2.4%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			18.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

愛知県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		10.9%
2	糖尿病		6.2%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.5%
4	喘息		3.8%
5	アレルギー性鼻炎		3.3%
6	他の急性上気道感染症		3.2%
7	皮膚炎及び湿疹		2.9%
8	急性気管支及び細気管支炎		2.8%
9	腎不全		2.8%
10	他の呼吸器系の疾患		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.6%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

愛知県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

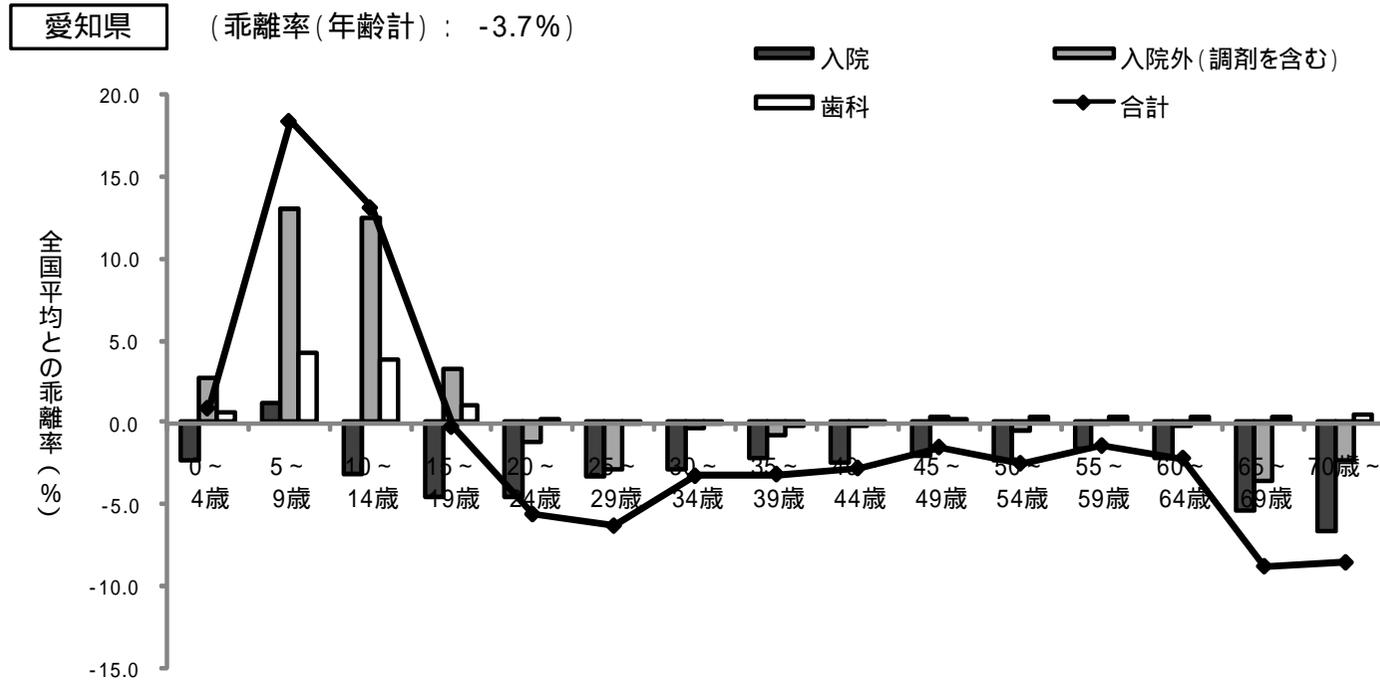
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

愛知県		
全体	男性	女性
13.3%	16.9%	3.4%
35.1%	43.8%	11.3%
37.1%	40.9%	26.7%
29.1%	34.6%	14.0%
14.5%	17.2%	7.1%
39.0%	46.9%	17.7%
25.9%	29.4%	16.2%
22.8%	28.2%	8.2%
6.9%	9.1%	1.2%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

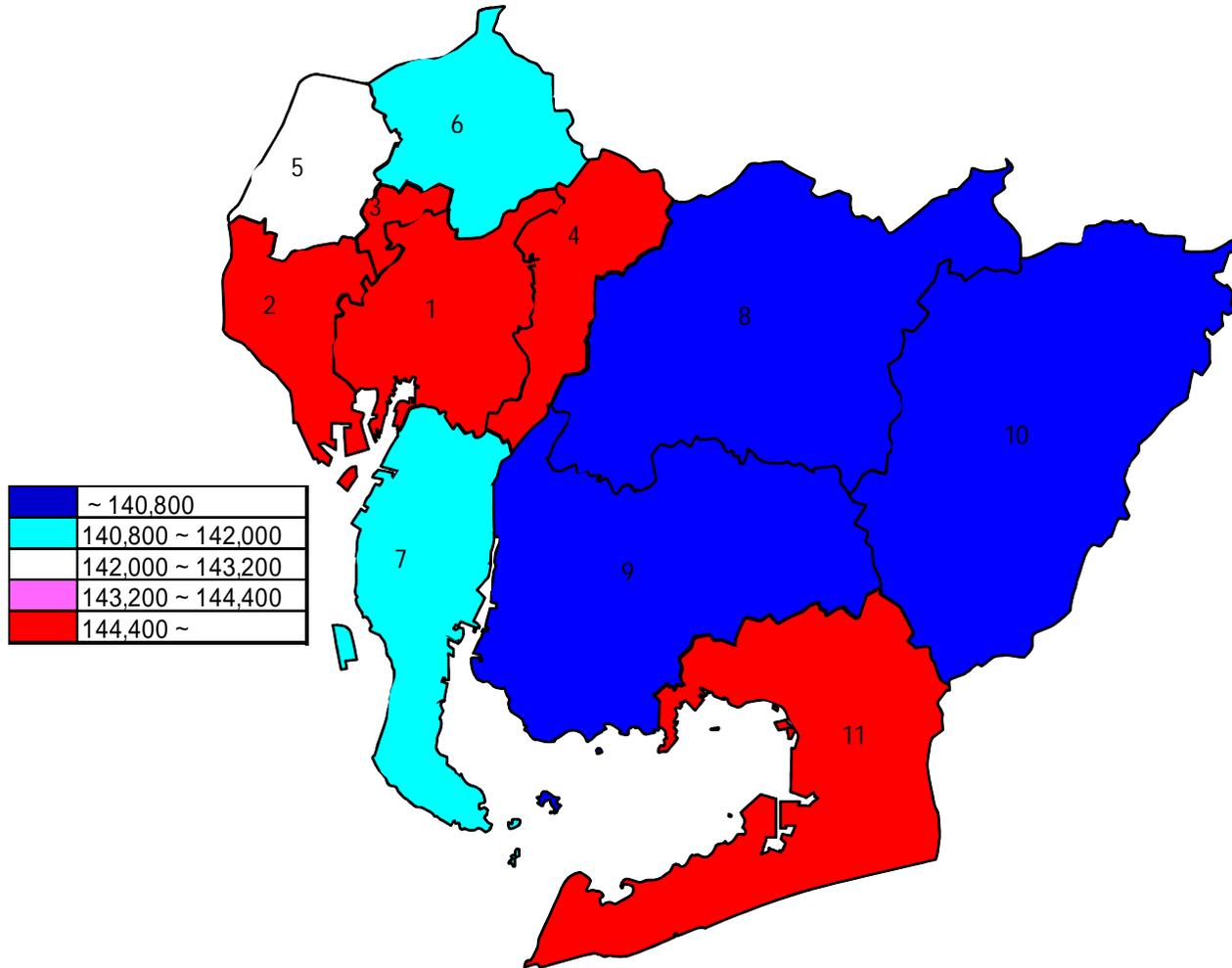
データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



愛知県(平成21年度)

愛知県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)



	1人当たり医療費
全国計	148,763
愛知県	143,039
1 名古屋	155,628
2 海部	145,239
3 尾張中部	146,316
4 尾張東部	153,330
5 尾張西部	142,195
6 尾張北部	141,577
7 知多半島	141,823
8 西三河北部	135,811
9 西三河南部	139,414
10 東三河北部	139,412
11 東三河南部	144,682
その他	121,467

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

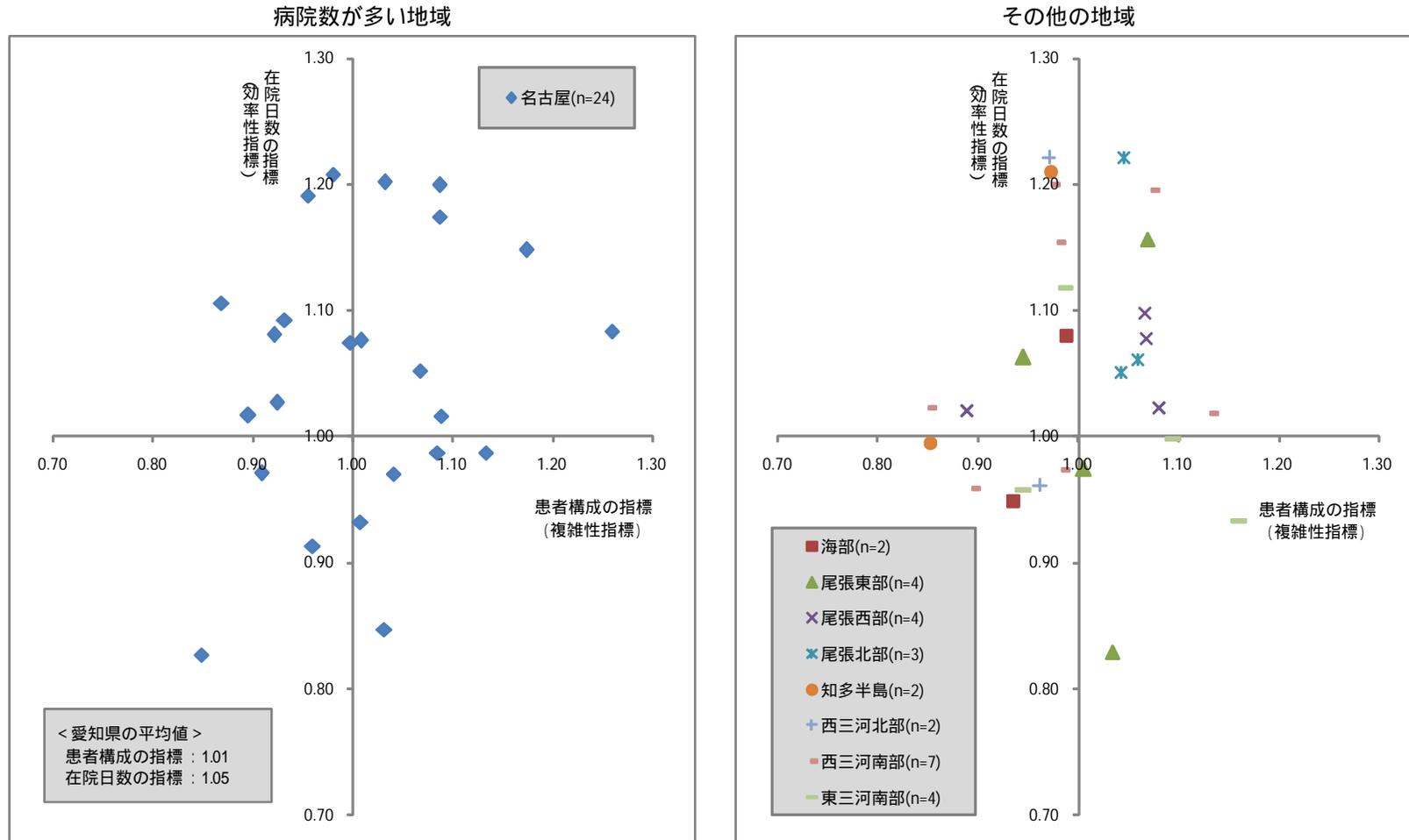
愛知県(平成21年度)

愛知県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)												合計
		名古屋	海部	尾張中部	尾張東部	尾張西部	尾張北部	知多半島	西三河北部	西三河南部	東三河北部	東三河南部	その他	
加入者 住所 地 (二 次 医 療 圏)	名古屋	43,959 (80.6)	477 (0.9)	115 (0.2)	4,784 (8.8)	353 (0.6)	1,101 (2.0)	597 (1.1)	252 (0.5)	365 (0.7)	0 (0.0)	101 (0.2)	2,427 (4.5)	54,531 (100.0)
	海部	3,382 (39.0)	3,877 (44.7)	18 (0.2)	138 (1.6)	593 (6.8)	120 (1.4)	93 (1.1)	22 (0.3)	23 (0.3)	0 (0.0)	23 (0.3)	392 (4.5)	8,681 (100.0)
	尾張中部	2,202 (52.5)	58 (1.4)	367 (8.7)	78 (1.9)	321 (7.7)	950 (22.6)	14 (0.3)	3 (0.1)	21 (0.5)	0 (0.0)	6 (0.1)	175 (4.2)	4,195 (100.0)
	尾張東部	2,622 (23.7)	16 (0.1)	3 (0.0)	6,898 (62.5)	32 (0.3)	199 (1.8)	193 (1.7)	389 (3.5)	228 (2.1)	0 (0.0)	19 (0.2)	446 (4.0)	11,045 (100.0)
	尾張西部	1,554 (12.8)	203 (1.7)	55 (0.5)	157 (1.3)	8,331 (68.6)	769 (6.3)	68 (0.6)	34 (0.3)	32 (0.3)	0 (0.0)	8 (0.1)	935 (7.7)	12,146 (100.0)
	尾張北部	2,714 (17.2)	27 (0.2)	58 (0.4)	642 (4.1)	443 (2.8)	10,674 (67.8)	134 (0.9)	39 (0.2)	28 (0.2)	0 (0.0)	27 (0.2)	949 (6.0)	15,735 (100.0)
	知多半島	3,177 (22.5)	16 (0.1)	0 (0.0)	929 (6.6)	51 (0.4)	91 (0.6)	8,061 (57.1)	97 (0.7)	1,127 (8.0)	0 (0.0)	30 (0.2)	547 (3.9)	14,126 (100.0)
	西三河北部	622 (7.9)	12 (0.2)	0 (0.0)	638 (8.1)	7 (0.1)	91 (1.2)	108 (1.4)	5,634 (71.4)	475 (6.0)	0 (0.0)	20 (0.3)	286 (3.6)	7,893 (100.0)
	西三河南部	1,190 (5.7)	16 (0.1)	4 (0.0)	1,036 (5.0)	31 (0.1)	139 (0.7)	455 (2.2)	1,248 (6.0)	15,475 (74.2)	3 (0.0)	395 (1.9)	858 (4.1)	20,850 (100.0)
	東三河北部	45 (3.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (1.3)	0 (0.0)	1 (0.1)	0 (0.0)	36 (2.5)	18 (1.3)	309 (21.8)	822 (57.9)	171 (12.0)	1,420 (100.0)
	東三河南部	658 (3.9)	5 (0.0)	1 (0.0)	204 (1.2)	6 (0.0)	41 (0.2)	118 (0.7)	125 (0.7)	573 (3.4)	20 (0.1)	14,494 (84.8)	839 (4.9)	17,084 (100.0)
	その他	1,277 (4.2)	231 (0.8)	7 (0.0)	270 (0.9)	199 (0.7)	470 (1.5)	93 (0.3)	62 (0.2)	117 (0.4)	7 (0.0)	200 (0.7)	27,475 (90.4)	30,408 (100.0)
合計	63,402 (32.0)	4,938 (2.5)	628 (0.3)	15,792 (8.0)	10,367 (5.2)	14,646 (7.4)	9,934 (5.0)	7,941 (4.0)	18,482 (9.3)	339 (0.2)	16,145 (8.1)	35,500 (17.9)	198,114 (100.0)	

愛知県(平成21年度)

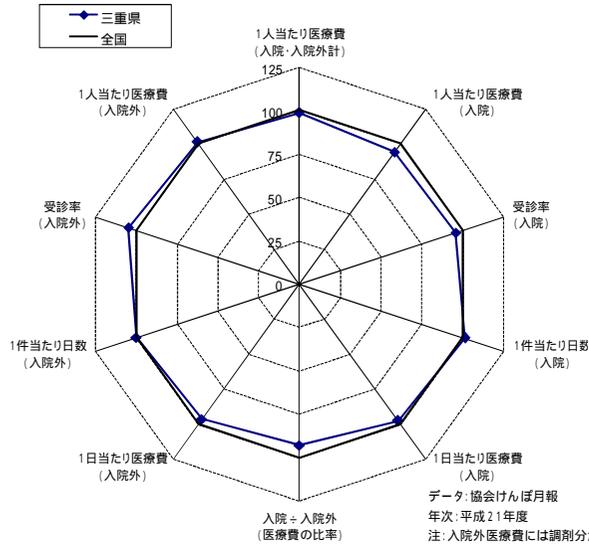
愛知県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



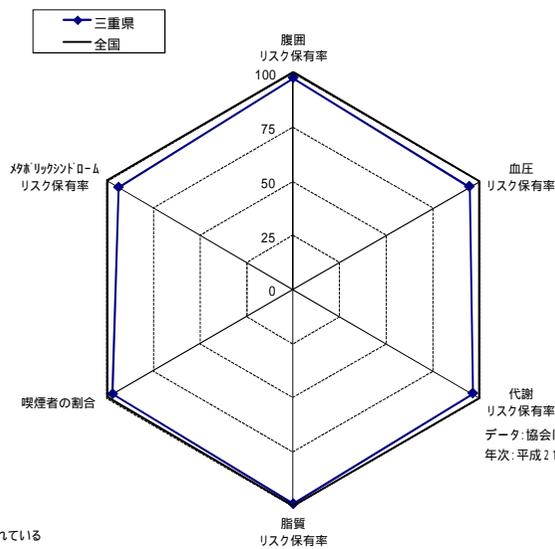
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7～12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

三重県(平成21年度)

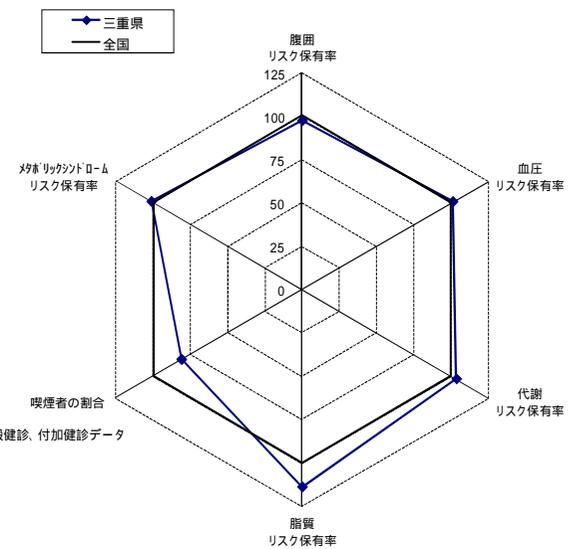
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

三重県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.4%
2	虚血性心疾患		4.8%
3	良性新生物		4.6%
4	他の消化器系の疾患		4.4%
5	他の心疾患		3.9%
6	統合失調症及び妄想性障害		3.1%
7	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.1%
8	骨折		3.0%
9	脳梗塞		2.6%
10	他の損傷及び他の外因の影響		2.5%
上位10疾病のうち 生活習慣病のしめる点数の割合			18.7%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち 生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

三重県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		10.7%
2	糖尿病		6.3%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		5.2%
4	喘息		3.3%
5	他の急性上気道感染症		3.2%
6	アレルギー性鼻炎		2.9%
7	腎不全		2.6%
8	皮膚炎及び湿疹		2.4%
9	他の呼吸器系の疾患		2.3%
10	他の消化器系の疾患		2.3%
上位10疾病のうち 生活習慣病のしめる点数の割合			22.2%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち 生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

三重県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

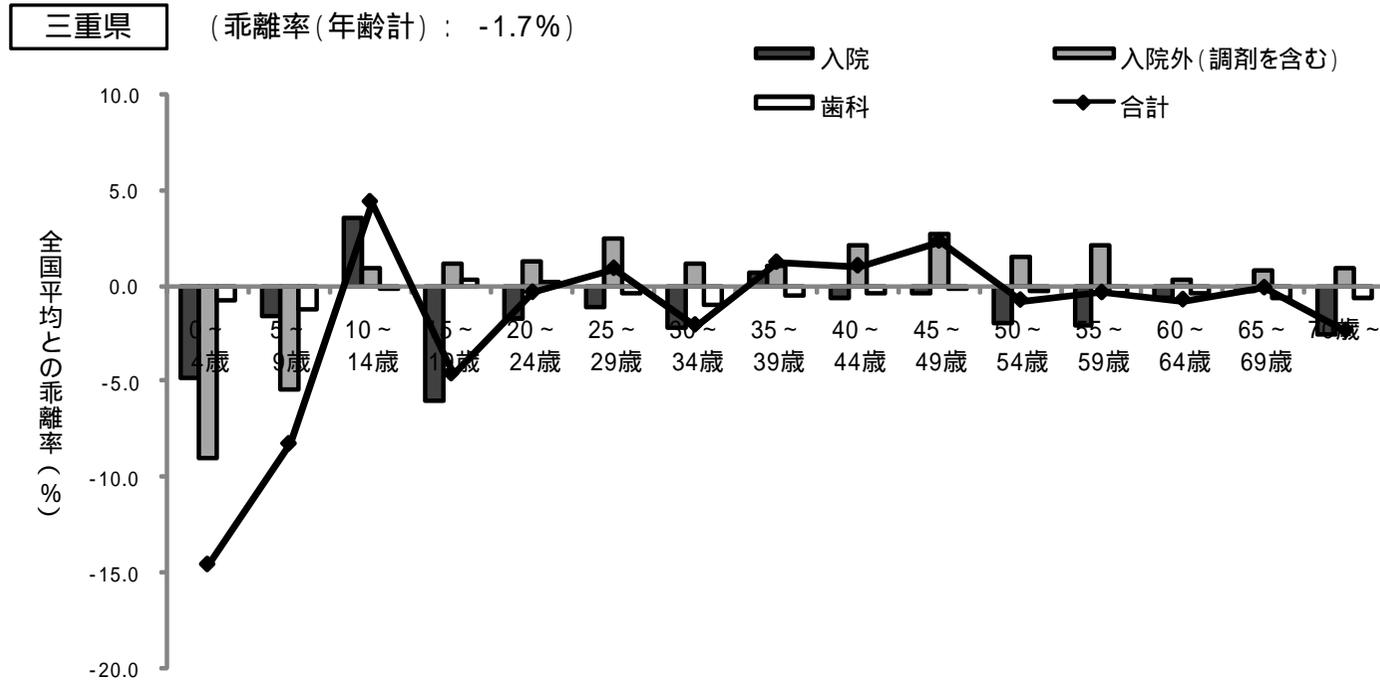
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

三重県		
全体	男性	女性
12.5%	17.2%	3.7%
32.6%	43.9%	11.4%
38.1%	42.8%	29.3%
28.4%	35.1%	15.9%
14.2%	17.7%	7.7%
35.8%	47.1%	14.2%
24.7%	29.2%	16.4%
21.3%	28.0%	8.6%
6.2%	8.9%	1.2%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

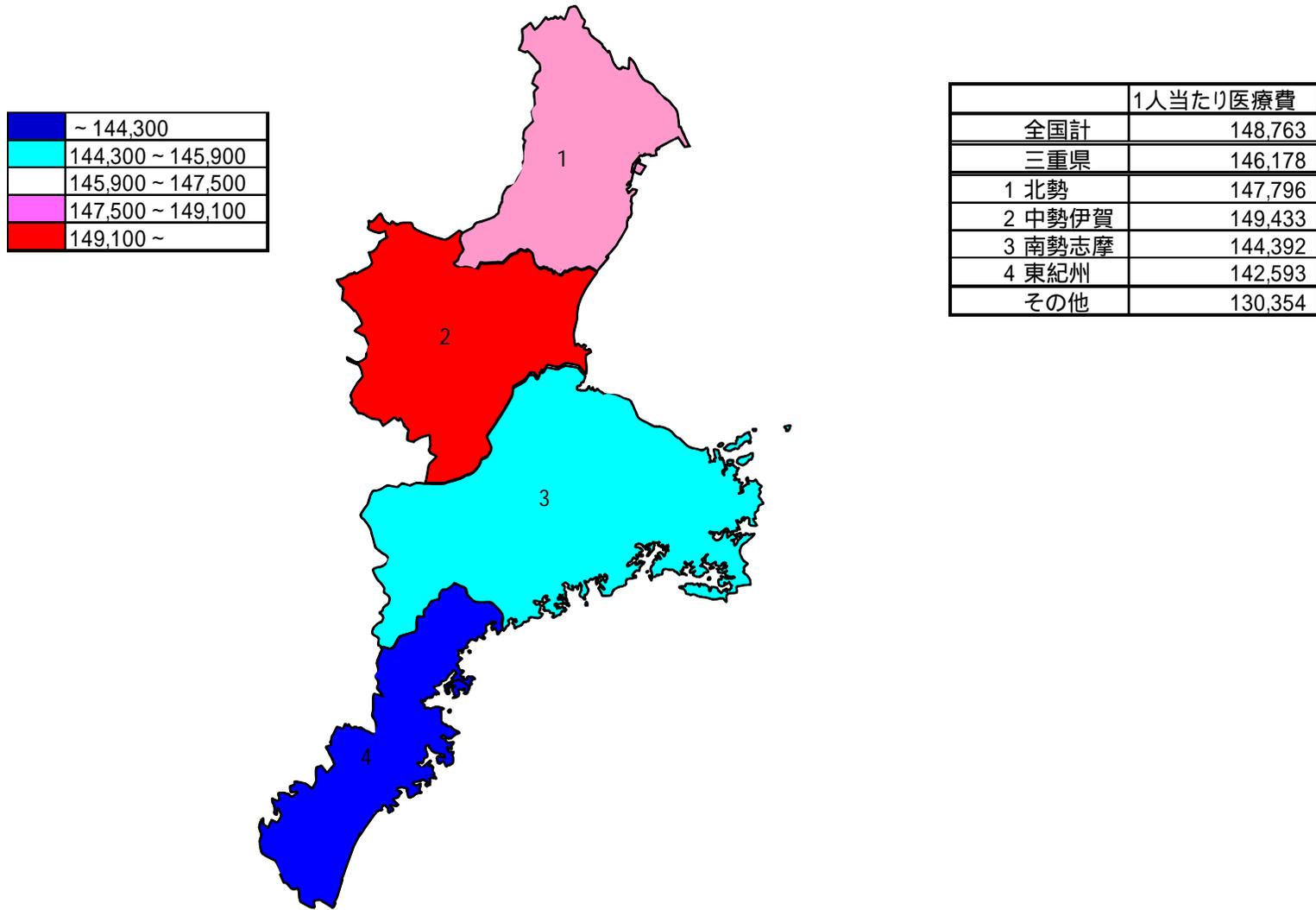
データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



三重県(平成21年度)

三重県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)



	1人当たり医療費
全国計	148,763
三重県	146,178
1 北勢	147,796
2 中勢伊賀	149,433
3 南勢志摩	144,392
4 東紀州	142,593
その他	130,354

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

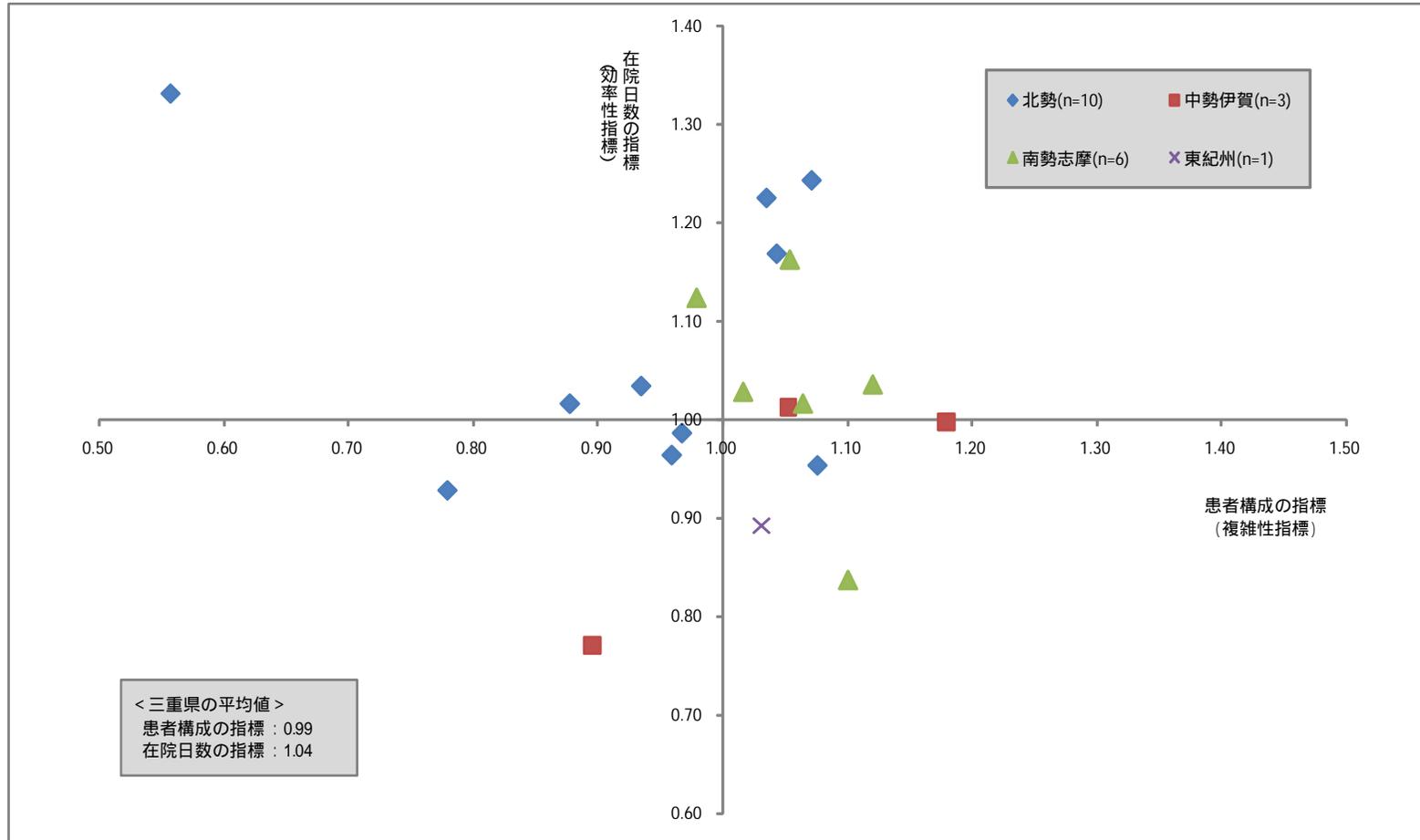
三重県(平成21年度)

三重県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)					
		北勢	中勢伊賀	南勢志摩	東紀州	その他	合計
加入者住所地 (二次医療圏)	北勢	14,440 (78.8)	1,535 (8.4)	142 (0.8)	9 (0.0)	2,192 (12.0)	18,318 (100.0)
	中勢伊賀	556 (5.5)	8,137 (79.9)	492 (4.8)	3 (0.0)	995 (9.8)	10,183 (100.0)
	南勢志摩	278 (2.4)	1,523 (13.3)	9,073 (78.9)	35 (0.3)	585 (5.1)	11,494 (100.0)
	東紀州	58 (3.0)	243 (12.7)	417 (21.8)	850 (44.5)	343 (17.9)	1,911 (100.0)
	その他	158 (4.4)	108 (3.0)	35 (1.0)	8 (0.2)	3,307 (91.5)	3,616 (100.0)
	合計	15,490 (34.0)	11,546 (25.4)	10,159 (22.3)	905 (2.0)	7,422 (16.3)	45,522 (100.0)

三重県(平成21年度)

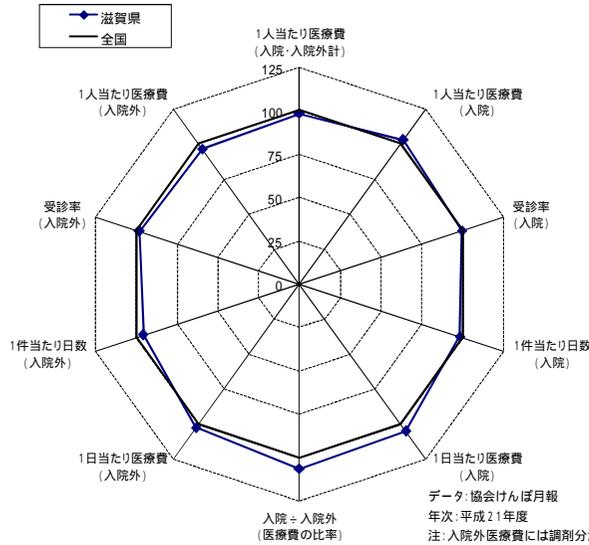
三重県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



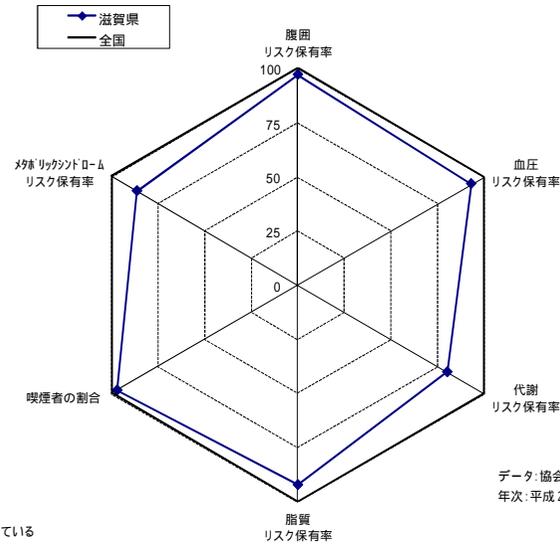
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

滋賀県(平成21年度)

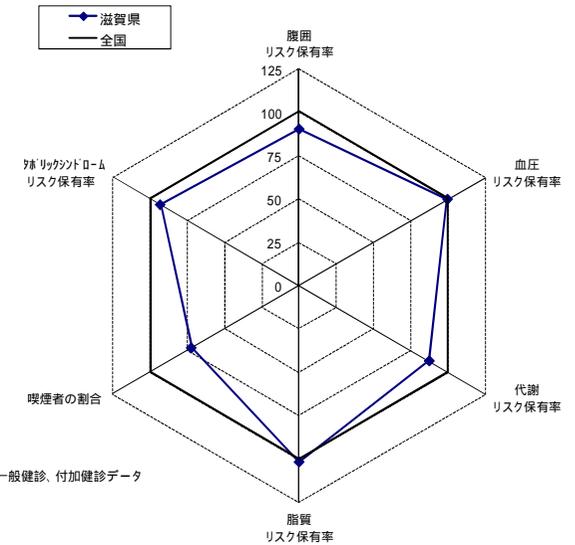
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

滋賀県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.8%
2	虚血性心疾患		5.7%
3	他の消化器系の疾患		4.9%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.6%
6	他の心疾患		3.1%
7	肺の悪性新生物		2.9%
8	骨折		2.7%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.5%
10	他の神経系の疾患		2.3%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			18.6%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

滋賀県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.1%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.5%
4	腎不全		3.8%
5	他の急性上気道感染症		3.5%
6	喘息		3.4%
7	皮膚炎及び湿疹		3.0%
8	アレルギー性鼻炎		2.2%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.0%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.6%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成21年度
注: 医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

滋賀県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

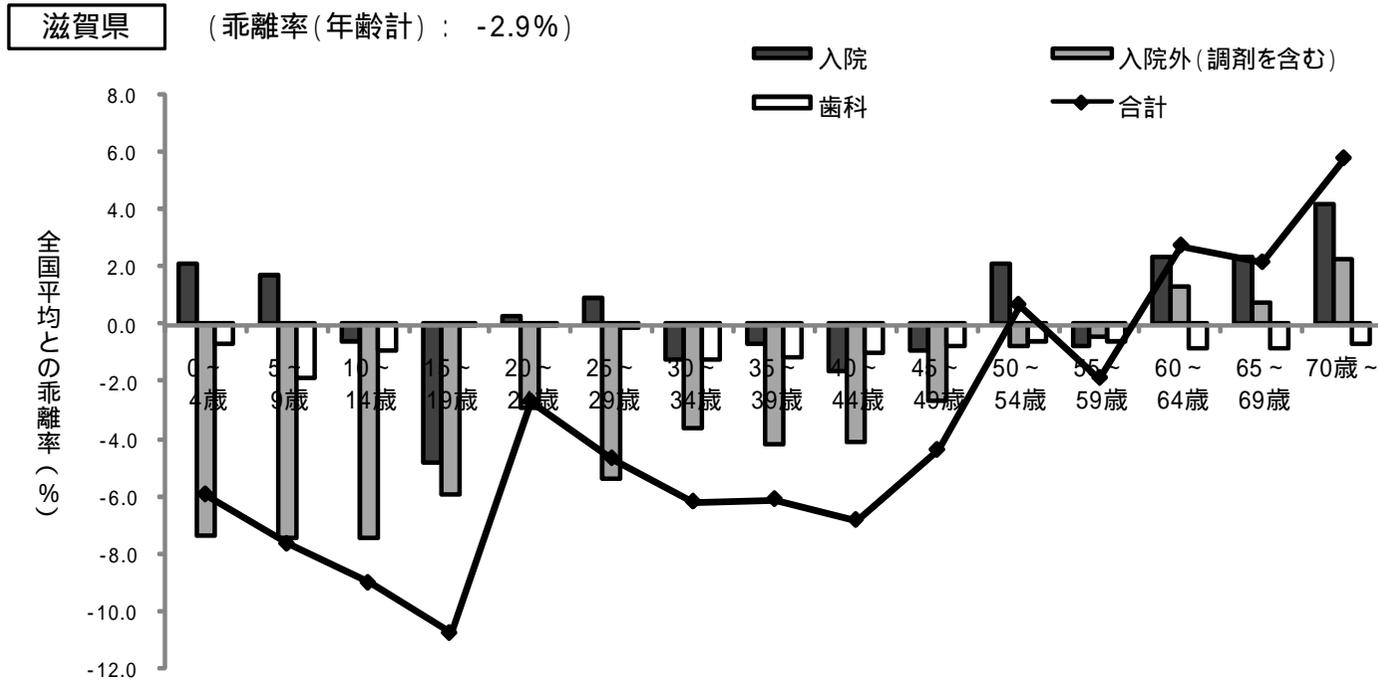
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

滋賀県		
全体	男性	女性
11.1%	15.9%	3.4%
31.1%	43.7%	10.6%
37.1%	42.2%	28.8%
25.6%	32.6%	14.2%
11.6%	14.7%	6.5%
34.1%	47.2%	12.7%
24.3%	29.3%	16.2%
19.2%	26.4%	7.6%
5.0%	7.5%	0.9%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

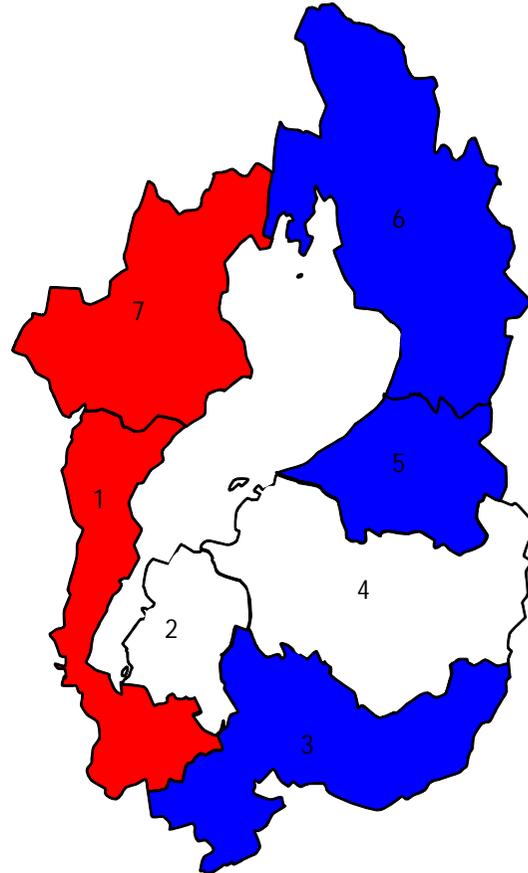
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



滋賀県(平成21年度)

滋賀県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 144,600
144,600 ~ 146,800
146,800 ~ 149,000
149,000 ~ 151,200
151,200 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
滋賀県	144,689
1 大津	155,090
2 湖南	147,638
3 甲賀	130,276
4 東近江	146,926
5 湖東	142,245
6 湖北	142,230
7 湖西	155,732
その他	129,759

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

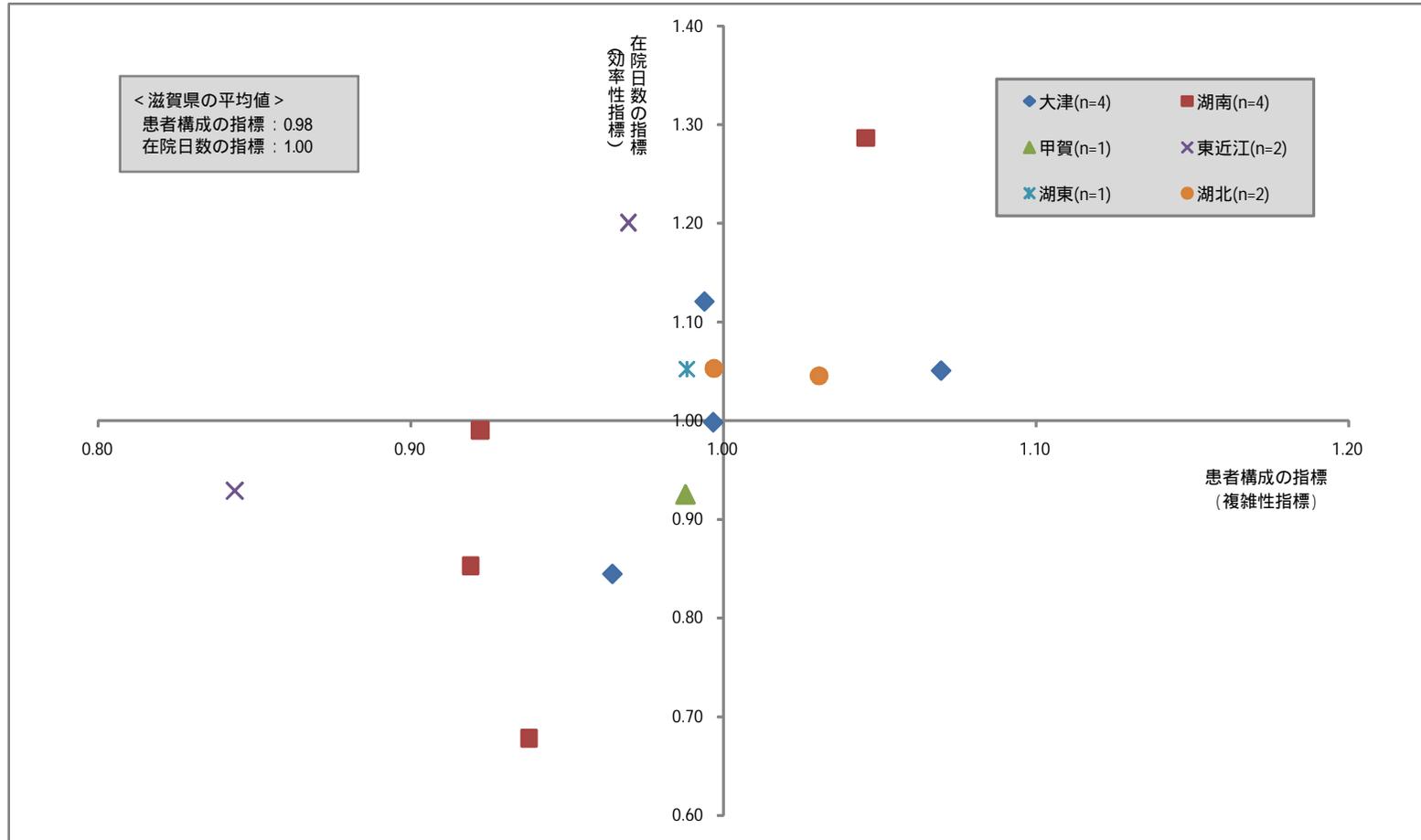
滋賀県(平成21年度)

滋賀県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)								合計
		大津	湖南	甲賀	東近江	湖東	湖北	湖西	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	大津	4,337 (73.2)	753 (12.7)	12 (0.2)	18 (0.3)	14 (0.2)	10 (0.2)	32 (0.5)	752 (12.7)	5,928 (100.0)
	湖南	1,187 (18.8)	4,275 (67.6)	110 (1.7)	116 (1.8)	37 (0.6)	17 (0.3)	1 (0.0)	585 (9.2)	6,328 (100.0)
	甲賀	568 (15.9)	764 (21.3)	1,780 (49.7)	161 (4.5)	7 (0.2)	8 (0.2)	3 (0.1)	291 (8.1)	3,582 (100.0)
	東近江	494 (9.5)	884 (17.0)	277 (5.3)	2,873 (55.2)	225 (4.3)	63 (1.2)	0 (0.0)	385 (7.4)	5,201 (100.0)
	湖東	266 (7.7)	236 (6.8)	7 (0.2)	292 (8.4)	1,783 (51.6)	613 (17.7)	0 (0.0)	261 (7.5)	3,458 (100.0)
	湖北	106 (2.6)	109 (2.6)	13 (0.3)	36 (0.9)	104 (2.5)	3,327 (80.7)	30 (0.7)	397 (9.6)	4,122 (100.0)
	湖西	526 (32.5)	118 (7.3)	2 (0.1)	4 (0.2)	1 (0.1)	37 (2.3)	719 (44.4)	212 (13.1)	1,619 (100.0)
	その他	93 (3.1)	51 (1.7)	37 (1.3)	16 (0.5)	20 (0.7)	24 (0.8)	1 (0.0)	2,713 (91.8)	2,955 (100.0)
	合計	7,577 (22.8)	7,190 (21.7)	2,238 (6.7)	3,516 (10.6)	2,191 (6.6)	4,099 (12.3)	786 (2.4)	5,596 (16.9)	33,193 (100.0)

滋賀県(平成21年度)

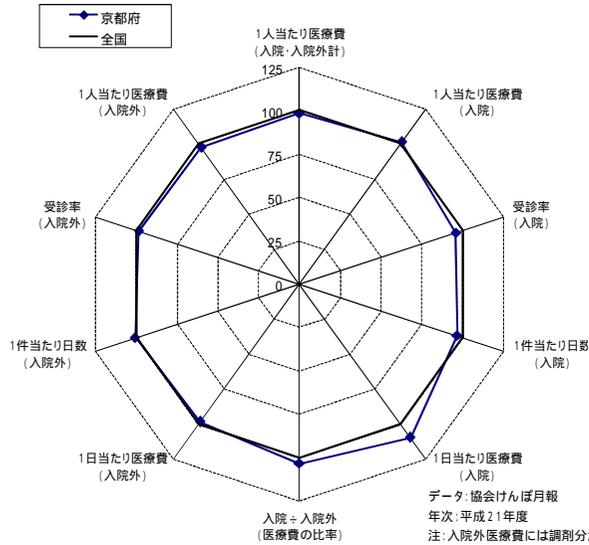
滋賀県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



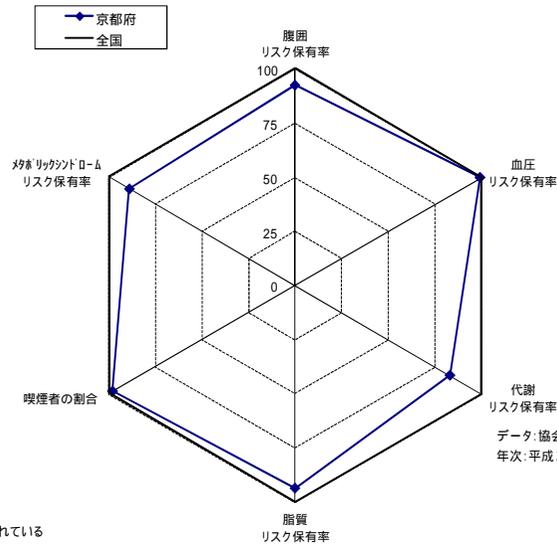
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7～12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

京都府(平成21年度)

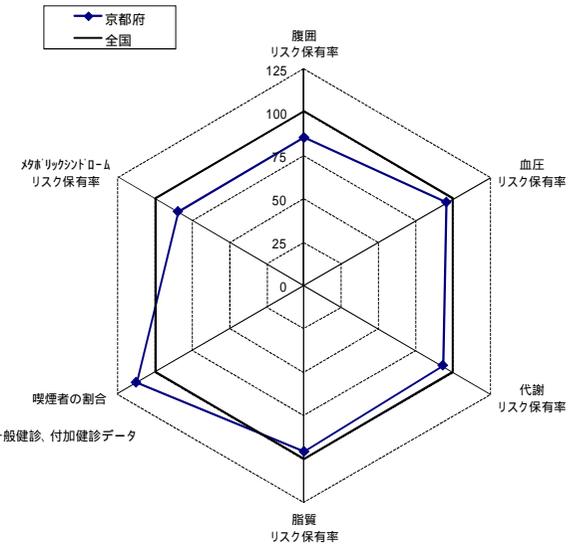
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

京都府			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.9%
2	他の消化器系の疾患		4.9%
3	虚血性心疾患		4.7%
4	良性新生物		3.8%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.5%
6	骨折		3.2%
7	他の心疾患		2.9%
8	肺の悪性新生物		2.9%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.7%
10	他の神経系の疾患		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			18.4%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

京都府			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		9.3%
2	糖尿病		5.3%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.5%
4	他の急性上気道感染症		3.6%
5	喘息		3.3%
6	皮膚炎及び湿疹		3.2%
7	アレルギー性鼻炎		2.8%
8	腎不全		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.5%
10	他の呼吸器系の疾患		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			19.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成21年度
注: 医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

京都府(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

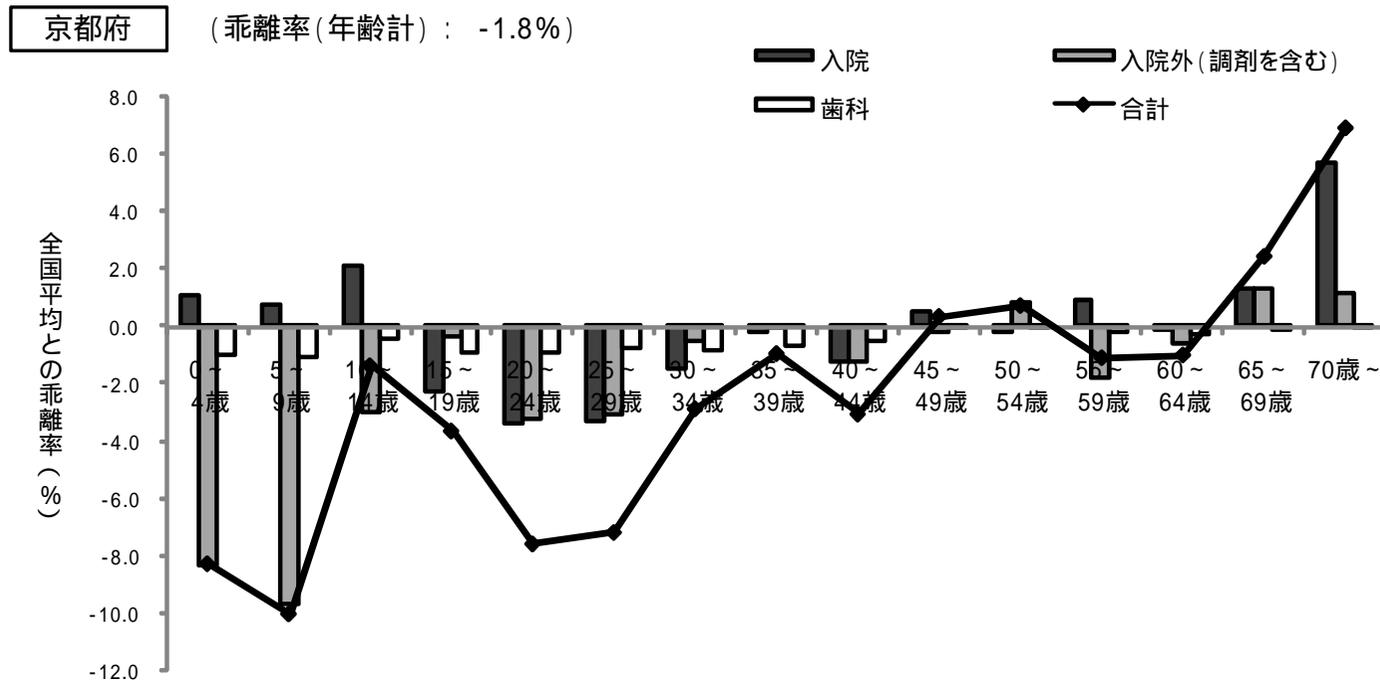
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

京都府		
全体	男性	女性
12.0%	16.3%	3.1%
31.3%	41.6%	10.0%
39.3%	45.0%	27.6%
26.7%	33.1%	13.4%
12.5%	15.3%	6.9%
38.5%	47.6%	19.8%
23.4%	27.4%	15.4%
21.3%	27.7%	8.2%
5.5%	7.7%	1.0%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

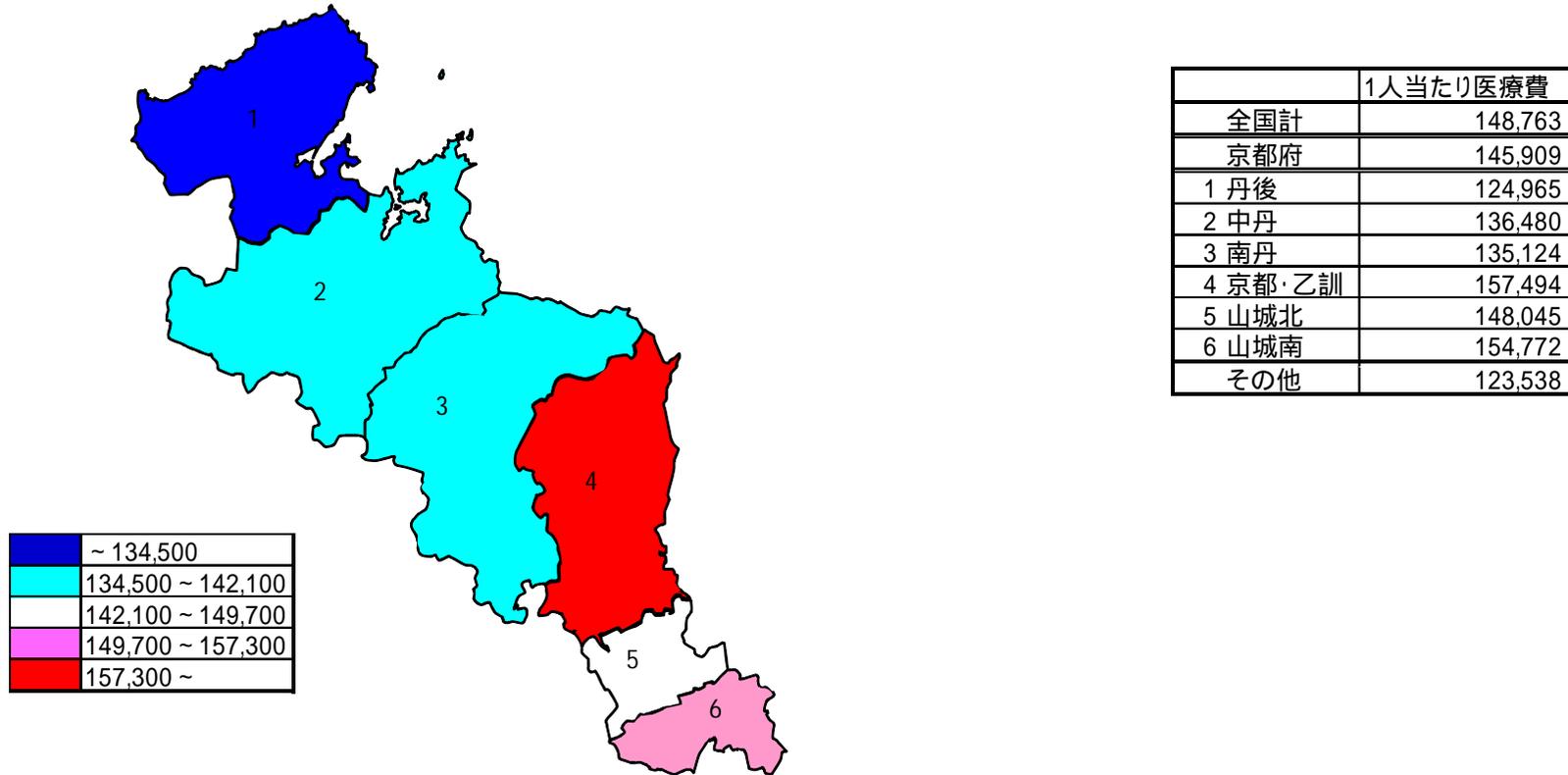
データ: 協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次: 平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



京都府(平成21年度)

京都府の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)



注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

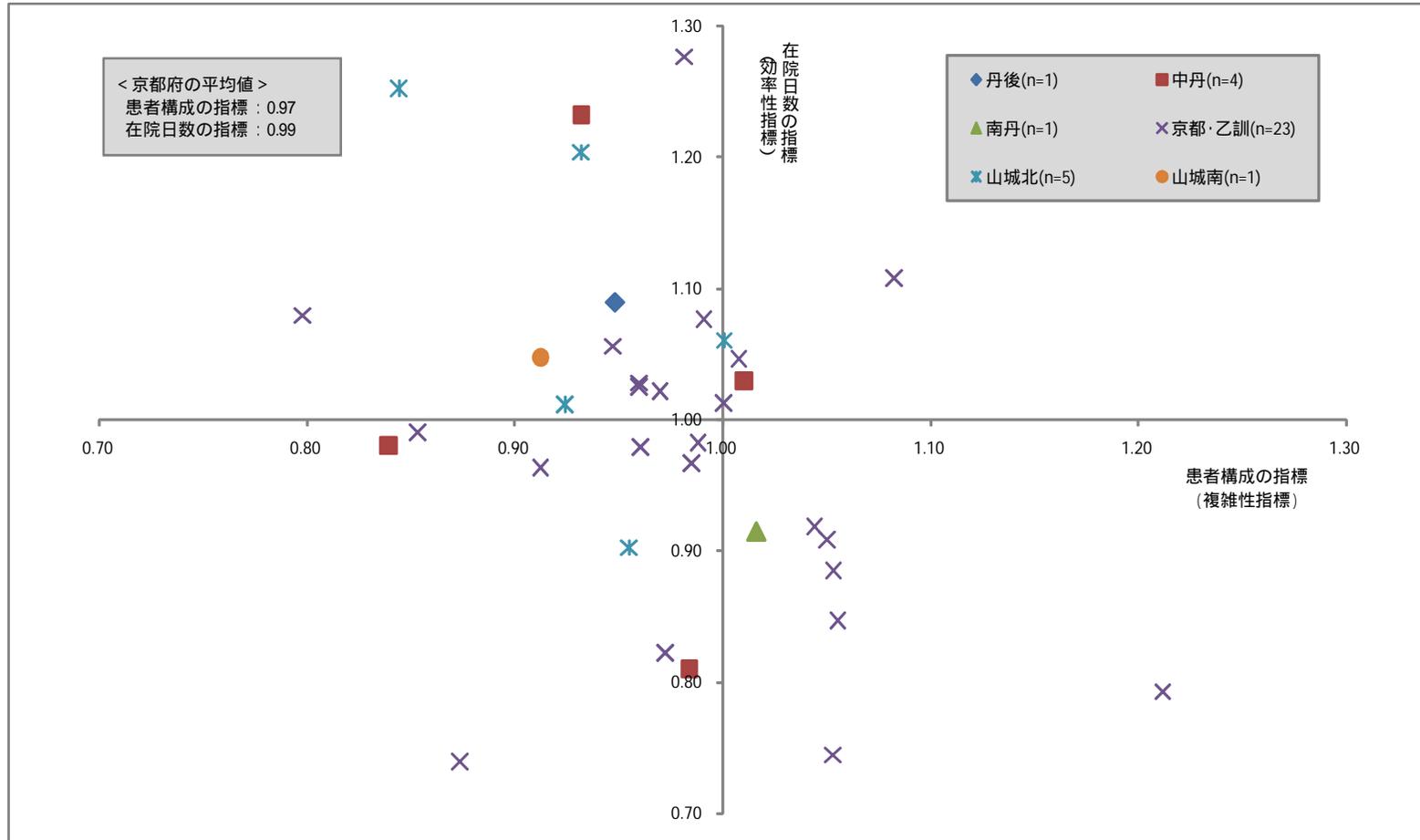
京都府(平成21年度)

京都府の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)							合計
		丹後	中丹	南丹	京都・乙訓	山城北	山城南	その他	
加入者住所 地 (二次医療圏)	丹後	2,097 (64.8)	537 (16.6)	21 (0.6)	201 (6.2)	4 (0.1)	1 (0.0)	374 (11.6)	3,235 (100.0)
	中丹	43 (0.8)	4,413 (82.0)	32 (0.6)	445 (8.3)	15 (0.3)	2 (0.0)	432 (8.0)	5,382 (100.0)
	南丹	7 (0.2)	109 (2.8)	2,212 (57.5)	1,201 (31.2)	44 (1.1)	2 (0.1)	270 (7.0)	3,845 (100.0)
	京都・乙訓	34 (0.1)	66 (0.2)	204 (0.5)	36,429 (89.1)	1,184 (2.9)	37 (0.1)	2,914 (7.1)	40,868 (100.0)
	山城北	6 (0.1)	22 (0.2)	59 (0.6)	3,798 (37.2)	4,991 (48.8)	151 (1.5)	1,193 (11.7)	10,220 (100.0)
	山城南	0 (0.0)	1 (0.1)	0 (0.0)	205 (15.2)	186 (13.7)	501 (37.0)	460 (34.0)	1,353 (100.0)
	その他	14 (0.1)	126 (0.8)	25 (0.2)	1,222 (8.0)	181 (1.2)	49 (0.3)	13,668 (89.4)	15,285 (100.0)
	合計	2,201 (2.7)	5,274 (6.6)	2,553 (3.2)	43,501 (54.2)	6,605 (8.2)	743 (0.9)	19,311 (24.1)	80,188 (100.0)

京都府(平成21年度)

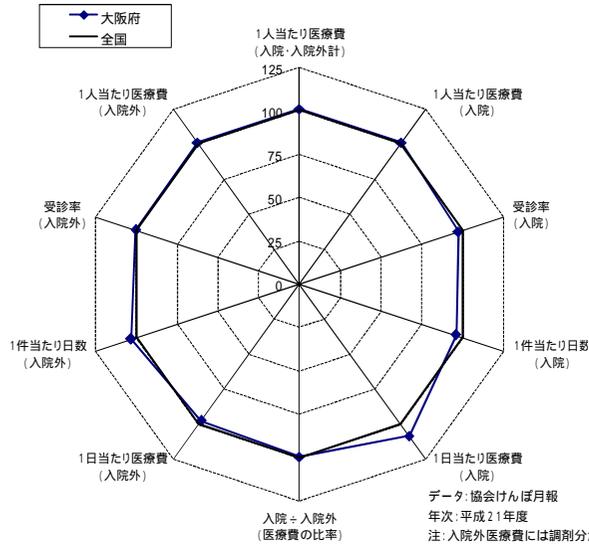
京都府のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



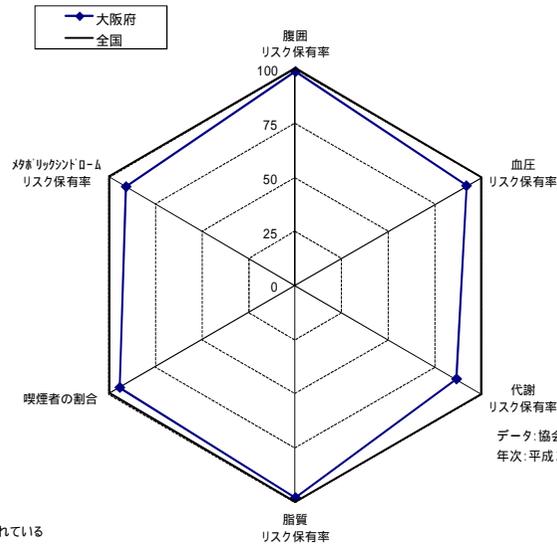
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7～12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

大阪府(平成21年度)

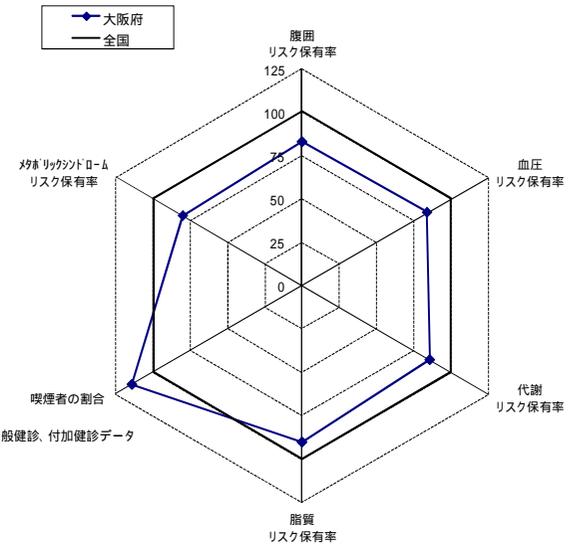
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



データ: 協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次: 平成21年度

入院の医療費の上位10疾病

大阪府			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.6%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.7%
4	良性新生物		3.9%
5	他の心疾患		3.6%
6	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
7	骨折		3.2%
8	脳梗塞		2.7%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.4%
10	統合失調症及び妄想性障害		2.4%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			18.6%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

大阪府			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		10.2%
2	糖尿病		5.6%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.6%
4	喘息		3.9%
5	他の急性上気道感染症		3.7%
6	皮膚炎及び湿疹		3.2%
7	腎不全		2.6%
8	アレルギー性鼻炎		2.5%
9	他の呼吸器系の疾患		2.2%
10	他の消化器系の疾患		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.5%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成21年度
注: 医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

大阪府(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

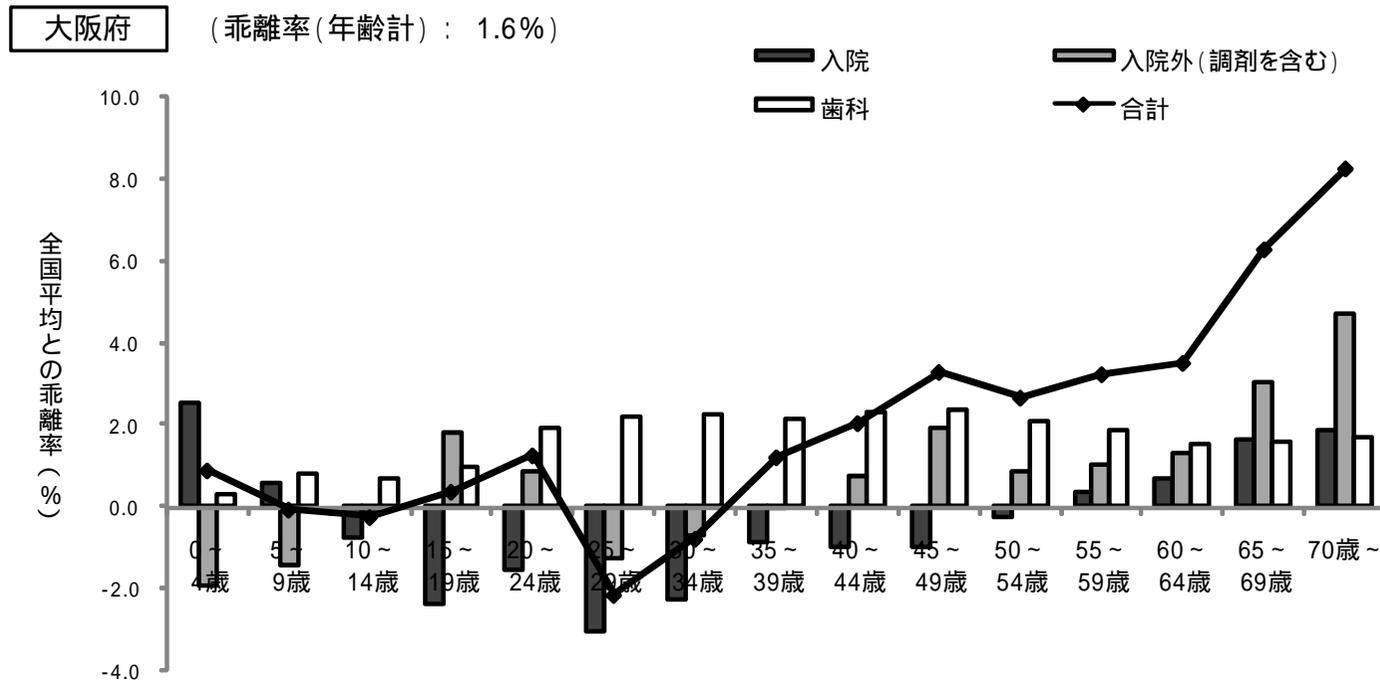
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

大阪府		
全体	男性	女性
12.8%	16.7%	2.9%
34.7%	44.5%	9.7%
36.7%	41.6%	24.4%
28.4%	34.6%	12.6%
13.2%	15.9%	6.4%
38.6%	45.9%	20.1%
26.2%	30.5%	15.1%
22.8%	28.7%	7.6%
6.2%	8.2%	1.0%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

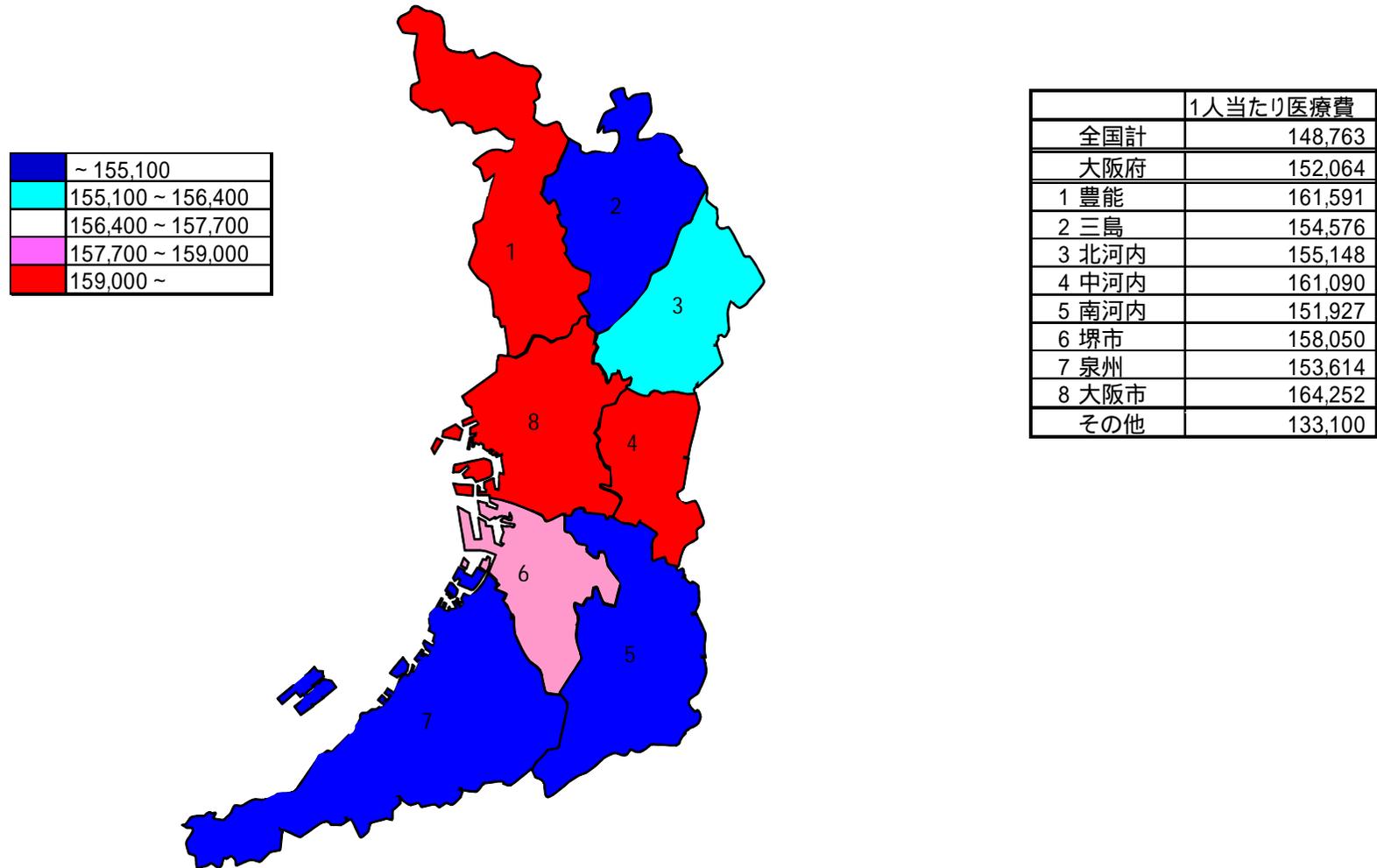
データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



大阪府(平成21年度)

大阪府の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)



注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

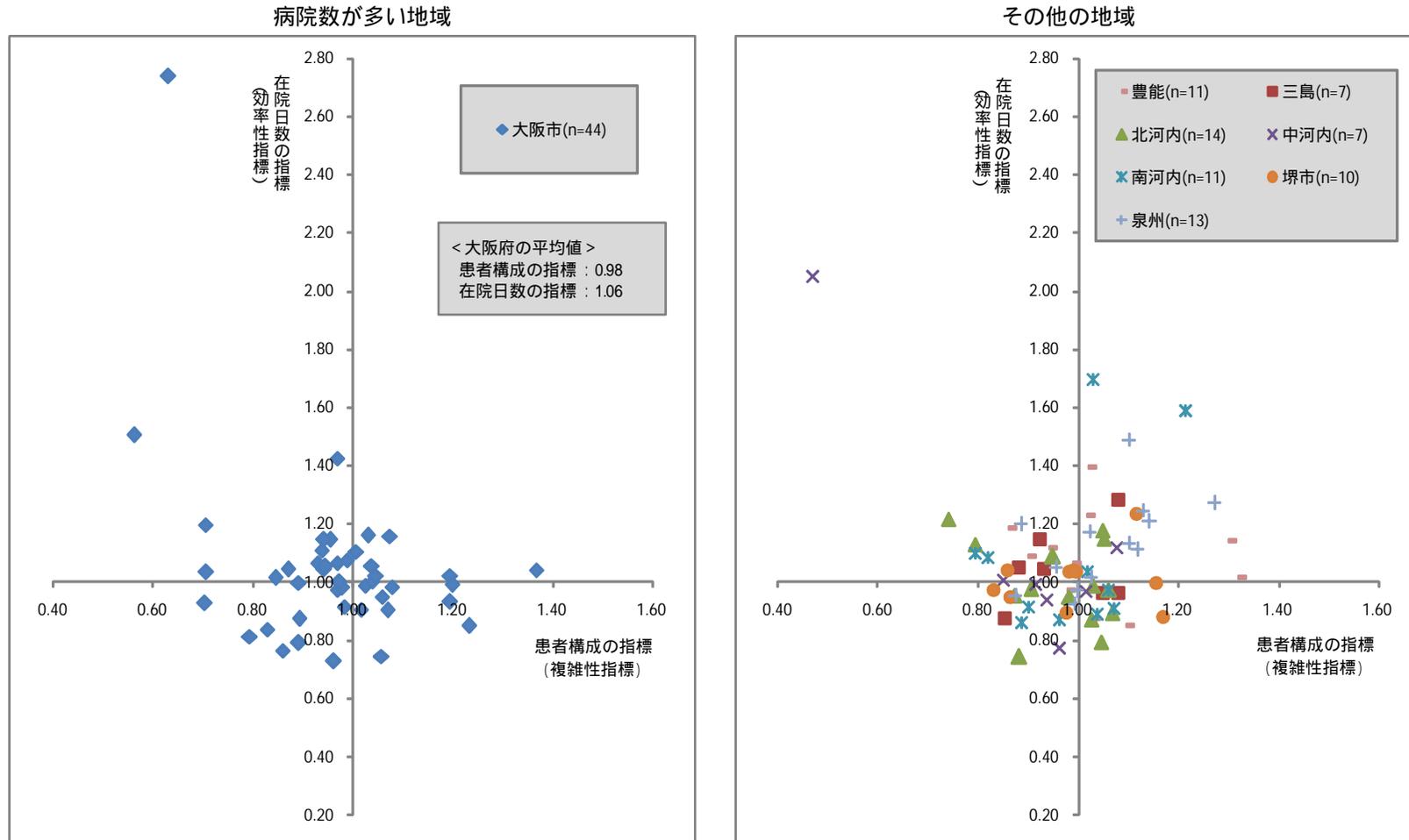
大阪府(平成21年度)

大阪府の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)									
		豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	その他	合計
加入者住所地 (二次医療圏)	豊能	12,418 (65.1)	853 (4.5)	255 (1.3)	83 (0.4)	72 (0.4)	79 (0.4)	125 (0.7)	3,563 (18.7)	1,621 (8.5)	19,069 (100.0)
	三島	2,157 (13.7)	10,748 (68.1)	372 (2.4)	63 (0.4)	47 (0.3)	49 (0.3)	46 (0.3)	1,225 (7.8)	1,066 (6.8)	15,773 (100.0)
	北河内	589 (2.2)	1,014 (3.8)	17,786 (66.3)	795 (3.0)	168 (0.6)	152 (0.6)	146 (0.5)	4,204 (15.7)	1,983 (7.4)	26,837 (100.0)
	中河内	378 (1.6)	103 (0.4)	843 (3.5)	13,399 (55.9)	850 (3.5)	254 (1.1)	353 (1.5)	6,572 (27.4)	1,221 (5.1)	23,973 (100.0)
	南河内	127 (0.7)	65 (0.4)	115 (0.7)	706 (4.1)	11,061 (64.6)	1,397 (8.2)	679 (4.0)	2,287 (13.4)	679 (4.0)	17,116 (100.0)
	堺市	306 (1.4)	59 (0.3)	123 (0.5)	174 (0.8)	2,876 (12.8)	13,806 (61.3)	2,063 (9.2)	2,182 (9.7)	922 (4.1)	22,511 (100.0)
	泉州	203 (0.8)	41 (0.2)	72 (0.3)	66 (0.3)	1,054 (4.4)	2,006 (8.3)	17,476 (72.7)	1,540 (6.4)	1,597 (6.6)	24,055 (100.0)
	大阪市	2,415 (3.7)	665 (1.0)	1,606 (2.4)	1,941 (2.9)	1,102 (1.7)	1,704 (2.6)	1,026 (1.6)	51,288 (77.5)	4,414 (6.7)	66,161 (100.0)
	その他	1,577 (2.0)	487 (0.6)	765 (1.0)	500 (0.6)	500 (0.6)	249 (0.3)	335 (0.4)	4,936 (6.2)	69,756 (88.2)	79,105 (100.0)
	合計	20,170 (6.8)	14,035 (4.8)	21,937 (7.4)	17,727 (6.0)	17,730 (6.0)	19,696 (6.7)	22,249 (7.6)	77,797 (26.4)	83,259 (28.3)	294,600 (100.0)

大阪府(平成21年度)

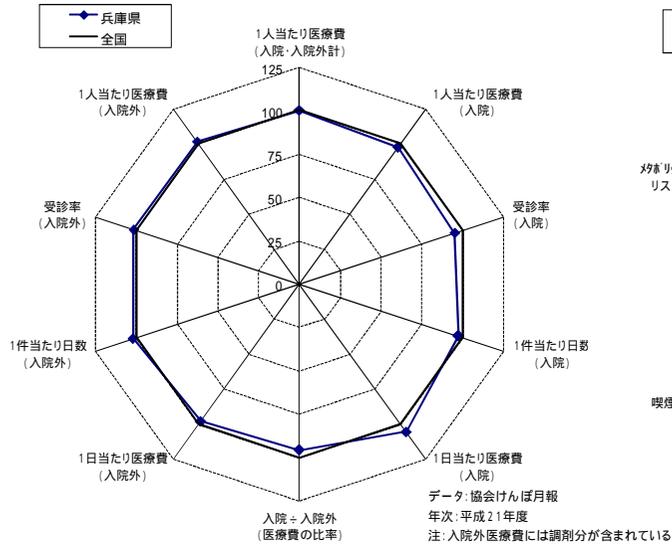
大阪府のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



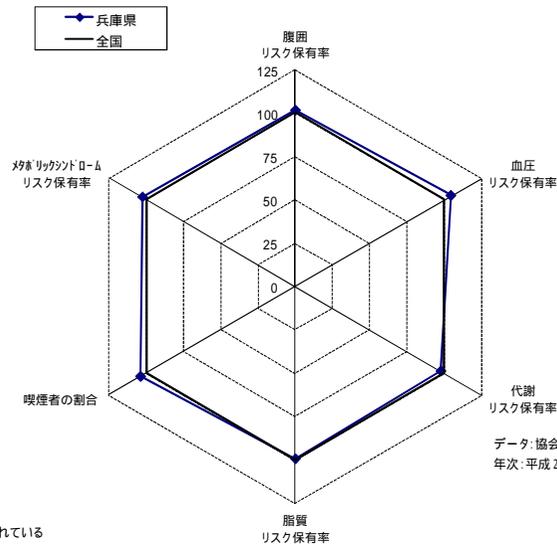
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

兵庫県(平成21年度)

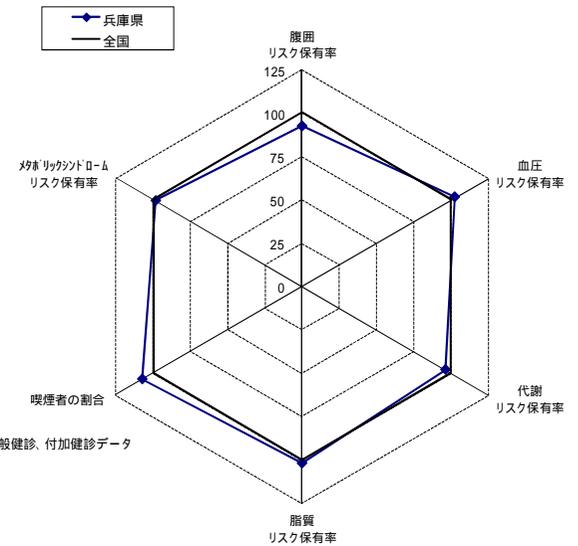
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

兵庫県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.3%
2	他の消化器系の疾患		4.9%
3	虚血性心疾患		4.6%
4	良性新生物		4.0%
5	他の心疾患		3.6%
6	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
7	骨折		3.0%
8	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
9	肺の悪性新生物		2.6%
10	統合失調症及び妄想性障害		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			18.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

兵庫県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		10.3%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.6%
4	喘息		3.7%
5	皮膚炎及び湿疹		3.1%
6	他の急性上気道感染症		3.1%
7	腎不全		2.9%
8	屈折及び調節の障害		2.5%
9	他の呼吸器系の疾患		2.4%
10	アレルギー性鼻炎		2.4%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.9%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

兵庫県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

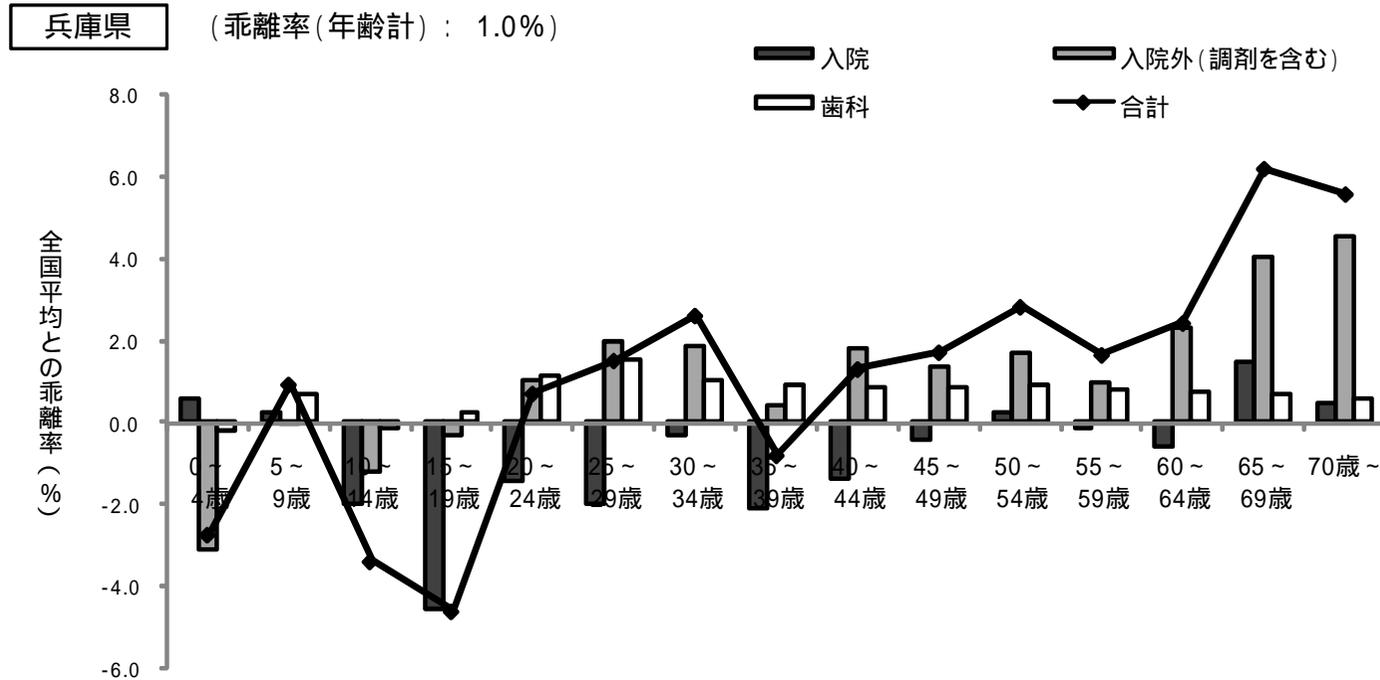
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

兵庫県		
全体	男性	女性
13.8%	18.9%	3.6%
34.1%	45.7%	10.8%
41.5%	47.3%	29.8%
28.2%	35.2%	14.2%
14.4%	17.9%	7.2%
40.1%	50.6%	18.9%
26.0%	30.7%	16.5%
22.2%	29.2%	8.3%
5.6%	7.8%	1.1%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

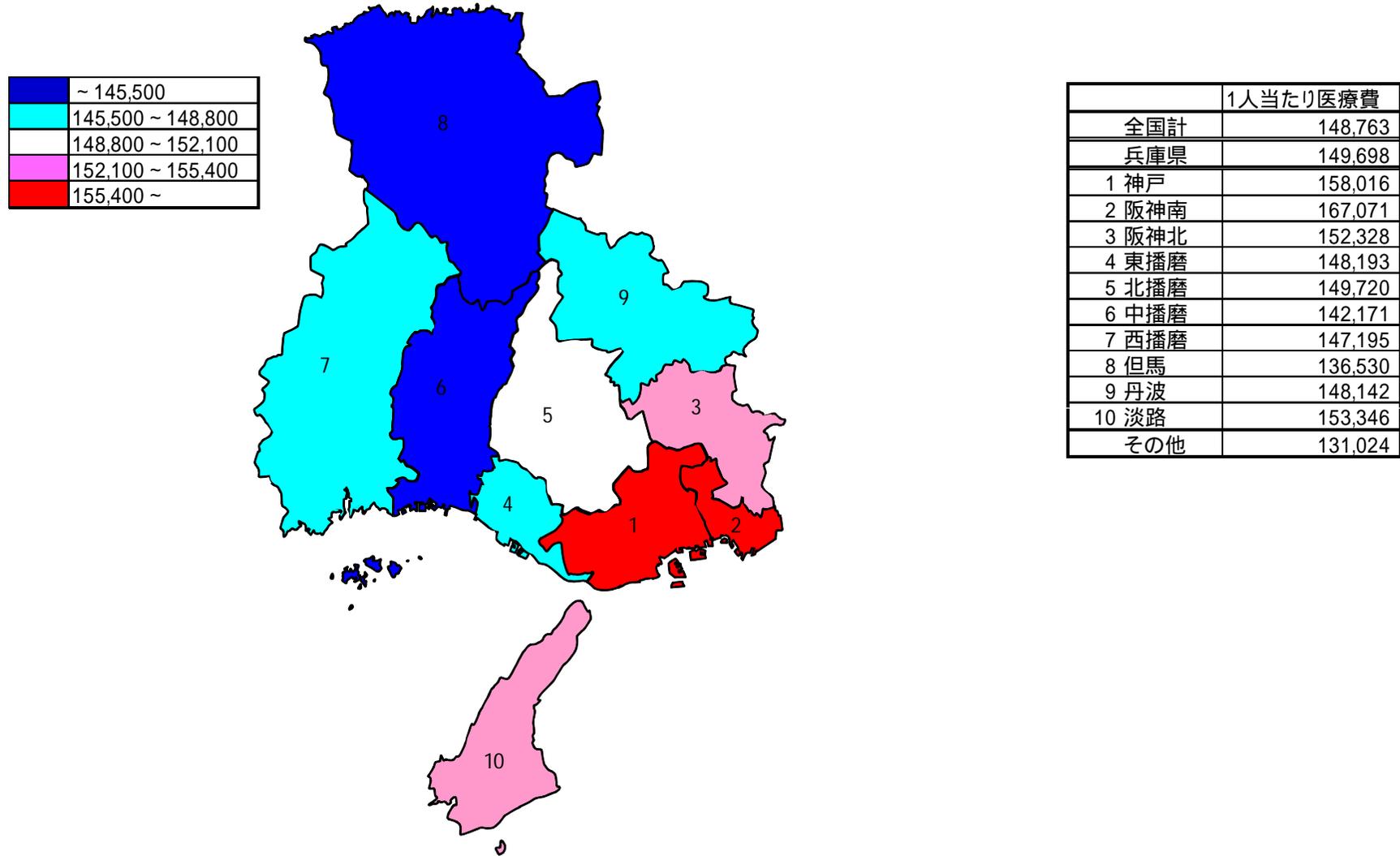
データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



兵庫県(平成21年度)

兵庫県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)



注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

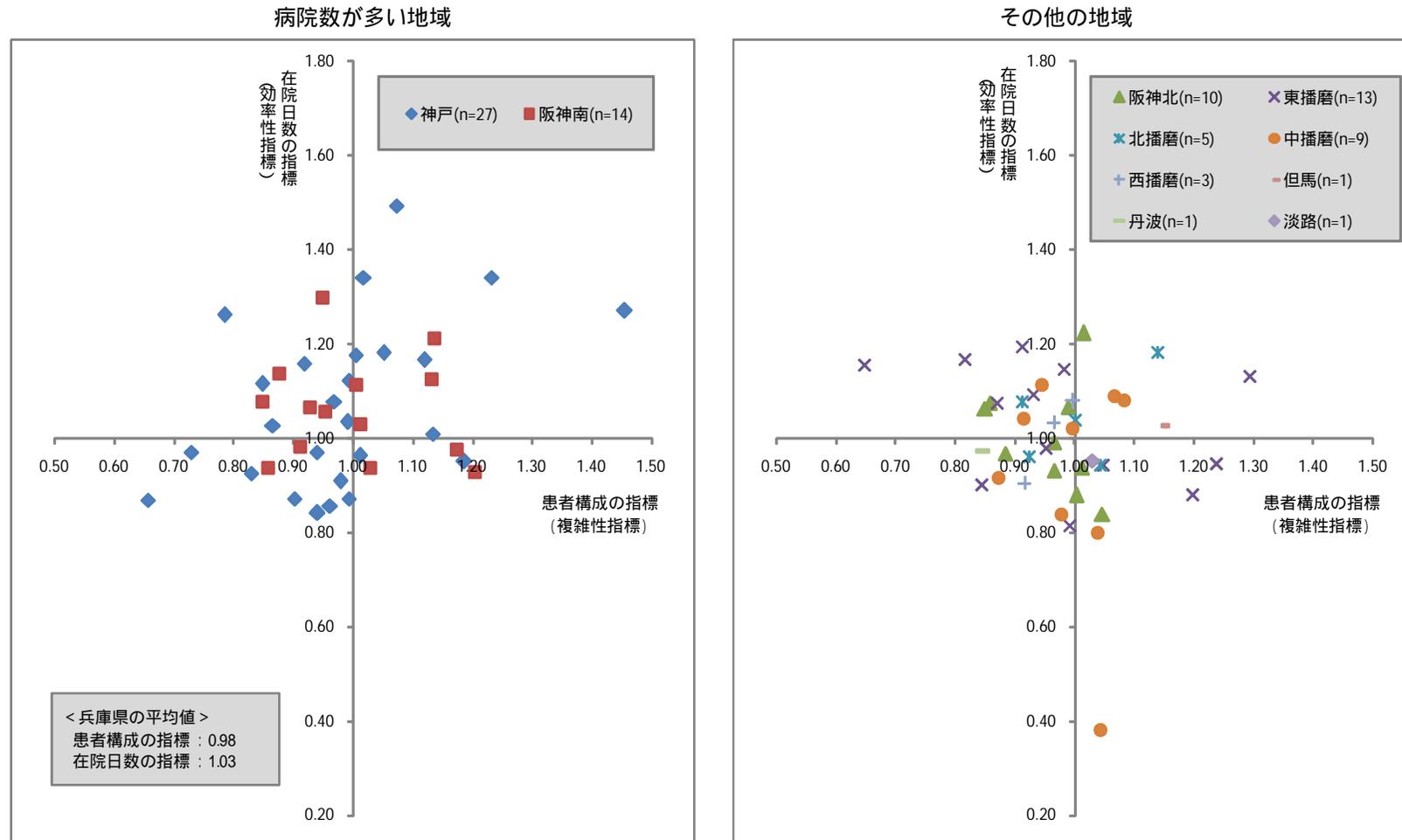
兵庫県(平成21年度)

兵庫県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)											合計
		神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	その他	
加入者 住所地 (二次医療圏)	神戸	24,026 (81.4)	971 (3.3)	302 (1.0)	1,951 (6.6)	482 (1.6)	169 (0.6)	52 (0.2)	16 (0.1)	12 (0.0)	55 (0.2)	1,483 (5.0)	29,519 (100.0)
	阪神南	1,490 (9.9)	10,296 (68.5)	868 (5.8)	96 (0.6)	39 (0.3)	38 (0.3)	26 (0.2)	6 (0.0)	13 (0.1)	7 (0.0)	2,142 (14.3)	15,021 (100.0)
	阪神北	959 (10.5)	1,644 (18.0)	4,577 (50.1)	47 (0.5)	54 (0.6)	15 (0.2)	7 (0.1)	1 (0.0)	33 (0.4)	10 (0.1)	1,786 (19.6)	9,133 (100.0)
	東播磨	2,407 (14.7)	186 (1.1)	53 (0.3)	12,114 (74.1)	192 (1.2)	738 (4.5)	65 (0.4)	7 (0.0)	3 (0.0)	26 (0.2)	547 (3.3)	16,338 (100.0)
	北播磨	1,287 (15.1)	95 (1.1)	142 (1.7)	782 (9.2)	5,497 (64.4)	361 (4.2)	16 (0.2)	8 (0.1)	76 (0.9)	2 (0.0)	275 (3.2)	8,541 (100.0)
	中播磨	637 (4.1)	118 (0.8)	42 (0.3)	723 (4.6)	269 (1.7)	12,342 (79.3)	628 (4.0)	26 (0.2)	7 (0.0)	2 (0.0)	761 (4.9)	15,555 (100.0)
	西播磨	252 (3.1)	58 (0.7)	16 (0.2)	151 (1.9)	52 (0.6)	2,882 (35.5)	4,178 (51.4)	2 (0.0)	2 (0.0)	1 (0.0)	528 (6.5)	8,122 (100.0)
	但馬	235 (4.3)	100 (1.8)	4 (0.1)	90 (1.6)	54 (1.0)	201 (3.7)	29 (0.5)	3,744 (68.3)	16 (0.3)	3 (0.1)	1,003 (18.3)	5,479 (100.0)
	丹波	348 (11.2)	97 (3.1)	320 (10.3)	83 (2.7)	378 (12.2)	7 (0.2)	10 (0.3)	4 (0.1)	1,515 (48.9)	0 (0.0)	339 (10.9)	3,101 (100.0)
	淡路	464 (13.0)	96 (2.7)	5 (0.1)	170 (4.7)	1 (0.0)	8 (0.2)	7 (0.2)	1 (0.0)	0 (0.0)	2,270 (63.4)	557 (15.6)	3,579 (100.0)
	その他	269 (1.5)	378 (2.1)	166 (0.9)	50 (0.3)	10 (0.1)	53 (0.3)	51 (0.3)	35 (0.2)	12 (0.1)	7 (0.0)	17,257 (94.4)	18,288 (100.0)
合計	32,374 (24.4)	14,039 (10.6)	6,495 (4.9)	16,257 (12.3)	7,028 (5.3)	16,814 (12.7)	5,069 (3.8)	3,850 (2.9)	1,689 (1.3)	2,383 (1.8)	26,678 (20.1)	132,676 (100.0)	

兵庫県(平成21年度)

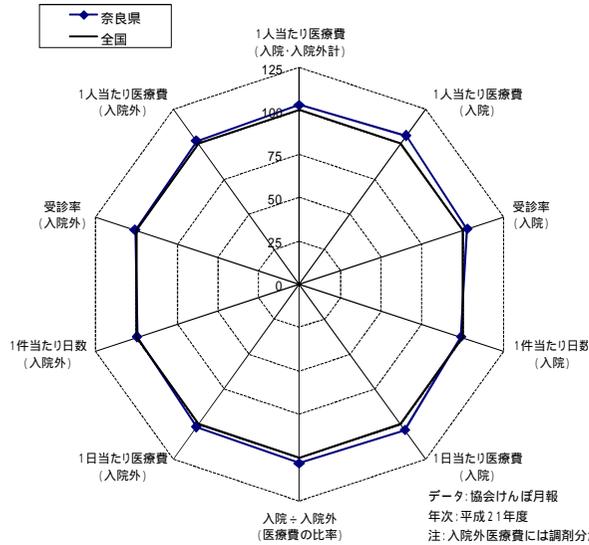
兵庫県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



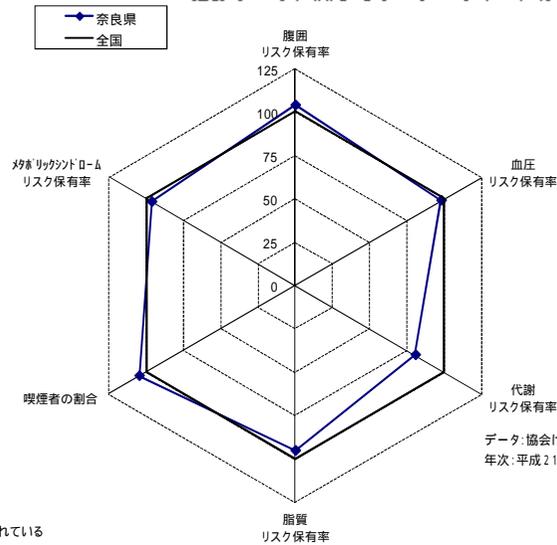
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

奈良県(平成21年度)

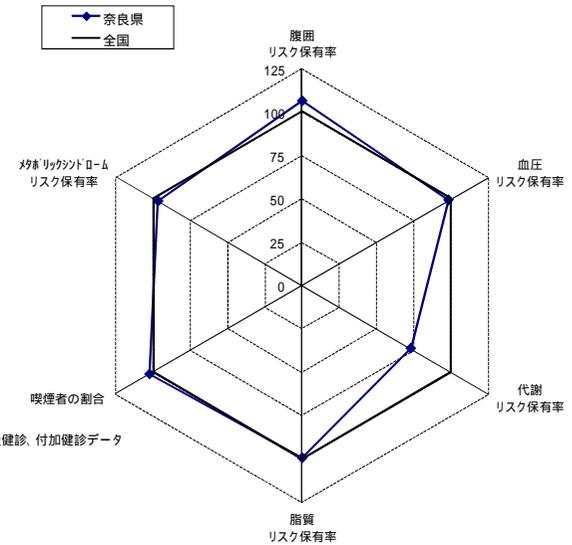
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

奈良県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.2%
2	虚血性心疾患		5.4%
3	他の消化器系の疾患		4.5%
4	良性新生物		4.0%
5	他の心疾患		3.9%
6	骨折		3.4%
7	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.3%
8	脳梗塞		2.8%
9	統合失調症及び妄想性障害		2.6%
10	他の損傷及び他の外因の影響		2.4%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			19.2%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

奈良県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		9.9%
2	糖尿病		6.4%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.7%
4	他の急性上気道感染症		3.7%
5	腎不全		3.1%
6	喘息		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.7%
8	アレルギー性鼻炎		2.4%
9	屈折及び調節の障害		2.3%
10	他の呼吸器系の疾患		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

奈良県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

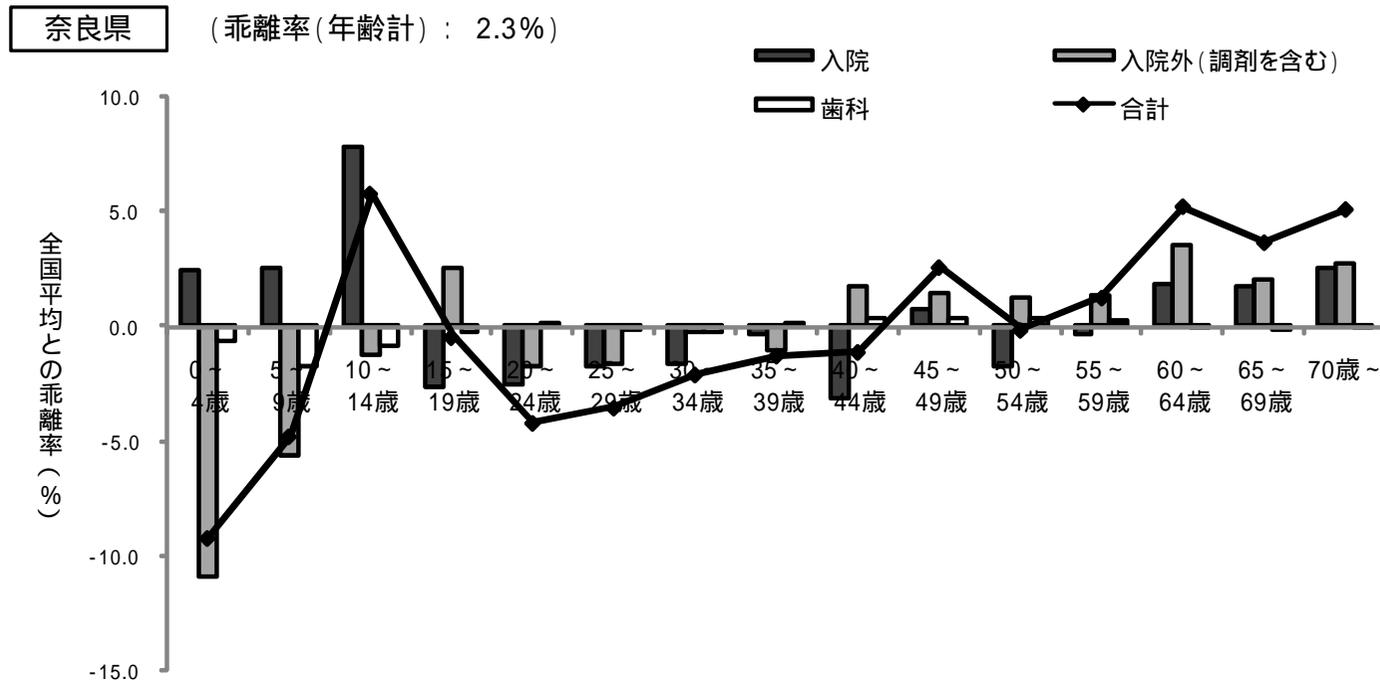
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

奈良県		
全体	男性	女性
12.9%	17.7%	3.5%
35.3%	46.9%	12.5%
39.0%	44.3%	28.5%
27.1%	33.8%	13.9%
11.6%	14.8%	5.4%
39.9%	51.0%	18.1%
26.3%	30.7%	17.6%
21.6%	28.4%	8.3%
5.6%	7.9%	1.1%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

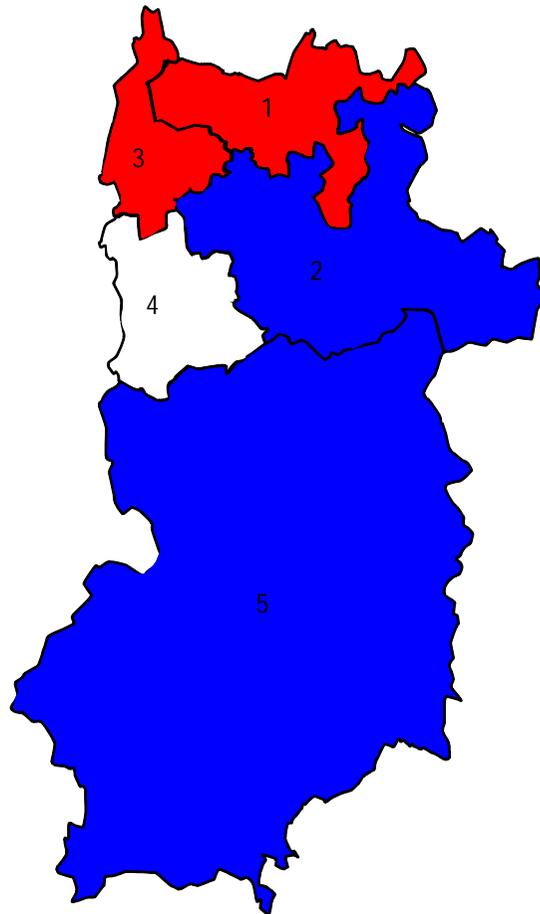
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



奈良県(平成21年度)

奈良県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 150,600
150,600 ~ 150,800
150,800 ~ 151,000
151,000 ~ 151,200
151,200 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
奈良県	152,582
1 奈良	159,314
2 東和	148,838
3 西和	161,931
4 中和	150,941
5 南和	148,611
その他	138,305

注：各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

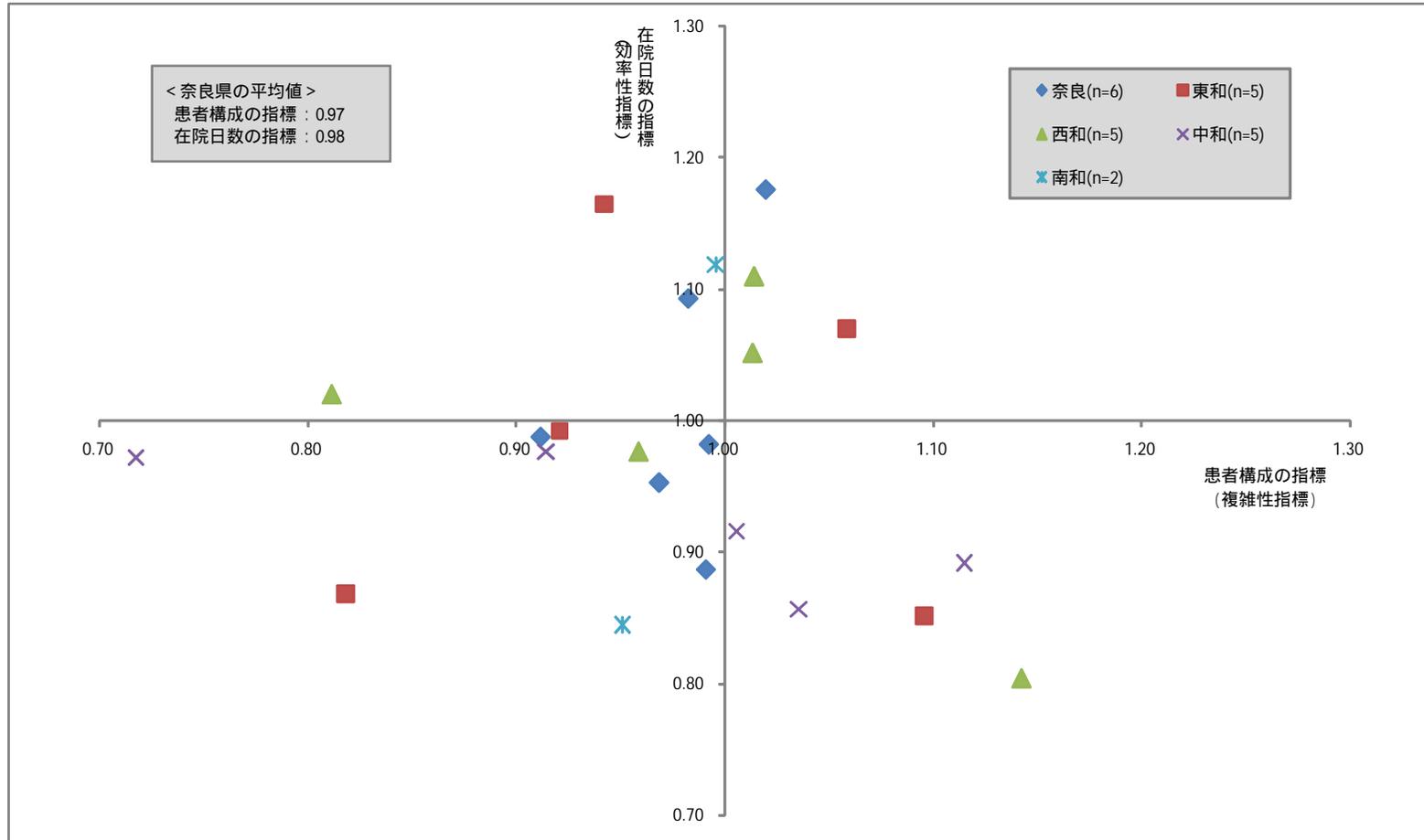
奈良県(平成21年度)

奈良県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)						
		奈良	東和	西和	中和	南和	その他	合計
加入者住所地 (二次医療圏)	奈良	3,634 (61.8)	647 (11.0)	525 (8.9)	303 (5.2)	3 (0.1)	768 (13.1)	5,880 (100.0)
	東和	341 (6.2)	3,365 (61.0)	225 (4.1)	1,027 (18.6)	39 (0.7)	520 (9.4)	5,517 (100.0)
	西和	837 (16.4)	607 (11.9)	2,487 (48.7)	506 (9.9)	4 (0.1)	667 (13.1)	5,108 (100.0)
	中和	281 (3.6)	1,280 (16.5)	479 (6.2)	4,804 (61.9)	119 (1.5)	792 (10.2)	7,755 (100.0)
	南和	79 (3.4)	291 (12.6)	49 (2.1)	656 (28.5)	734 (31.9)	493 (21.4)	2,302 (100.0)
	その他	265 (6.6)	117 (2.9)	106 (2.6)	94 (2.3)	17 (0.4)	3,429 (85.1)	4,028 (100.0)
	合計	5,437 (17.8)	6,307 (20.6)	3,871 (12.7)	7,390 (24.2)	916 (3.0)	6,669 (21.8)	30,590 (100.0)

奈良県(平成21年度)

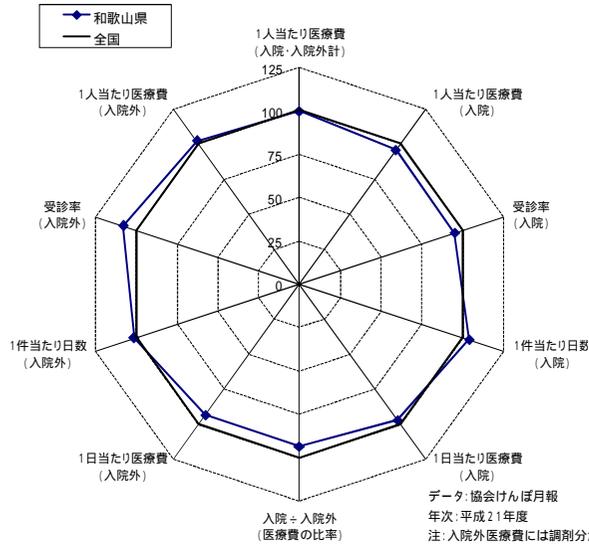
奈良県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



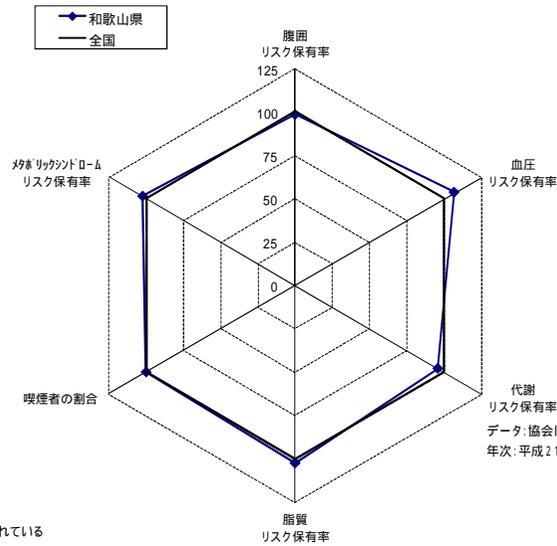
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

和歌山県(平成21年度)

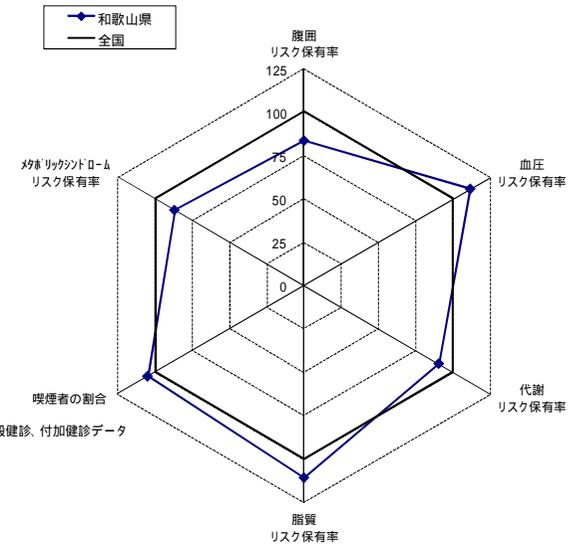
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

和歌山県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.6%
2	良性新生物		5.2%
3	他の消化器系の疾患		5.0%
4	虚血性心疾患		4.4%
5	骨折		3.0%
6	他の心疾患		2.9%
7	肺の悪性新生物		2.8%
8	妊娠及び胎児発育に関連する障害		2.7%
9	脳梗塞		2.7%
10	他の損傷及び他の外因の影響		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			19.3%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

和歌山県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		10.8%
2	糖尿病		5.4%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.3%
4	腎不全		4.0%
5	胃及び十二指腸炎		3.1%
6	喘息		3.1%
7	他の急性上気道感染症		2.7%
8	他の消化器系の疾患		2.4%
9	アレルギー性鼻炎		2.4%
10	他の呼吸器系の疾患		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.5%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成21年度
注: 医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

和歌山県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

和歌山県		
全体	男性	女性
13.3%	18.8%	3.2%
32.2%	44.3%	9.8%
42.8%	48.4%	32.3%
28.9%	36.2%	15.4%
13.8%	17.6%	6.7%
38.1%	48.7%	18.4%
25.9%	30.7%	17.0%
23.5%	31.0%	9.7%
5.2%	7.3%	1.2%

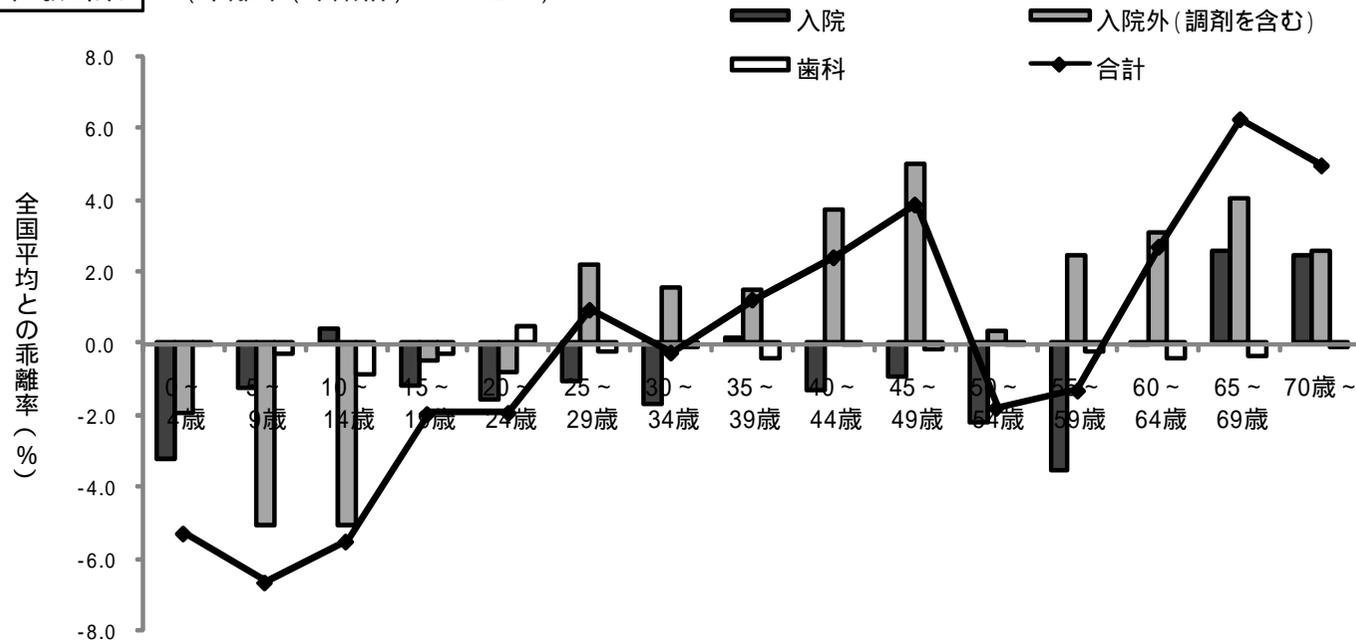
全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)

和歌山県

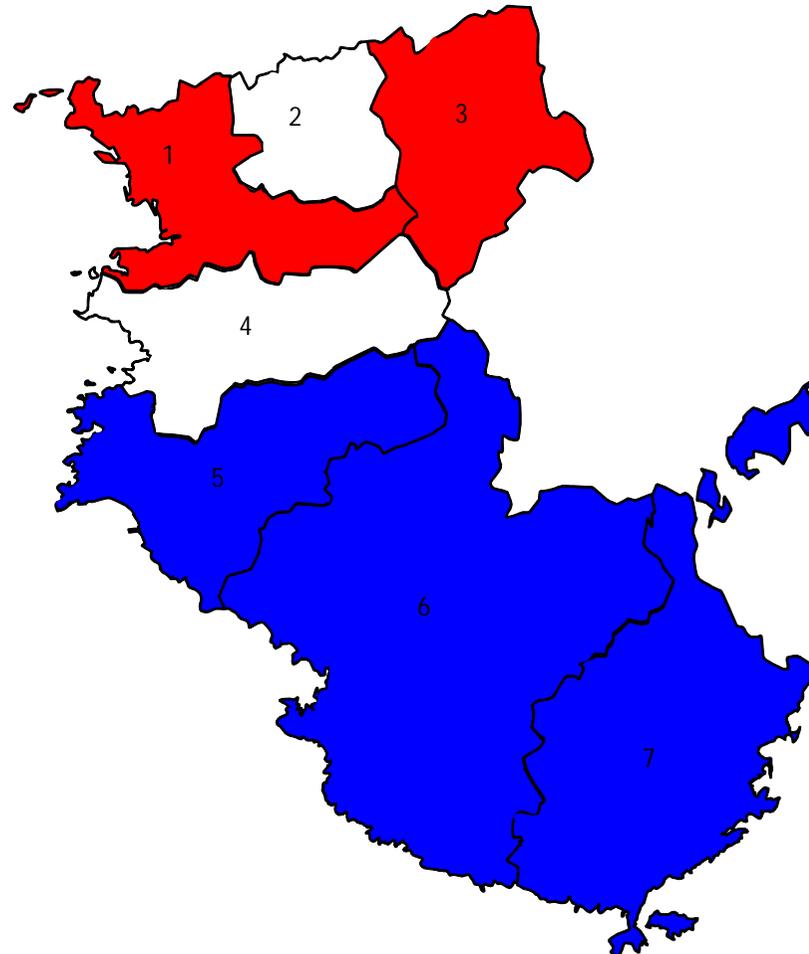
(乖離率(年齢計): -1.2%)



和歌山県(平成21年度)

和歌山県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

■	~ 137,400
■	137,400 ~ 139,800
■	139,800 ~ 142,200
■	142,200 ~ 144,600
■	144,600 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
和歌山県	147,522
1 和歌山	157,716
2 那賀	139,962
3 橋本	158,977
4 有田	142,181
5 御坊	136,802
6 田辺	134,927
7 新宮	134,101
その他	132,934

注：各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

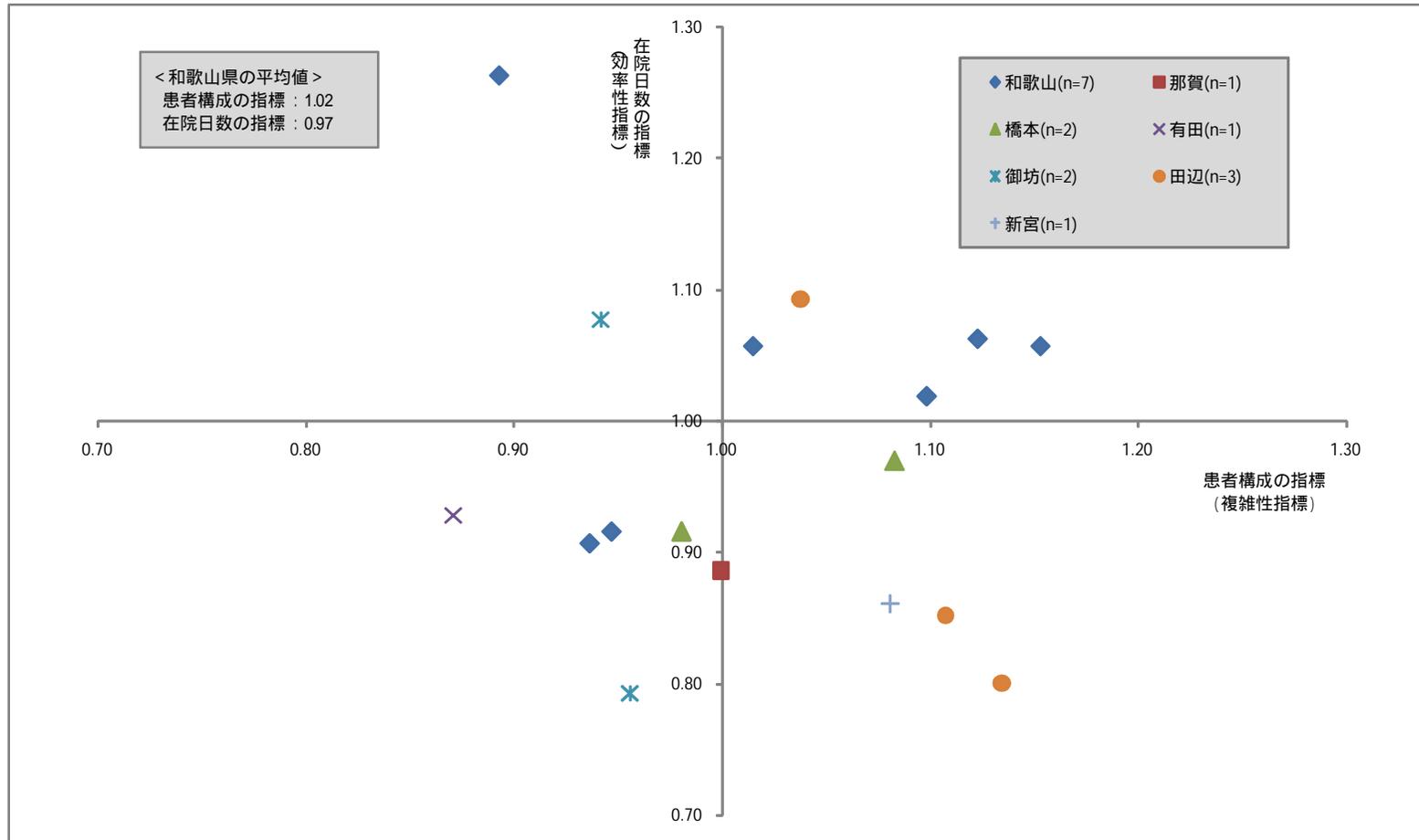
和歌山県(平成21年度)

和歌山県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)								合計
		和歌山	那賀	橋本	有田	御坊	田辺	新宮	その他	
加入者 住所 地 (二 次 医 療 圏)	和歌山	10,786 (88.8)	375 (3.1)	33 (0.3)	118 (1.0)	36 (0.3)	63 (0.5)	11 (0.1)	730 (6.0)	12,152 (100.0)
	那賀	1,330 (45.7)	1,216 (41.8)	75 (2.6)	20 (0.7)	5 (0.2)	9 (0.3)	2 (0.1)	252 (8.7)	2,909 (100.0)
	橋本	188 (11.5)	143 (8.7)	929 (56.8)	9 (0.6)	0 (0.0)	17 (1.0)	0 (0.0)	350 (21.4)	1,636 (100.0)
	有田	835 (43.2)	17 (0.9)	2 (0.1)	863 (44.6)	107 (5.5)	17 (0.9)	1 (0.1)	91 (4.7)	1,933 (100.0)
	御坊	222 (14.6)	23 (1.5)	0 (0.0)	54 (3.5)	1,079 (70.8)	50 (3.3)	0 (0.0)	96 (6.3)	1,524 (100.0)
	田辺	240 (7.0)	2 (0.1)	9 (0.3)	6 (0.2)	39 (1.1)	2,877 (84.4)	18 (0.5)	216 (6.3)	3,407 (100.0)
	新宮	121 (8.1)	4 (0.3)	0 (0.0)	2 (0.1)	31 (2.1)	159 (10.6)	960 (64.1)	220 (14.7)	1,497 (100.0)
	その他	144 (6.7)	8 (0.4)	24 (1.1)	1 (0.0)	13 (0.6)	23 (1.1)	84 (3.9)	1,854 (86.2)	2,151 (100.0)
	合計	13,866 (51.0)	1,788 (6.6)	1,072 (3.9)	1,073 (3.9)	1,310 (4.8)	3,215 (11.8)	1,076 (4.0)	3,809 (14.0)	27,209 (100.0)

和歌山県(平成21年度)

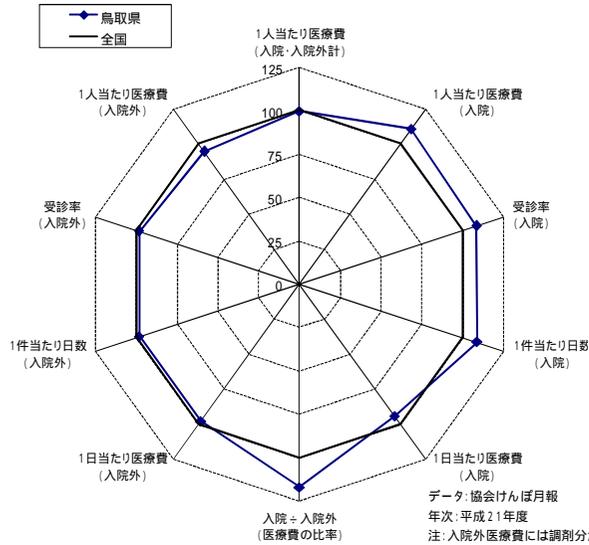
和歌山県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



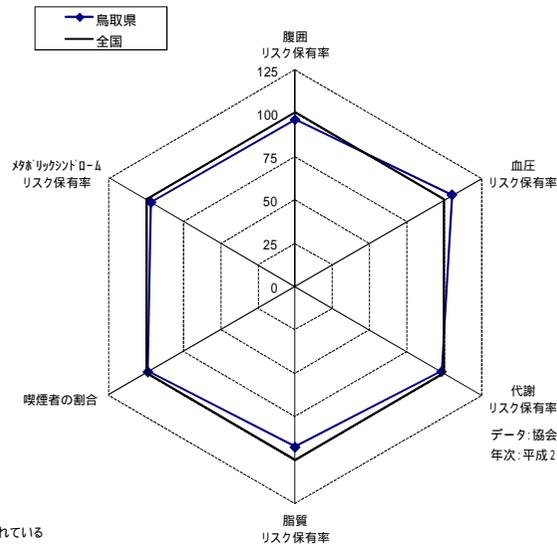
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

鳥取県(平成21年度)

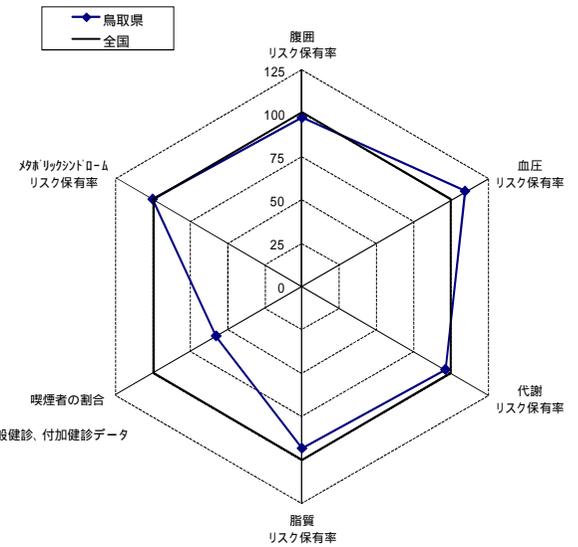
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

鳥取県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.3%
2	良性新生物		3.8%
3	他の消化器系の疾患		3.6%
4	虚血性心疾患		3.5%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.3%
6	脳梗塞		3.2%
7	骨折		3.0%
8	脳内出血		3.0%
9	肺の悪性新生物		2.9%
10	他の神経系の疾患		2.9%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			19.0%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

鳥取県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		9.3%
2	糖尿病		5.5%
3	喘息		5.1%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
5	腎不全		3.5%
6	他の急性上気道感染症		2.9%
7	皮膚炎及び湿疹		2.9%
8	急性気管支及び細気管支炎		2.7%
9	急性咽喉頭及び扁桃炎		2.2%
10	他の消化器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			19.0%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成21年度
注: 医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

鳥取県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

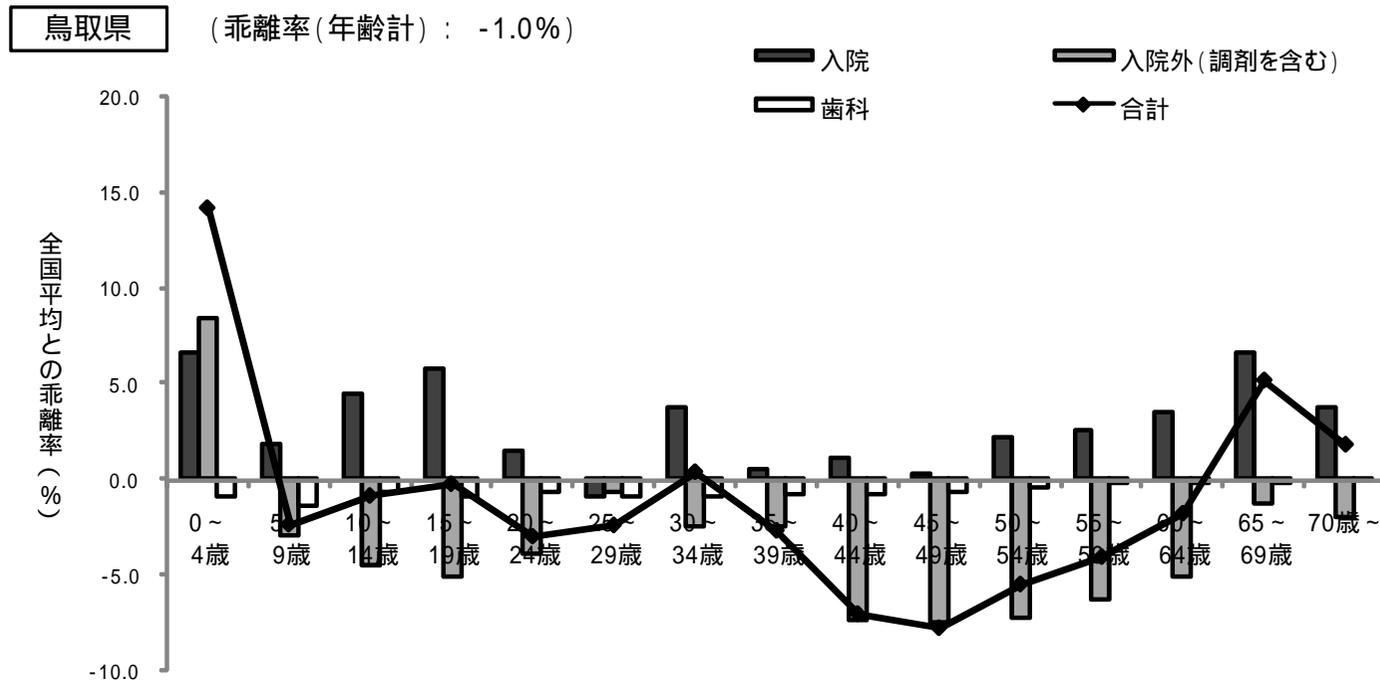
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

鳥取県		
全体	男性	女性
12.3%	17.8%	3.6%
31.0%	43.3%	11.4%
41.5%	47.7%	31.8%
25.1%	32.8%	13.0%
13.8%	18.0%	7.1%
33.4%	48.1%	10.1%
23.2%	27.0%	17.2%
19.9%	27.6%	7.7%
4.5%	6.9%	0.9%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ: 協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次: 平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)

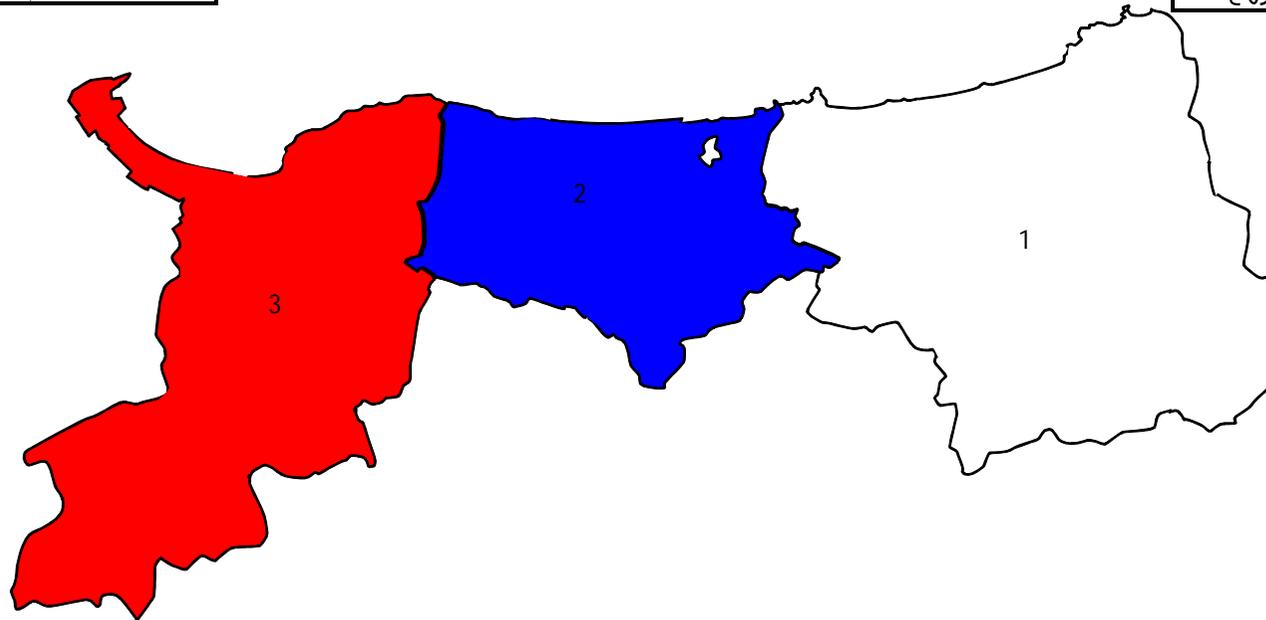


鳥取県(平成21年度)

鳥取県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

■	~ 140,100
■	140,100 ~ 140,500
■	140,500 ~ 140,900
■	140,900 ~ 141,300
■	141,300 ~

	1人当たり医療費
全国計	148,763
鳥取県	147,068
1 東部	140,654
2 中部	139,649
3 西部	158,541
その他	137,478



注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

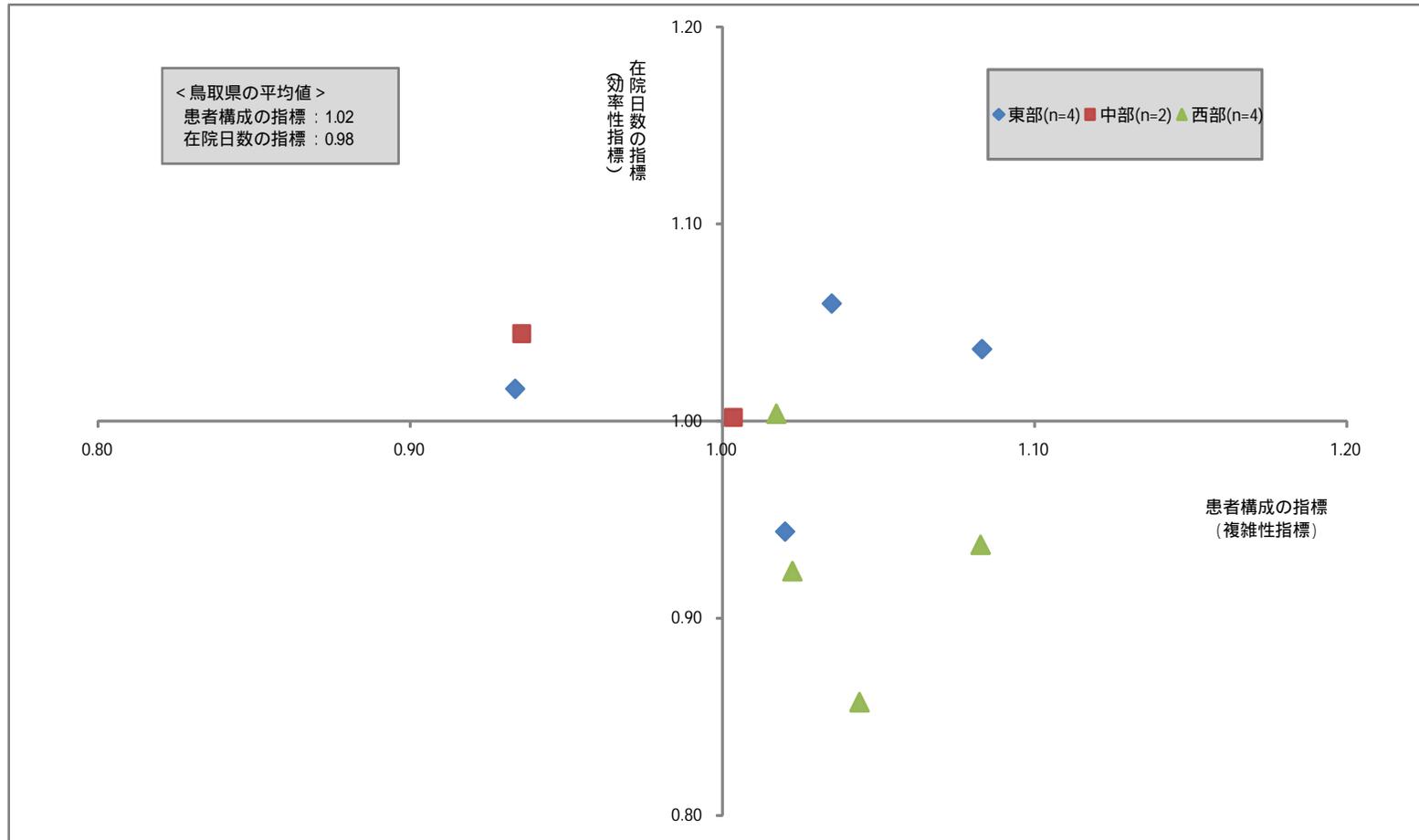
鳥取県(平成21年度)

鳥取県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)				
		東部	中部	西部	その他	合計
加入者住所地 (二次医療圏)	東部	7,586 (91.3)	102 (1.2)	232 (2.8)	388 (4.7)	8,308 (100.0)
	中部	160 (3.9)	3,208 (77.7)	588 (14.2)	171 (4.1)	4,127 (100.0)
	西部	108 (1.3)	47 (0.6)	7,580 (93.6)	366 (4.5)	8,101 (100.0)
	その他	66 (4.8)	12 (0.9)	262 (18.9)	1,045 (75.5)	1,385 (100.0)
	合計	7,920 (36.1)	3,369 (15.4)	8,662 (39.5)	1,970 (9.0)	21,921 (100.0)

鳥取県(平成21年度)

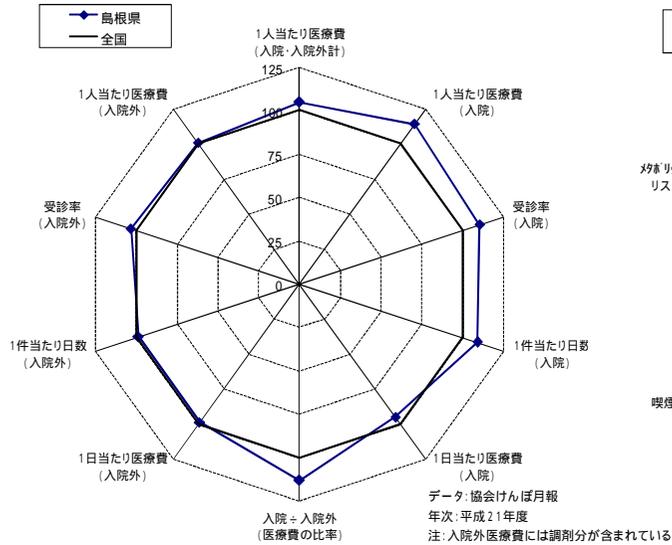
鳥取県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



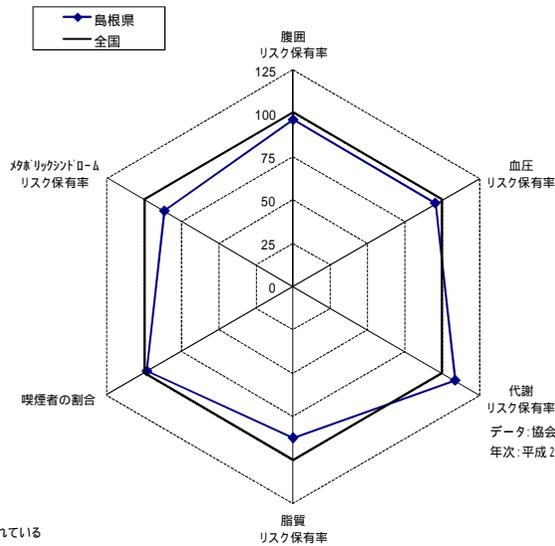
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7～12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

島根県(平成21年度)

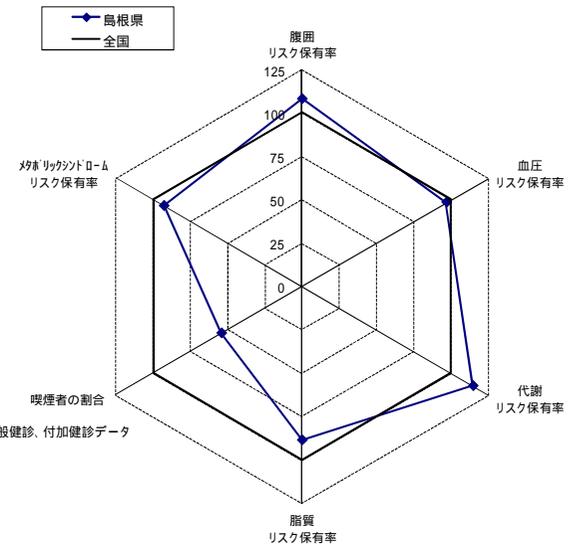
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

島根県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		5.3%
2	他の妊娠、分娩及び産じょく		4.5%
3	他の消化器系の疾患		4.2%
4	統合失調症及び妄想性障害		3.6%
5	良性新生物		3.6%
6	他の神経系の疾患		3.5%
7	虚血性心疾患		3.3%
8	他の損傷及び他の外因の影響		3.3%
9	骨折		3.2%
10	肺の悪性新生物		2.4%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			11.0%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

島根県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		10.5%
2	糖尿病		5.6%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.4%
4	喘息		4.4%
5	腎不全		3.4%
6	他の急性上気道感染症		3.1%
7	皮膚炎及び湿疹		2.7%
8	急性気管支及び細気管支炎		2.7%
9	アレルギー性鼻炎		2.4%
10	気分感情障害(躁うつ病を含む)		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.5%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

島根県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

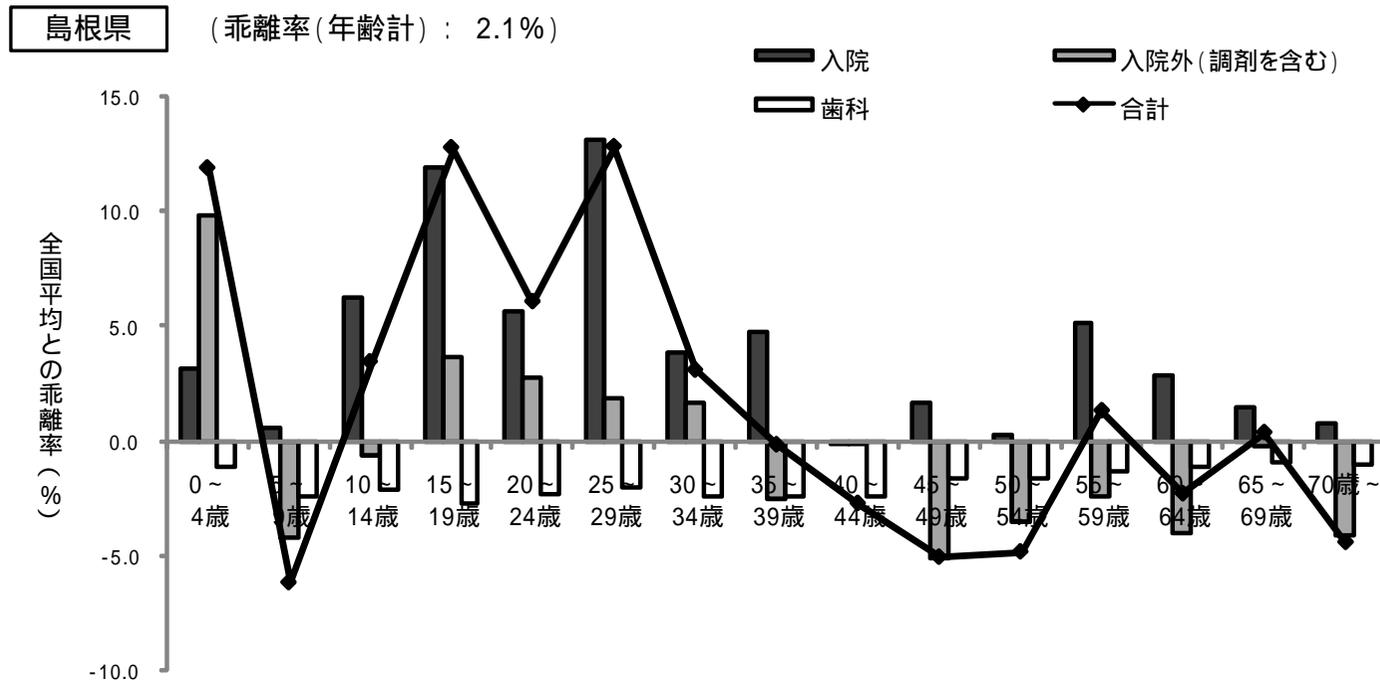
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

島根県		
全体	男性	女性
11.3%	15.9%	3.4%
32.4%	43.3%	12.7%
37.7%	43.3%	28.1%
24.2%	31.0%	12.3%
15.8%	20.0%	8.5%
33.8%	47.8%	9.5%
23.2%	26.9%	16.7%
18.6%	25.8%	6.3%
4.4%	6.3%	1.0%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ: 協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次: 平成21年度

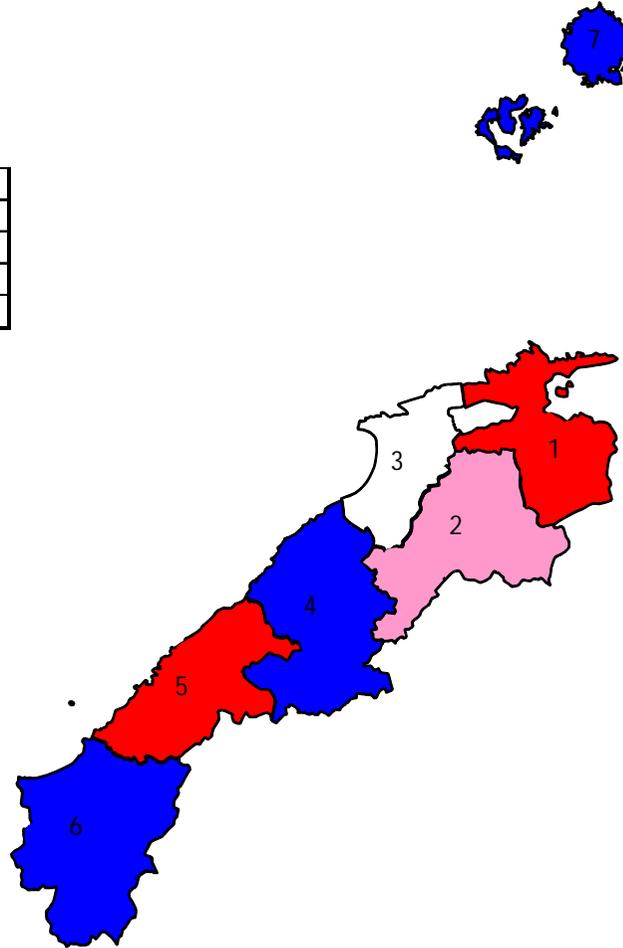
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



島根県(平成21年度)

島根県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 152,700
152,700 ~ 153,400
153,400 ~ 154,100
154,100 ~ 154,800
154,800 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
島根県	152,250
1 松江	154,995
2 雲南	154,708
3 出雲	153,575
4 大田	149,704
5 浜田	161,166
6 益田	145,937
7 隠岐	131,118
その他	129,364

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

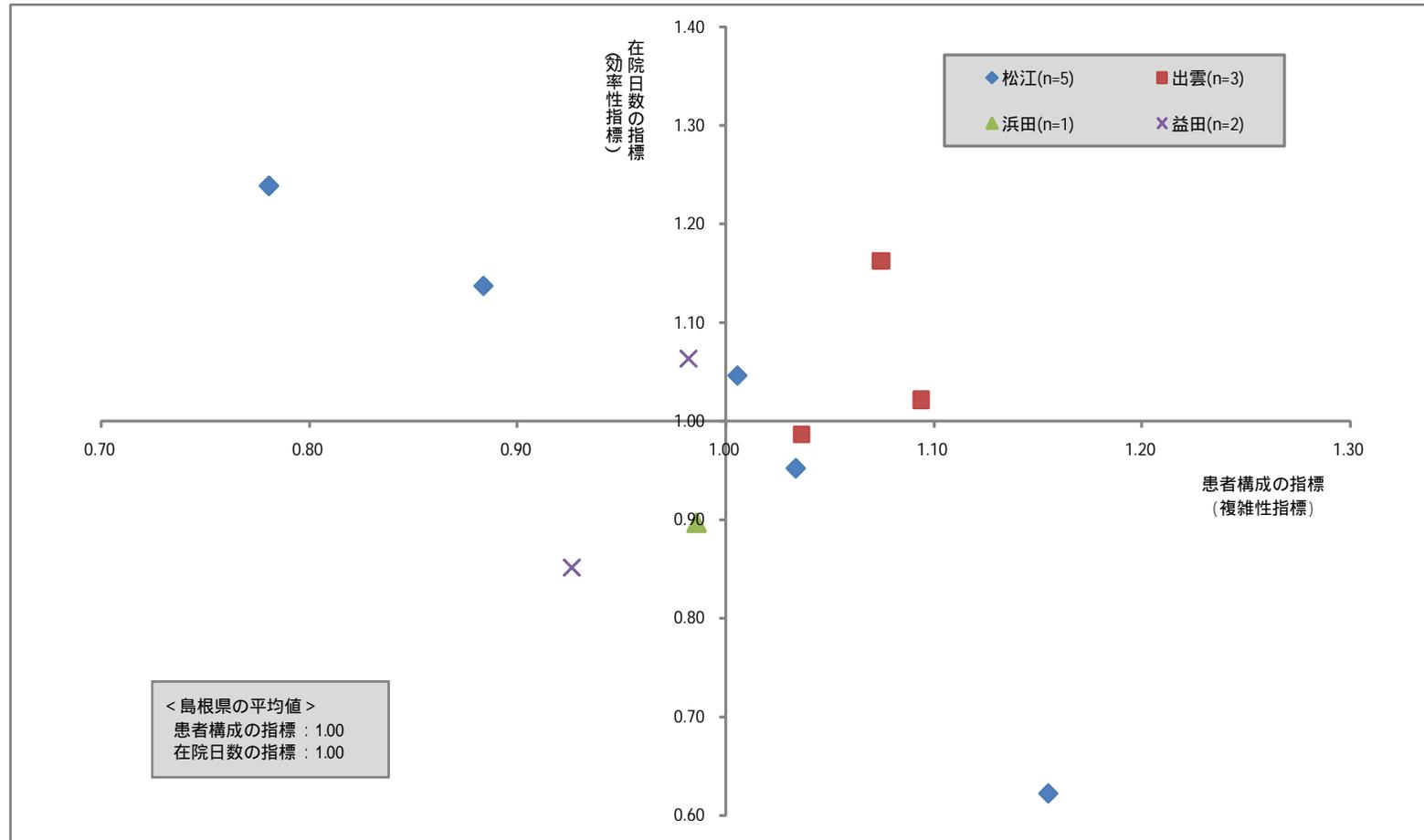
島根県(平成21年度)

島根県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)								合計
		松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	松江	6,856 (78.0)	30 (0.3)	564 (6.4)	9 (0.1)	19 (0.2)	3 (0.0)	5 (0.1)	1,307 (14.9)	8,793 (100.0)
	雲南	672 (24.1)	861 (30.8)	1,079 (38.6)	2 (0.1)	4 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	174 (6.2)	2,792 (100.0)
	出雲	581 (8.2)	13 (0.2)	6,202 (87.4)	14 (0.2)	26 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	261 (3.7)	7,097 (100.0)
	大田	72 (3.2)	3 (0.1)	810 (35.8)	861 (38.1)	187 (8.3)	1 (0.0)	2 (0.1)	324 (14.3)	2,260 (100.0)
	浜田	82 (2.2)	0 (0.0)	518 (14.1)	27 (0.7)	2,567 (69.9)	165 (4.5)	0 (0.0)	315 (8.6)	3,674 (100.0)
	益田	57 (2.2)	1 (0.0)	102 (3.9)	1 (0.0)	125 (4.8)	1,868 (71.5)	0 (0.0)	460 (17.6)	2,614 (100.0)
	隠岐	197 (26.2)	2 (0.3)	83 (11.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	375 (49.8)	96 (12.7)	753 (100.0)
	その他	52 (3.2)	1 (0.1)	14 (0.9)	1 (0.1)	7 (0.4)	46 (2.8)	0 (0.0)	1,518 (92.6)	1,639 (100.0)
	合計	8,569 (28.9)	911 (3.1)	9,372 (31.6)	915 (3.1)	2,935 (9.9)	2,083 (7.0)	382 (1.3)	4,455 (15.0)	29,622 (100.0)

島根県(平成21年度)

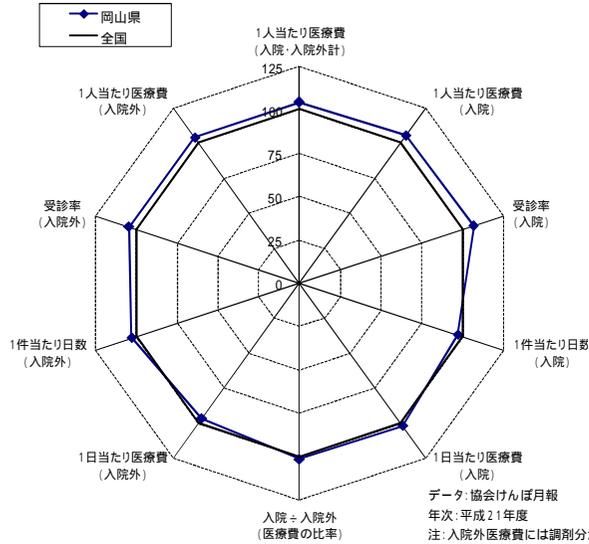
島根県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



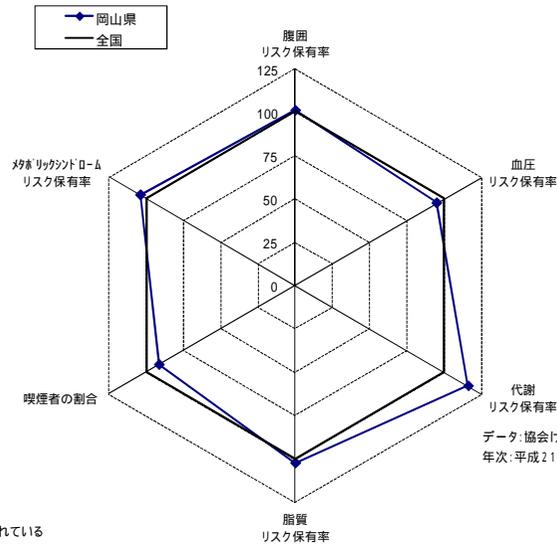
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

岡山県(平成21年度)

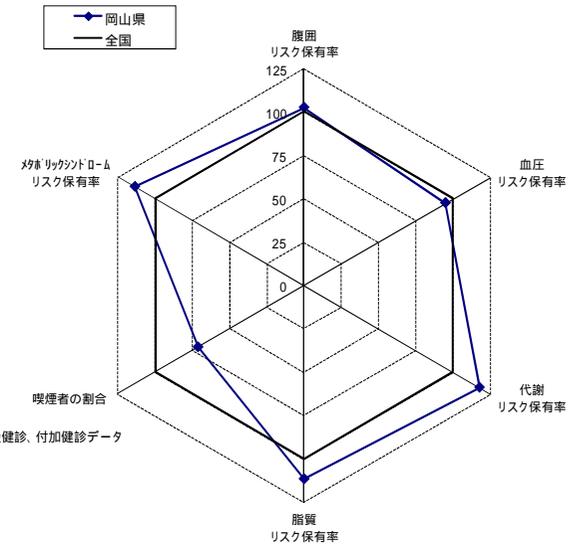
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

岡山県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.5%
2	他の消化器系の疾患		5.2%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		3.7%
5	骨折		3.4%
6	他の心疾患		3.4%
7	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.0%
8	脳梗塞		2.7%
9	肺の悪性新生物		2.7%
10	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			19.5%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

岡山県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		10.0%
2	糖尿病		5.8%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.9%
4	喘息		4.0%
5	腎不全		3.1%
6	皮膚炎及び湿疹		2.9%
7	他の急性上気道感染症		2.9%
8	アレルギー性鼻炎		2.6%
9	他の呼吸器系の疾患		2.4%
10	他の消化器系の疾患		2.3%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.7%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

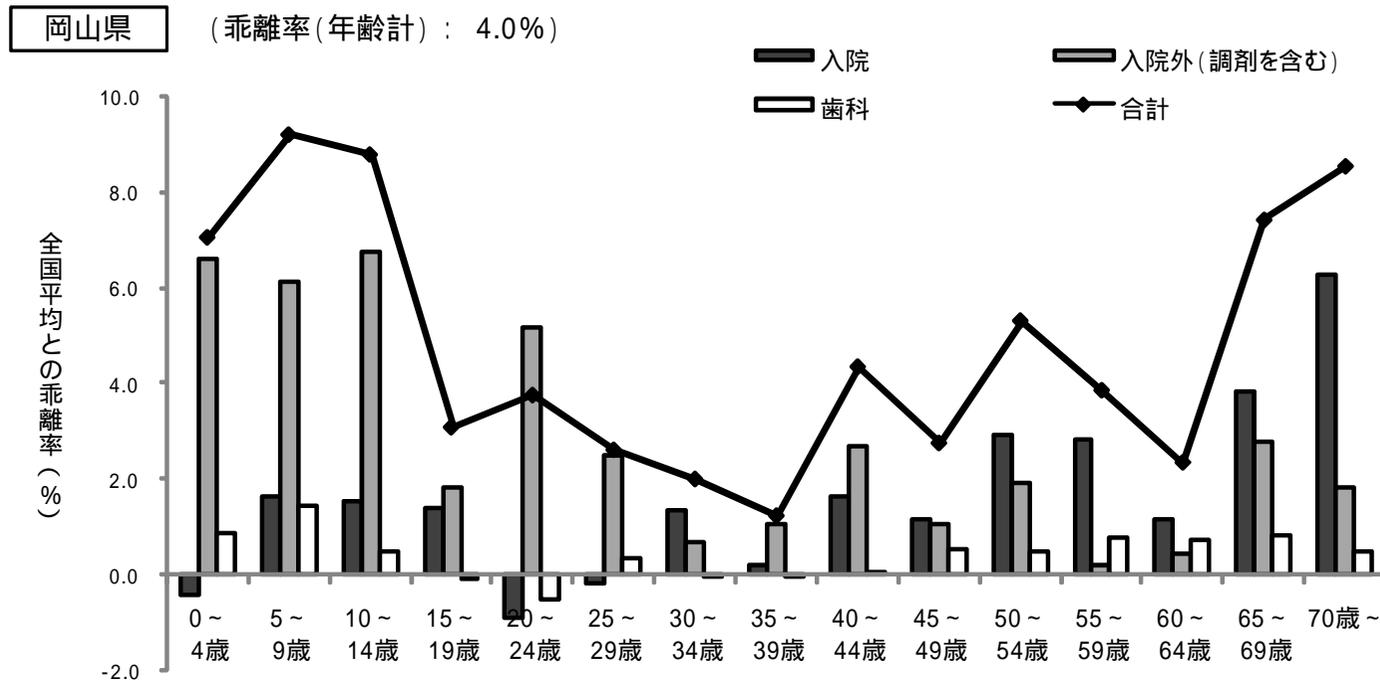
岡山県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

健診の指標	岡山県			全国		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
メタボリックシンドロームのリスク保有率	13.4%	19.1%	4.1%	13.4%	18.4%	3.6%
腹囲のリスク保有率	32.7%	45.5%	12.0%	33.8%	45.1%	11.8%
血圧のリスク保有率	37.0%	42.9%	27.5%	39.7%	45.3%	29.0%
脂質のリスク保有率	28.3%	36.2%	15.5%	28.0%	35.4%	13.9%
代謝のリスク保有率	16.5%	21.3%	8.7%	14.6%	18.3%	7.4%
喫煙者の割合	32.3%	44.5%	12.5%	38.1%	48.7%	17.6%
BMIのリスク保有率(参考)	25.0%	29.3%	18.1%	26.5%	31.1%	17.6%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)	20.9%	28.6%	8.5%	22.1%	29.3%	8.2%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)	6.0%	9.0%	1.2%	5.8%	8.2%	1.1%

データ: 協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次: 平成21年度

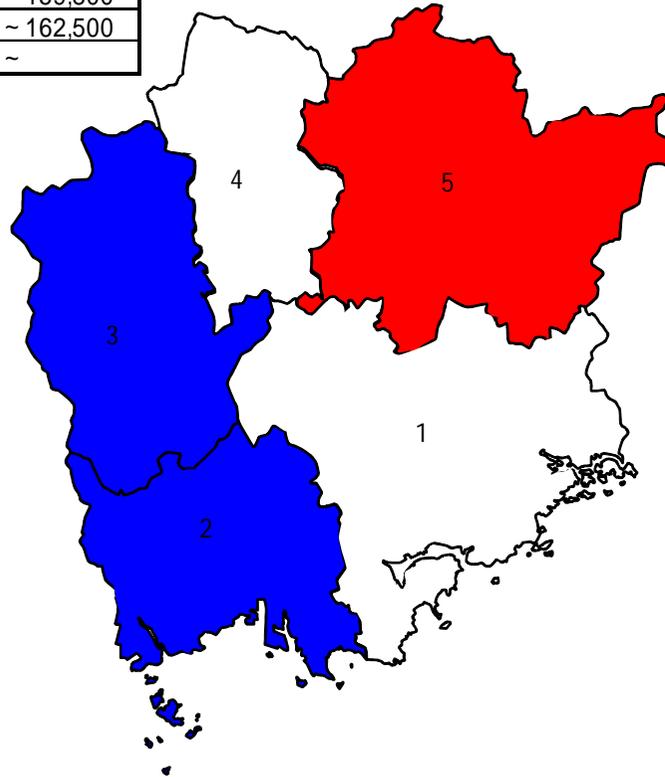
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



岡山県(平成21年度)

岡山県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 154,400
154,400 ~ 157,100
157,100 ~ 159,800
159,800 ~ 162,500
162,500 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
岡山県	154,639
1 県南東部	159,241
2 県南西部	153,301
3 高梁・新見	151,581
4 真庭	157,233
5 津山・英田	165,801
その他	122,281

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

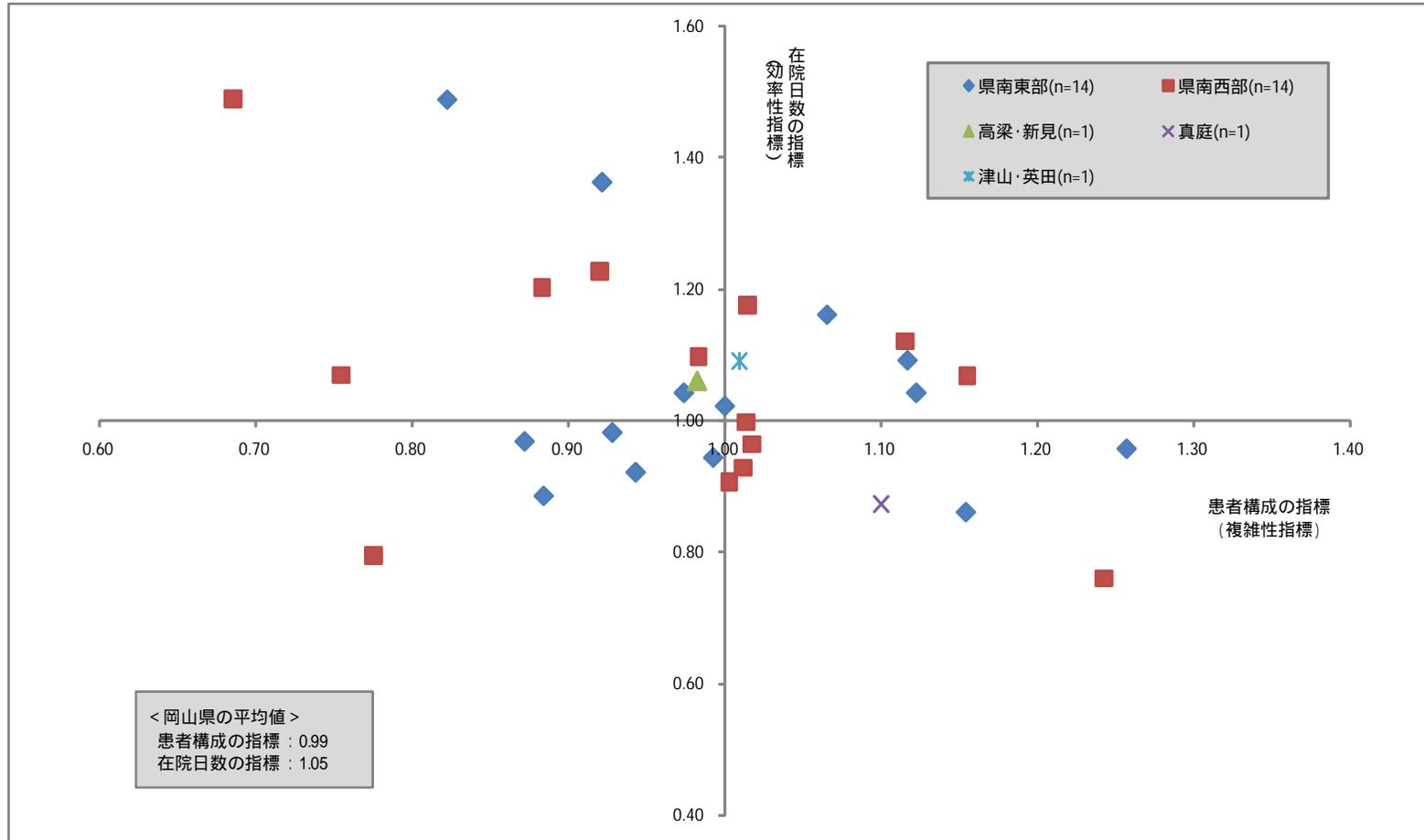
岡山県(平成21年度)

岡山県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)						合計
		県南東部	県南西部	高梁・新見	真庭	津山・英田	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	県南東部	29,081 (87.2)	2,893 (8.7)	49 (0.1)	25 (0.1)	124 (0.4)	1,179 (3.5)	33,351 (100.0)
	県南西部	2,997 (12.8)	18,610 (79.7)	68 (0.3)	3 (0.0)	39 (0.2)	1,631 (7.0)	23,348 (100.0)
	高梁・新見	512 (18.0)	964 (33.8)	1,139 (40.0)	89 (3.1)	16 (0.6)	129 (4.5)	2,849 (100.0)
	真庭	410 (16.9)	280 (11.5)	9 (0.4)	1,109 (45.7)	418 (17.2)	203 (8.4)	2,429 (100.0)
	津山・英田	1,572 (19.3)	484 (5.9)	11 (0.1)	166 (2.0)	5,581 (68.5)	329 (4.0)	8,143 (100.0)
	その他	196 (3.2)	158 (2.6)	1 (0.0)	2 (0.0)	21 (0.3)	5,745 (93.8)	6,123 (100.0)
	合計	34,768 (45.6)	23,389 (30.7)	1,277 (1.7)	1,394 (1.8)	6,199 (8.1)	9,216 (12.1)	76,243 (100.0)

岡山県(平成21年度)

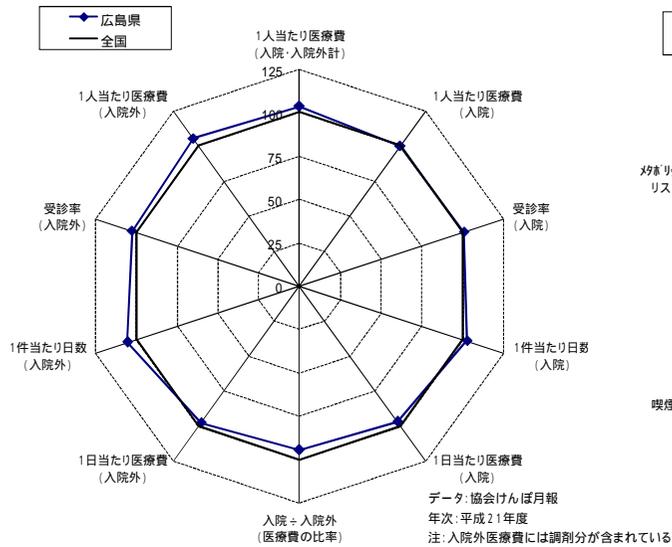
岡山県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



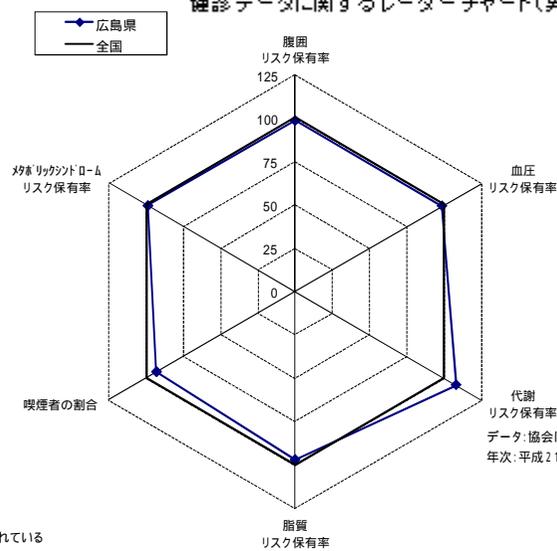
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

広島県(平成21年度)

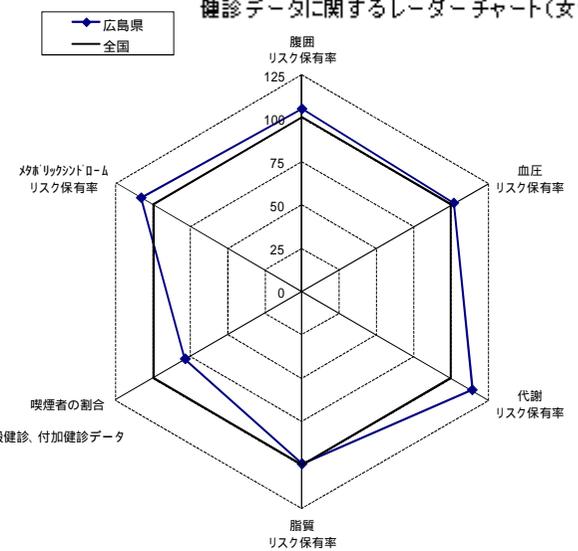
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

広島県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.7%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	良性新生物		4.0%
4	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.9%
5	虚血性心疾患		3.7%
6	骨折		3.3%
7	肺の悪性新生物		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		3.0%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.9%
10	他の心疾患		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			16.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

広島県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		9.7%
2	糖尿病		6.0%
3	喘息		4.7%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.5%
5	皮膚炎及び湿疹		3.3%
6	他の急性上気道感染症		2.9%
7	アレルギー性鼻炎		2.7%
8	腎不全		2.5%
9	急性気管支及び細気管支炎		2.4%
10	他の呼吸器系の疾患		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.2%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

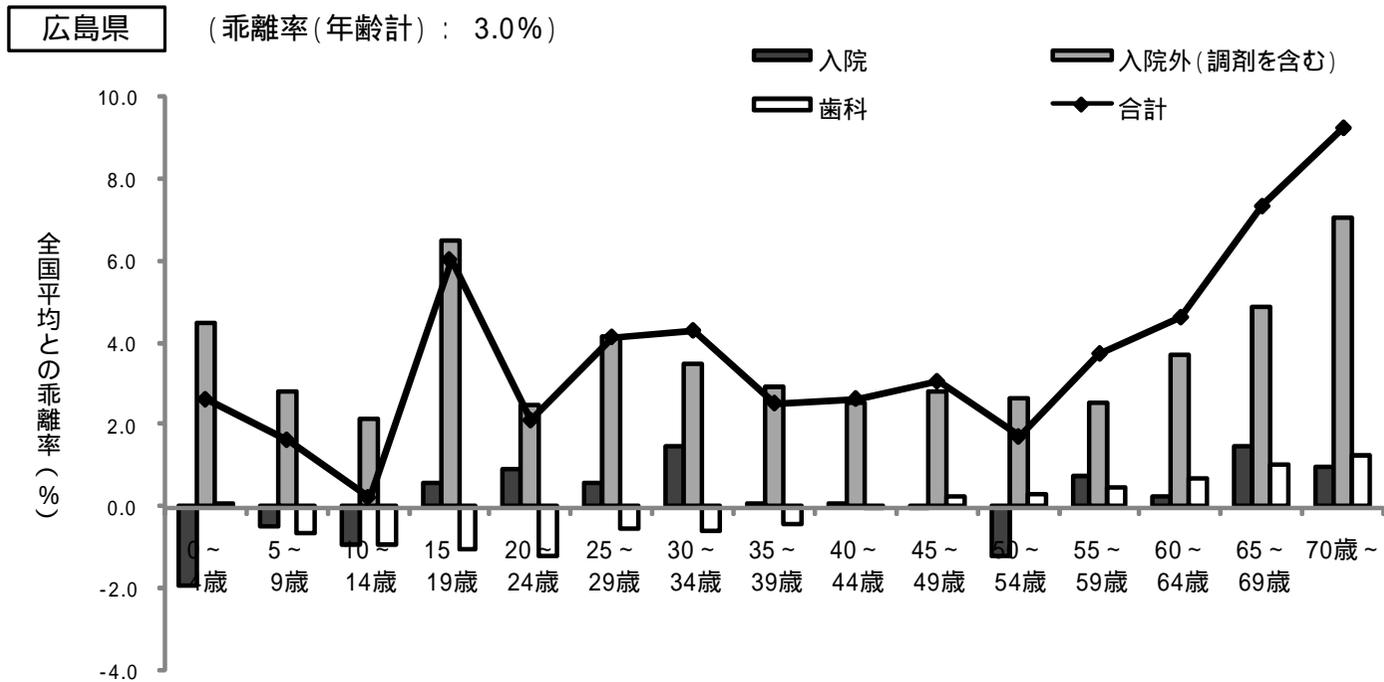
広島県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

健診の指標	広島県			全国		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
メタボリックシンドロームのリスク保有率	13.5%	18.2%	3.9%	13.4%	18.4%	3.6%
腹囲のリスク保有率	34.0%	44.5%	12.4%	33.8%	45.1%	11.8%
血圧のリスク保有率	39.7%	44.7%	29.5%	39.7%	45.3%	29.0%
脂質のリスク保有率	27.7%	34.4%	13.9%	28.0%	35.4%	13.9%
代謝のリスク保有率	16.1%	19.8%	8.5%	14.6%	18.3%	7.4%
喫煙者の割合	34.9%	45.2%	13.8%	38.1%	48.7%	17.6%
BMIのリスク保有率(参考)	26.1%	30.0%	18.1%	26.5%	31.1%	17.6%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)	21.3%	28.0%	7.6%	22.1%	29.3%	8.2%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)	5.6%	7.9%	1.0%	5.8%	8.2%	1.1%

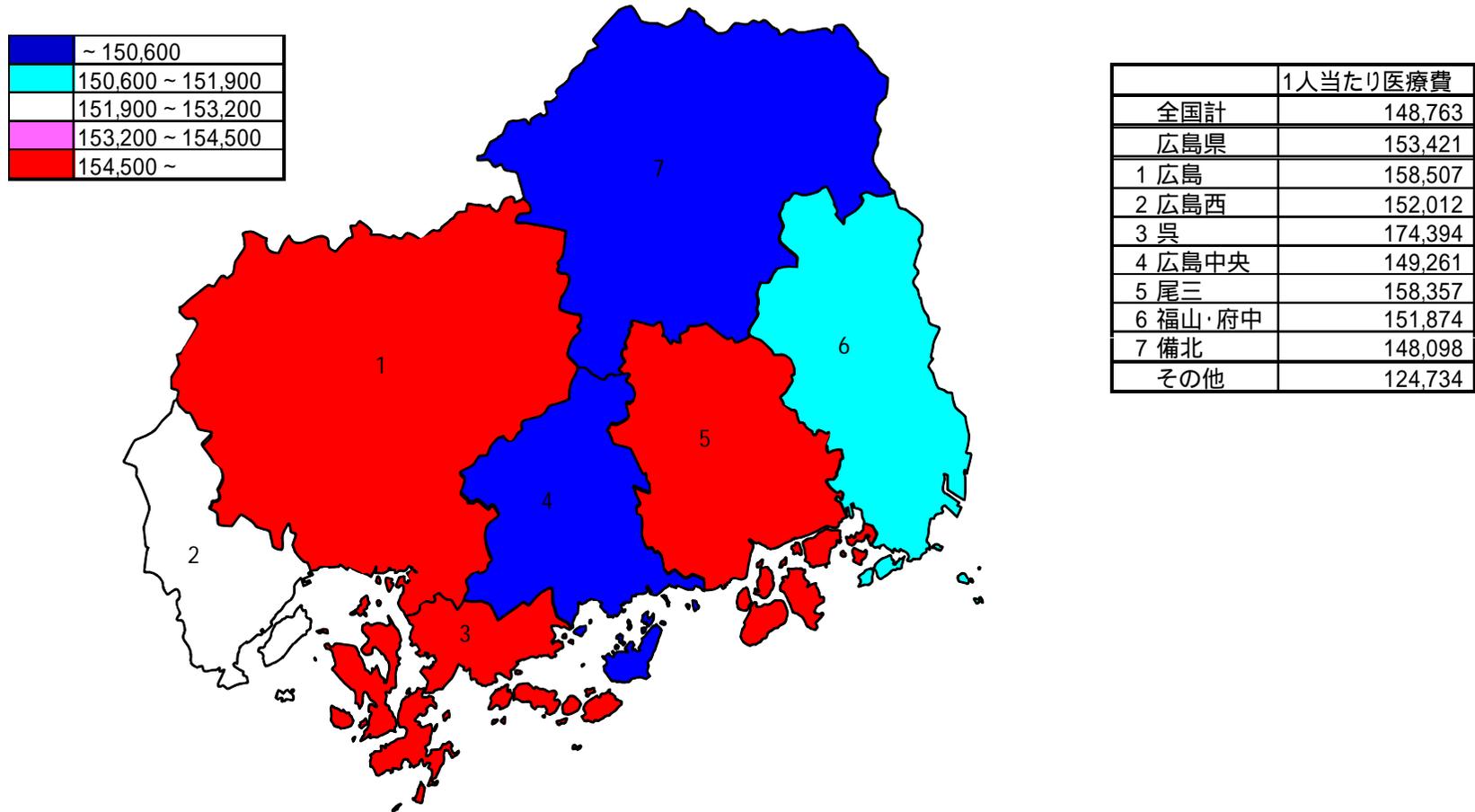
データ: 協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次: 平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



広島県(平成21年度)

広島県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)



注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

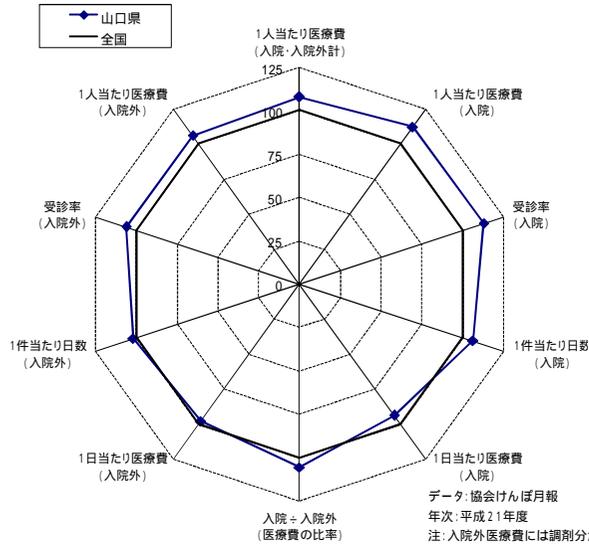
広島県(平成21年度)

広島県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

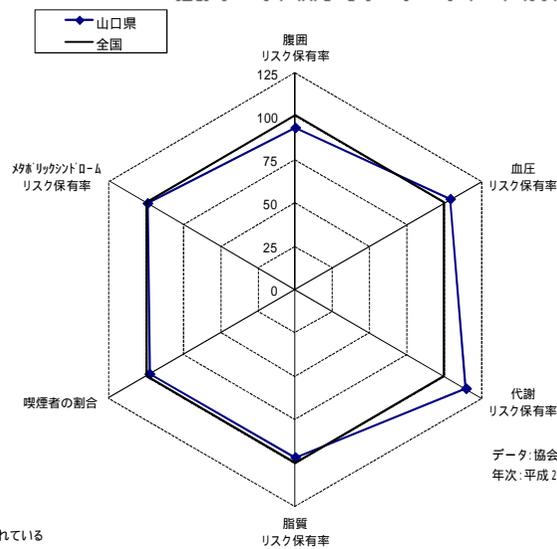
		医療機関所在地(二次医療圏)								
		広島	広島西	呉	広島中央	尾三	福山・府中	備北	その他	合計
加入者 住所 地 (二次医療圏)	広島	32,325 (87.8)	1,471 (4.0)	673 (1.8)	463 (1.3)	96 (0.3)	169 (0.5)	263 (0.7)	1,369 (3.7)	36,829 (100.0)
	広島西	1,355 (35.7)	2,087 (55.1)	45 (1.2)	42 (1.1)	7 (0.2)	12 (0.3)	5 (0.1)	238 (6.3)	3,791 (100.0)
	呉	1,219 (13.7)	88 (1.0)	6,939 (77.9)	364 (4.1)	26 (0.3)	14 (0.2)	2 (0.0)	250 (2.8)	8,902 (100.0)
	広島中央	1,198 (19.3)	47 (0.8)	943 (15.2)	3,326 (53.6)	411 (6.6)	31 (0.5)	21 (0.3)	234 (3.8)	6,211 (100.0)
	尾三	467 (4.6)	56 (0.6)	57 (0.6)	269 (2.6)	7,640 (75.1)	880 (8.7)	74 (0.7)	724 (7.1)	10,167 (100.0)
	福山・府中	256 (1.2)	20 (0.1)	74 (0.4)	122 (0.6)	1,087 (5.2)	16,949 (80.6)	89 (0.4)	2,435 (11.6)	21,032 (100.0)
	備北	649 (17.6)	29 (0.8)	25 (0.7)	68 (1.8)	41 (1.1)	123 (3.3)	2,539 (68.9)	212 (5.8)	3,686 (100.0)
	その他	349 (3.0)	72 (0.6)	52 (0.5)	16 (0.1)	121 (1.1)	430 (3.7)	70 (0.6)	10,410 (90.4)	11,520 (100.0)
	合計	37,818 (37.0)	3,870 (3.8)	8,808 (8.6)	4,670 (4.6)	9,429 (9.2)	18,608 (18.2)	3,063 (3.0)	15,872 (15.5)	102,138 (100.0)

山口県(平成21年度)

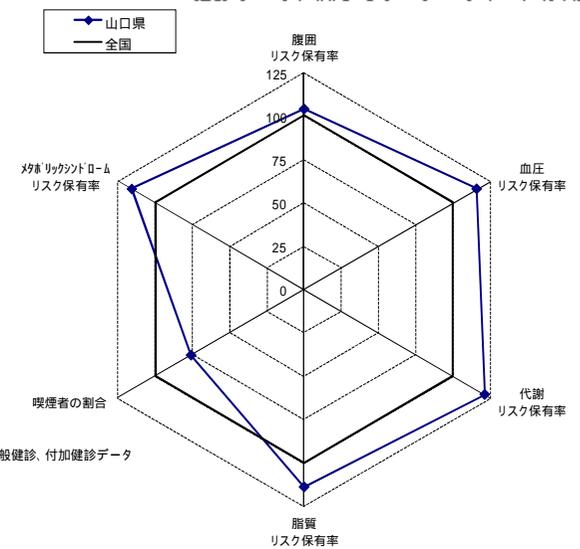
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

山口県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.0%
2	他の消化器系の疾患		4.7%
3	統合失調症及び妄想性障害		3.8%
4	骨折		3.6%
5	虚血性心疾患		3.5%
6	良性新生物		3.4%
7	他の妊娠、分娩及び産じょく		2.9%
8	他の損傷及び他の外因の影響		2.7%
9	肺の悪性新生物		2.5%
10	胃の悪性新生物		2.4%
上位10疾病のうち 生活習慣病のしめる点数の割合			15.5%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち 生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

山口県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		10.7%
2	糖尿病		5.9%
3	喘息		4.7%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
5	腎不全		2.8%
6	他の急性上気道感染症		2.7%
7	皮膚炎及び湿疹		2.4%
8	アレルギー性鼻炎		2.4%
9	他の呼吸器系の疾患		2.3%
10	他の消化器系の疾患		2.2%
上位10疾病のうち 生活習慣病のしめる点数の割合			20.8%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち 生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

山口県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

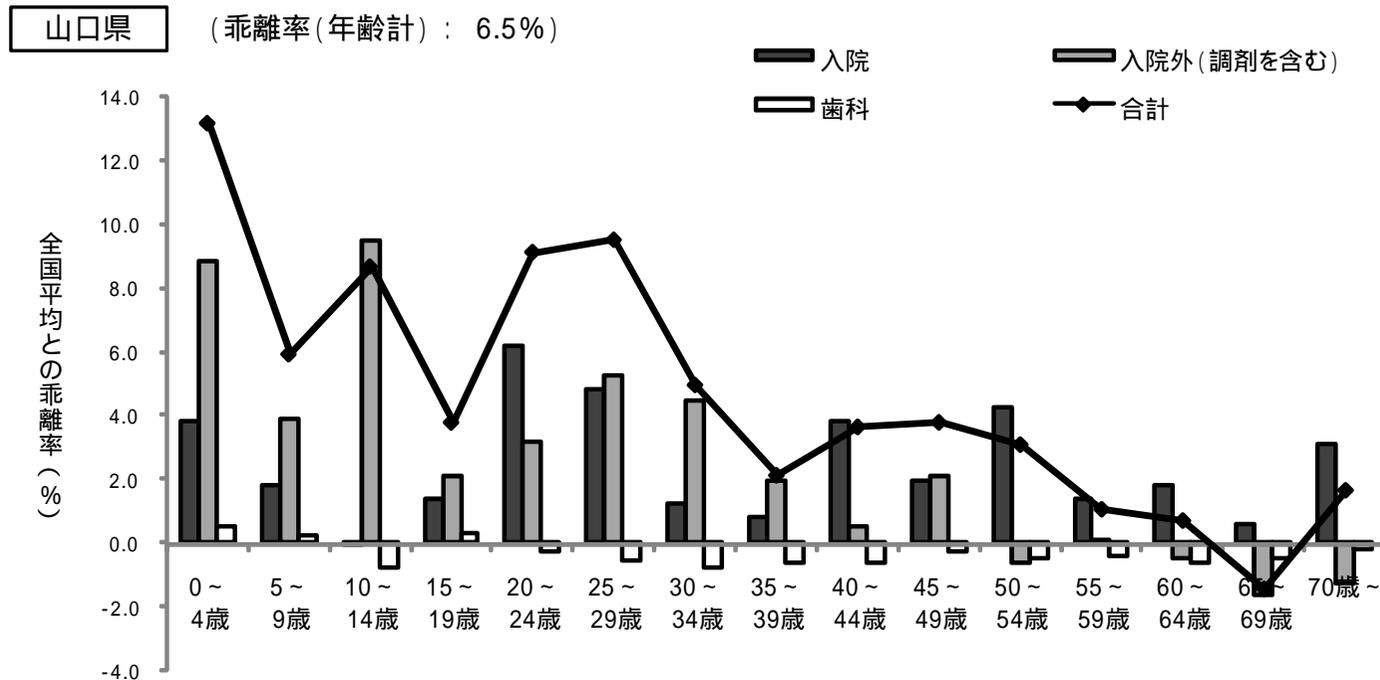
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

山口県		
全体	男性	女性
13.2%	18.2%	4.2%
31.3%	42.0%	12.2%
42.2%	47.1%	33.6%
27.6%	34.3%	15.9%
16.7%	21.0%	9.0%
35.2%	47.6%	13.3%
23.6%	27.3%	17.0%
21.6%	28.7%	8.9%
4.4%	6.4%	0.9%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

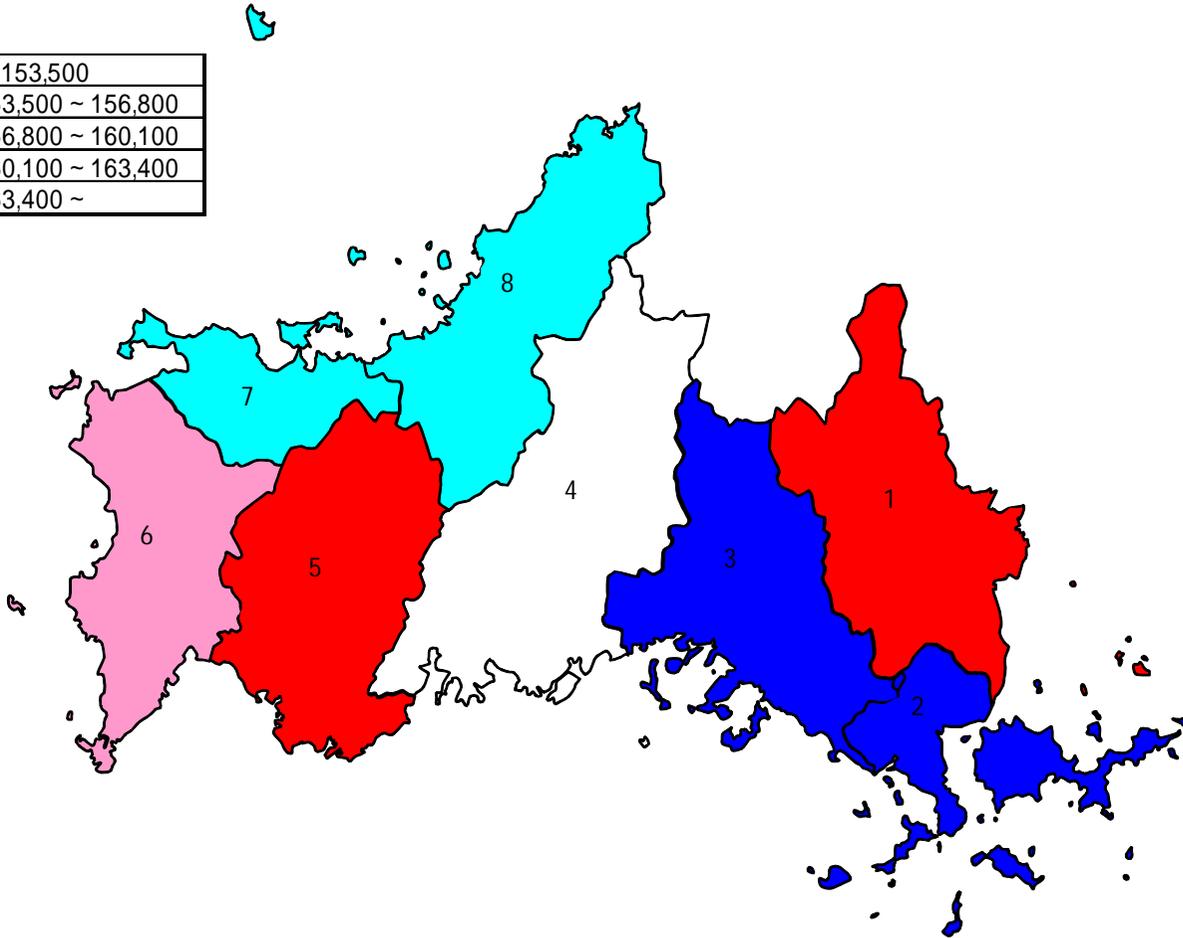
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



山口県(平成21年度)

山口県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 153,500
153,500 ~ 156,800
156,800 ~ 160,100
160,100 ~ 163,400
163,400 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
山口県	158,514
1 岩国	168,118
2 柳井	146,318
3 周南	150,064
4 山口・防府	157,652
5 宇部・小野田	170,774
6 下関	161,110
7 長門	156,163
8 萩	154,198
その他	133,212

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

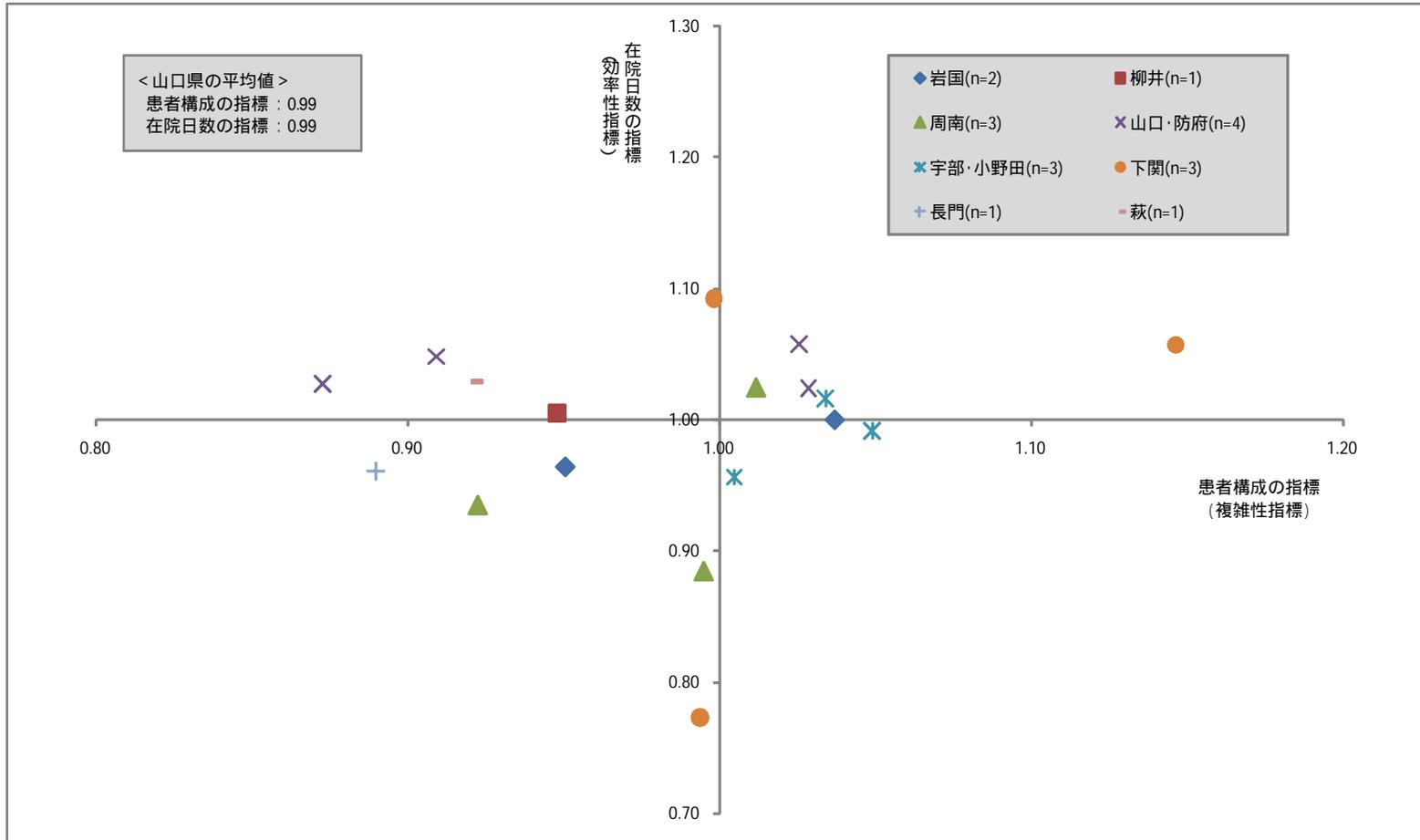
山口県(平成21年度)

山口県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)									合計
		岩国	柳井	周南	山口・防府	宇部・小野田	下関	長門	萩	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	岩国	2,466 (61.6)	238 (5.9)	318 (7.9)	28 (0.7)	40 (1.0)	10 (0.2)	0 (0.0)	2 (0.0)	904 (22.6)	4,006 (100.0)
	柳井	283 (11.6)	1,299 (53.2)	558 (22.9)	42 (1.7)	47 (1.9)	7 (0.3)	2 (0.1)	0 (0.0)	202 (8.3)	2,440 (100.0)
	周南	90 (1.3)	142 (2.0)	5,777 (81.3)	372 (5.2)	242 (3.4)	20 (0.3)	3 (0.0)	2 (0.0)	459 (6.5)	7,107 (100.0)
	山口・防府	10 (0.1)	24 (0.3)	245 (2.7)	7,519 (81.4)	958 (10.4)	51 (0.6)	23 (0.2)	17 (0.2)	390 (4.2)	9,237 (100.0)
	宇部・小野田	2 (0.0)	2 (0.0)	97 (1.0)	662 (7.0)	8,026 (84.7)	254 (2.7)	94 (1.0)	15 (0.2)	325 (3.4)	9,477 (100.0)
	下関	1 (0.0)	4 (0.0)	43 (0.4)	98 (1.0)	390 (3.9)	8,630 (87.1)	64 (0.6)	4 (0.0)	674 (6.8)	9,908 (100.0)
	長門	0 (0.0)	0 (0.0)	14 (0.9)	87 (5.8)	151 (10.0)	112 (7.4)	1,014 (67.4)	45 (3.0)	81 (5.4)	1,504 (100.0)
	萩	2 (0.1)	0 (0.0)	27 (1.4)	402 (20.2)	196 (9.8)	33 (1.7)	115 (5.8)	1,064 (53.4)	155 (7.8)	1,994 (100.0)
	その他	43 (1.6)	1 (0.0)	20 (0.7)	33 (1.2)	23 (0.8)	83 (3.0)	6 (0.2)	5 (0.2)	2,515 (92.2)	2,729 (100.0)
	合計	2,897 (6.0)	1,710 (3.5)	7,099 (14.7)	9,243 (19.1)	10,073 (20.8)	9,200 (19.0)	1,321 (2.7)	1,154 (2.4)	5,705 (11.8)	48,402 (100.0)

山口県(平成21年度)

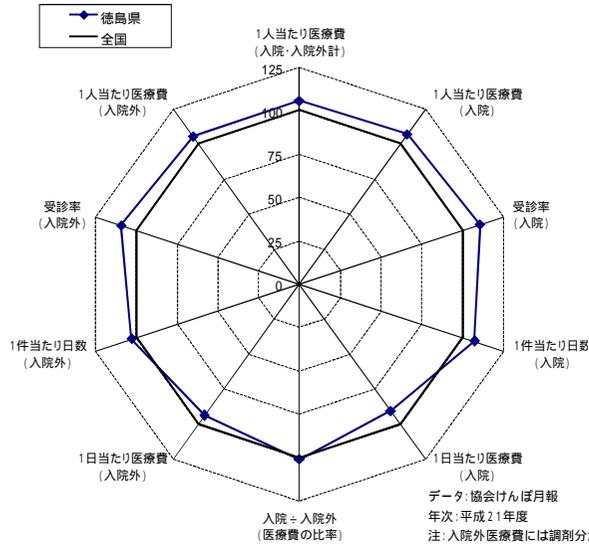
山口県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



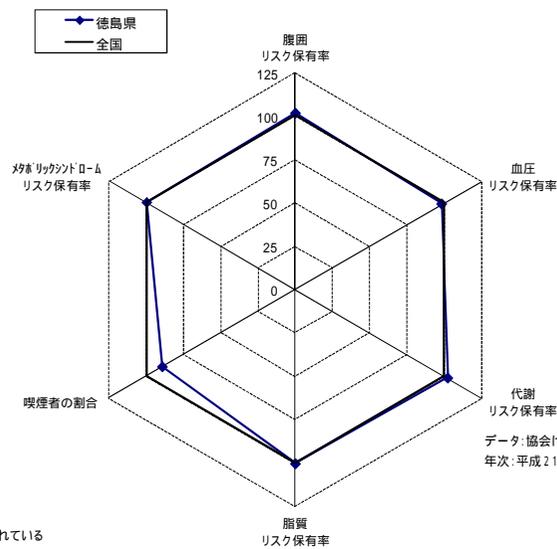
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

徳島県(平成21年度)

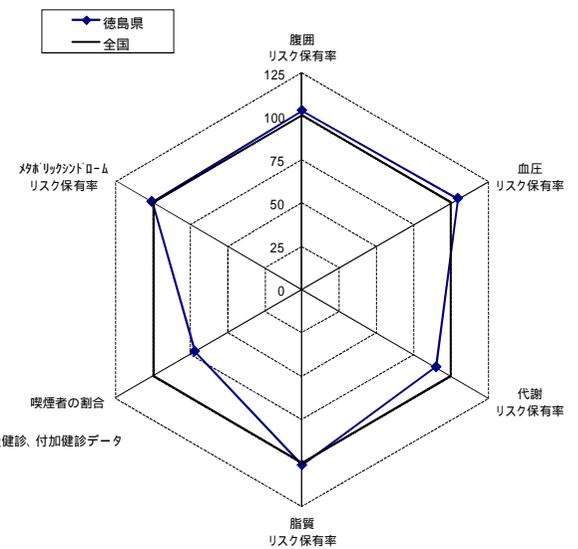
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

徳島県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.1%
2	虚血性心疾患		5.2%
3	他の消化器系の疾患		4.1%
4	良性新生物		4.1%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.5%
6	統合失調症及び妄想性障害		3.3%
7	他の心疾患		3.1%
8	他の神経系の疾患		2.8%
9	骨折		2.7%
10	他の損傷及び他の外因の影響		2.7%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			14.3%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

徳島県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.6%
2	糖尿病		6.6%
3	腎不全		4.7%
4	喘息		3.5%
5	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		3.4%
6	他の急性上気道感染症		3.1%
7	皮膚炎及び湿疹		2.7%
8	屈折及び調節の障害		2.6%
9	アレルギー性鼻炎		2.4%
10	他の消化器系の疾患		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.6%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

徳島県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

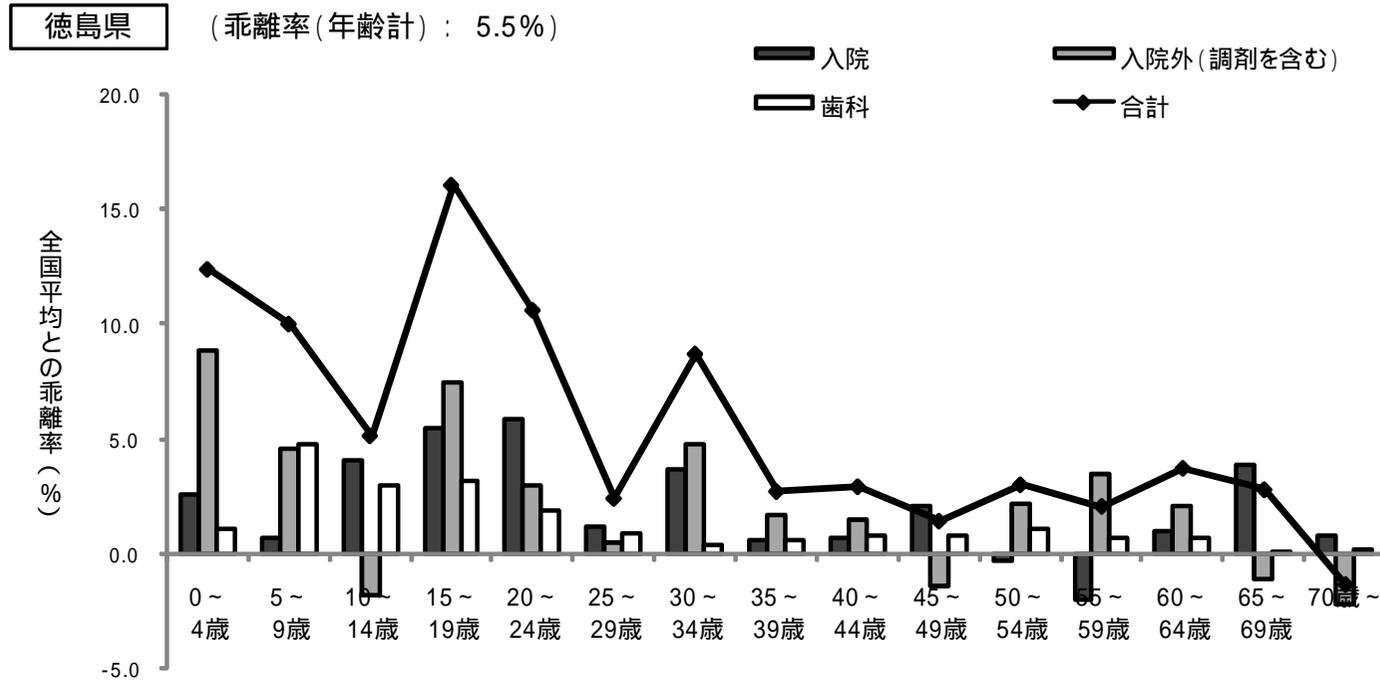
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

徳島県		
全体	男性	女性
12.7%	18.4%	3.7%
32.8%	45.7%	12.1%
39.0%	44.5%	30.3%
27.3%	35.5%	14.1%
14.1%	18.8%	6.7%
31.6%	43.5%	12.6%
28.5%	33.8%	20.1%
21.2%	29.0%	8.6%
6.2%	9.2%	1.3%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

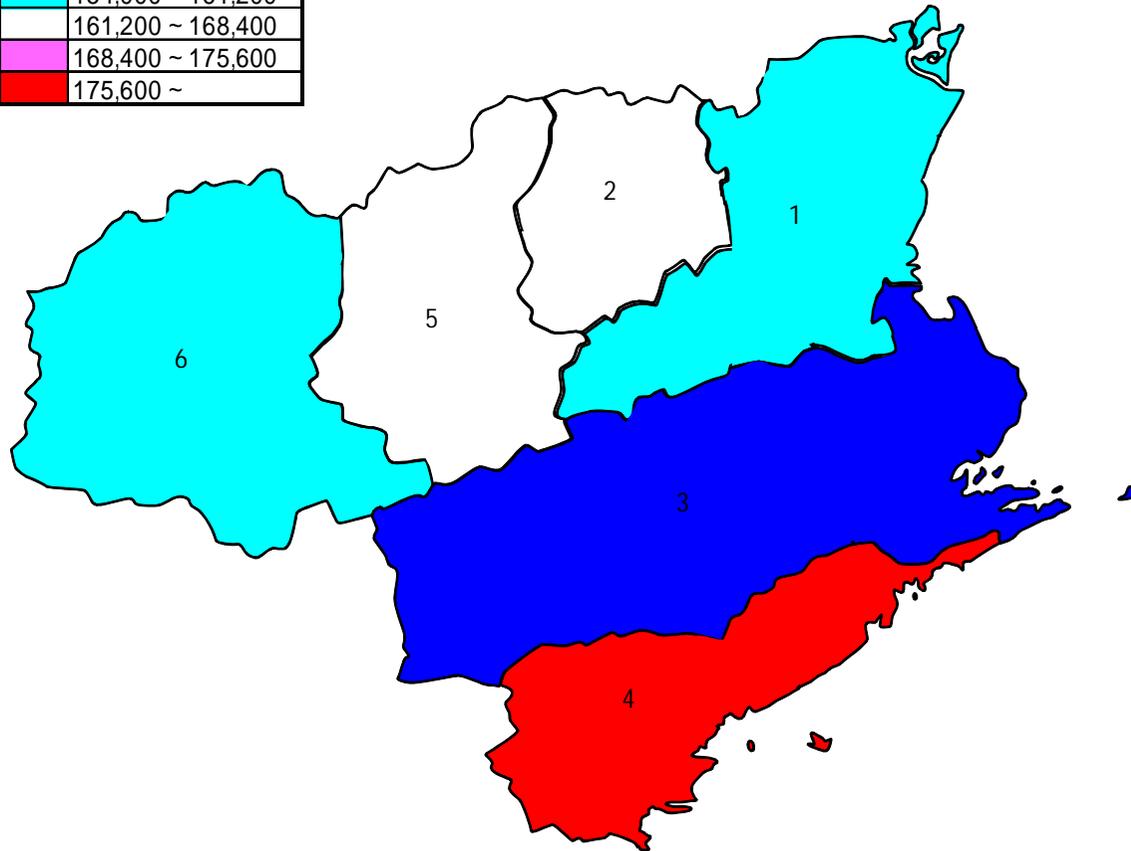
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



徳島県(平成21年度)

徳島県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

■	~ 154,000
■	154,000 ~ 161,200
■	161,200 ~ 168,400
■	168,400 ~ 175,600
■	175,600 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
徳島県	157,715
1 東部	160,840
2 東部	162,836
3 南部	146,644
4 南部	177,488
5 西部	161,812
6 西部	155,789
その他	134,691

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

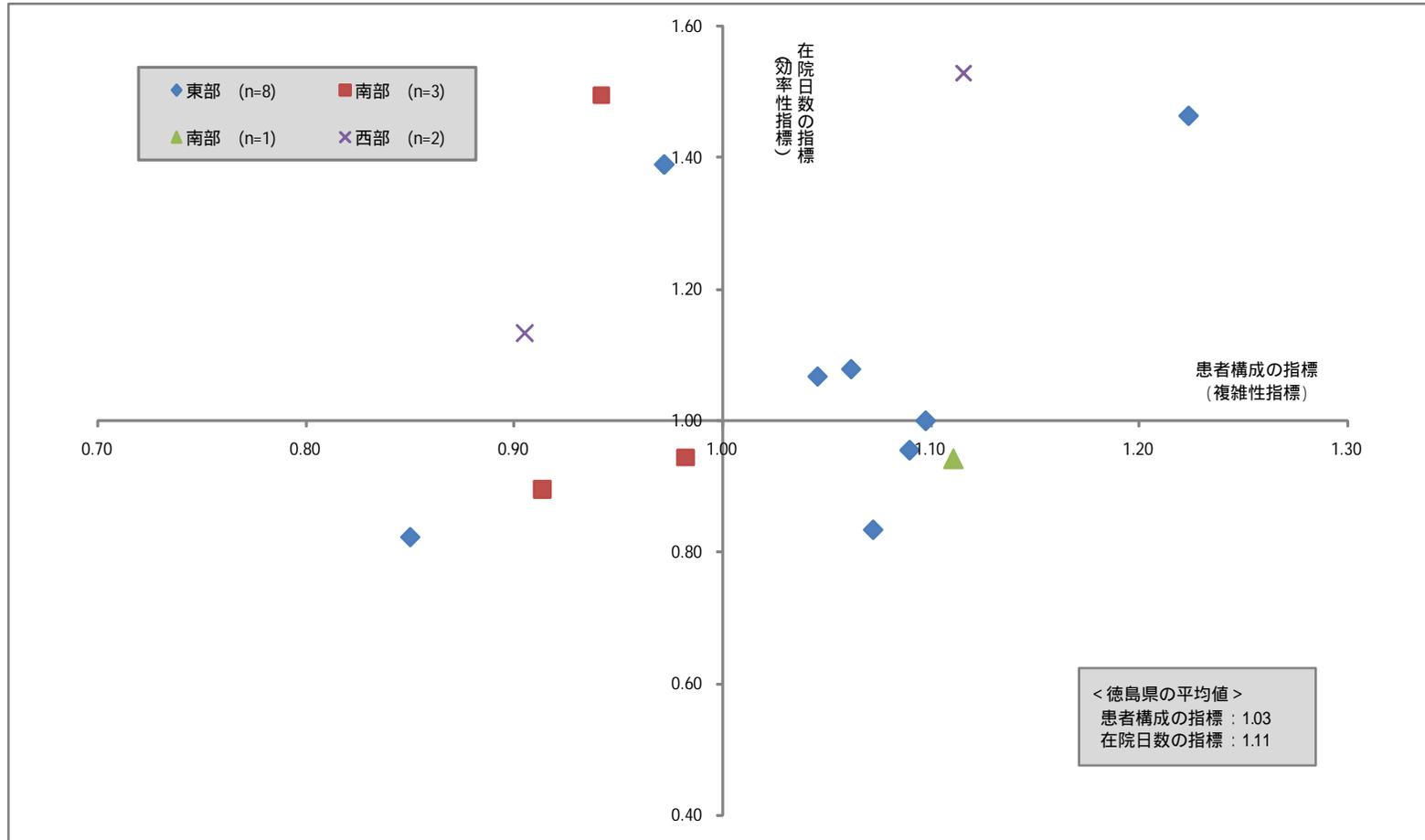
徳島県(平成21年度)

徳島県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)							
		東部	東部	南部	南部	西部	西部	その他	合計
加入者 住所 地 (二 次 医 療 圏)	東部	12,503 (80.8)	334 (2.2)	1,984 (12.8)	3 (0.0)	59 (0.4)	7 (0.0)	578 (3.7)	15,468 (100.0)
	東部	1,345 (44.2)	1,339 (44.0)	155 (5.1)	0 (0.0)	120 (3.9)	5 (0.2)	78 (2.6)	3,042 (100.0)
	南部	1,116 (22.5)	50 (1.0)	3,611 (72.8)	21 (0.4)	4 (0.1)	2 (0.0)	158 (3.2)	4,962 (100.0)
	南部	137 (17.8)	45 (5.9)	400 (52.1)	161 (21.0)	4 (0.5)	0 (0.0)	21 (2.7)	768 (100.0)
	西部	357 (22.0)	256 (15.7)	74 (4.6)	0 (0.0)	684 (42.1)	127 (7.8)	128 (7.9)	1,626 (100.0)
	西部	209 (12.7)	25 (1.5)	78 (4.7)	0 (0.0)	273 (16.6)	586 (35.6)	474 (28.8)	1,645 (100.0)
	その他	81 (5.7)	1 (0.1)	36 (2.5)	11 (0.8)	5 (0.3)	4 (0.3)	1,294 (90.4)	1,432 (100.0)
	合計	15,748 (54.4)	2,050 (7.1)	6,338 (21.9)	196 (0.7)	1,149 (4.0)	731 (2.5)	2,731 (9.4)	28,943 (100.0)

徳島県(平成21年度)

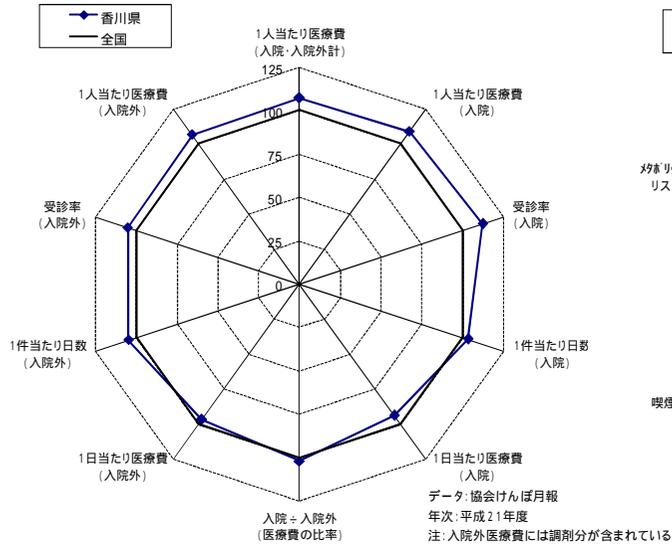
徳島県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



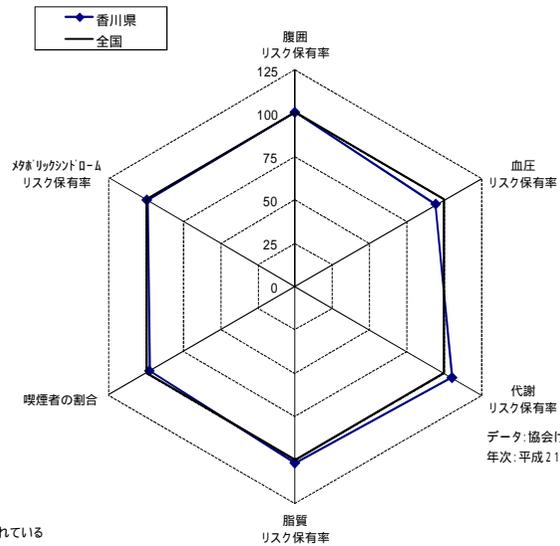
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

香川県(平成21年度)

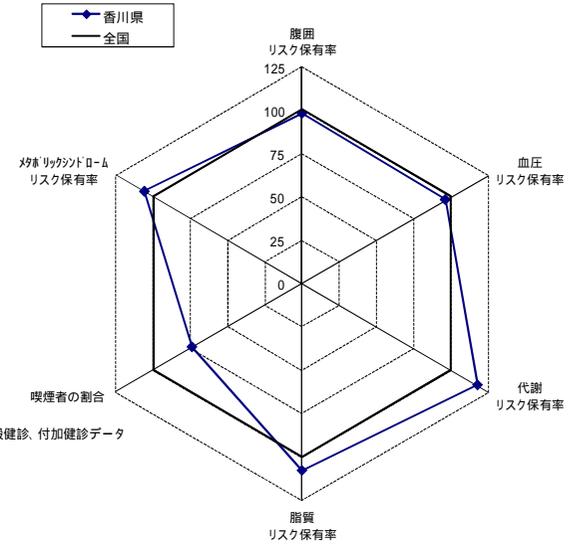
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

香川県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.7%
2	他の消化器系の疾患		4.2%
3	良性新生物		3.9%
4	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.7%
5	虚血性心疾患		3.5%
6	骨折		3.5%
7	他の損傷及び他の外因の影響		3.5%
8	他の神経系の疾患		2.6%
9	統合失調症及び妄想性障害		2.4%
10	肺の悪性新生物		2.3%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			12.6%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

香川県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		9.5%
2	糖尿病		6.4%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		3.7%
4	喘息		3.6%
5	腎不全		3.5%
6	他の急性上気道感染症		3.5%
7	皮膚炎及び湿疹		2.9%
8	他の消化器系の疾患		2.3%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			19.6%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
 年次: 平成21年度
 注: 医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
 注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

香川県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

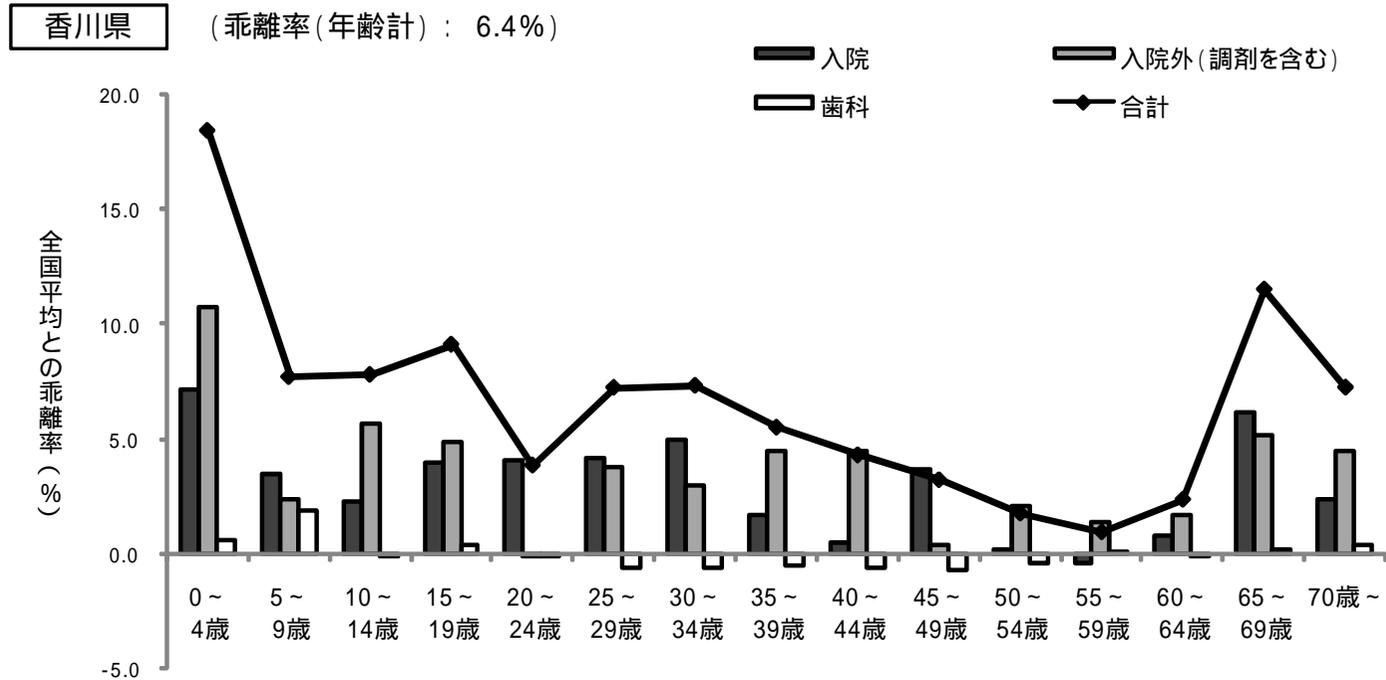
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

香川県		
全体	男性	女性
13.2%	18.3%	3.8%
33.3%	45.2%	11.5%
37.6%	42.8%	27.9%
28.6%	36.0%	15.1%
15.6%	19.3%	8.7%
35.3%	47.5%	13.0%
26.8%	31.2%	18.7%
22.9%	30.2%	9.3%
5.5%	7.8%	1.2%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ: 協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次: 平成21年度

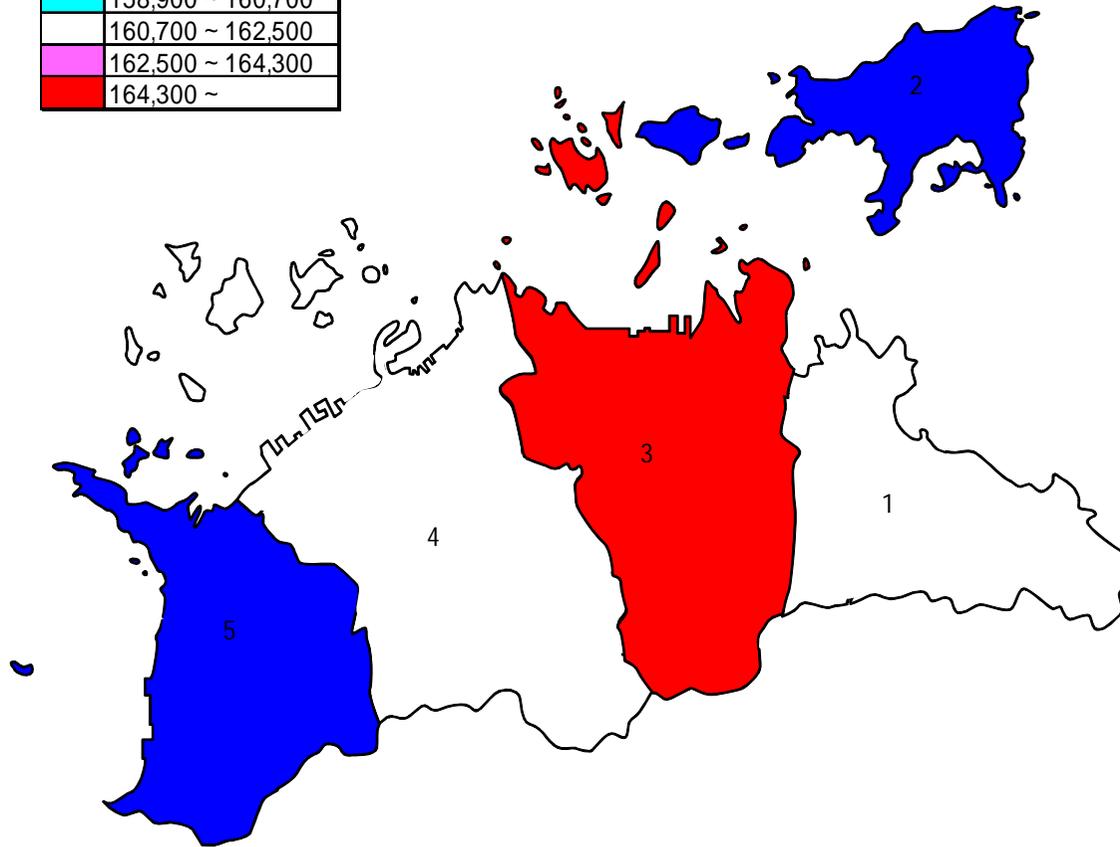
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



香川県(平成21年度)

香川県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

■	~ 158,900
■	158,900 ~ 160,700
■	160,700 ~ 162,500
■	162,500 ~ 164,300
■	164,300 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
香川県	158,109
1 大川	160,849
2 小豆	141,059
3 高松	164,435
4 中讃	162,236
5 三豊	156,388
その他	129,711

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

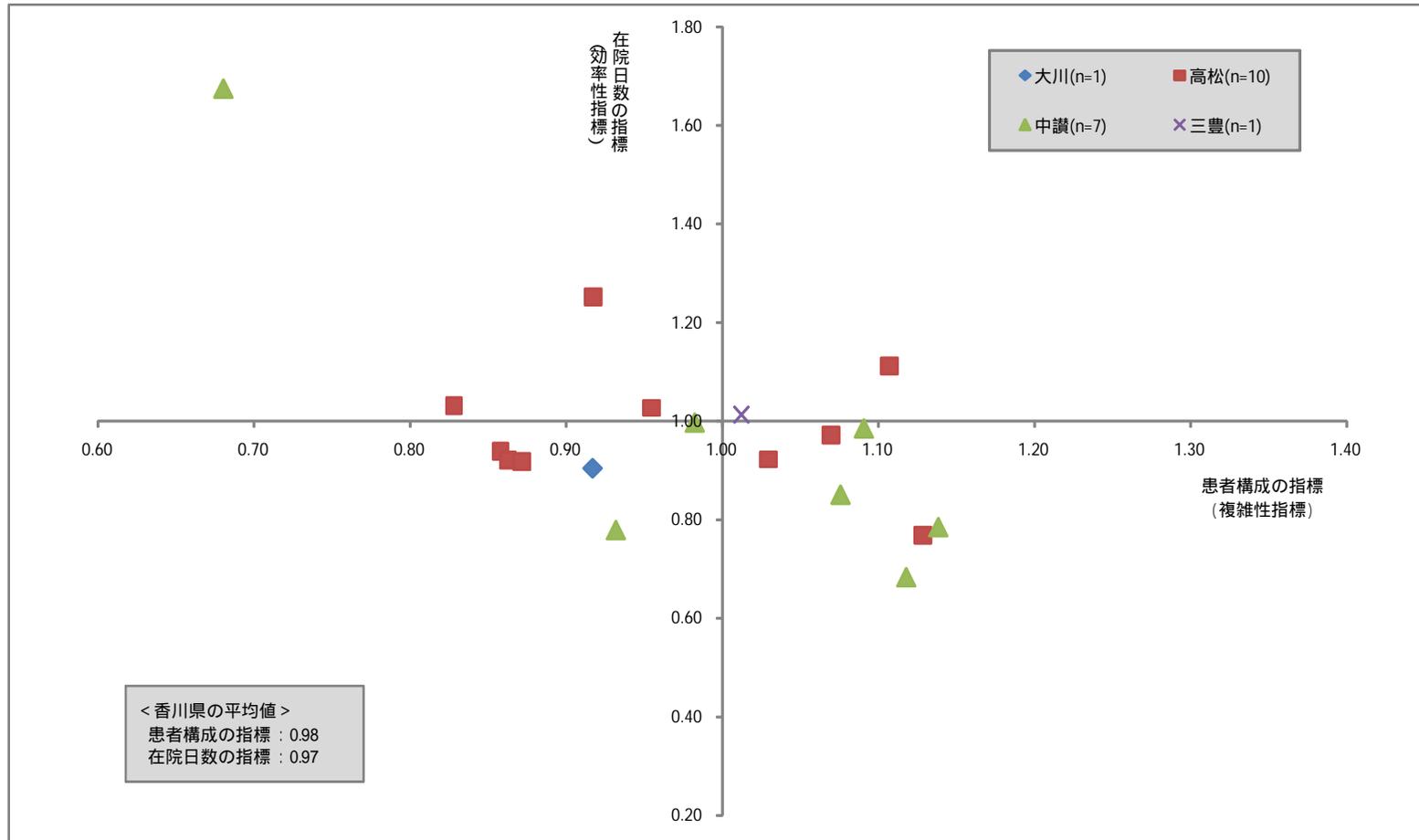
香川県(平成21年度)

香川県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)						
		大川	小豆	高松	中讃	三豊	その他	合計
加入者 住所 地 (二 次 医 療 圏)	大川	1,023 (30.4)	2 (0.1)	2,018 (60.0)	57 (1.7)	6 (0.2)	257 (7.6)	3,363 (100.0)
	小豆	3 (0.2)	514 (41.2)	583 (46.7)	48 (3.8)	3 (0.2)	98 (7.8)	1,249 (100.0)
	高松	168 (1.0)	1 (0.0)	14,373 (86.9)	1,057 (6.4)	36 (0.2)	900 (5.4)	16,535 (100.0)
	中讃	6 (0.1)	5 (0.0)	1,535 (13.0)	9,536 (80.5)	212 (1.8)	550 (4.6)	11,844 (100.0)
	三豊	5 (0.1)	0 (0.0)	335 (6.7)	1,560 (31.2)	2,757 (55.1)	351 (7.0)	5,008 (100.0)
	その他	7 (0.2)	0 (0.0)	113 (2.6)	88 (2.0)	55 (1.3)	4,082 (93.9)	4,345 (100.0)
	合計	1,212 (2.9)	522 (1.2)	18,957 (44.8)	12,346 (29.2)	3,069 (7.2)	6,238 (14.7)	42,344 (100.0)

香川県(平成21年度)

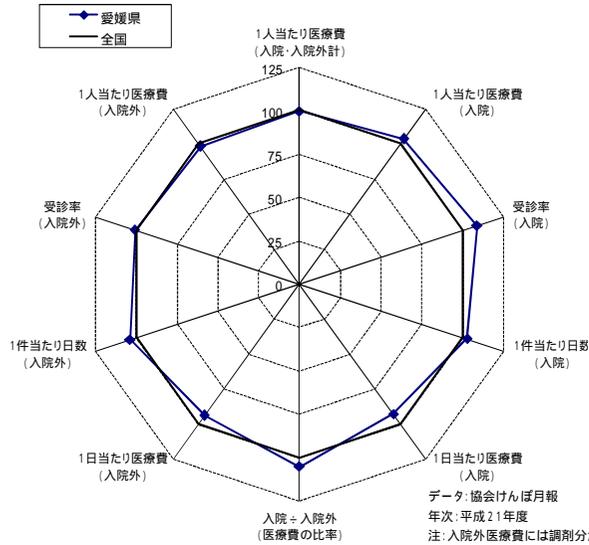
香川県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



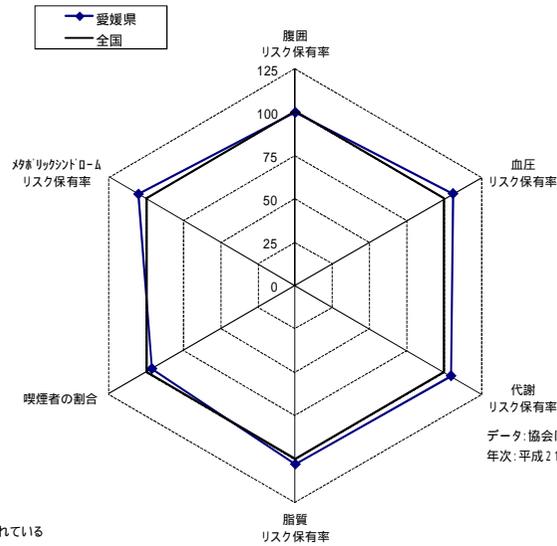
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

愛媛県(平成21年度)

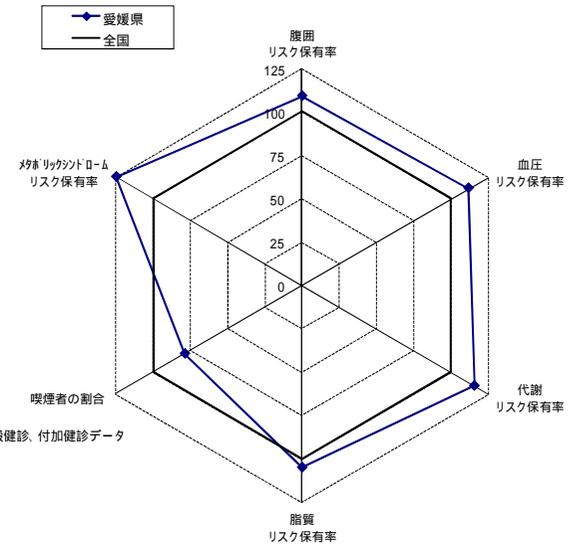
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

愛媛県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		5.9%
2	良性新生物		4.7%
3	他の消化器系の疾患		4.5%
4	虚血性心疾患		3.6%
5	他の損傷及び他の外因の影響		3.4%
6	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.3%
7	骨折		2.9%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.7%
9	脳梗塞		2.7%
10	脳内出血		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			14.8%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

愛媛県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		9.6%
2	糖尿病		5.9%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.0%
4	腎不全		3.7%
5	喘息		3.6%
6	他の急性上気道感染症		3.1%
7	皮膚炎及び湿疹		2.6%
8	アレルギー性鼻炎		2.5%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.3%
10	他の呼吸器系の疾患		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			19.4%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

愛媛県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

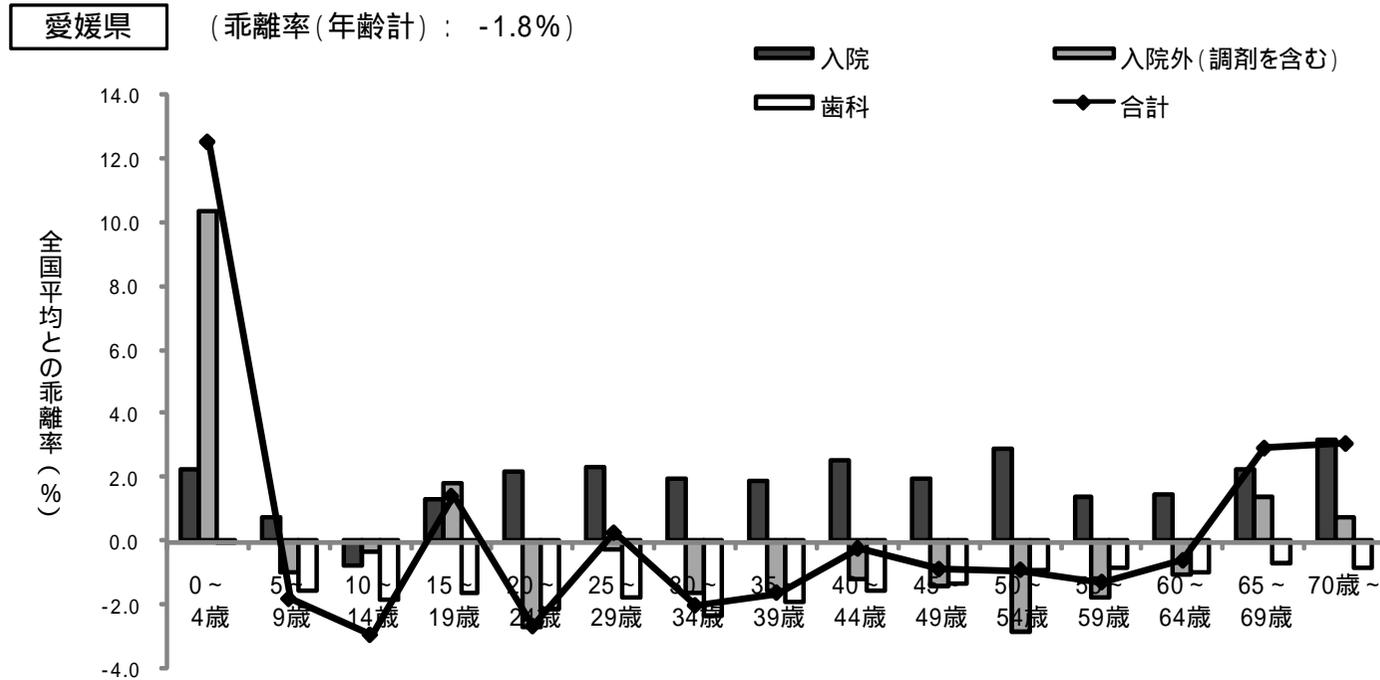
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

愛媛県		
全体	男性	女性
14.4%	19.4%	4.5%
34.2%	45.0%	12.8%
42.8%	48.0%	32.4%
29.2%	36.5%	14.6%
15.6%	19.2%	8.6%
35.8%	46.9%	13.9%
28.5%	32.9%	19.9%
23.8%	31.1%	9.3%
5.5%	7.7%	1.0%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

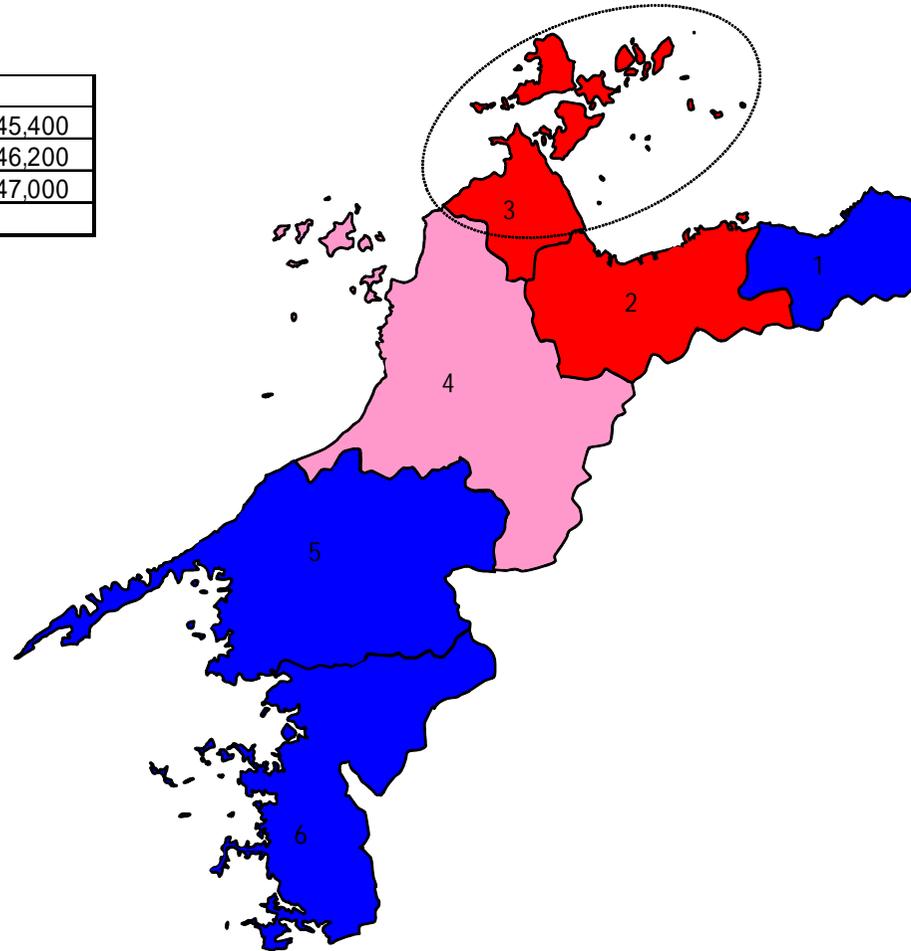
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



愛媛県(平成21年度)

愛媛県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

■	~ 144,600
■	144,600 ~ 145,400
■	145,400 ~ 146,200
■	146,200 ~ 147,000
■	147,000 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
愛媛県	145,909
1 宇摩	144,104
2 新居浜・西条	154,248
3 今治	155,663
4 松山	146,557
5 八幡浜・大洲	143,752
6 宇和島	144,549
その他	120,039

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

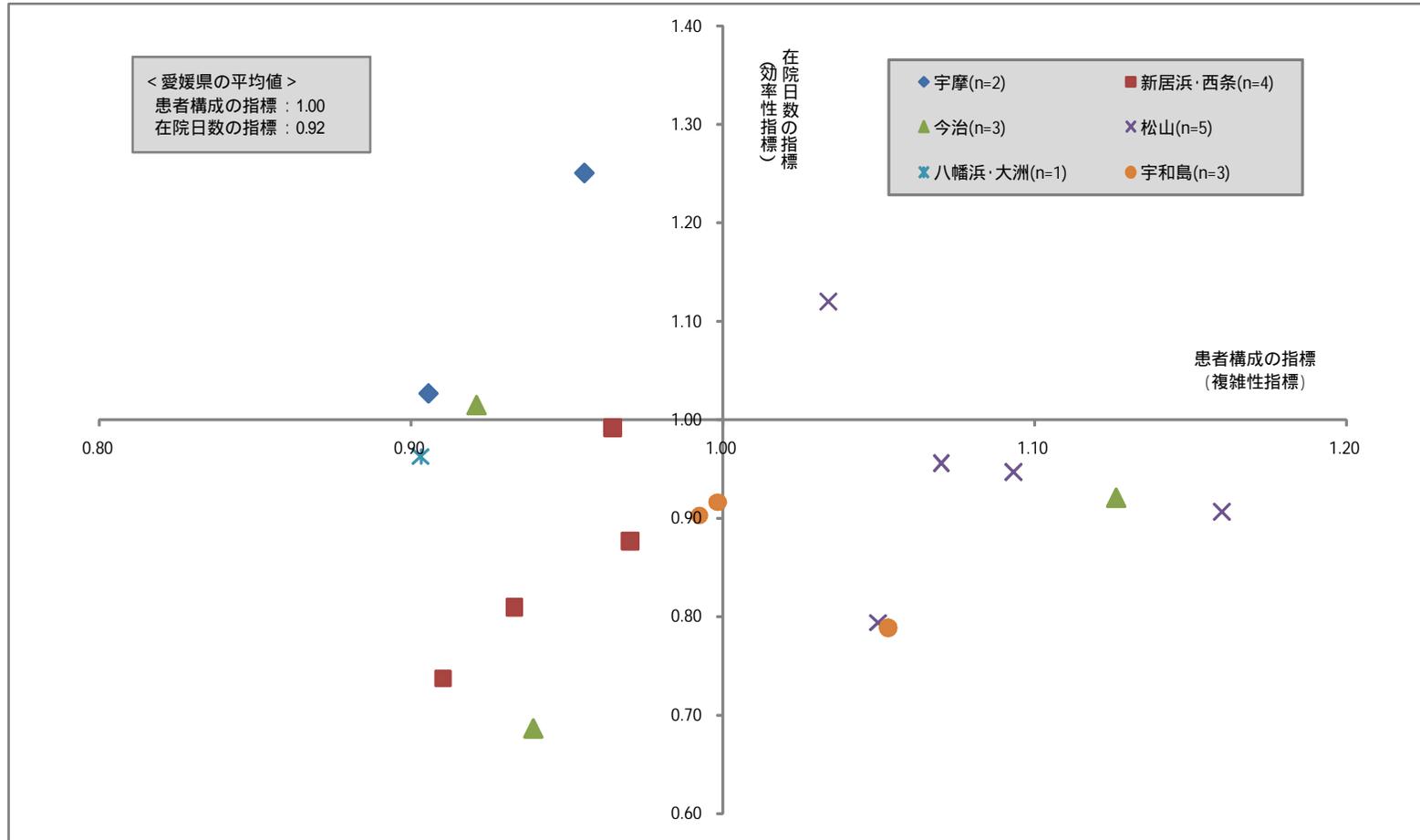
愛媛県(平成21年度)

愛媛県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)							合計
		宇摩	新居浜・西条	今治	松山	八幡浜・大洲	宇和島	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	宇摩	2,097 (49.3)	772 (18.2)	19 (0.4)	349 (8.2)	4 (0.1)	3 (0.1)	1,009 (23.7)	4,253 (100.0)
	新居浜・西条	81 (0.8)	7,162 (73.8)	393 (4.0)	1,595 (16.4)	13 (0.1)	24 (0.2)	439 (4.5)	9,707 (100.0)
	今治	6 (0.1)	134 (1.6)	6,258 (73.0)	1,538 (17.9)	16 (0.2)	23 (0.3)	599 (7.0)	8,574 (100.0)
	松山	9 (0.0)	115 (0.6)	191 (0.9)	19,334 (93.7)	150 (0.7)	86 (0.4)	752 (3.6)	20,637 (100.0)
	八幡浜・大洲	3 (0.1)	17 (0.3)	16 (0.3)	1,834 (33.7)	2,938 (54.0)	466 (8.6)	169 (3.1)	5,443 (100.0)
	宇和島	4 (0.1)	10 (0.3)	7 (0.2)	552 (14.8)	75 (2.0)	2,935 (78.6)	151 (4.0)	3,734 (100.0)
	その他	46 (1.0)	49 (1.0)	32 (0.7)	183 (3.9)	11 (0.2)	32 (0.7)	4,361 (92.5)	4,714 (100.0)
	合計	2,246 (3.9)	8,259 (14.5)	6,916 (12.1)	25,385 (44.5)	3,207 (5.6)	3,569 (6.3)	7,480 (13.1)	57,062 (100.0)

愛媛県(平成21年度)

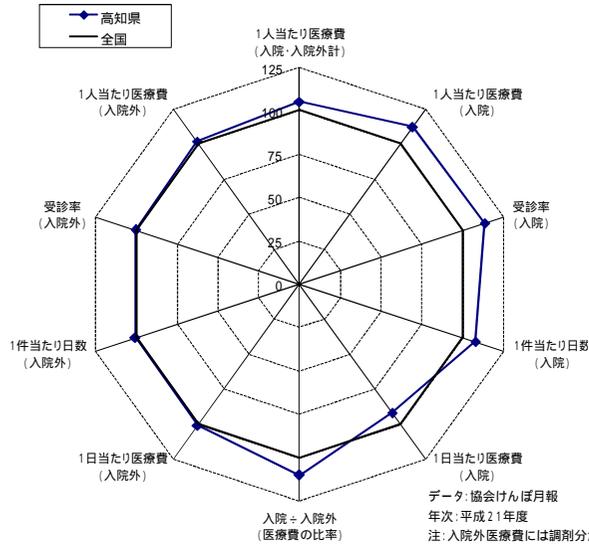
愛媛県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



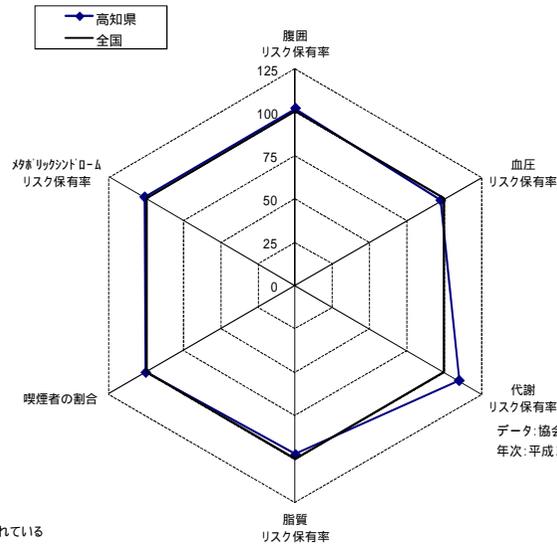
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
 2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
 3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

高知県(平成21年度)

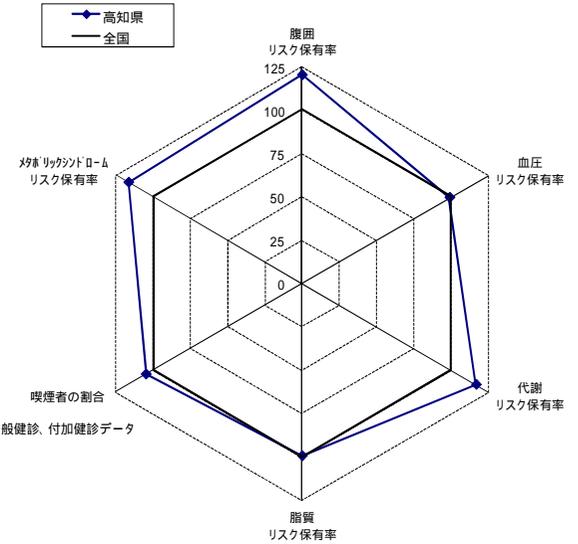
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

高知県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.3%
2	他の消化器系の疾患		4.3%
3	良性新生物		4.1%
4	他の損傷及び他の外因の影響		3.6%
5	骨折		3.5%
6	脳梗塞		3.2%
7	虚血性心疾患		2.9%
8	他の神経系の疾患		2.9%
9	他の妊娠、分娩及び産じょく		2.7%
10	脳内出血		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			15.9%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

高知県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.2%
2	糖尿病		5.7%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	他の急性上気道感染症		3.5%
5	喘息		3.5%
6	腎不全		3.1%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.6%
9	他の呼吸器系の疾患		2.1%
10	他の消化器系の疾患		2.0%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

高知県(平成21年度)

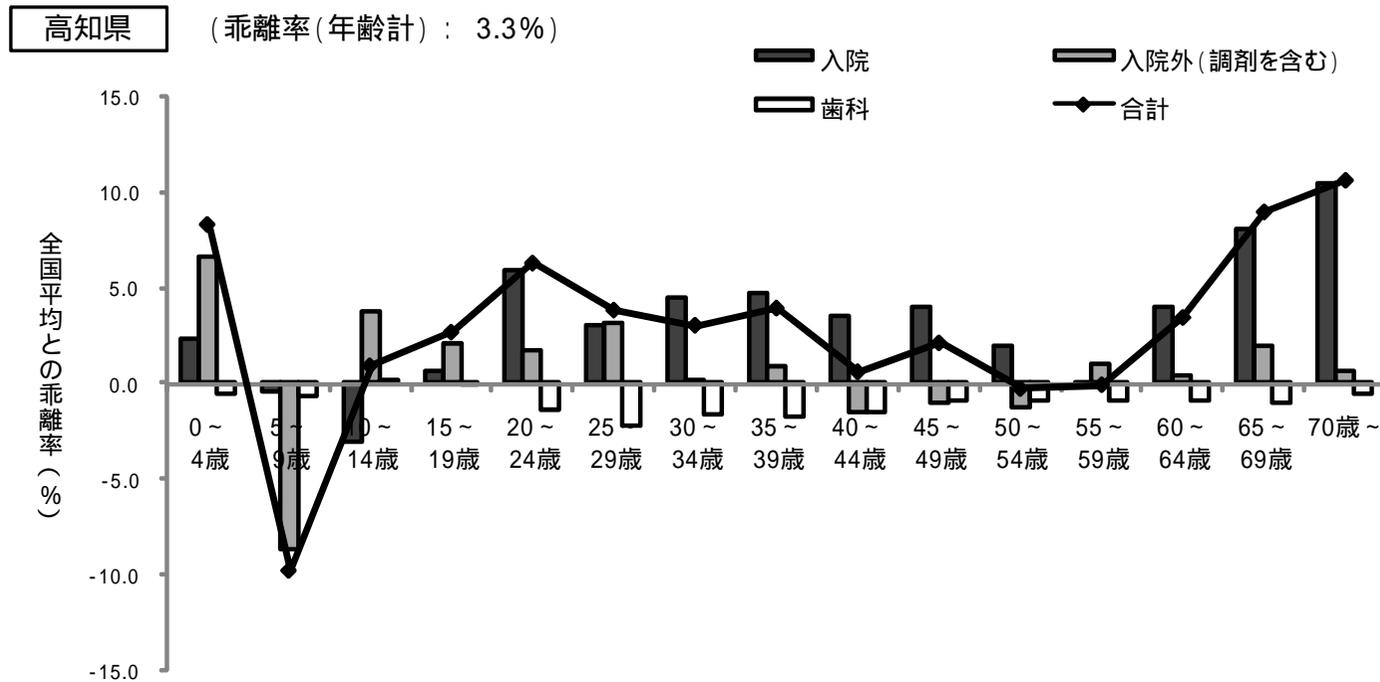
健診データについての全国値との比較

健診の指標	高知県			全国		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
メタボリックシンドロームのリスク保有率	13.1%	18.6%	4.2%	13.4%	18.4%	3.6%
腹囲のリスク保有率	33.7%	45.9%	14.1%	33.8%	45.1%	11.8%
血圧のリスク保有率	38.2%	44.2%	28.7%	39.7%	45.3%	29.0%
脂質のリスク保有率	26.6%	34.5%	13.9%	28.0%	35.4%	13.9%
代謝のリスク保有率	15.7%	20.2%	8.7%	14.6%	18.3%	7.4%
喫煙者の割合	37.2%	48.9%	18.4%	38.1%	48.7%	17.6%
BMIのリスク保有率(参考)	26.7%	31.2%	19.5%	26.5%	31.1%	17.6%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)	20.9%	28.7%	8.2%	22.1%	29.3%	8.2%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)	5.7%	8.5%	1.2%	5.8%	8.2%	1.1%

データ: 協会けんぽ一般健診、付加健診データ

年次: 平成21年度

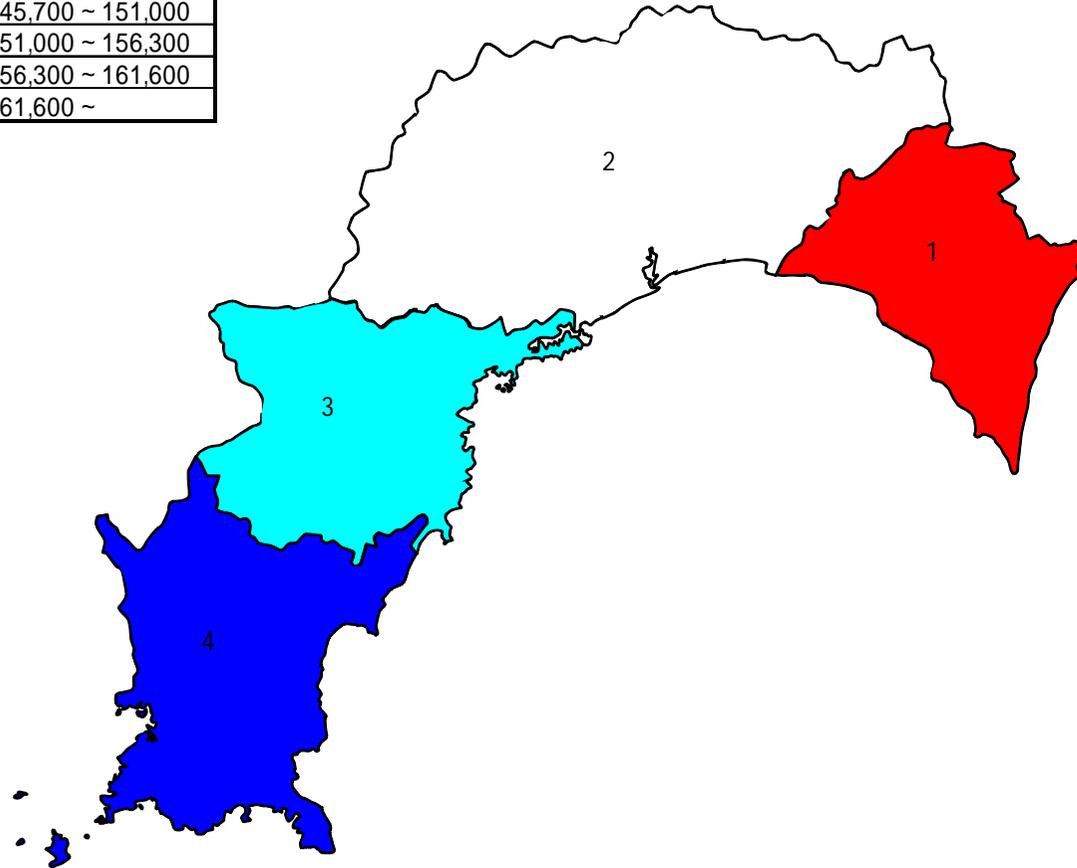
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



高知県(平成21年度)

高知県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 145,700
145,700 ~ 151,000
151,000 ~ 156,300
156,300 ~ 161,600
161,600 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
高知県	153,738
1 安芸	180,254
2 中央	155,061
3 高幡	147,173
4 幡多	140,318
その他	130,166

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

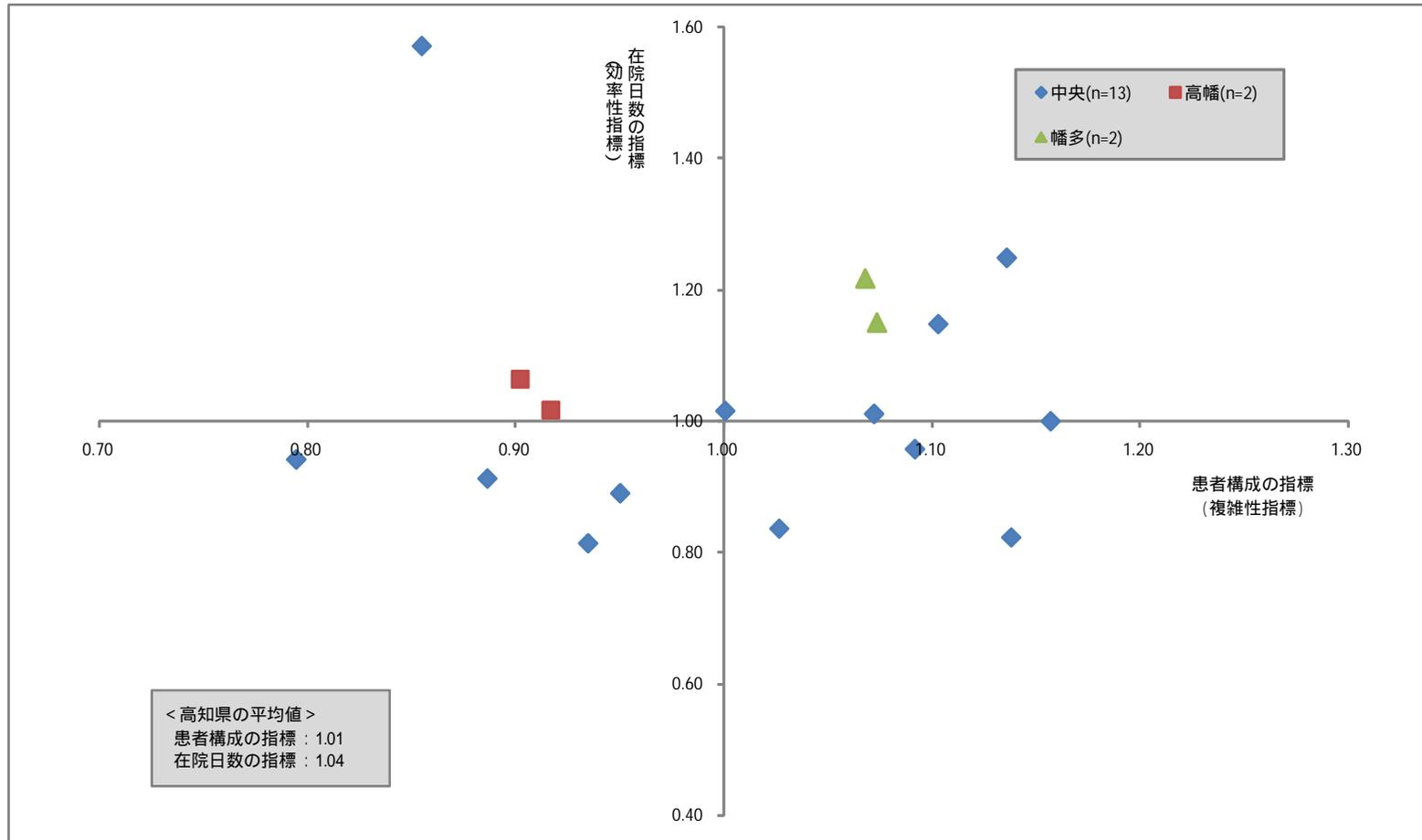
高知県(平成21年度)

高知県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)					
		安芸	中央	高幡	幡多	その他	合計
加入者住所地 (二次医療圏)	安芸	547 (27.0)	1,406 (69.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	76 (3.7)	2,029 (100.0)
	中央	71 (0.3)	20,005 (95.1)	53 (0.3)	76 (0.4)	820 (3.9)	21,025 (100.0)
	高幡	1 (0.0)	1,364 (64.4)	550 (26.0)	60 (2.8)	142 (6.7)	2,117 (100.0)
	幡多	14 (0.5)	455 (16.3)	41 (1.5)	1,973 (70.6)	313 (11.2)	2,796 (100.0)
	その他	0 (0.0)	62 (5.5)	0 (0.0)	19 (1.7)	1,044 (92.8)	1,125 (100.0)
	合計	633 (2.2)	23,292 (80.1)	644 (2.2)	2,128 (7.3)	2,395 (8.2)	29,092 (100.0)

高知県(平成21年度)

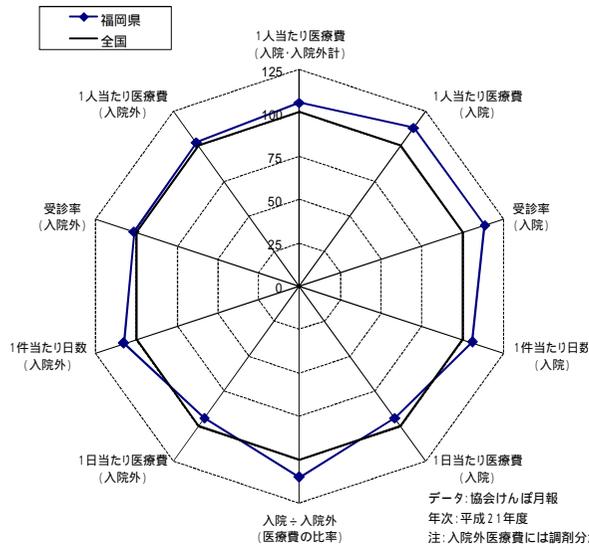
高知県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



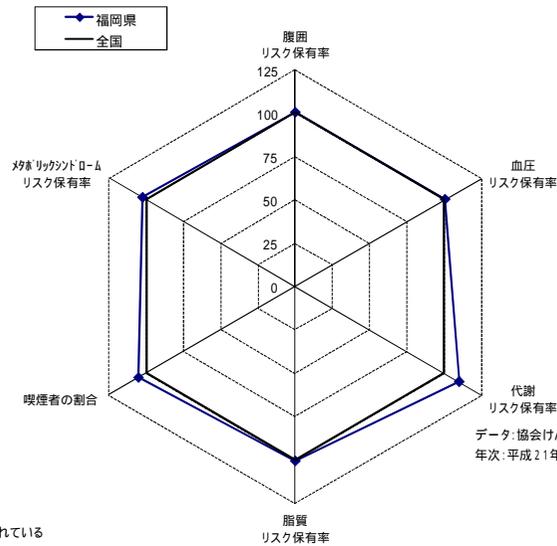
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

福岡県(平成21年度)

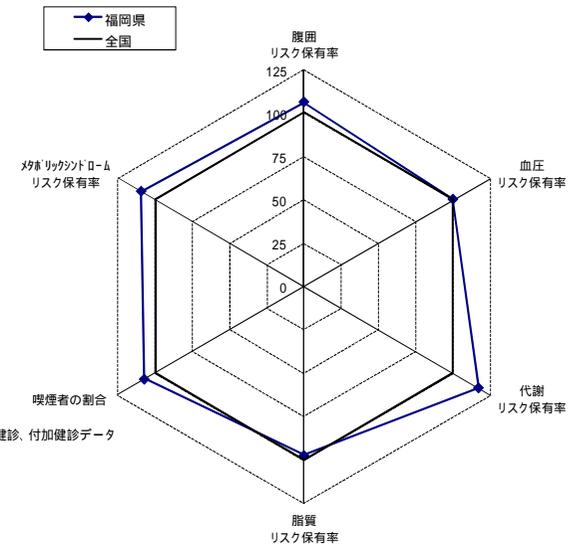
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

福岡県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.7%
2	他の消化器系の疾患		4.5%
3	良性新生物		3.8%
4	骨折		3.8%
5	虚血性心疾患		3.7%
6	統合失調症及び妄想性障害		3.2%
7	他の損傷及び他の外因の影響		3.1%
8	脳梗塞		2.8%
9	脳内出血		2.6%
10	肺の悪性新生物		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			18.4%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

福岡県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		10.6%
2	糖尿病		5.8%
3	喘息		4.7%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		3.6%
5	他の急性上気道感染症		3.5%
6	皮膚炎及び湿疹		3.1%
7	腎不全		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.6%
9	他の消化器系の疾患		2.3%
10	他の呼吸器系の疾患		2.3%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			19.9%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

福岡県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

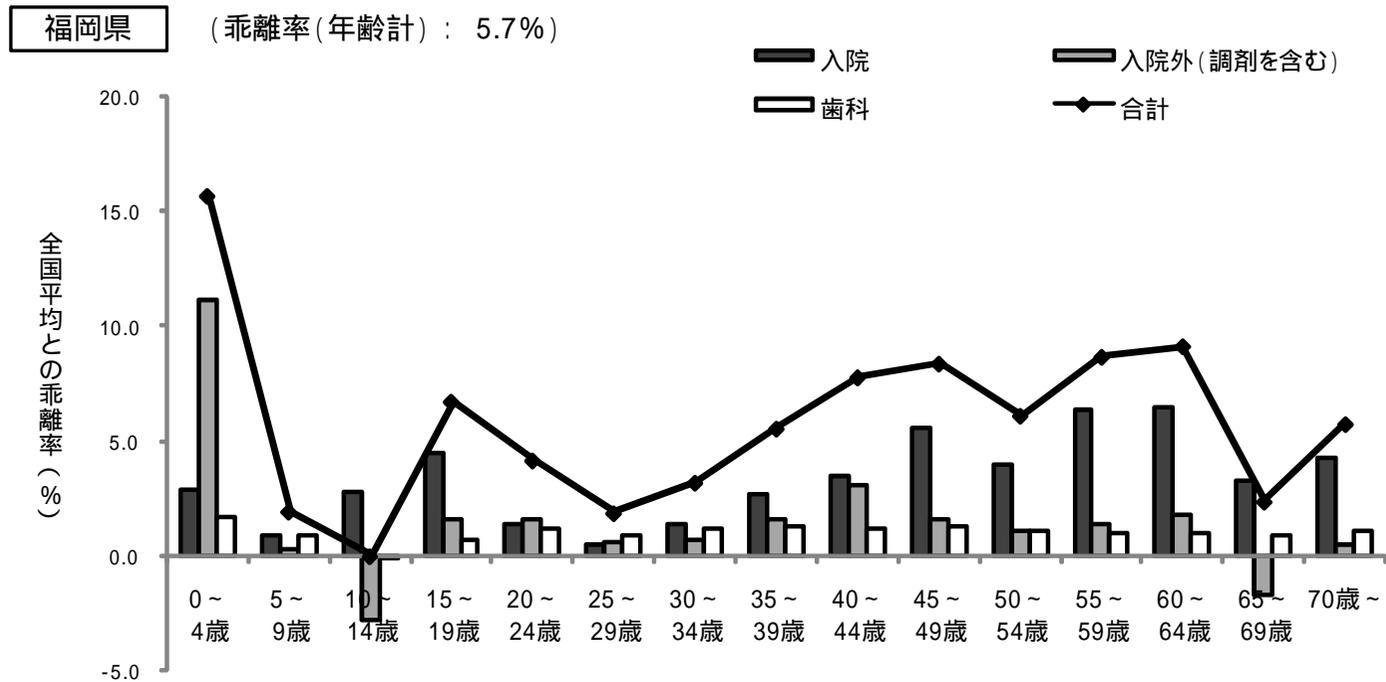
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

福岡県		
全体	男性	女性
13.8%	18.9%	4.0%
34.0%	45.3%	12.5%
39.9%	45.6%	29.0%
28.0%	35.6%	13.6%
16.2%	20.2%	8.7%
40.1%	51.3%	18.8%
26.0%	30.6%	17.4%
23.2%	30.8%	8.8%
5.1%	7.2%	0.9%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

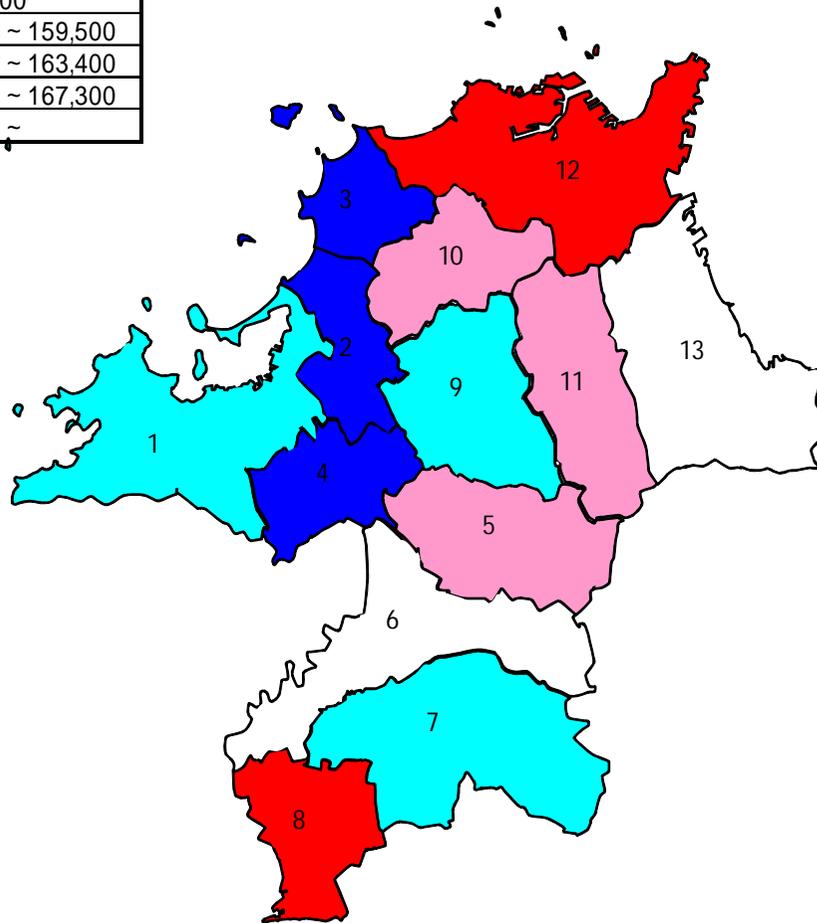
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



福岡県(平成21年度)

福岡県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 155,600
155,600 ~ 159,500
159,500 ~ 163,400
163,400 ~ 167,300
167,300 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
福岡県	157,301
1 福岡・糸島	156,570
2 粕屋	150,480
3 宗像	146,128
4 筑紫	153,925
5 朝倉	163,895
6 久留米	162,359
7 八女・筑後	158,994
8 有明	167,336
9 飯塚	158,894
10 直方・鞍手	166,720
11 田川	166,923
12 北九州	170,151
13 京築	159,689
その他	130,031

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

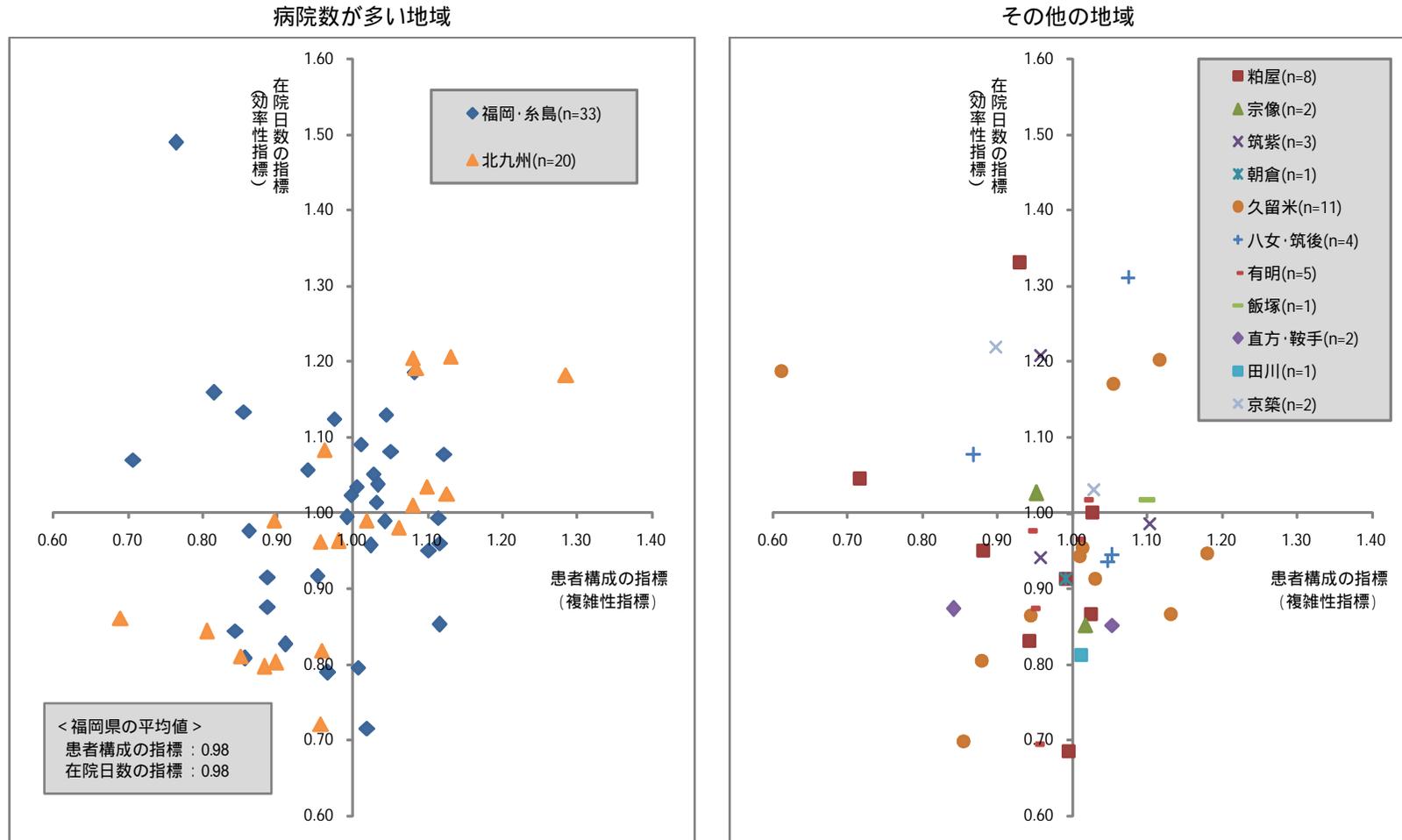
福岡県(平成21年度)

福岡県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)														合計
		福岡・糸島	粕屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女・筑後	有明	飯塚	直方・鞍手	田川	北九州	京築	その他	
加入者住所地(二次医療圏)	福岡・糸島	42,937 (85.4)	1,205 (2.4)	264 (0.5)	2,098 (4.2)	68 (0.1)	480 (1.0)	52 (0.1)	185 (0.4)	138 (0.3)	30 (0.1)	22 (0.0)	501 (1.0)	30 (0.1)	2,261 (4.5)	50,271 (100.0)
	粕屋	5,198 (49.9)	3,498 (33.6)	339 (3.3)	482 (4.6)	11 (0.1)	97 (0.9)	1 (0.0)	29 (0.3)	94 (0.9)	18 (0.2)	23 (0.2)	179 (1.7)	3 (0.0)	453 (4.3)	10,425 (100.0)
	宗像	1,049 (24.7)	757 (17.8)	1,734 (40.8)	48 (1.1)	0 (0.0)	27 (0.6)	7 (0.2)	6 (0.1)	8 (0.2)	29 (0.7)	0 (0.0)	465 (10.9)	3 (0.1)	122 (2.9)	4,255 (100.0)
	筑紫	5,018 (36.9)	195 (1.4)	33 (0.2)	6,625 (48.7)	53 (0.4)	684 (5.0)	35 (0.3)	68 (0.5)	53 (0.4)	6 (0.0)	8 (0.1)	113 (0.8)	17 (0.1)	687 (5.1)	13,595 (100.0)
	朝倉	294 (8.6)	11 (0.3)	2 (0.1)	374 (10.9)	1,255 (36.7)	1,184 (34.7)	37 (1.1)	13 (0.4)	23 (0.7)	1 (0.0)	5 (0.1)	26 (0.8)	1 (0.0)	191 (5.6)	3,417 (100.0)
	久留米	624 (3.8)	46 (0.3)	11 (0.1)	274 (1.7)	391 (2.4)	12,505 (76.5)	587 (3.6)	496 (3.0)	25 (0.2)	1 (0.0)	9 (0.1)	63 (0.4)	3 (0.0)	1,307 (8.0)	16,342 (100.0)
	八女・筑後	118 (2.4)	1 (0.0)	3 (0.1)	34 (0.7)	3 (0.1)	1,752 (35.2)	2,593 (52.0)	192 (3.9)	8 (0.2)	4 (0.1)	6 (0.1)	19 (0.4)	0 (0.0)	249 (5.0)	4,982 (100.0)
	有明	286 (3.1)	6 (0.1)	8 (0.1)	39 (0.4)	6 (0.1)	2,201 (24.0)	419 (4.6)	5,323 (58.1)	10 (0.1)	2 (0.0)	0 (0.0)	33 (0.4)	1 (0.0)	820 (9.0)	9,154 (100.0)
	飯塚	759 (10.9)	144 (2.1)	43 (0.6)	67 (1.0)	14 (0.2)	120 (1.7)	2 (0.0)	10 (0.1)	4,910 (70.6)	135 (1.9)	226 (3.3)	309 (4.4)	3 (0.0)	210 (3.0)	6,952 (100.0)
	直方・鞍手	270 (5.8)	67 (1.4)	186 (4.0)	19 (0.4)	3 (0.1)	19 (0.4)	1 (0.0)	0 (0.0)	813 (17.5)	1,563 (33.7)	85 (1.8)	1,493 (32.2)	8 (0.2)	110 (2.4)	4,637 (100.0)
	田川	258 (4.7)	28 (0.5)	18 (0.3)	24 (0.4)	3 (0.1)	77 (1.4)	1 (0.0)	37 (0.7)	1,165 (21.1)	137 (2.5)	2,867 (51.9)	673 (12.2)	89 (1.6)	151 (2.7)	5,528 (100.0)
	北九州	1,151 (2.8)	150 (0.4)	187 (0.5)	95 (0.2)	27 (0.1)	147 (0.4)	14 (0.0)	55 (0.1)	150 (0.4)	330 (0.8)	102 (0.2)	37,441 (90.7)	225 (0.5)	1,204 (2.9)	41,278 (100.0)
	京築	228 (4.2)	10 (0.2)	17 (0.3)	6 (0.1)	0 (0.0)	12 (0.2)	1 (0.0)	13 (0.2)	15 (0.3)	20 (0.4)	35 (0.6)	2,378 (43.9)	2,000 (36.9)	685 (12.6)	5,420 (100.0)
	その他	650 (2.7)	32 (0.1)	16 (0.1)	115 (0.5)	26 (0.1)	1,262 (5.3)	40 (0.2)	587 (2.5)	51 (0.2)	10 (0.0)	6 (0.0)	335 (1.4)	69 (0.3)	20,455 (86.5)	23,654 (100.0)
合計	58,840 (29.4)	6,150 (3.1)	2,861 (1.4)	10,300 (5.2)	1,860 (0.9)	20,567 (10.3)	3,790 (1.9)	7,014 (3.5)	7,463 (3.7)	2,286 (1.1)	3,394 (1.7)	44,028 (22.0)	2,452 (1.2)	28,905 (14.5)	199,910 (100.0)	

福岡県(平成21年度)

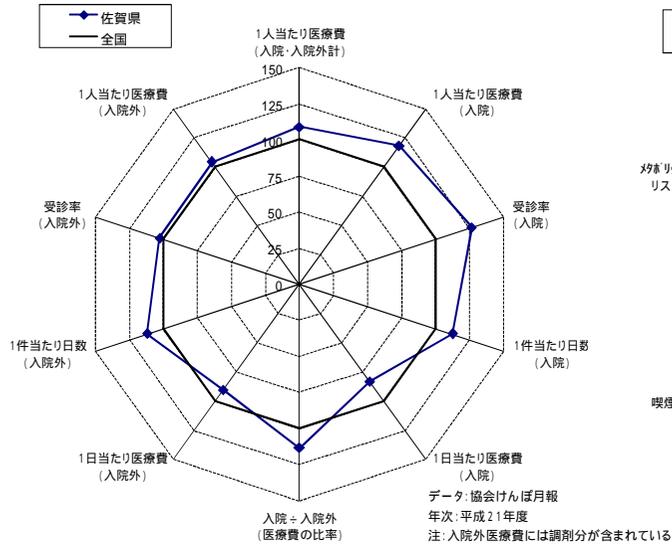
福岡県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



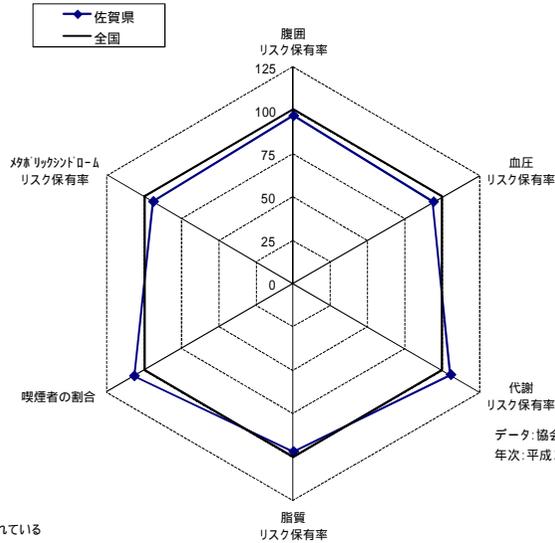
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7～12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

佐賀県(平成21年度)

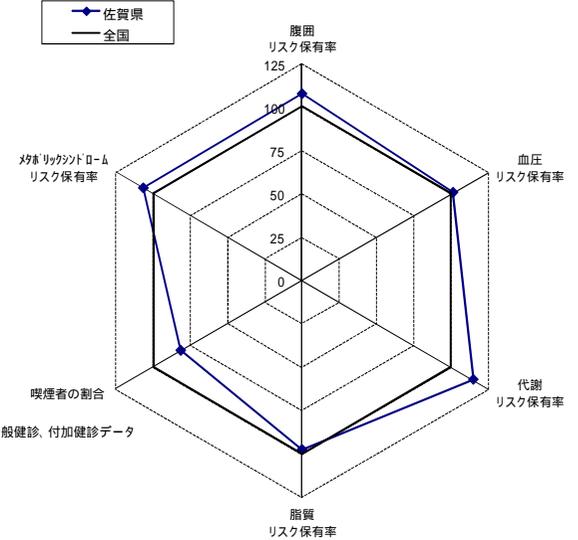
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

佐賀県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.1%
2	他の消化器系の疾患		5.0%
3	統合失調症及び妄想性障害		4.5%
4	骨折		3.8%
5	良性新生物		3.7%
6	他の損傷及び他の外因の影響		3.3%
7	虚血性心疾患		3.1%
8	脳梗塞		2.8%
9	脳内出血		2.2%
10	肺の悪性新生物		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			16.4%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

佐賀県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		10.8%
2	糖尿病		5.5%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		3.8%
4	喘息		3.6%
5	他の急性上気道感染症		3.5%
6	皮膚炎及び湿疹		3.3%
7	アレルギー性鼻炎		3.0%
8	急性気管支及び細気管支炎		2.5%
9	他の呼吸器系の疾患		2.4%
10	ウイルス肝炎		2.4%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

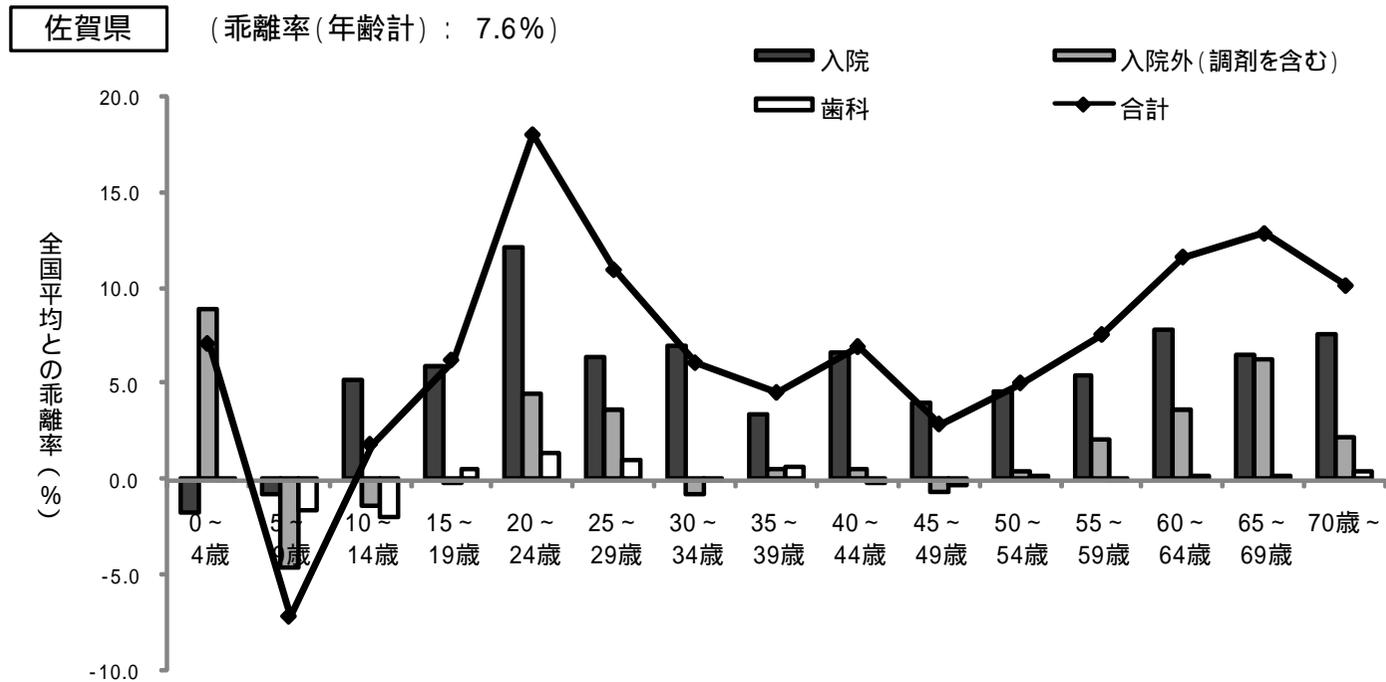
佐賀県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

健診の指標	佐賀県			全国		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
メタボリックシンドロームのリスク保有率	12.0%	17.3%	3.9%	13.4%	18.4%	3.6%
腹囲のリスク保有率	31.4%	43.6%	12.6%	33.8%	45.1%	11.8%
血圧のリスク保有率	37.4%	42.6%	29.4%	39.7%	45.3%	29.0%
脂質のリスク保有率	26.2%	34.3%	13.6%	28.0%	35.4%	13.9%
代謝のリスク保有率	15.1%	19.4%	8.5%	14.6%	18.3%	7.4%
喫煙者の割合	37.1%	52.0%	14.3%	38.1%	48.7%	17.6%
BMIのリスク保有率(参考)	24.8%	29.0%	18.4%	26.5%	31.1%	17.6%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)	20.1%	28.3%	7.6%	22.1%	29.3%	8.2%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)	5.5%	8.3%	1.3%	5.8%	8.2%	1.1%

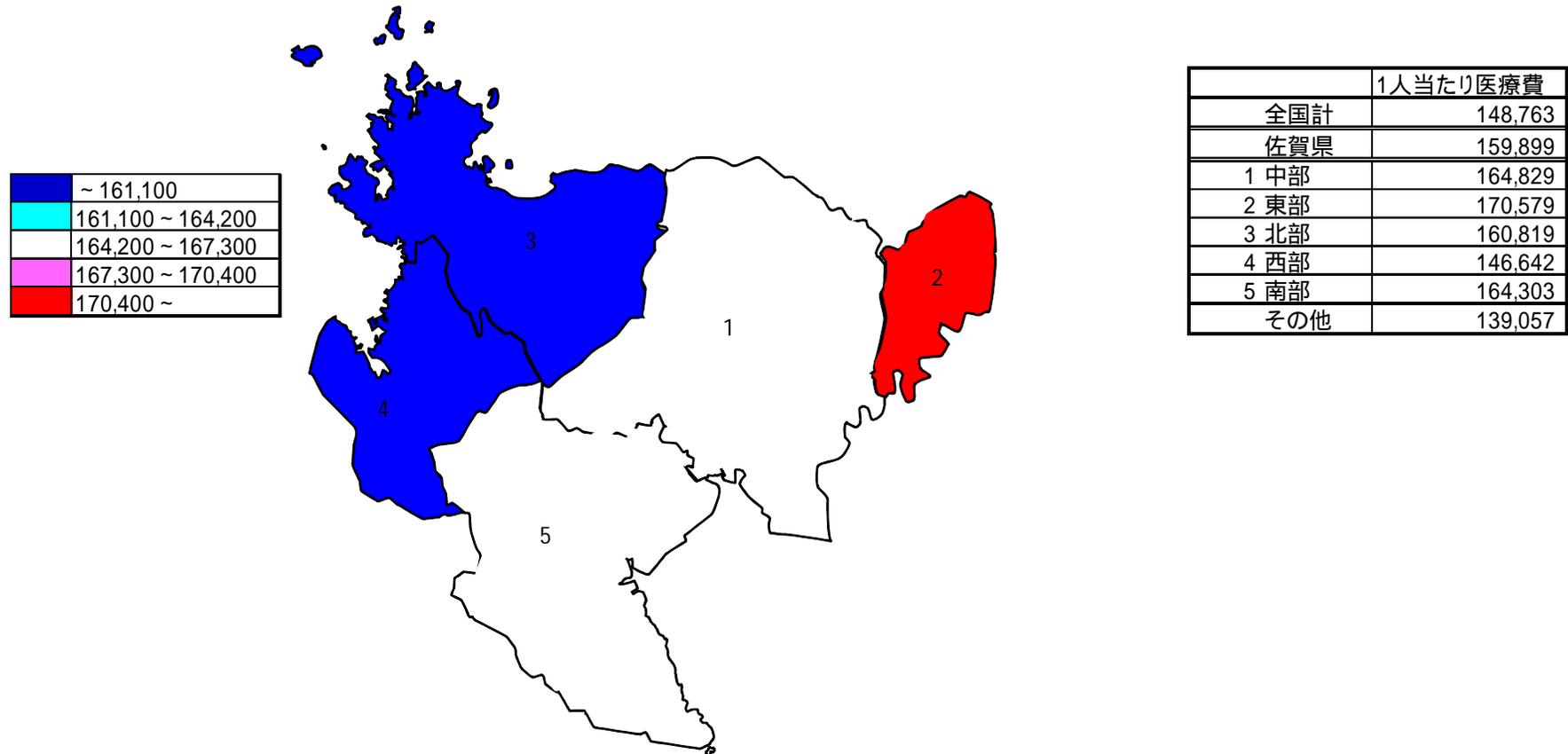
データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



佐賀県(平成21年度)

佐賀県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)



注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

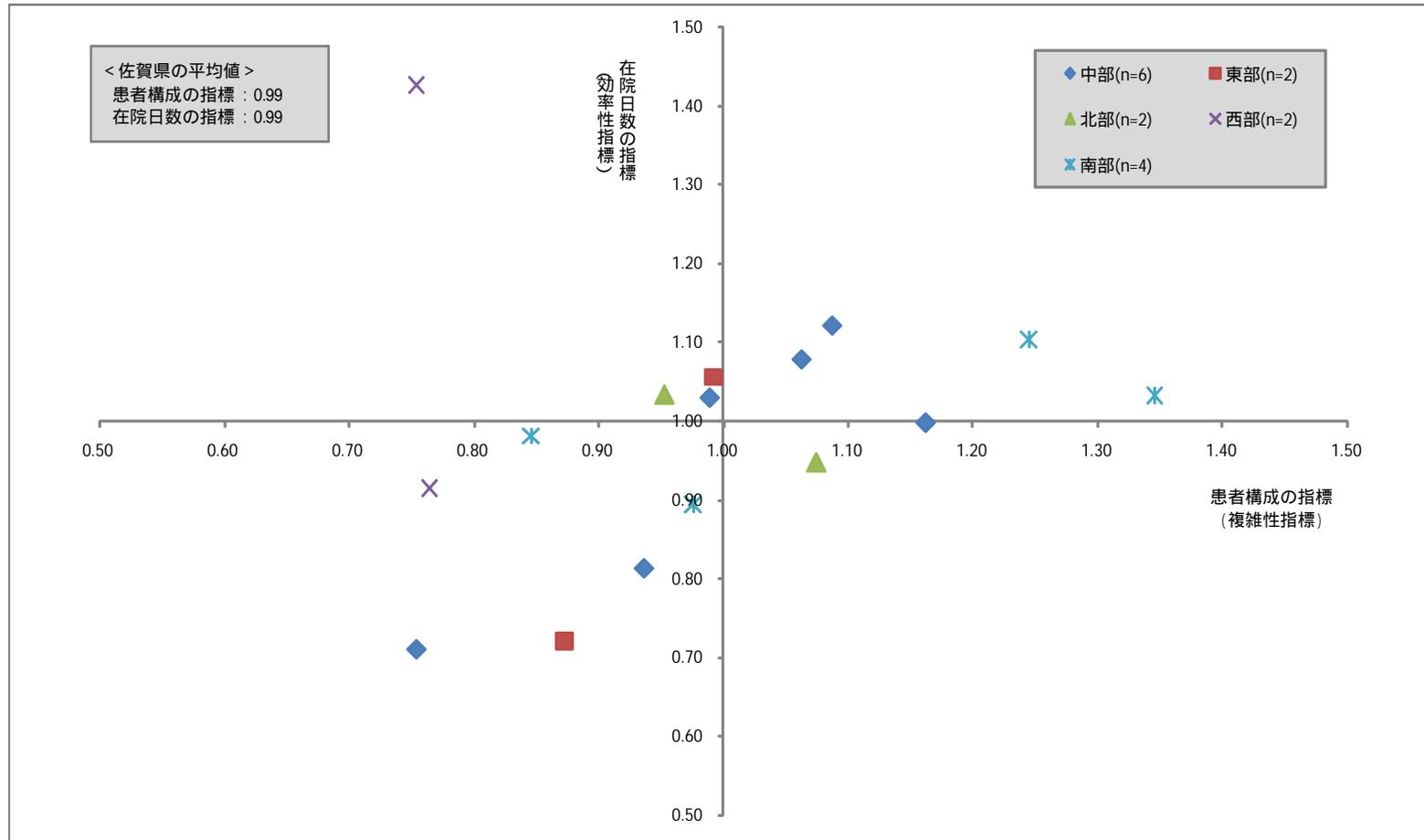
佐賀県(平成21年度)

佐賀県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)						
		中部	東部	北部	西部	南部	その他	合計
加入者住所地 (二次医療圏)	中部	10,646 (81.9)	356 (2.7)	58 (0.4)	47 (0.4)	551 (4.2)	1,344 (10.3)	13,002 (100.0)
	東部	296 (11.1)	968 (36.2)	0 (0.0)	3 (0.1)	10 (0.4)	1,398 (52.3)	2,675 (100.0)
	北部	718 (12.5)	71 (1.2)	4,152 (72.0)	53 (0.9)	43 (0.7)	729 (12.6)	5,766 (100.0)
	西部	382 (10.8)	36 (1.0)	157 (4.4)	1,782 (50.2)	522 (14.7)	671 (18.9)	3,550 (100.0)
	南部	1,680 (21.2)	129 (1.6)	16 (0.2)	148 (1.9)	5,277 (66.5)	681 (8.6)	7,931 (100.0)
	その他	214 (5.4)	65 (1.6)	30 (0.8)	96 (2.4)	122 (3.1)	3,432 (86.7)	3,959 (100.0)
	合計	13,936 (37.8)	1,625 (4.4)	4,413 (12.0)	2,129 (5.8)	6,525 (17.7)	8,255 (22.4)	36,883 (100.0)

佐賀県(平成21年度)

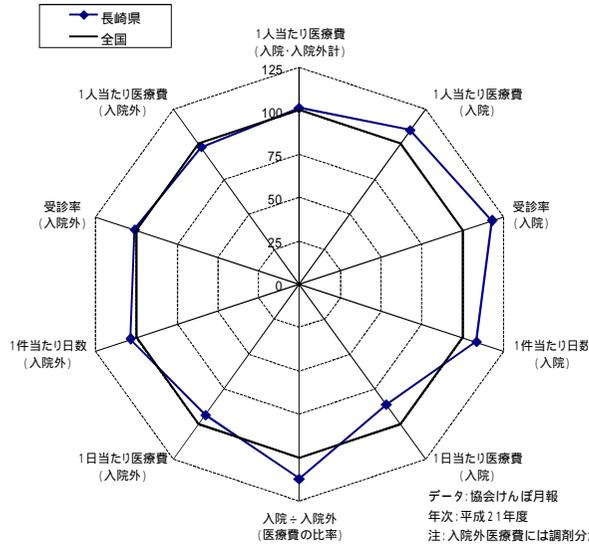
佐賀県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



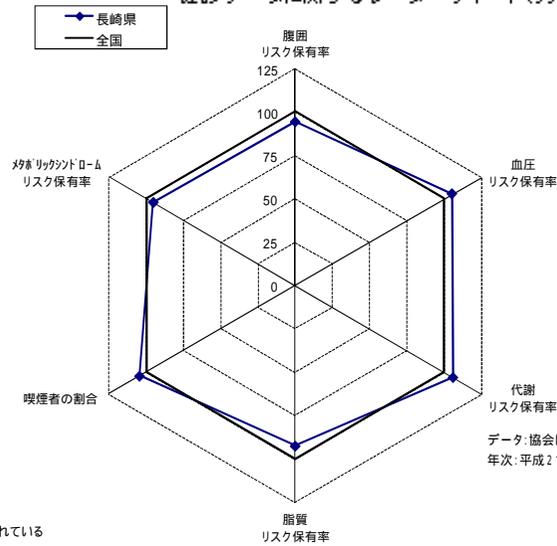
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

長崎県(平成21年度)

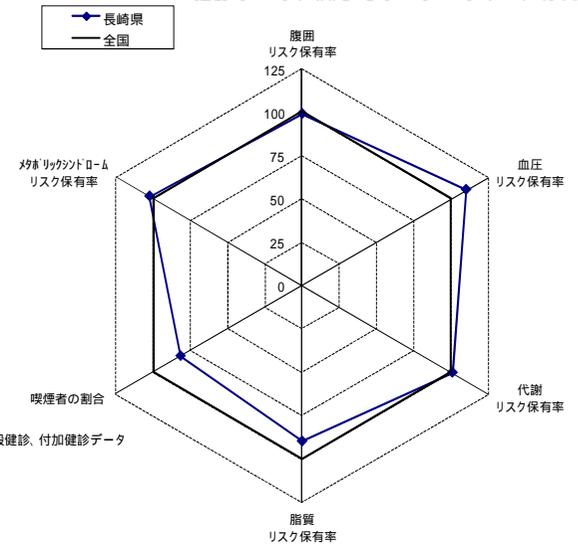
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

長崎県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.2%
2	他の消化器系の疾患		4.7%
3	骨折		3.8%
4	虚血性心疾患		3.3%
5	良性新生物		3.3%
6	他の損傷及び他の外因の影響		3.2%
7	白血病		3.1%
8	肺の悪性新生物		3.0%
9	統合失調症及び妄想性障害		2.9%
10	他の心疾患		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			19.2%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

長崎県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		12.2%
2	糖尿病		5.4%
3	喘息		4.4%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		3.4%
5	腎不全		3.2%
6	皮膚炎及び湿疹		3.0%
7	他の急性上気道感染症		2.9%
8	他の消化器系の疾患		2.4%
9	他の呼吸器系の疾患		2.3%
10	アレルギー性鼻炎		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.0%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成21年度
注: 医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

長崎県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

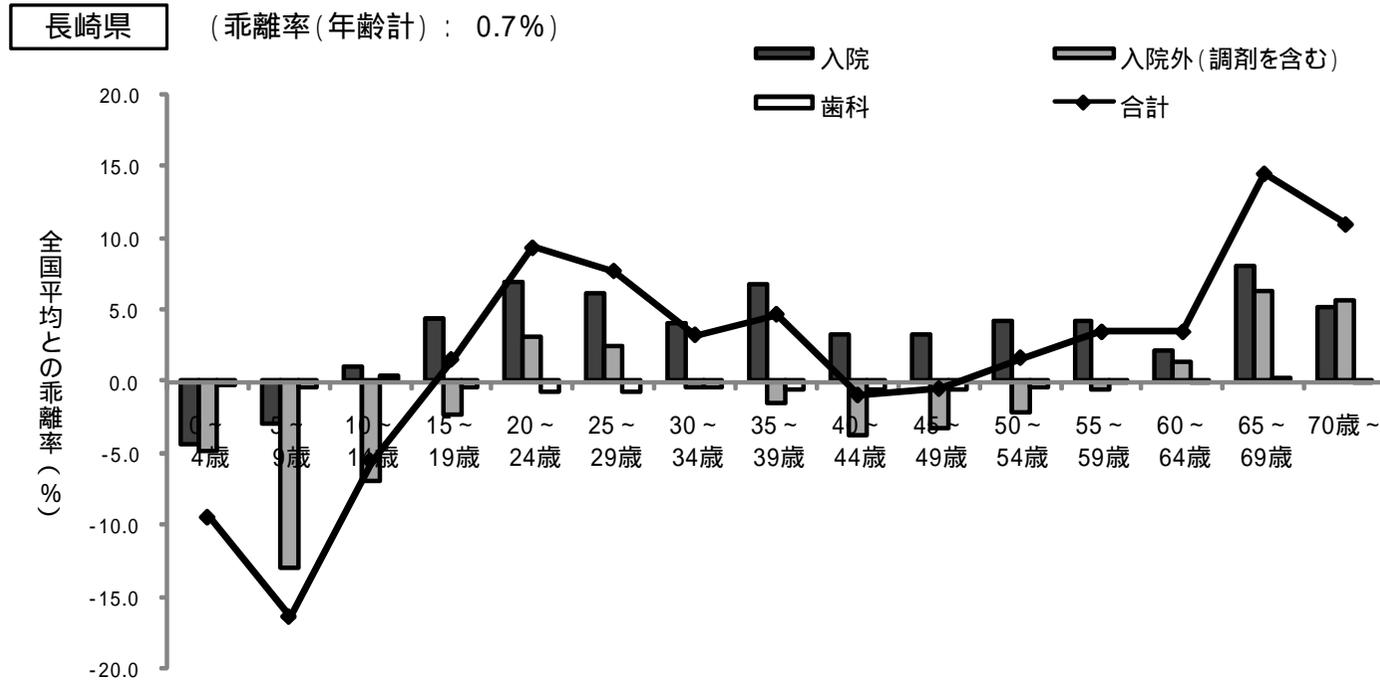
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

長崎県		
全体	男性	女性
12.1%	17.5%	3.7%
30.4%	42.5%	11.6%
41.5%	47.7%	31.9%
24.8%	32.7%	12.5%
14.8%	19.5%	7.5%
36.6%	50.9%	14.3%
25.6%	30.1%	18.7%
19.4%	27.3%	7.1%
4.9%	7.3%	1.1%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

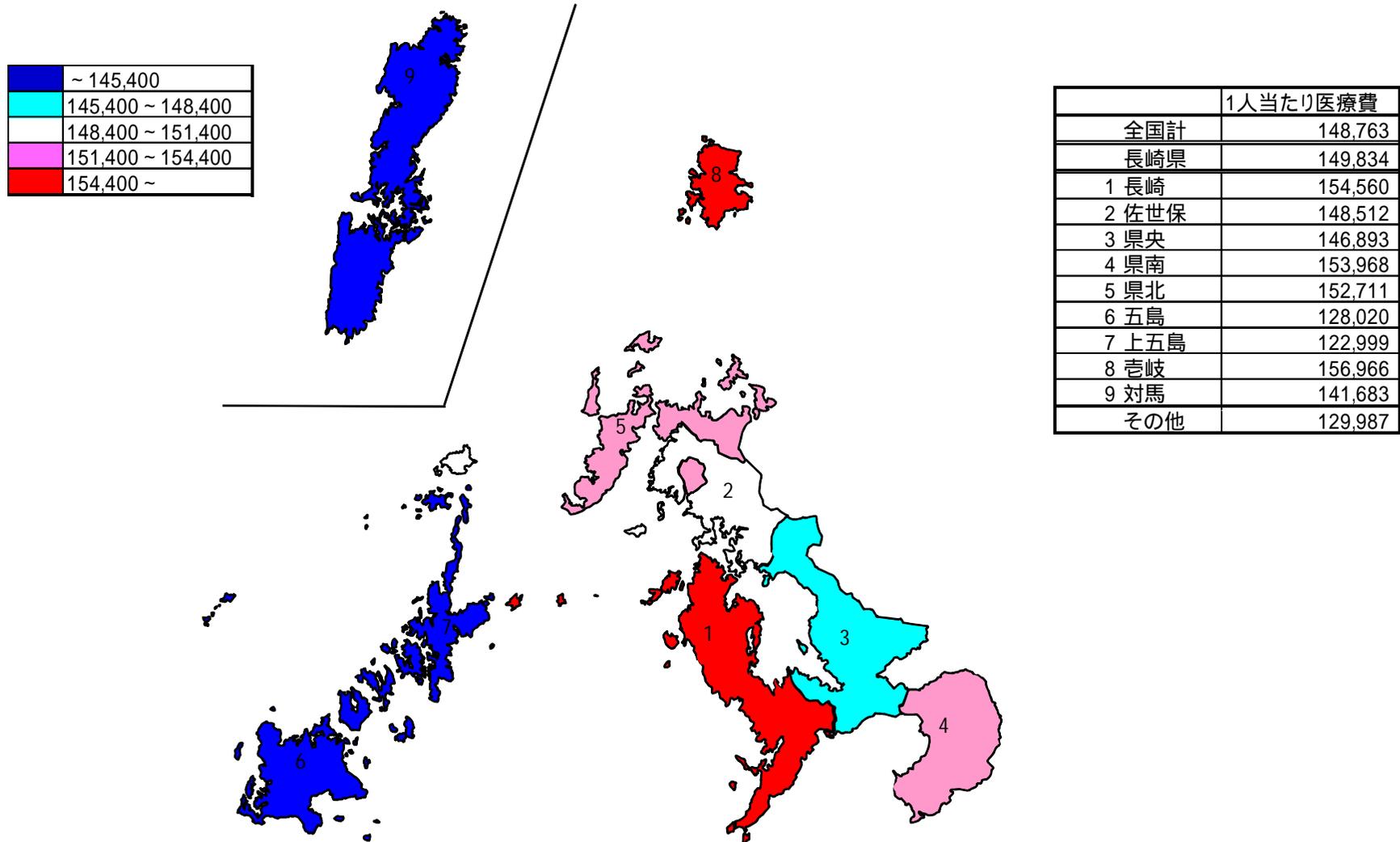
データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



長崎県(平成21年度)

長崎県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)



注：各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

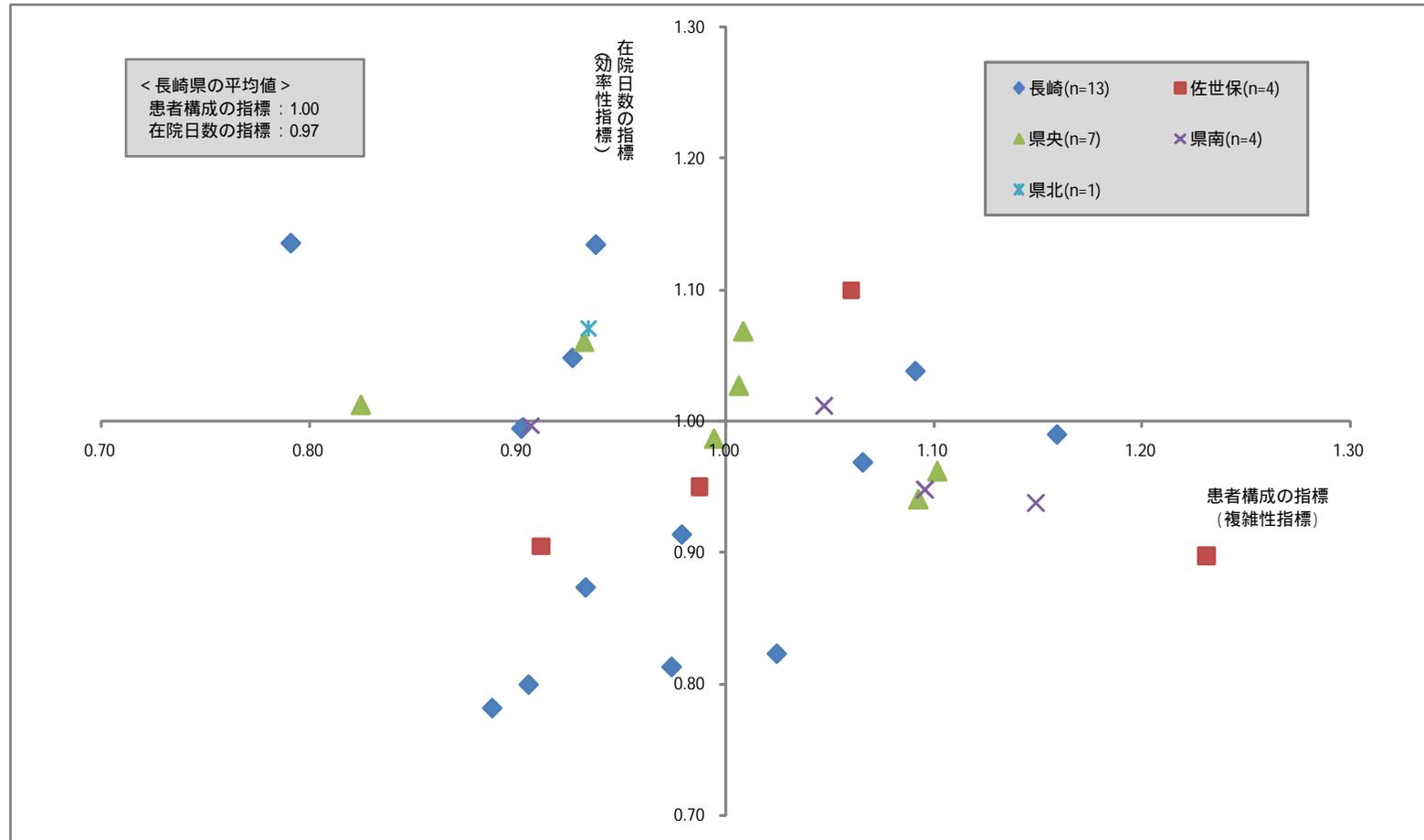
長崎県(平成21年度)

長崎県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)										合計
		長崎	佐世保	県央	県南	県北	五島	上五島	壱岐	対馬	その他	
加入者 住所 地 (二 次 医 療 圏)	長崎	16,109 (86.1)	747 (4.0)	1,109 (5.9)	78 (0.4)	4 (0.0)	20 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (0.0)	648 (3.5)	18,719 (100.0)
	佐世保	255 (2.8)	7,584 (82.4)	589 (6.4)	12 (0.1)	156 (1.7)	5 (0.1)	2 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	596 (6.5)	9,199 (100.0)
	県央	1,070 (10.4)	438 (4.3)	7,897 (76.7)	201 (2.0)	3 (0.0)	9 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (0.1)	674 (6.5)	10,298 (100.0)
	県南	470 (7.6)	20 (0.3)	1,933 (31.3)	3,529 (57.1)	1 (0.0)	1 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	224 (3.6)	6,178 (100.0)
	県北	44 (1.6)	1,448 (51.5)	134 (4.8)	0 (0.0)	740 (26.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	445 (15.8)	2,811 (100.0)
	五島	260 (21.9)	17 (1.4)	90 (7.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	734 (61.8)	3 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	83 (7.0)	1,187 (100.0)
	上五島	117 (20.0)	40 (6.8)	19 (3.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	6 (1.0)	367 (62.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	36 (6.1)	586 (100.0)
	壱岐	15 (1.2)	2 (0.2)	23 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	724 (58.5)	0 (0.0)	473 (38.2)	1,237 (100.0)
	対馬	7 (0.7)	0 (0.0)	55 (5.7)	2 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	553 (57.2)	349 (36.1)	966 (100.0)
	その他	39 (1.4)	83 (2.9)	85 (3.0)	7 (0.2)	10 (0.3)	5 (0.2)	0 (0.0)	4 (0.1)	1 (0.0)	2,634 (91.8)	2,868 (100.0)
合計	18,386 (34.0)	10,379 (19.2)	11,934 (22.1)	3,830 (7.1)	914 (1.7)	780 (1.4)	372 (0.7)	728 (1.3)	564 (1.0)	6,162 (11.4)	54,049 (100.0)	

長崎県(平成21年度)

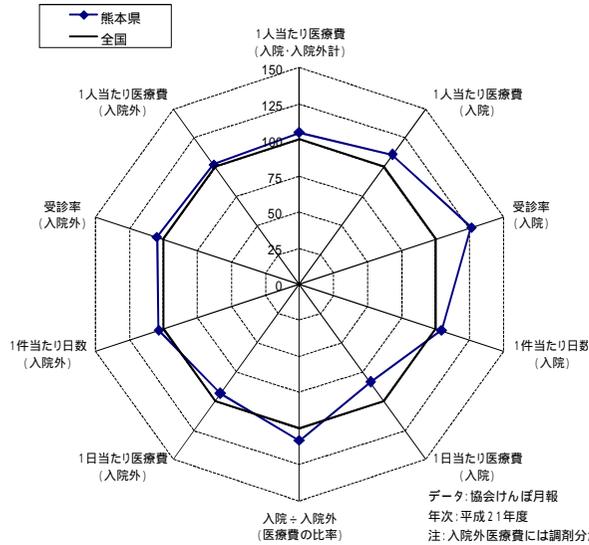
長崎県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



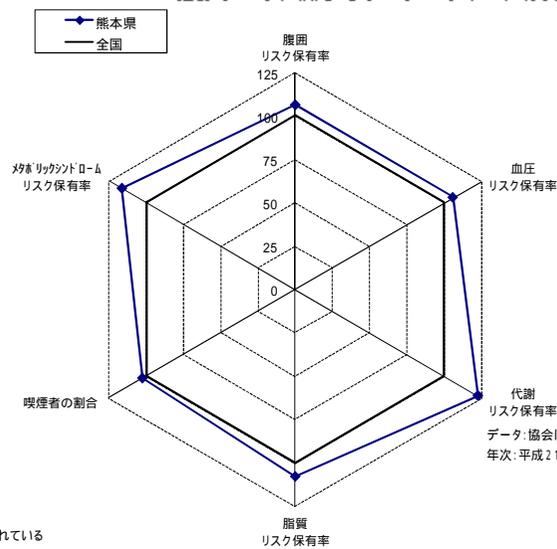
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7～12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

熊本県(平成21年度)

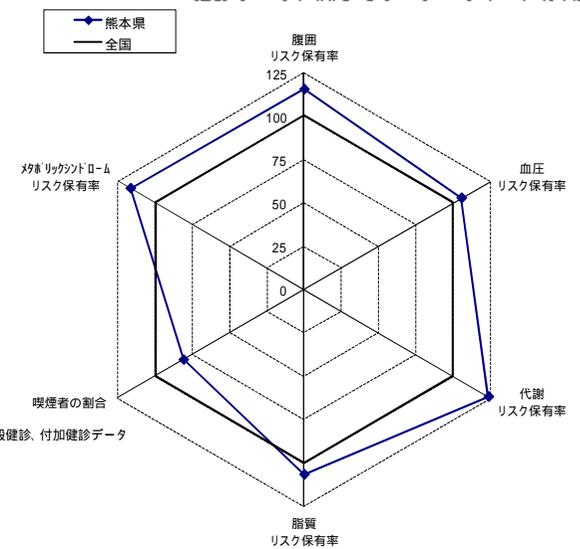
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

熊本県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		5.9%
2	他の消化器系の疾患		4.9%
3	骨折		4.2%
4	他の損傷及び他の外因の影響		3.7%
5	良性新生物		3.6%
6	虚血性心疾患		3.6%
7	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.2%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.9%
9	他の神経系の疾患		2.8%
10	妊娠及び胎児発育に関連する障害		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			9.6%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

熊本県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.4%
2	糖尿病		5.6%
3	他の急性上気道感染症		4.3%
4	喘息		4.1%
5	アレルギー性鼻炎		3.6%
6	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		3.4%
7	腎不全		3.3%
8	皮膚炎及び湿疹		2.6%
9	他の消化器系の疾患		2.4%
10	他の呼吸器系の疾患		2.3%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.3%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

熊本県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

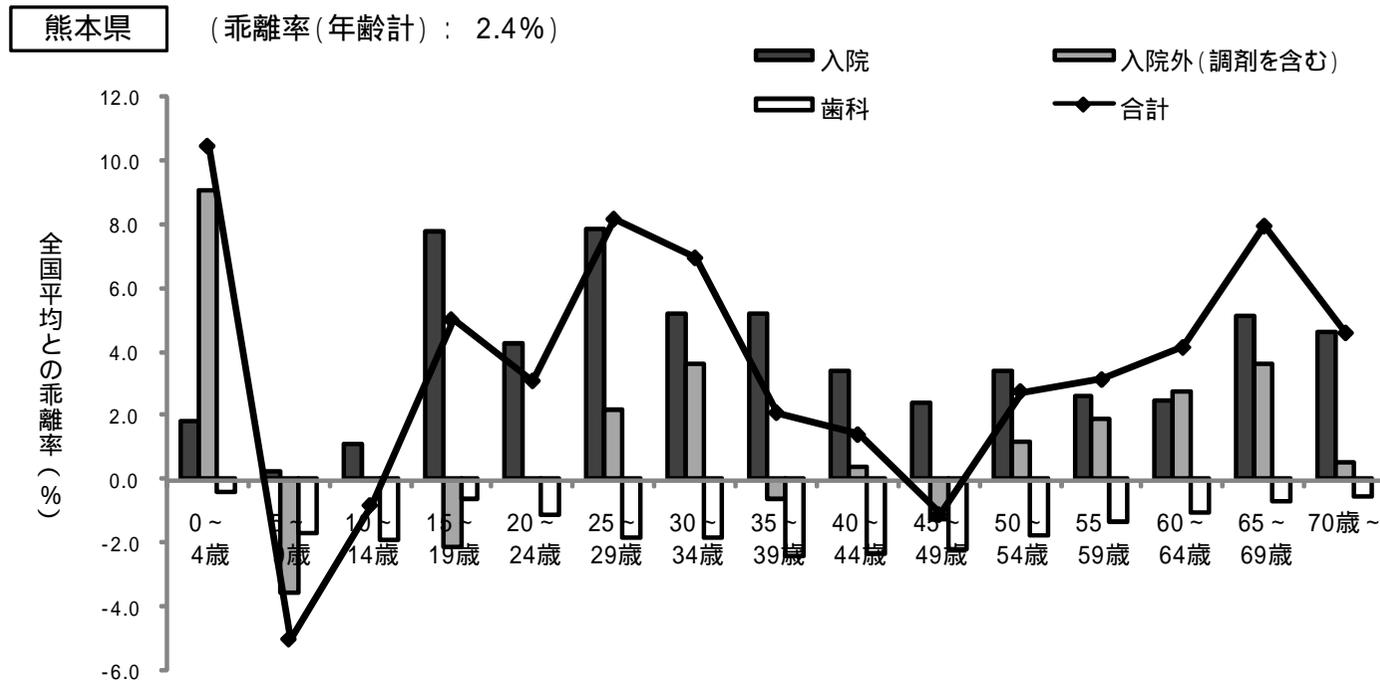
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

熊本県		
全体	男性	女性
14.7%	21.4%	4.2%
34.5%	47.9%	13.6%
41.1%	47.8%	30.6%
29.1%	38.1%	14.8%
17.3%	22.5%	9.2%
36.0%	49.8%	14.3%
27.8%	33.3%	19.2%
22.5%	31.5%	8.5%
5.6%	8.4%	1.2%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

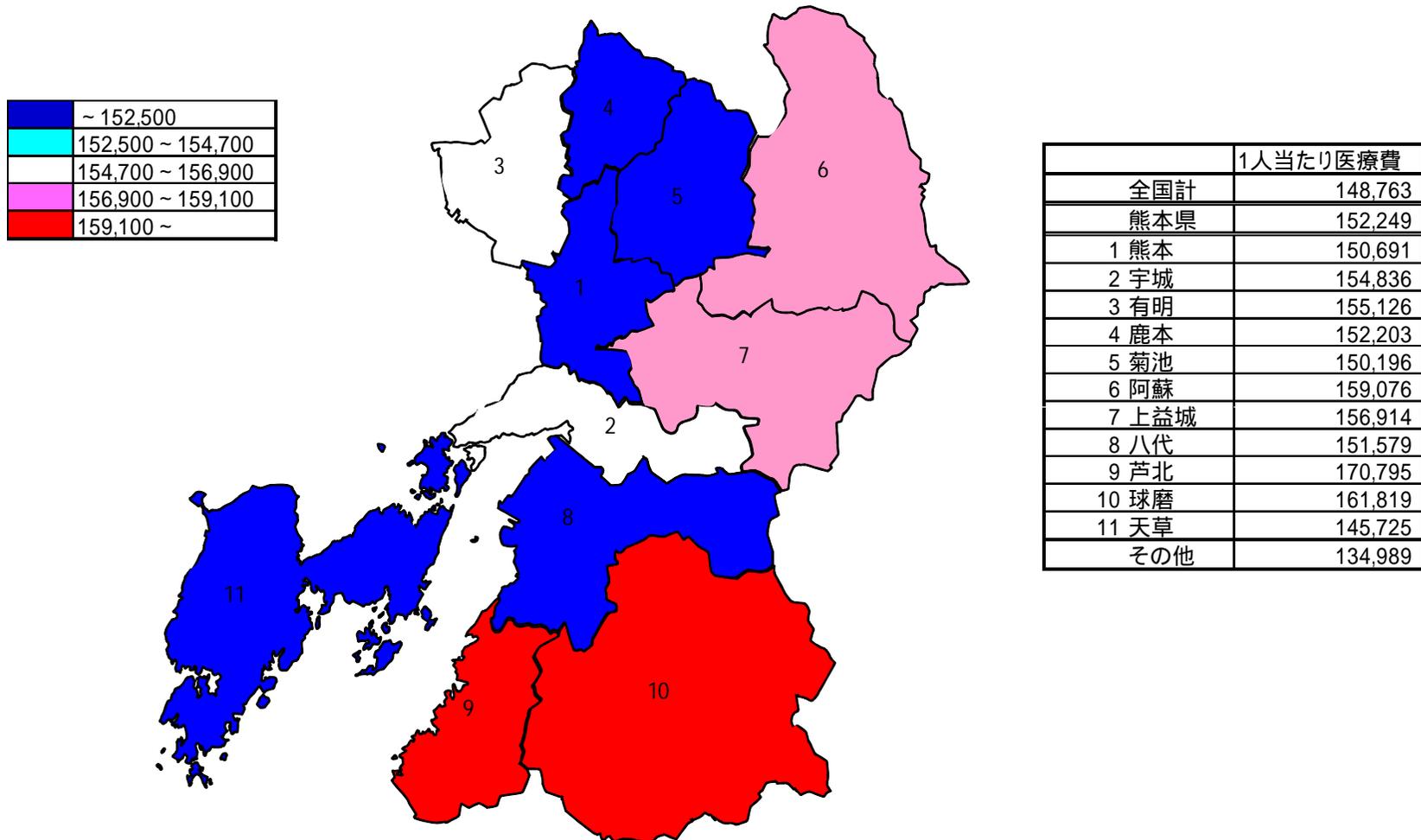
データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



熊本県(平成21年度)

熊本県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)



注：各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

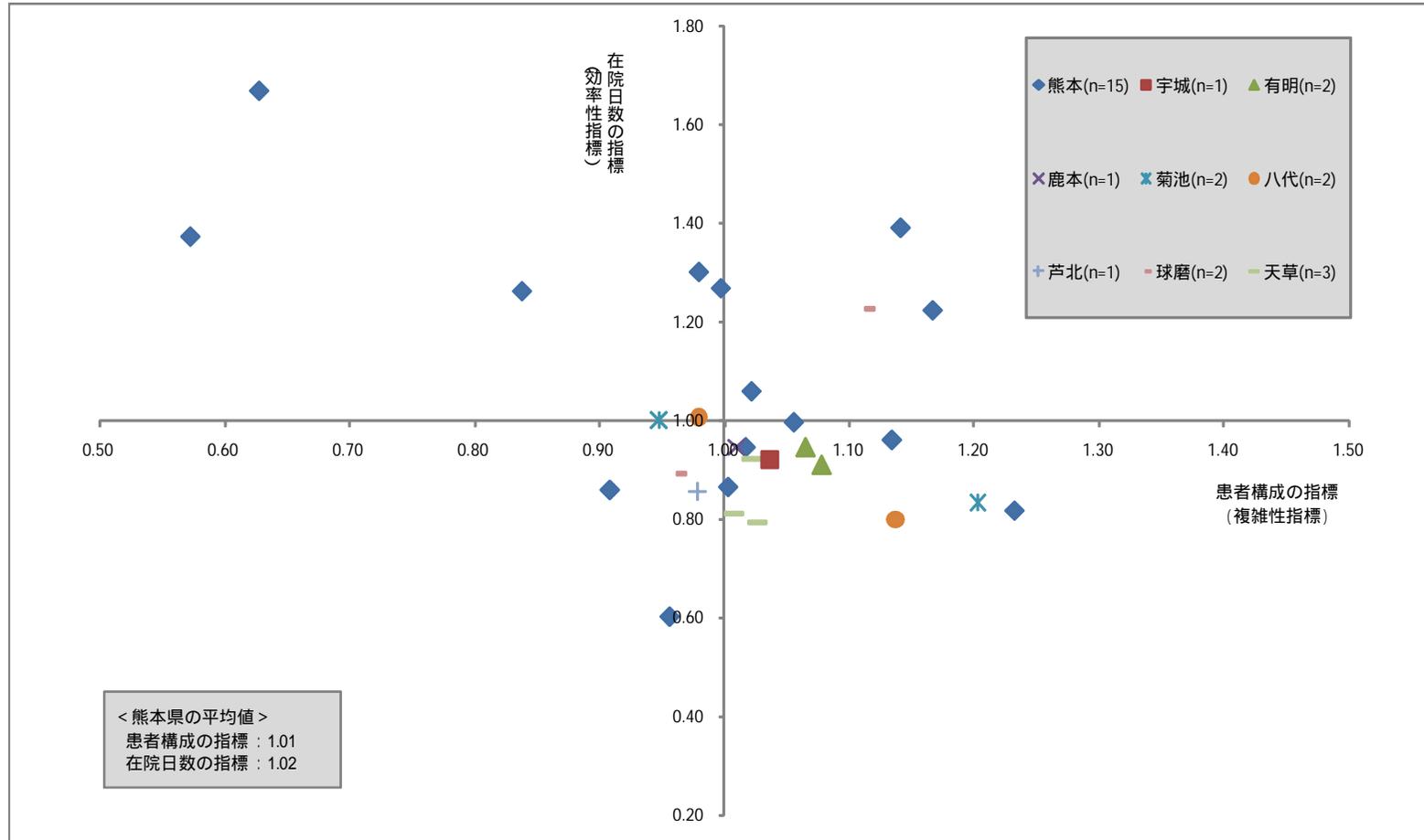
熊本県(平成21年度)

熊本県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)												合計
		熊本	宇城	有明	鹿本	菊池	阿蘇	上益城	八代	芦北	球磨	天草	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	熊本	23,990 (88.5)	576 (2.1)	88 (0.3)	62 (0.2)	1,061 (3.9)	16 (0.1)	271 (1.0)	107 (0.4)	44 (0.2)	46 (0.2)	96 (0.4)	759 (2.8)	27,116 (100.0)
	宇城	2,459 (50.1)	2,016 (41.1)	2 (0.0)	1 (0.0)	56 (1.1)	0 (0.0)	50 (1.0)	184 (3.7)	1 (0.0)	7 (0.1)	43 (0.9)	90 (1.8)	4,909 (100.0)
	有明	1,551 (33.2)	17 (0.4)	1,996 (42.8)	95 (2.0)	51 (1.1)	0 (0.0)	2 (0.0)	6 (0.1)	1 (0.0)	1 (0.0)	17 (0.4)	930 (19.9)	4,667 (100.0)
	鹿本	969 (44.0)	6 (0.3)	50 (2.3)	795 (36.1)	277 (12.6)	0 (0.0)	1 (0.0)	4 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (0.5)	90 (4.1)	2,204 (100.0)
	菊池	3,905 (60.5)	67 (1.0)	10 (0.2)	53 (0.8)	2,099 (32.5)	13 (0.2)	42 (0.7)	15 (0.2)	37 (0.6)	10 (0.2)	14 (0.2)	188 (2.9)	6,453 (100.0)
	阿蘇	1,442 (48.1)	22 (0.7)	3 (0.1)	1 (0.0)	546 (18.2)	682 (22.8)	54 (1.8)	9 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.0)	3 (0.1)	234 (7.8)	2,997 (100.0)
	上益城	2,502 (71.3)	207 (5.9)	3 (0.1)	2 (0.1)	106 (3.0)	5 (0.1)	539 (15.4)	9 (0.3)	16 (0.5)	1 (0.0)	19 (0.5)	98 (2.8)	3,507 (100.0)
	八代	834 (14.9)	311 (5.6)	4 (0.1)	0 (0.0)	36 (0.6)	0 (0.0)	7 (0.1)	4,233 (75.8)	18 (0.3)	11 (0.2)	5 (0.1)	123 (2.2)	5,582 (100.0)
	芦北	353 (15.8)	16 (0.7)	2 (0.1)	2 (0.1)	12 (0.5)	0 (0.0)	5 (0.2)	384 (17.2)	1,372 (61.3)	22 (1.0)	1 (0.0)	70 (3.1)	2,239 (100.0)
	球磨	758 (17.6)	15 (0.3)	1 (0.0)	0 (0.0)	28 (0.7)	1 (0.0)	8 (0.2)	169 (3.9)	14 (0.3)	3,115 (72.5)	13 (0.3)	175 (4.1)	4,297 (100.0)
	天草	1,188 (23.9)	253 (5.1)	3 (0.1)	2 (0.0)	48 (1.0)	1 (0.0)	0 (0.0)	14 (0.3)	12 (0.2)	2 (0.0)	3,291 (66.2)	157 (3.2)	4,971 (100.0)
	その他	228 (5.5)	19 (0.5)	47 (1.1)	1 (0.0)	17 (0.4)	13 (0.3)	1 (0.0)	18 (0.4)	27 (0.6)	17 (0.4)	5 (0.1)	3,769 (90.6)	4,162 (100.0)
合計	40,179 (55.0)	3,525 (4.8)	2,209 (3.0)	1,014 (1.4)	4,337 (5.9)	731 (1.0)	980 (1.3)	5,152 (7.0)	1,542 (2.1)	3,233 (4.4)	3,519 (4.8)	6,683 (9.1)	73,104 (100.0)	

熊本県(平成21年度)

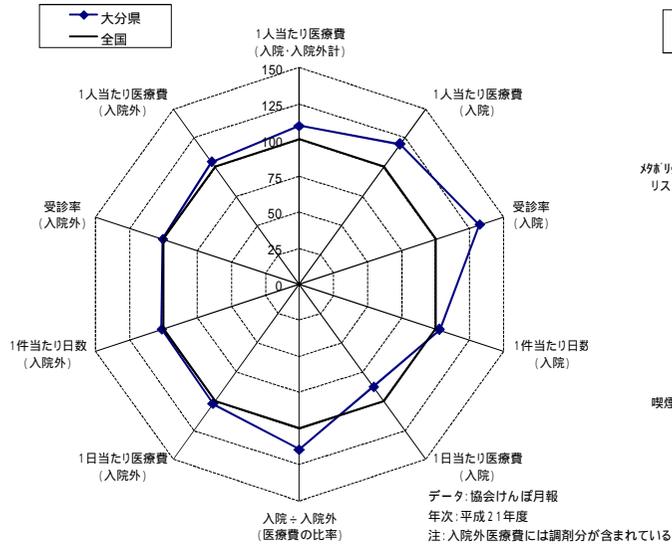
熊本県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



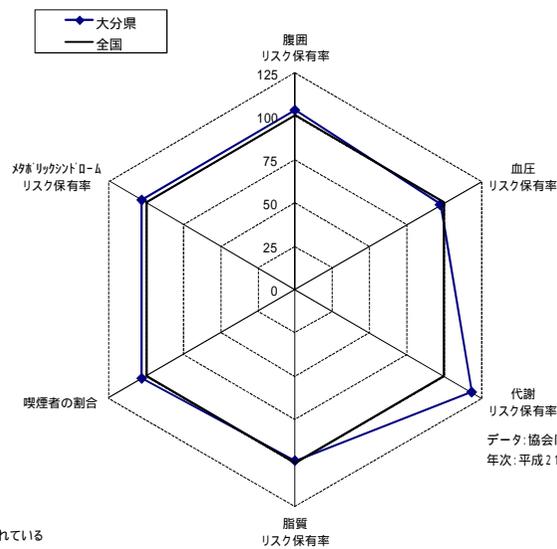
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

大分県(平成21年度)

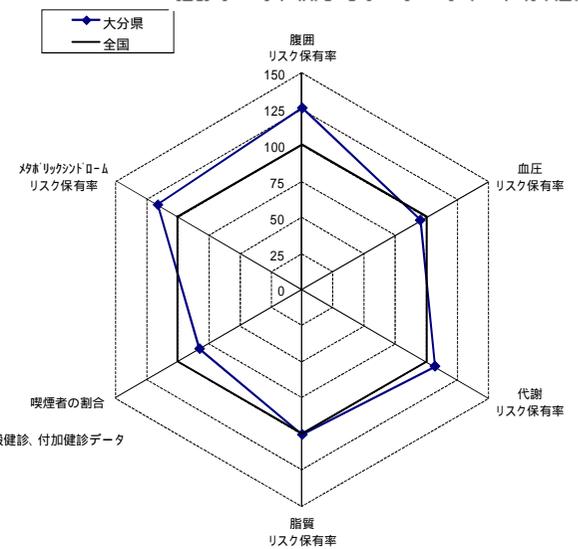
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

大分県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.3%
2	他の消化器系の疾患		5.4%
3	虚血性心疾患		4.7%
4	骨折		3.5%
5	良性新生物		3.4%
6	統合失調症及び妄想性障害		3.3%
7	他の損傷及び他の外因の影響		3.0%
8	他の神経系の疾患		2.9%
9	脳梗塞		2.6%
10	他の心疾患		2.4%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.0%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

大分県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.9%
2	糖尿病		6.6%
3	腎不全		4.5%
4	喘息		4.4%
5	他の急性上気道感染症		3.7%
6	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		3.7%
7	他の消化器系の疾患		2.5%
8	アレルギー性鼻炎		2.4%
9	皮膚炎及び湿疹		2.3%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			22.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成21年度
注: 医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

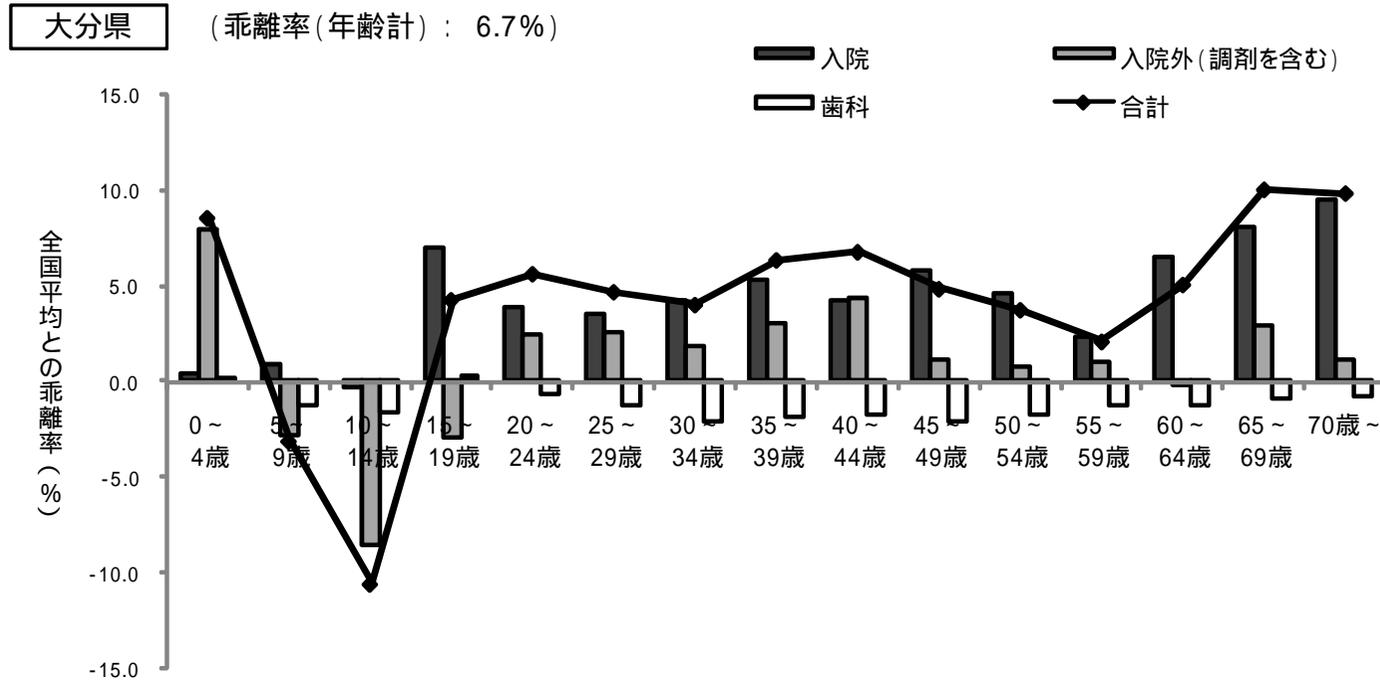
大分県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

健診の指標	大分県			全国		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
メタボリックシンドロームのリスク保有率	13.8%	18.9%	4.2%	13.4%	18.4%	3.6%
腹囲のリスク保有率	35.4%	46.6%	14.7%	33.8%	45.1%	11.8%
血圧のリスク保有率	38.3%	44.1%	27.6%	39.7%	45.3%	29.0%
脂質のリスク保有率	27.6%	35.0%	14.0%	28.0%	35.4%	13.9%
代謝のリスク保有率	16.9%	21.8%	7.9%	14.6%	18.3%	7.4%
喫煙者の割合	37.6%	50.0%	14.6%	38.1%	48.7%	17.6%
BMIのリスク保有率(参考)	28.1%	32.7%	19.7%	26.5%	31.1%	17.6%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)	21.3%	28.4%	8.2%	22.1%	29.3%	8.2%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)	6.1%	8.7%	1.3%	5.8%	8.2%	1.1%

データ: 協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次: 平成21年度

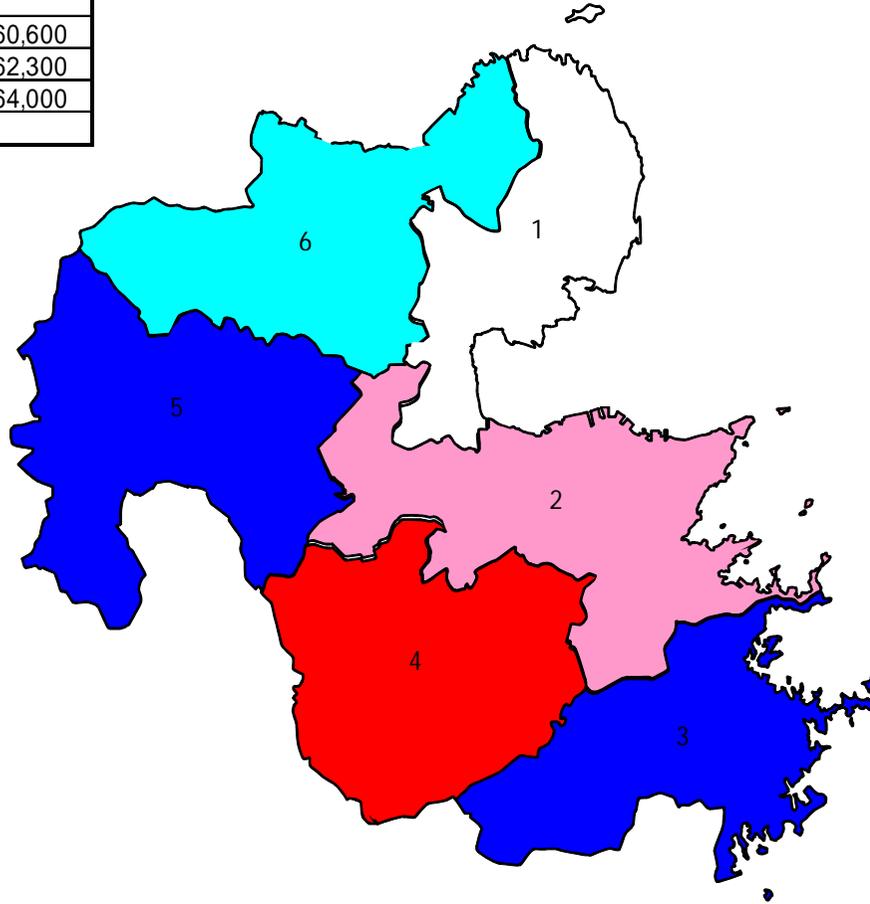
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



大分県(平成21年度)

大分県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 158,900
158,900 ~ 160,600
160,600 ~ 162,300
162,300 ~ 164,000
164,000 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
大分県	159,033
1 東部	162,073
2 中部	162,896
3 南部	150,338
4 豊肥	164,021
5 西部	155,106
6 北部	159,341
その他	127,698

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

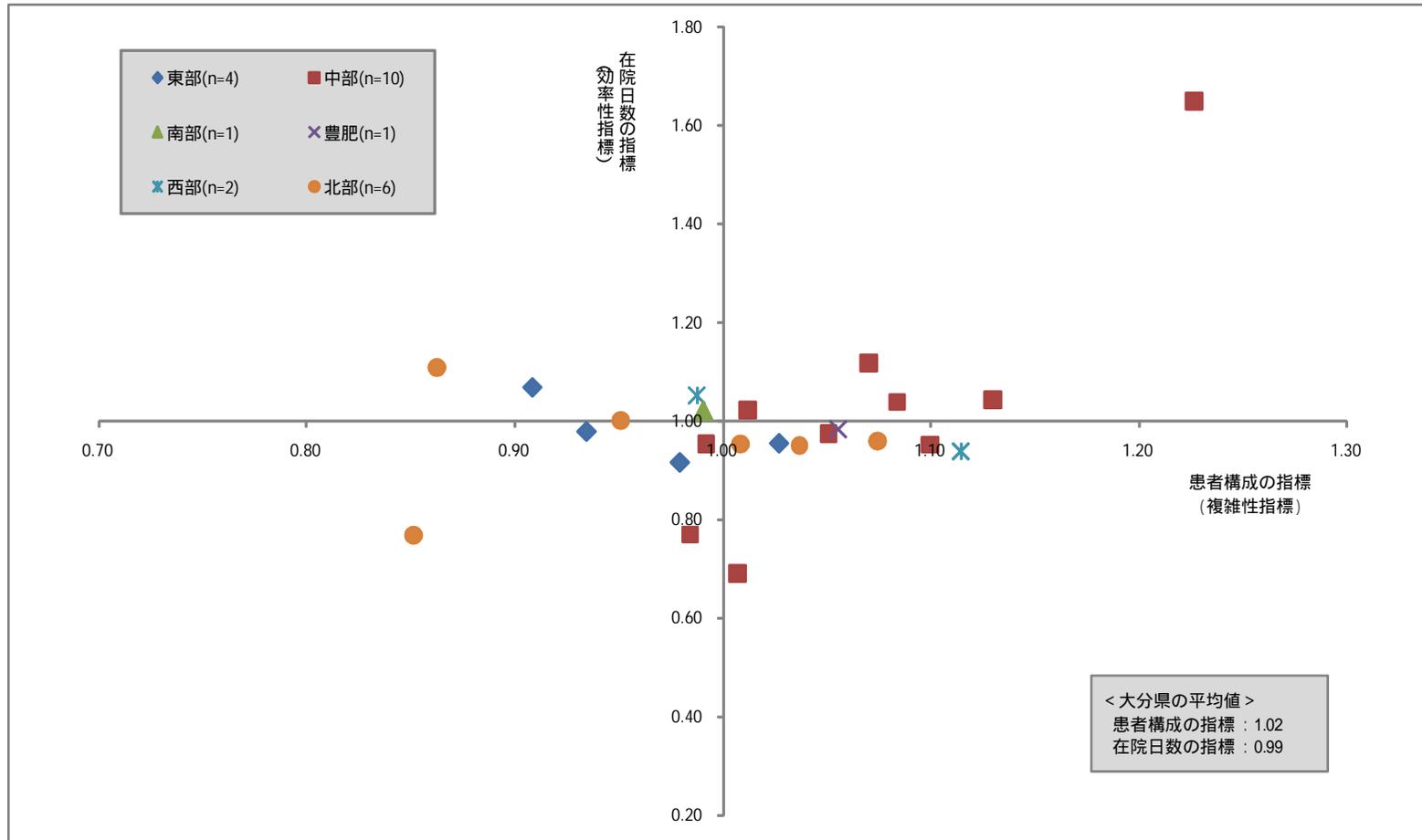
大分県(平成21年度)

大分県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)							合計
		東部	中部	南部	豊肥	西部	北部	その他	
加入者 住所 地 (二 次 医 療 圏)	東部	7,187 (79.8)	1,379 (15.3)	10 (0.1)	7 (0.1)	16 (0.2)	130 (1.4)	276 (3.1)	9,005 (100.0)
	中部	1,133 (4.5)	22,622 (90.3)	128 (0.5)	156 (0.6)	51 (0.2)	77 (0.3)	874 (3.5)	25,041 (100.0)
	南部	103 (2.9)	1,041 (28.9)	2,225 (61.8)	88 (2.4)	8 (0.2)	4 (0.1)	134 (3.7)	3,603 (100.0)
	豊肥	92 (3.1)	1,384 (46.2)	11 (0.4)	1,375 (45.9)	7 (0.2)	5 (0.2)	124 (4.1)	2,998 (100.0)
	西部	232 (5.1)	499 (11.1)	0 (0.0)	4 (0.1)	2,802 (62.1)	84 (1.9)	888 (19.7)	4,509 (100.0)
	北部	920 (14.0)	728 (11.1)	1 (0.0)	5 (0.1)	95 (1.5)	4,026 (61.5)	776 (11.8)	6,551 (100.0)
	その他	43 (1.4)	100 (3.3)	15 (0.5)	8 (0.3)	38 (1.2)	232 (7.6)	2,609 (85.7)	3,045 (100.0)
	合計	9,710 (17.7)	27,753 (50.7)	2,390 (4.4)	1,643 (3.0)	3,017 (5.5)	4,558 (8.3)	5,681 (10.4)	54,752 (100.0)

大分県(平成21年度)

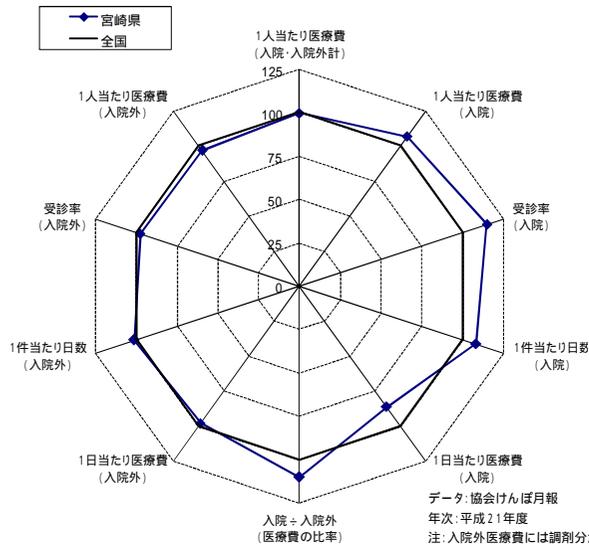
大分県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



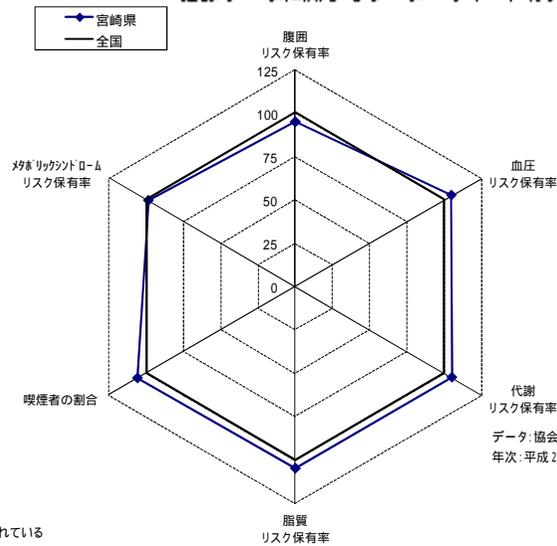
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

宮崎県(平成21年度)

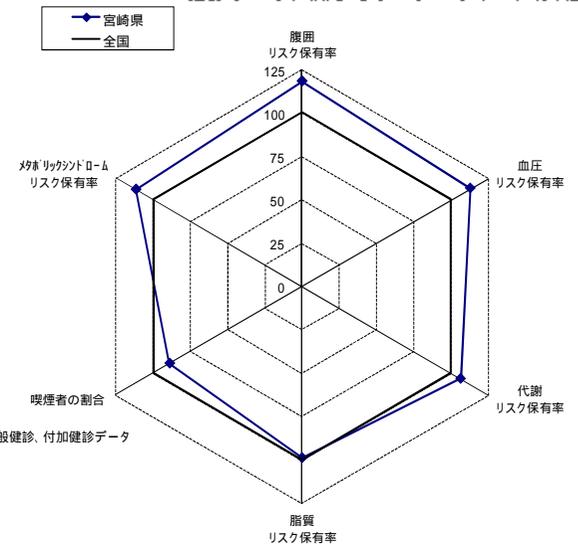
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

宮崎県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.7%
2	他の消化器系の疾患		4.7%
3	虚血性心疾患		4.6%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.9%
6	他の損傷及び他の外因の影響		3.3%
7	他の心疾患		3.0%
8	妊娠及び胎児発育に関連する障害		2.8%
9	他の神経系の疾患		2.8%
10	骨折		2.8%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			14.3%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

宮崎県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		12.3%
2	喘息		5.3%
3	糖尿病		5.1%
4	他の急性上気道感染症		3.4%
5	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		3.0%
6	腎不全		2.9%
7	皮膚炎及び湿疹		2.9%
8	他の呼吸器系の疾患		2.6%
9	アレルギー性鼻炎		2.3%
10	屈折及び調節の障害		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.4%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成21年度
注: 医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

宮崎県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

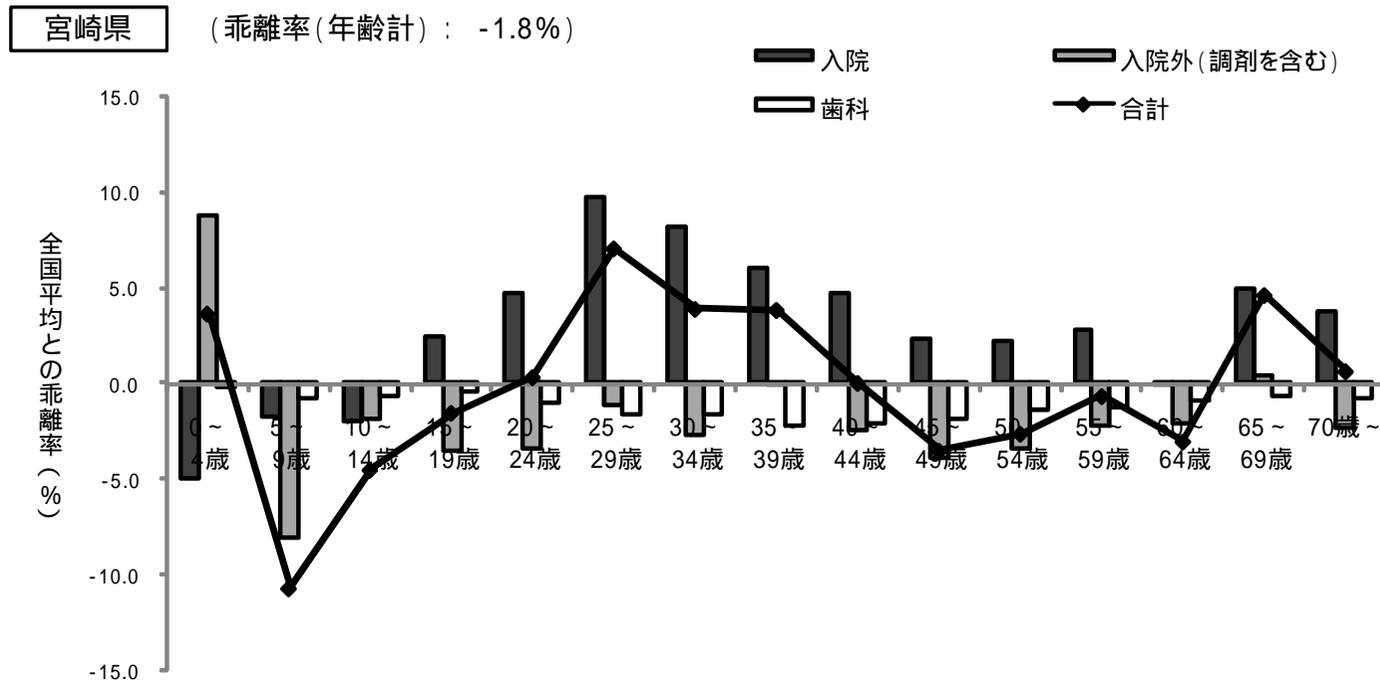
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

宮崎県		
全体	男性	女性
12.5%	18.2%	4.0%
31.1%	42.8%	13.9%
41.5%	47.5%	32.7%
27.7%	37.2%	13.8%
14.7%	19.3%	7.9%
37.1%	51.7%	15.6%
27.0%	31.8%	19.9%
22.5%	31.6%	8.9%
5.5%	8.4%	1.3%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ: 協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次: 平成21年度

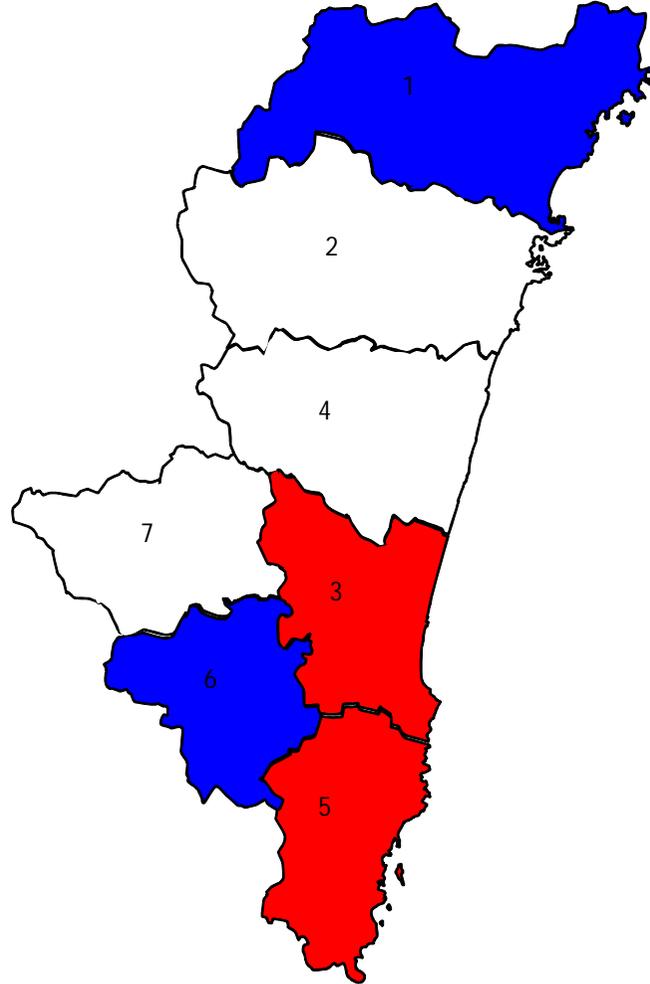
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



宮崎県(平成21年度)

宮崎県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

■	~ 146,100
■	146,100 ~ 146,800
■	146,800 ~ 147,500
■	147,500 ~ 148,200
■	148,200 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
宮崎県	146,114
1 宮崎県北部	137,507
2 日向入郷	147,397
3 宮崎東諸県	152,410
4 西都児湯	146,918
5 日南串間	148,275
6 都城北諸県	141,553
7 西諸	147,000
その他	125,323

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

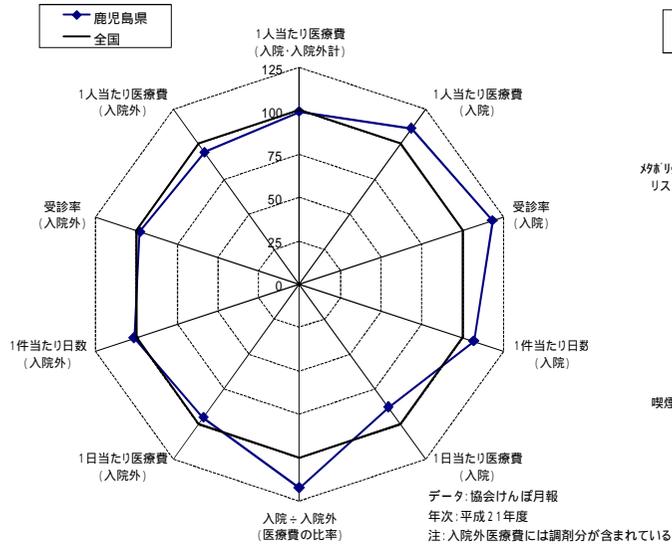
宮崎県(平成21年度)

宮崎県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

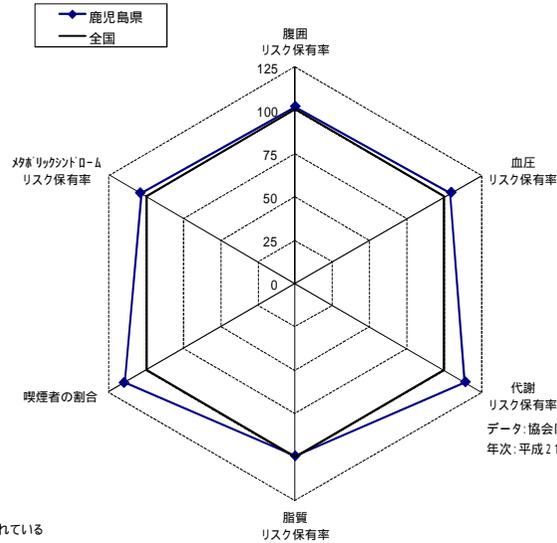
		医療機関所在地(二次医療圏)								合計
		宮崎県北部	日向入郷	宮崎東諸県	西都児湯	日南串間	都城北諸県	西諸	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	宮崎県北部	4,222 (76.8)	190 (3.5)	289 (5.3)	80 (1.5)	0 (0.0)	30 (0.5)	5 (0.1)	681 (12.4)	5,497 (100.0)
	日向入郷	1,253 (31.5)	1,931 (48.5)	450 (11.3)	60 (1.5)	2 (0.1)	43 (1.1)	2 (0.1)	241 (6.1)	3,982 (100.0)
	宮崎東諸県	1,460 (9.9)	20 (0.1)	12,226 (82.6)	124 (0.8)	82 (0.6)	172 (1.2)	60 (0.4)	666 (4.5)	14,810 (100.0)
	西都児湯	351 (9.0)	116 (3.0)	2,080 (53.1)	1,143 (29.2)	46 (1.2)	18 (0.5)	6 (0.2)	154 (3.9)	3,914 (100.0)
	日南串間	218 (7.8)	1 (0.0)	293 (10.5)	2 (0.1)	2,000 (71.9)	111 (4.0)	3 (0.1)	155 (5.6)	2,783 (100.0)
	都城北諸県	482 (6.1)	5 (0.1)	376 (4.7)	0 (0.0)	35 (0.4)	6,284 (79.3)	92 (1.2)	652 (8.2)	7,926 (100.0)
	西諸	205 (6.4)	4 (0.1)	449 (14.0)	4 (0.1)	17 (0.5)	461 (14.3)	1,726 (53.7)	348 (10.8)	3,214 (100.0)
	その他	35 (1.8)	11 (0.6)	56 (2.9)	1 (0.1)	7 (0.4)	311 (16.1)	26 (1.3)	1,490 (76.9)	1,937 (100.0)
	合計	8,226 (18.7)	2,278 (5.2)	16,219 (36.8)	1,414 (3.2)	2,189 (5.0)	7,430 (16.9)	1,920 (4.4)	4,387 (10.0)	44,063 (100.0)

鹿児島県(平成21年度)

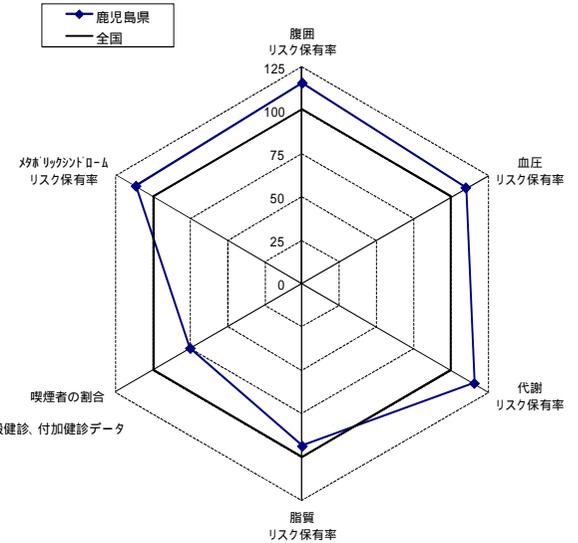
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

鹿児島県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.4%
2	他の消化器系の疾患		4.7%
3	虚血性心疾患		4.7%
4	良性新生物		3.6%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	妊娠及び胎児発育に関連する障害		3.3%
7	統合失調症及び妄想性障害		2.9%
8	骨折		2.9%
9	他の神経系の疾患		2.8%
10	他の心疾患		2.7%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			13.8%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

鹿児島県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.9%
2	糖尿病		5.8%
3	喘息		4.4%
4	腎不全		4.3%
5	他の急性上気道感染症		3.8%
6	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		3.1%
7	皮膚炎及び湿疹		2.5%
8	アレルギー性鼻炎		2.4%
9	他の呼吸器系の疾患		2.4%
10	急性気管支及び細気管支炎		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.9%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

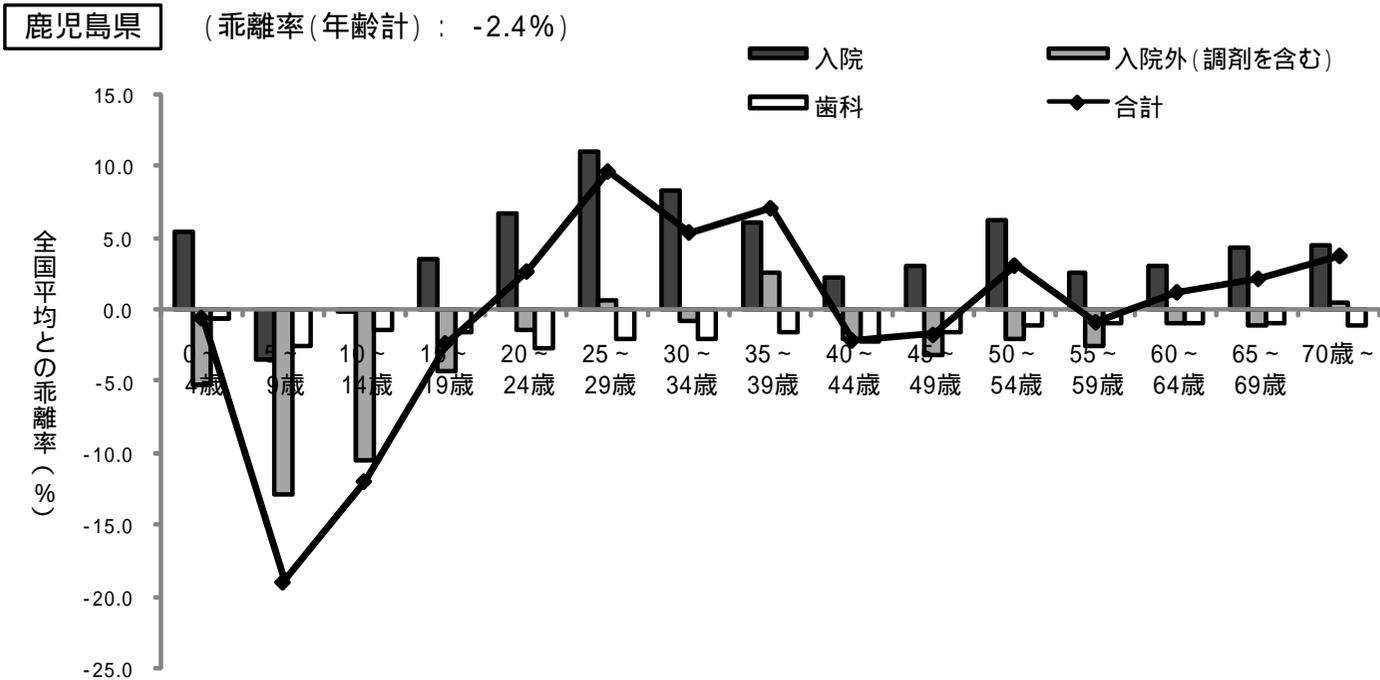
鹿児島県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

健診の指標	鹿児島県			全国		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
メタボリックシンドロームのリスク保有率	14.2%	19.1%	4.1%	13.4%	18.4%	3.6%
腹囲のリスク保有率	35.3%	45.9%	13.5%	33.8%	45.1%	11.8%
血圧のリスク保有率	42.2%	47.3%	31.8%	39.7%	45.3%	29.0%
脂質のリスク保有率	28.0%	35.2%	13.1%	28.0%	35.4%	13.9%
代謝のリスク保有率	16.9%	20.9%	8.6%	14.6%	18.3%	7.4%
喫煙者の割合	41.9%	55.8%	13.2%	38.1%	48.7%	17.6%
BMIのリスク保有率(参考)	28.5%	32.2%	20.7%	26.5%	31.1%	17.6%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)	22.8%	29.6%	8.7%	22.1%	29.3%	8.2%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)	7.1%	9.7%	1.8%	5.8%	8.2%	1.1%

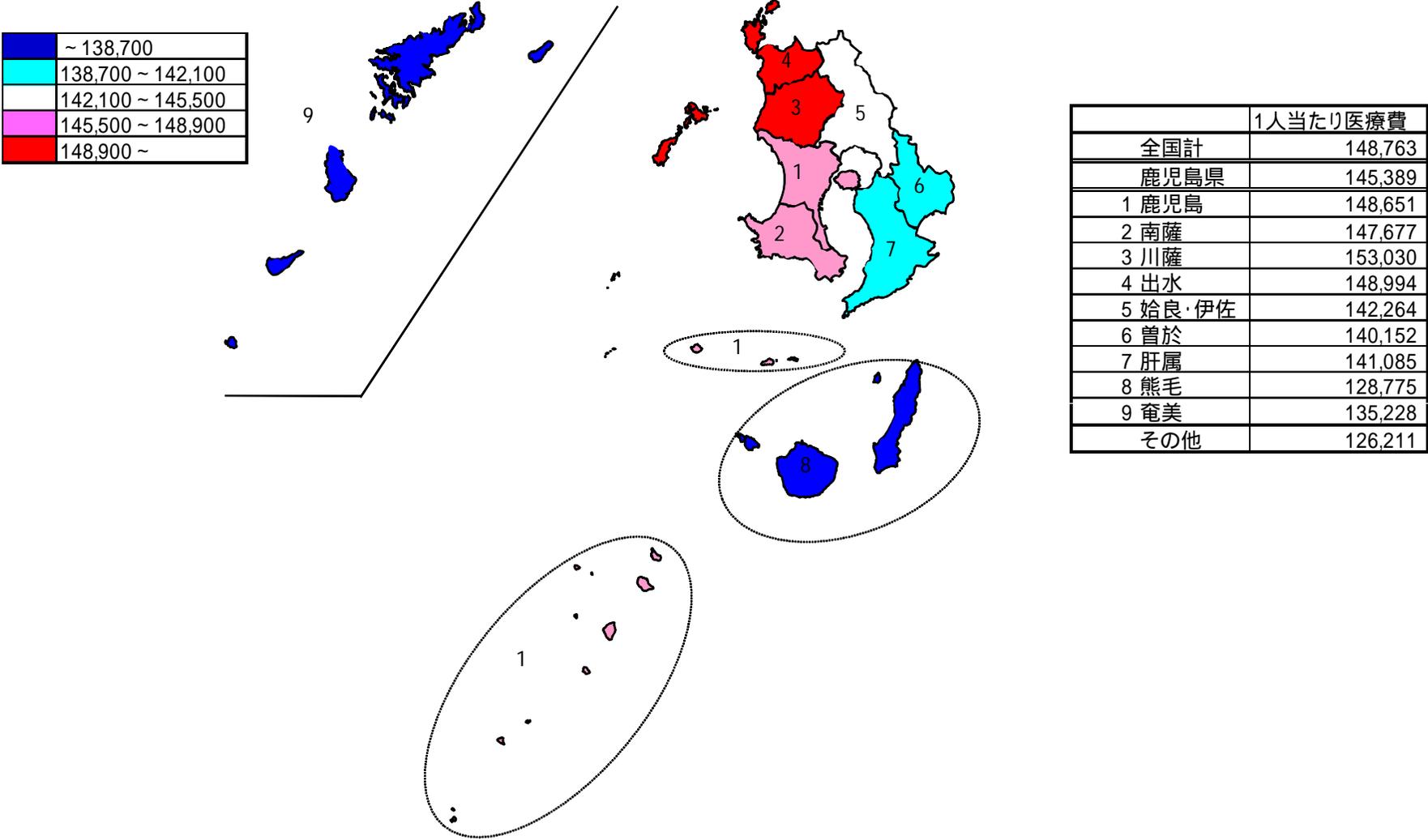
データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



鹿児島県(平成21年度)

鹿児島県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)



注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

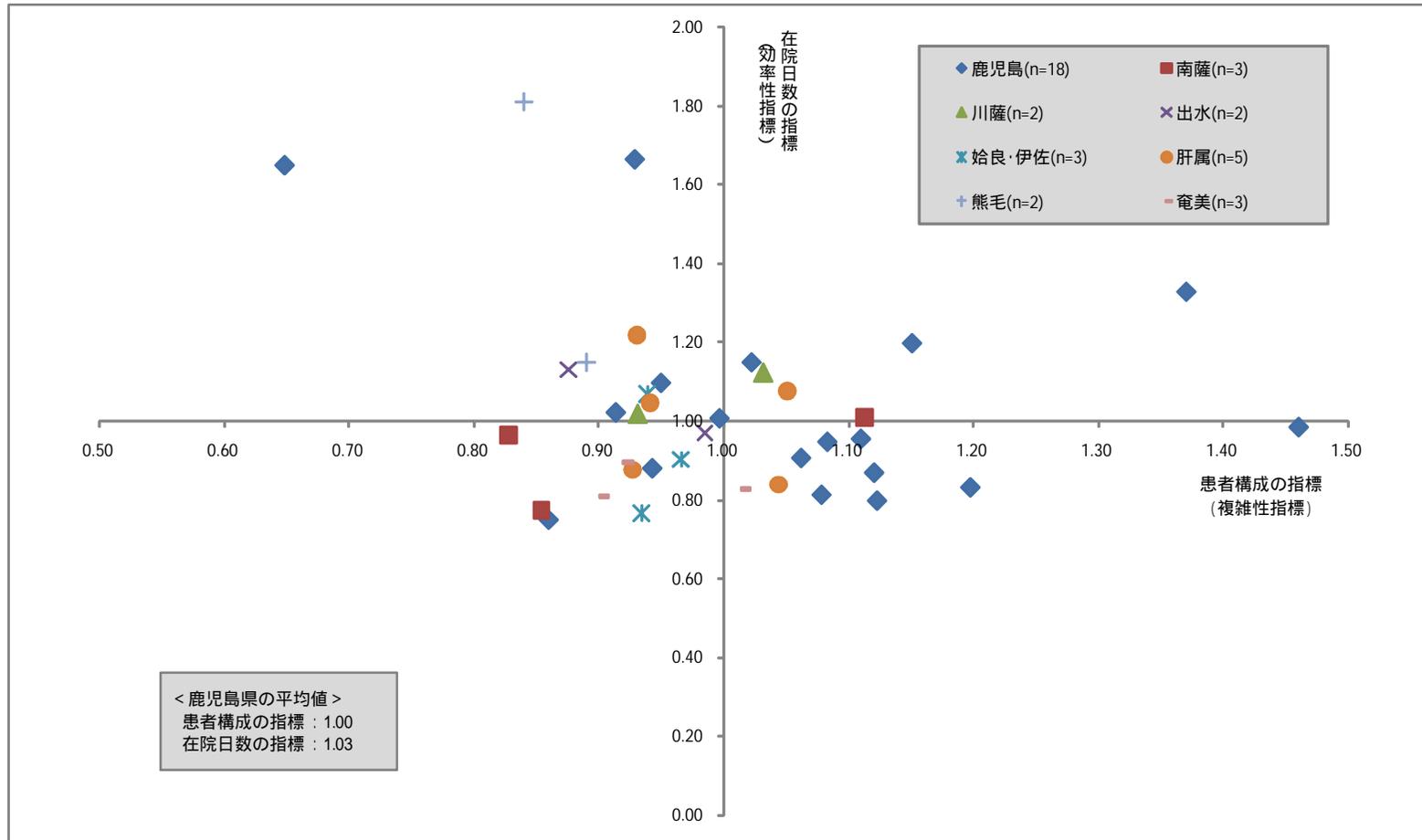
鹿児島県(平成21年度)

鹿児島県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)										
		鹿児島	南薩	川薩	出水	始良・伊佐	曾於	肝属	熊毛	奄美	その他	合計
加入者住所地 (二次医療圏)	鹿児島	26,438 (90.9)	362 (1.2)	447 (1.5)	28 (0.1)	611 (2.1)	9 (0.0)	94 (0.3)	25 (0.1)	45 (0.2)	1,015 (3.5)	29,074 (100.0)
	南薩	2,457 (41.5)	3,201 (54.1)	18 (0.3)	4 (0.1)	74 (1.3)	0 (0.0)	11 (0.2)	4 (0.1)	5 (0.1)	142 (2.4)	5,916 (100.0)
	川薩	1,551 (29.2)	20 (0.4)	3,248 (61.2)	35 (0.7)	214 (4.0)	0 (0.0)	10 (0.2)	2 (0.0)	0 (0.0)	224 (4.2)	5,304 (100.0)
	出水	655 (19.1)	12 (0.3)	224 (6.5)	1,826 (53.1)	68 (2.0)	0 (0.0)	3 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	649 (18.9)	3,437 (100.0)
	始良・伊佐	2,447 (29.4)	23 (0.3)	56 (0.7)	15 (0.2)	5,132 (61.7)	8 (0.1)	28 (0.3)	1 (0.0)	12 (0.1)	592 (7.1)	8,314 (100.0)
	曾於	416 (13.3)	8 (0.3)	10 (0.3)	1 (0.0)	140 (4.5)	542 (17.4)	866 (27.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1,139 (36.5)	3,122 (100.0)
	肝属	1,237 (20.7)	17 (0.3)	20 (0.3)	0 (0.0)	207 (3.5)	44 (0.7)	4,105 (68.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	346 (5.8)	5,976 (100.0)
	熊毛	811 (43.6)	2 (0.1)	1 (0.1)	0 (0.0)	20 (1.1)	0 (0.0)	7 (0.4)	927 (49.9)	2 (0.1)	88 (4.7)	1,858 (100.0)
	奄美	708 (17.9)	0 (0.0)	2 (0.1)	0 (0.0)	34 (0.9)	0 (0.0)	6 (0.2)	1 (0.0)	2,771 (70.0)	434 (11.0)	3,956 (100.0)
	その他	111 (3.5)	9 (0.3)	10 (0.3)	5 (0.2)	32 (1.0)	31 (1.0)	21 (0.7)	3 (0.1)	5 (0.2)	2,987 (92.9)	3,214 (100.0)
合計	36,831 (52.5)	3,654 (5.2)	4,036 (5.8)	1,914 (2.7)	6,532 (9.3)	634 (0.9)	5,151 (7.3)	963 (1.4)	2,840 (4.0)	7,616 (10.9)	70,171 (100.0)	

鹿児島県(平成21年度)

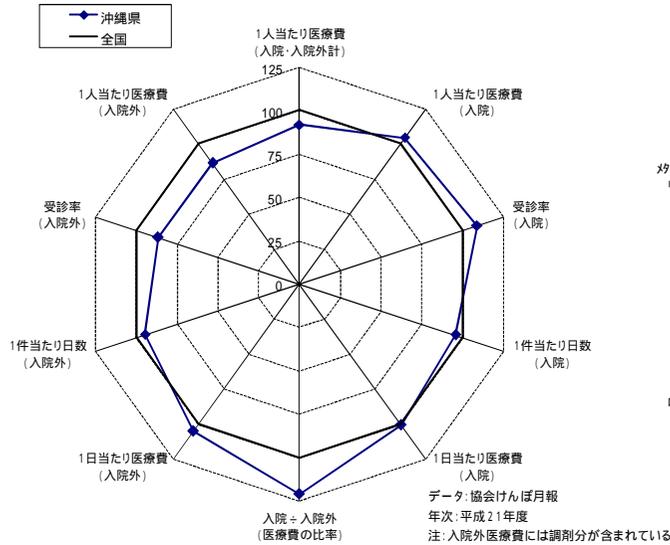
鹿児島県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



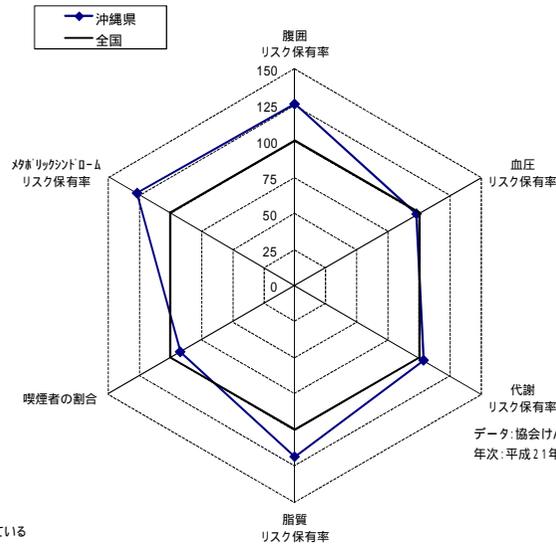
- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

沖縄県(平成21年度)

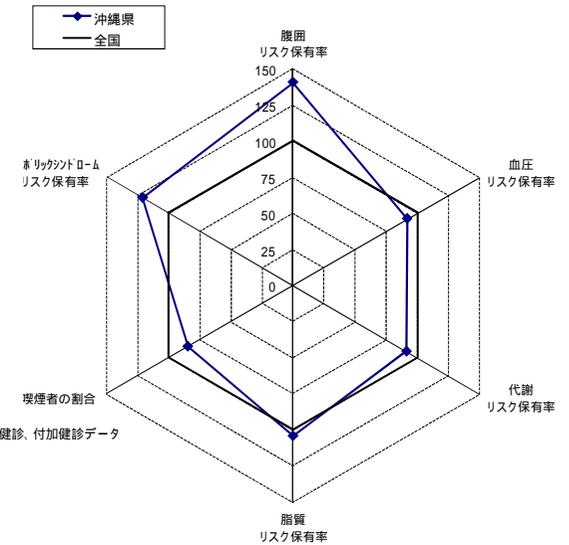
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

沖縄県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の妊娠、分娩及び産じょく		6.3%
2	他の悪性新生物		5.3%
3	他の消化器系の疾患		4.5%
4	統合失調症及び妄想性障害		3.5%
5	骨折		3.5%
6	他の心疾患		3.2%
7	他の神経系の疾患		3.0%
8	良性新生物		2.9%
9	虚血性心疾患		2.9%
10	他の損傷及び他の外因の影響		2.9%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			11.4%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

沖縄県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.6%
2	糖尿病		5.6%
3	喘息		4.8%
4	他の急性上気道感染症		4.7%
5	腎不全		4.4%
6	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		3.6%
7	他の呼吸器系の疾患		2.6%
8	皮膚炎及び湿疹		2.3%
9	他の眼及び付属器の疾患		2.2%
10	急性気管支及び細気管支炎		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.8%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成21年度
注: 医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプトが含まれている
注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

沖縄県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

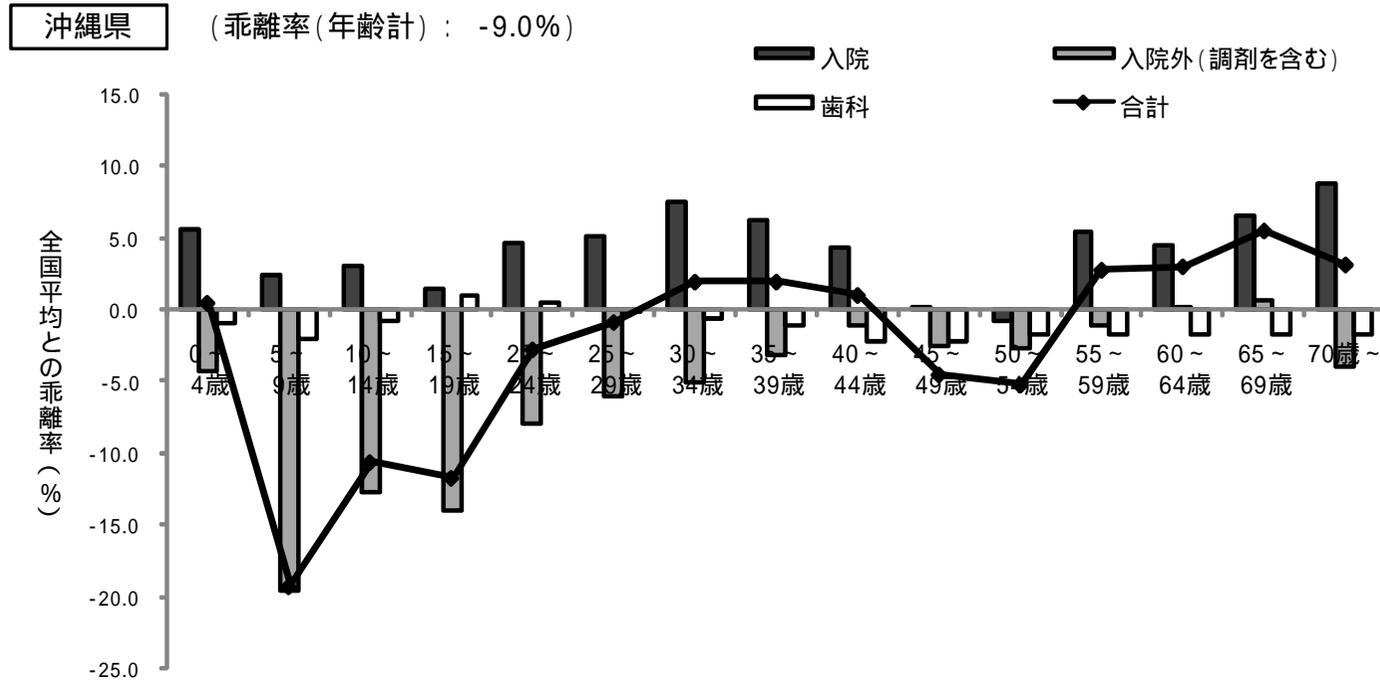
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

沖縄県		
全体	男性	女性
16.2%	23.4%	4.4%
41.3%	56.5%	16.5%
37.8%	44.6%	26.7%
31.5%	42.0%	14.5%
14.4%	19.1%	6.8%
33.5%	44.9%	14.9%
37.3%	44.5%	25.4%
26.4%	36.3%	10.3%
6.9%	10.1%	1.6%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)

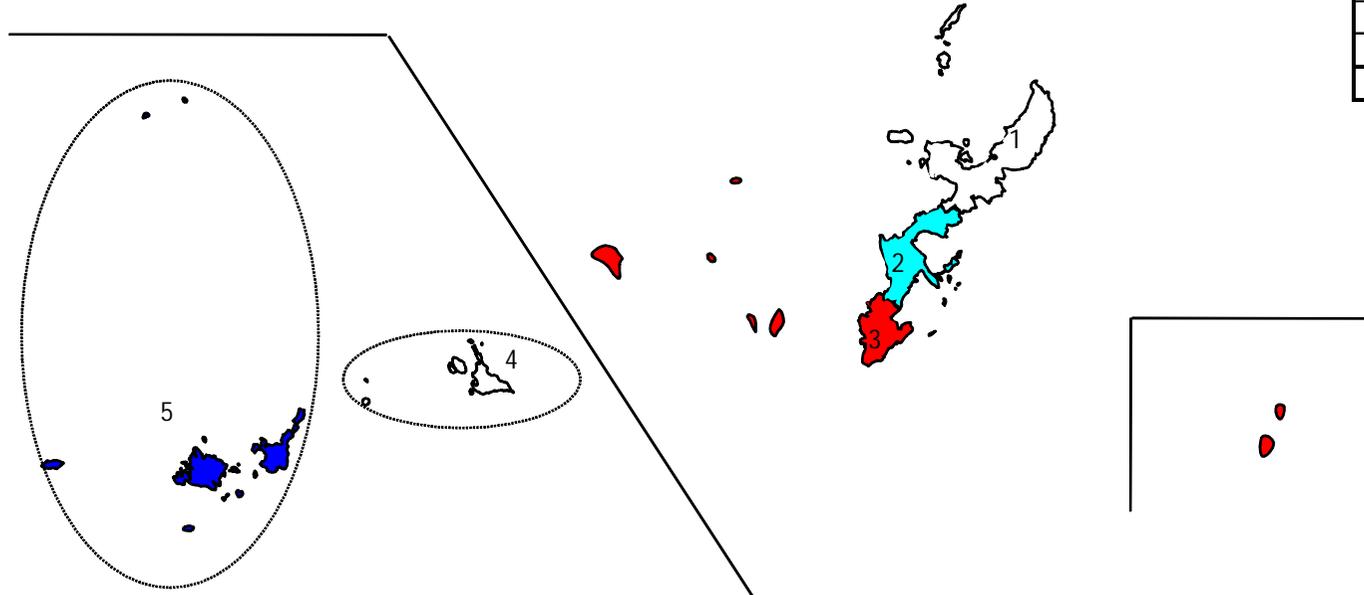


沖縄県(平成21年度)

沖縄県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

■	~ 127,000
■	127,000 ~ 129,600
■	129,600 ~ 132,200
■	132,200 ~ 134,800
■	134,800 ~

	1人当たり医療費
全国計	148,763
沖縄県	134,821
1 北部	130,992
2 中部	127,339
3 南部	140,624
4 宮古	129,771
5 八重山	124,317
その他	110,921



注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

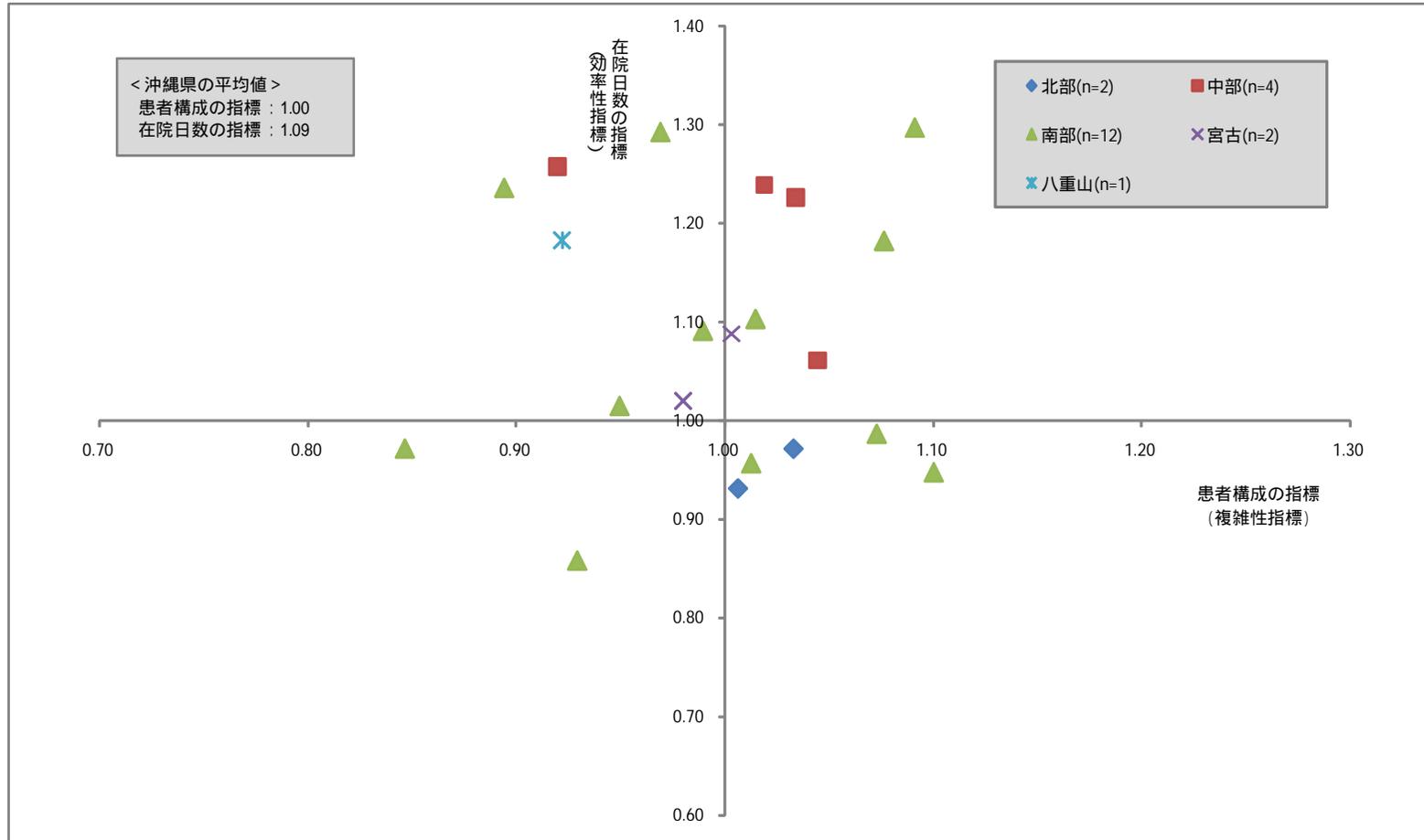
沖縄県(平成21年度)

沖縄県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)						
		北部	中部	南部	宮古	八重山	その他	合計
加入者住所地 (二次医療圏)	北部	2,687 (66.7)	655 (16.3)	599 (14.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	85 (2.1)	4,026 (100.0)
	中部	181 (1.1)	11,958 (74.0)	3,700 (22.9)	10 (0.1)	10 (0.1)	294 (1.8)	16,153 (100.0)
	南部	142 (0.5)	2,553 (9.1)	24,730 (88.3)	37 (0.1)	12 (0.0)	542 (1.9)	28,016 (100.0)
	宮古	0 (0.0)	214 (11.1)	424 (22.0)	1,193 (61.9)	14 (0.7)	83 (4.3)	1,928 (100.0)
	八重山	16 (0.8)	89 (4.4)	326 (16.0)	5 (0.2)	1,475 (72.6)	121 (6.0)	2,032 (100.0)
	その他	8 (1.9)	15 (3.6)	48 (11.5)	0 (0.0)	8 (1.9)	338 (81.1)	417 (100.0)
	合計	3,034 (5.8)	15,484 (29.5)	29,827 (56.7)	1,245 (2.4)	1,519 (2.9)	1,463 (2.8)	52,572 (100.0)

沖縄県(平成21年度)

沖縄県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7～12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くかかる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くかかる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さ(効率性)を表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

[参考]

医療費データについて

- ・レーダーチャートの医療費、平均加入者数は、協会けんぽ月報による実績(平成21年4月～平成22年3月)である。
- ・傷病別、年齢階級別及び二次医療圏別の医療費は平成21年4月～平成22年3月分のレセプトの集計値であり、年齢階級別と二次医療圏別の平均加入者数は各月末の加入者情報の集計値である。
- ・都道府県別の医療費は加入者の事業所所在地の都道府県毎に、二次医療圏別の医療費は被保険者の住所地の二次医療圏別にそれぞれ集計したものである。
- ・年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率は、以下の計算式により算出している。
年齢階級別乖離率 = (当該都道府県の年齢階級別加入者1人当たり医療費 - 全国平均の年齢階級別加入者1人当たり医療費) ÷ 全国平均の年齢階級別加入者1人当たり医療費 × 100
= $\sum \{ (\text{当該都道府県の年齢階級別・診療種別加入者1人当たり医療費} - \text{全国平均の年齢階級別・診療種別加入者1人当たり医療費}) \div \text{全国平均の年齢階級別加入者1人当たり医療費} \times 100 \}$
- ・上記式の下線部分が年齢階級別乖離率の診療種別寄与度となり、各年齢階級で診療種別寄与度を合計すると当該年齢階級の乖離率となる。

DPC対象・準備病院のデータについて

- ・患者構成の指標(複雑性指標)及び在院日数の指標(効率性指標)は、それぞれ以下の計算式により算出されたものである。
患者構成の指標 = 当該病院のDPC(診断群分類)別平均在院日数を全国平均と同じにした場合の当該病院の平均在院日数 ÷ 全病院の平均在院日数
在院日数の指標 = 全病院の平均在院日数 ÷ 当該病院のDPC別患者割合を全国平均と同じにした場合の当該病院の平均在院日数

健診データについて

・集計対象データは、平成21年度末に35歳以上75歳以下に達し、1年間継続して協会けんぽに加入した被保険者が平成21年度中に受診した生活習慣病予防健診(一般健診、付加健診)データのうち、特定保健指導レベルが判定不能でないもの(35~39歳の特定保健指導レベルは40歳以上の階層化の方法に準じて判定)とし、リスク保有者割合等の分母は、特に断りのない場合、当該リスクの判定が可能なデータの総数としている。

メタボリックリスク保有率は、かつ ~ のうち2項目以上に該当する者の割合(分母は集計対象データ総数)

腹囲のリスク保有率は、内臓脂肪面積が100cm²以上の者(ただし内臓脂肪面積の検査値がない場合は、腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上の者)の割合

血圧のリスク保有率は収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、または高血圧に対する薬剤治療ありの者の割合

脂質のリスク保有率は中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、または脂質異常症に対する薬剤治療ありの者の割合

代謝のリスク保有率は空腹時血糖110mg/dl以上(ただし空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c 5.5%以上)、または糖尿病に対する薬剤治療ありの者の割合

喫煙者の割合は問診票において喫煙者であると回答した者の割合

BMIのリスク保有率はBMI(肥満度)が25以上の者の割合

脂質(中性脂肪)のリスク保有率は中性脂肪 150mg/dl以上の者の割合

脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率はHDLコレステロール 40mg/dl未満の者の割合